

「欠席0を更新中です。今でも週2回のテニススクールを続けながら、勉強も成績は一度も落ちることなく上昇を続けています。メリハリしっかりつけて、両方頑張っています」

「いつもありがとうございます。今日、娘が学校に行きました！『昼まで頑張る』と自分で決めて、先程、元気に、嬉しそうに帰って来ました。『メチャ楽しかった、みんな優しかった。』と涙ぐむ娘を見て、思わず抱きしめてしまいました。つい数日前まで『学校に行きたいけど、こわい。身体が動かない』と泣いていた娘が、『冬休み前に一度でも登校する』という目標を立て、実行できた事は、大きな前進だったと思います。継続登校に向けて、これからが本当の不登校対応かもしれない…と、思っています。今後も木村様からいただいたご指導内容を実践できるように頑張ります。」

「月曜日、木曜日、金曜日と朝からきっちり学校に行きました。今日（月曜日）の修了式も朝からいきました。月曜日と木曜日は、朝自分で降りてきて、金曜日と、月曜日は、朝いつものように声をかけるとほぼ即座に起きて来ました」

「夏休みになり、二人が受験生の生活を過ごしています。まさか、こんなに受験に向かうなど、一年前には思いもしなかったことです。」

「月曜日から毎日朝から登校してます。どうも、近々に球技大会があるようです。そのサッカーのクラス練習が毎日あるようで、そちらで盛り上がっている感じです(^)」

「息子は、志望校を決定し、その直後模擬試験を受けました。結果は、志望校の合格偏差値をはるかに超える好成绩で、志望校を変更するかどうか思案中です。息子の意思を最大限尊重したいと思っています。学校に行かなかった頃までの息子は、お昼寝やうたた寝を全くしない子供だったのですが、最近では、疲れるとどこでも眠れる様な体質(?)になりました。夜の寝付きもよく、朝も必要な時間にちゃんと起きてきます。2学期は、体育祭の練習が始まって休まなくなってから、

終業式まで欠席0でした。

この調子で、中学生生活をエンジョイし、新しい進路に自信をもって進めるようサポートしていきたいと思っています。」

「木村様からのメールのお陰で、私は自分のしてきた沢山のミスに気がつきました。教えて頂いた事をノートに書き取り、何度も読み返し、その通りにやってみました。娘が少しずつ家族の団らんに加わるようになり、笑顔も出てきて、本当に魔法のようでした。お陰さまで、禁句だった学校の話が徐々にできるようになり、3年生からは学校に行くと自分で言い出し、なんと今日、終業式に行ってきました！笑顔で元気に帰ってきました！本当に幸せです。ありがとうございます。子供は親の鏡！これからも、この事を忘れずに、なるべくおおらかに笑顔で過ごしていこうと思います。自分だけでなく、他の困ってるお母さんそして先生方にも木村様の教えを伝えていきたいです。本当にありがとうございました」

「いつもお話をありがとうございます。お知らせしたいことがあってご連絡しました。先日、息子が全日制の私立高校に入学致しました！不登校中、高校は行けないものと思っていたようです。私が入試の日程を見せても、破り捨てましたので、その時はそれが息子の気持ちなんだな、いいよ、と思っていました。そんな状態の1月末、主人が中学校より願書をもたらってきたのですが、息子自身が願書に署名したのです。本当にビックリでした。何も語らない息子でしたが、本当は高校に行きたいと思っていたようです。願書を見て、行けるんだ！と実感し、トンネルから原っぱに出たような気持ちになったようです。その頃はまだ昼夜逆転、引きこもりの状態ではありましたが、入試も最期まで退出することなく受けることが出来、合格。本当に本当に頑張ったと思います。合格してからも生活は相変わらずでしたが、色々話をしてくれるようになりました。木村さんは「話を聞く」ということを大切に考えておられ、私もずっとずっと息子が語るのを、待っているようにみせないで、待っていました（笑）最近、「野球部に入ろうかな？」と言っています。夜に少しランニングして、「おれ、タバコも辞めたい、痩せすぎやよね？」と、前向きな言葉も出てきました。不登校になったきっかけが野球でもあったので、

息子の言葉に胸がいっぱいになりました。
筋肉も落ちて痩せてしまいましたので、
まだ不安な気持ちで迷っているようですが、
どちらにせよ、本人が決めることですよね。
何でもいいから好きな事、楽しいことを見つけてくれたらいいなと思って
親はそっと見守るつもりです。
木村さんのTwitterに出会わなければ、今の息子は無かったと思います。
私も考えが変わりましたし、
私が変わった事で、息子が少し変わり始めたのかなと思います。
木村さんには感謝の言葉しかありません。本当に本当にありがとうございます。
これからもレポート、Twitterはチェックしていくつもりですので、よろしくお願
いします。」

「いつもありがとうございます。あれから一月、休まず大学に通っています。」

「木村先生、こんにちは。今日、息子が朝から学校に行きました。
新たな一歩だったような気がします。凄く嬉しかったです。
私の手紙を読んで、何か感じてくれたのでしょうか……。
この素直な気持ちを忘れず、これからも頑張ってみたいです。」

「息子が、夜明け近く一人で散歩に出掛けました。スゴい事です。」

「火曜日より、自宅学習(パソコン)はじめました。
火、水、木と毎日、1時間30分×3講座やっています。」

「どうやら息子は、先週末直前のいつかに、床屋に行っていました。
今年に入って初めての外出です。
ものすごい大きな出来事なので、メールさせていただきます。」

「今日は朝早くから起きて皆と朝食付をとる事ができました！嬉しいです。」

「かたくなだった息子の態度が
徐々に素直になってきたのがわかります。」

「木曜日の夜に、『今日は一晩寝ないでそのまま学校行くわ』と
金曜日朝から学校に行きました」

「昨日、三男が、学校で友達に何か言われたようで、
『明日休む』が出ました。よく話を聞いて、内容を整理して、
腑に落ちない事に関して、『それは、おかしいね』と共感し、
その子と解決できないようなら、先生に話し合いの場を設けて
頂くように、話しました。休んでも仕方がないと思って起こしたら、
学校へ行って、自分で解決してきたようです。
慌てずに、子供達の話の聞けるようになっていると思います」

「結局、お昼近くに学校に行きました。
途中からでも学校に行ける。
以前の息子からは考えられないことですので、それは嬉しかったです。」

「ようやく週1回夕方登校できました。」

「息子はというと、朝はしつこく起こされなくても学校に行けるようになりました。」

「『お母さん、1人で大丈夫だから！』と言って校門に入って行きました。
今日、登校して娘が何を感じて何を決断しても、
それを尊重しようとだけ決めています。
こんな落ち着いた気持ちでいることができるのも、
木村先生のおかげだと思っています。ありがとうございます。」

「学校祭に行けました。
すぐ友達に溶け込み楽しそうにしてました。
全校合唱でも口を大きく開けて一生懸命歌ってました。
途中からでも参加出来たこと、大きかったと思います。」

「いつもありがとうございます。
毎朝届くメールを読んで、
一日の気持ちの持ちよう確かめています。」

実行できているのかよくわかりませんが、
息子が明日からの試験に行くことにしたみたいです。
昨日から少しずつ勉強を始めたようです。
私立の中高一貫校に通っていますが、
この前期末試験は進級や進学に関わる
一つの目安にされるそうで、大事な試験らしいです。
本人もそれを理解した上で「試験は受ける」と言ったので、
意志を尊重して見守っています。」

「先日、子供から『母さんはレベルアップした』と言われ、身内からも
『あなたは変わった。輝いてる』と褒められました。しかも、
子供から『学校に行きたい』という言葉が出るようになりました！」

「定期的に受診している児童精神科の先生に、
お母さんの表情がナチュラルになったと言われました。
次男はたまに欠席しますが長くても二日しか休みません。
休んだ日はゆっくりさせ、おおらかに接するように心がけています。そうすると登校し
ます。」

「木村様の説いておられる『受容と共感』を
心から理解でき始めた時から、
明かりが見えて来たのを感じました。」

「金曜日に担任の先生と進路の話をした息子です。
しっかりと自分の考えを話せ、先生の話も聞いていました。」

「金曜日は、中学校の合唱コンクールがありました。
もちろん、いつもより集合時間が早かったにもかかわらず、
バッチリ出かけて行きました。（私も、観に行きました）」

「今週、息子は1週間休まず学校に行きました。
息子自身が学校に行く事を選んでくれて、
その頑張りに嬉しく思いました。
今日、4人で散歩に出掛けようとしていた時、
担任の先生から電話があり待たせてしまいました。
その待っているとき、お父さんとこんな会話をしたそうです。
『俺、5日 よく行ったな…。ふつうになってきた。』

と嬉しそうにしていたそうです。
そんな息子に、『頑張ったな。ふつうって難しいんだよ。』と言ったそうです。
私もしみじみ、”ふつう“に生活出来る事の嬉しさと難しさを感じました。
何気ない毎日の積み重ねをこれからも無駄にしないように頑張りたいです。
木村先生のお陰でここまでこれました。ありがとうございます。
まだまだフラフラしている私ですが、これからもよろしくお願い致します。」

「学校の事に触れないようにしていたのですが、
今日午前中だけでしたが、学校へ行きました。驚きです」

「だんだん長男の様子が良い方に変化して来ております。
顔色もよくなってきました。本当に、ありがとうございます。」

「一緒にお昼を食べました。とても幸せな時間でした。
最近はお手伝いや授業が忙しいので、
息子と一緒に外食したのは、久しぶりでした。
木村様にご指導頂いたばかりの頃は、なんとか外へ連れ出そう、
気持ちを明るい方向へ向けようと、必死になっていた事が
ふと思い出されました。こんなに静かに当たり前
(心の中も穏やかに)食事ができた事が嬉しかったです。」

「今日は嬉しい報告です。この春、娘が通信制高校を
怒涛の追い上げで卒業し、大学に入学しました。
3月卒業は無理と思っていたのに、凄い量のレポートを短期間で
仕上げ、試験も受け、良い成績だったのはびっくりしました。
本当に努力したと思います。
その時は入試のシーズンも終わっていて、
進学は無理かなと思っていました。
しかし、娘は3月下旬の入試を見つけ合格してしまいました。
(中略)
目標ができたせいか張り切って毎日学校へ通っています。
少し前の昼夜逆転のおうち生活から180度違っていました^^
この3カ月間、親はめまぐるしい展開についていくのがやっと
という感じでした。何が娘をそれだけ動かしたのか解りませんが
本当に嬉しいです。夢を見ている気がします。
これも木村さんのアドバイスのおかげです。
あの時から私が変わり始め、少しずつ娘も変わったんだと思います。
変わったというか、昔の澁刺とした頃に戻ったのかもしれない。
本当に感謝しています。ありがとうございました。」

「英文法と数学の勉強をはじめました。冬眠から覚めたようです」

「昼夜逆転がひどかったんですが
二週間前くらいから治そうと努力していて
最近では朝起きるようになりました。
今週の木曜日には、身長を測りに学校に行きました、
私服だったし、マスクしてたし、保健室だったし、
ほんの5分で帰ってきちゃったんだけど
行こうと決めて行けたことはあの子にとってはすごいことだったと思います。」

「娘は、中学生はたまに学校に行き、
高校からはしっかり学校に行き大学も行きたい！と言っています。」

「先生のメールを頼りに、自分自身変われるように努力しています。
その甲斐があったのか、息子にも変化が見られました。
約二ヶ月の不登校から少しずつ抜けだし、11月半ばから登校し始めました。
まだ週三日のペースで、早退をしてくる日が多いのですが、
学校は楽しいようで、よく話しをしてくれます。
また、自分の不登校を振り返って、どういう心情だったか説明してくれます。
しかし、また気を抜くと、口うるさい母に戻ってしまいそうなので、
先生のメールを読んで、対応を間違いないように気をつけています。
今後ともご指導よろしく願いいたします。」

「小4の娘ですが、夏休み頃からすごくエネルギッシュになり、
保健室登校も安定して、入れる授業も少しずつ増えてきました。
もう休むという選択肢はないようで、10時頃笑顔で登校します。
まだ体力がついていかず、やりたいこととできない自分が
アンバランスで悩んでいます。自分がどうしたらいいのかをすごく考えていて、
次の授業に向けてエネルギーを貯めて動き出そうとがんばっている感じです。
まだ同伴登校ですが、車内で待ったり、用事で出かけたりして、
少しずつ離れていけるようにもなりました。自信が持てることも増え、
「無理、できない」と言わなくなりました。
たくさんの人に支えてもらい、娘は幸せ者です。
もちろん、私も木村さんや学校の先生方に支えて頂き、感謝の毎日です。
まだまだ波もあり、喜んだり、心折れたりですが、がんばります。
ありがとうございます。」

「なんとか自力で五時間目に間にあうように登校し
部活をして帰ってきました。11・15土曜日も、
少し遅れましたが友達が迎えにきてくれた時には
間に合いませんでしたが、部活に自力で行けました。」

「今日から通信制高校に転校して登校しました。」

「今日は職場体験無事に自力で行きました。
朝から声を掛けたらすぐに自力で起きてきました。(すごいことです)
ちゃんに行くまで見届けようと思っていましたが
(私が遅刻して)『どうしても間に合わなかったり無理だと思ったら、
担任の先生に電話してね。』と、電話番号の書いてあるメモを置いて
家をでました。集合時間に間に合うように家を出たようで、
本人からの『ってきます』のメールでわかりました。」

「今日も、ゲームを、ほとんどしませんでした。」

「無事に体験入学を終えて帰ってきました。
感想を聞くと『ふつう』と答えるいつもの息子でした。(笑)」

「昼夜逆転は今はなおって、一緒に食事ができています。」

「最近の息子ですが、前より勉強の話しをするようになりました。
(中略)ある時は、「受検まであと112日。」と突然言い出したり、
学校に掲示してある日にちをちゃんとチェックしてきてるんだなあ、
気にしてるんだなあと感心しました。その気持ちは伝えましたよ。(^^)」

「子どもが2人とも不登校になって7か月近くたちます。
メールの内容を実行するうちに、子どもたちはだいぶ変わってきました。
本当にありがとうございます。」

「朝ごはんをつくってくれたり、通信制高校の資料みたいな、とか、少しずつ動きだしています。」

「息子ですが、昼夜逆転を直そうとしている様子うかがえます。
『日中、時間あるから何かやってみようかな…』と、
独り言のようにつぶやいてみたり、今日は一緒に夕食を食べました。
妹とじゃれあってふざけている様子は、微笑ましい光景です(^)」

「最近娘に変化がありました。また笑顔が戻ってきたのです。」

「部屋はきれいに片づけられ、掃除機もかけられていました。
(中略) これまで、自分から進んで掃除することなどなかったのに。
(これは1年ぶりくらいかもしれません)」

「昼夜逆転が、治ってきたようです。」

「今日の午後、息子の中学校で校内合唱祭がありました。
そこにも普通に堂々と見に行く事ができ、
子供たちの素晴らしい歌声を聞いてきました。
息子の歌っている姿も見ることができ嬉しく思いました。
ママ友とも後ろめたい気持ちもなく楽しく話ができ行って良かったです。」

「木村様が悩み苦しんで得た事を同じように暗闇の中にいる
子供達の心に明るい光を与えて下さっています。
本当に感謝しております」

「今日の木村先生からのメールを読んで、何もしていないように見えても、本人のなかでは葛藤が続いているのだから、成長できることを信じよう！と再認識しました。そんななか、つい先ほど、娘から『学校に行く！』『行きたいと思えるときが来るんだね』『出遅れてしまったけど勉強も追いつけるよね』など次々とびっくりする言葉が飛び出してきました」

した。あまりにも急な出来事で私もどう対応したら良いのか迷ってしまうほどでした。まだまだ一步踏み出したのですが、木村先生の言葉をかみしめて、親子で成長できたらと思っております」

「昨日から喉が痛くてたまらんとっていましたが、朝さっくり起きてきて、学校に向かいました。」

「さきほど、息子が登校しました。いつもありがとうございます！」

「木村さんのアドバイスを受けて私自身の気持ちが楽になりました。どういう進路を子供が選択しても苦しい思いをせずに、受け入れてやれそうです。」

「修学旅行を楽しく過ごし、すぐ次の週の水曜日が実力テストでした。テストは、すべて朝から行って受け、土曜日の参観日は大遅刻で昼前に行きましたが、午後からの参観日は夫婦揃って見に行きました」

「体育祭（26日）の1週間まえくらいから、ほぼ毎日朝から学校に行き、体育祭当日は、リレーに出場、組体操もバッチリ、中学最後の体育祭を楽しむことができたようです。」

「先生のメールを読んでいると、体のあちこちにカットバンを張ってもらったような気分になります。鏡を見ると自分の顔が仏頂面に見えてドキッとします。張ってもらったカットバンが嬉しくて心地よくて、鏡に向かってにっこり笑ってみたりして（笑）こうしていつも笑顔でありたいと思えるようになるのも、先生のメールとお電話のおかげです。ありがとうございます。（笑顔）」

「3ヶ月半不登校の息子が1週間前から登校再開しました。」

「いつもちょうどよいタイミングで、私の疑問に答えて下さるような内容のメールを頂いてびっくりする事が多いです。不思議です。ありがとうございます」

「木村様の言葉は『今』悩み苦しんでおられる親御さんだけでなく、私のように子どもが立ち上がりつつある親にとっても支えになっています。」

「OPowerのお話やバランスのお話を拝読させて頂いて、肩の力を抜いて取り組む事もでき、心を穏やかに保つ事を意識しながら、毎日を過ごせています。毎日同じような生活が続けられる幸せを感じます」

「お陰様で不登校だった娘は不登校を積極的に受け入れてくれる私立の高校に進学し、アートコースでしんどいながらも、同じ経験をした友だちと同じ夢に向かって頑張った結果、私立の美術大学に進学し現在二回生で頑張っています。ソーシャルゲーム会社でのイラストのバイトもしながら、更に夢に向かって頑張っています。」

「木村さんに相談させていただいてから、自分自身も、息子も変化してきたことを実感しています。」

「すべて先生のお力のおかげです。」

「昨日 一昨日からでしょうか。私の考え方が、変わり始めたのに連動するように、息子の取り組む意欲が、ほんの少しずつですが、前向きになっています」

「去年の7月、木村さんに2日間コースの電話講座を受けてから本当に少しずつ娘が私が元気を取り戻してきました。(中略)こんな風に考えられるようになったのも木村さんのお話のおかげです。確実にあれから変ってきた気がするんです。もちろん、いろいろな本を読んだり講座や講演に行ったりしましたがあの電話講座が大きなきっかけになったことは確かです。」

本当にありがとうございます。
あの時、勇気を出して講座に申し込んで本当に良かったと思います。」

「朝、出かけるときに私の顔を見て、
『行ってくるね。ママ、お誕生日おめでとう』
今日は私の誕生日でした。飛び上がる程うれしかったです(^ ^);;」

「相談をさせていただきながら、
自分や子供の変化を実感させていただいています。」

「なるほどー！今までない、発想でした(・・;)」

「昨日の夜は、まだ終わっていなかった英語の冬休みの宿題を
一晩かけてやり終えて、朝から学校に行きました」

「『塾の夏期講習終わったけど、9月からもこのまま行くで、週2回。
行ってもいい?』『9月7日に**高校の見学会に行ってくる』など、
前向きな言葉がポンポン。行動も伴ってます。」

「息子が、自分から取り掛かるようになっていきます。」

「嬉しい話を聞いていただけると、幸せです。
それも一緒に喜んでいただけて…感謝しています。
子供が不登校になったからこそその木村さんとの出会いにも感謝です。」

「何よりも、顔つきが晴れ晴れしてきたように思えます。
実は、この点が母親としてとても嬉しいところです。」

「木村様のご指導を受け始めたばかりの方に、
木村様の素晴らしさをお伝えしたいくらいです。
予言者みたいに思えるタイミングで、いろいろとご指導頂いて、
本当に驚く事ばかりです。」

「しばらく息子が黙っていましたが、木村様のご指導を思い出して、
『沈黙に耐えられなくなって話してしまえば、息子が喋らなくなる、
息子は考えをまとめている。息子の人生だから、息子が決めた
判断が正しい』と考えて、待ちました。息子が、話し始めました。」

「うちの子は学校へ行かなくても、
すごい力を持っているんだと思う事ができました。
私の気持ちが軽くなると娘の気持ちも軽くなったようで
最近外出が多くなり、友達と会う機会も増えました。」

「息子の言葉に涙が出そうになり、顔を反らしてしまいました」

「毎日のメールありがとうございます。
私が元気になり、仕事に気持ちが向くようになってきました。」

「今の息子は、とてもイキイキとしています。（中略）
知り合った方に、『都内の大学に来たら、手伝いなさい』と言われて、
ちょっとプレッシャーだと言いながら嬉しそうです。」

「久々に会話に花が咲いて、
笑顔で息子と会話することができました。」

「子どもは今、よく笑って家ではリラックスした様子です。
夜に二人で散歩かバスケットかサッカーをするようにしています。
土日は不登校のあいだに趣味になった釣りに1回は行きます。」

「木村さんの善意のこころと実行力に敬服いたします。
本当にありがとうございます。」

「自信に繋がるだけでなく、
いろいろなことを感じたのではと思います。また一步、前進です」

「木村様 昨日のメールを拝読させて頂き、涙が出ました。
本当に辛い思いをされて、乗り越えて来られたのだと再度思いました。
それ故に、身を粉にしてまでも、

不登校の家庭を救おうとして下さっているのですね。
毎日欠かさずに頂くメールは、
『今日は、どんな事を書いてられるのでしょうか。
反省させられてしまうのか、ちょっと嬉しくなるのか、
びっくりさせられてしまうのか、新しい課題のご提案があるのか』、
とワクワクしながら開きます。不謹慎かもしれませんが、
ちょうどよい緊張感と共に拝読させて頂いております。」

「朝学校に行くときはいつも、小学校に行く子供たちを見送っている
お母さんたちに、『おはようございます』と元気に挨拶して出かけて
行きます。素敵なことだと思います」

「娘は、今は別室登校で行ける日が増えてきており、
先生からは、表情が良くなったと言っていました。
娘が言うには、『先生から、困っている事はないか、
ってこの前聞かれたけれど、不登校前なら、
宿題が多いとか不満ばかりだったけど、
今は色んな先生が気にかけてくれて、不満は全くないんだ』
とのこと。娘の言葉にも成長を感じました。」

「いつも、電話のときはあっという間に時間が過ぎてしまいます。
自分の話を聞いていただけることでとても安心をいただいています。」

「いじめだけでなく、合わない先生との確執があり、
大変だったようですが、乗り越えてくれました。」

「木村様のやり方にスイッチチェンジしてみると何かが変わりますよ。
ほんとうに。」

「木村様 昨日頂いたメールを拝読させて頂きました。
うまく表現できませんが、多くの葛藤や困難を乗り越えられて、
その経験を隠す事なく私達の為に、話して下さい、
ご指導下さる木村様ですので、感動するのだと思います。
もし、他の方が同じ事を言われても、伝わらないような気がします。
以前にお電話でのご指導頂いた時の事を思い出しました。
なんと表現したらよいかわかりませんが、心に響きます。」

とても暖かいお言葉に、苦しみや悲しみが癒され、
勇気が湧いてきたのを覚えております」

「一番感じているのは、二人からの言葉に、
すごい！！嬉しい！！感動！！などと思うことが、有りすぎです。
話しきれないくらいです。そんなに二人が変わったのでしょうか！？
もしかして、私の感性が良いこと探しのプロになったかな！？
とちょっと思っているこの頃です」

「面白いことや、想像力の感じられる話も増えてきて、
冗談がでるようになり、こっちがまともに受けると
冗談に決まると言ったりします。会話にも、
必要のない余分なことが増えていて、だんだん
こころが辛くなる以前の調子に戻りつつあるような気がします。」

「やっぱり木村さんは、私の心の中を見られる力を持ってると
思うほど、送信される文章を読んで、
その言葉に胸をズバッと打ち抜かれています。」

「なんか肩の力が抜けて、迷いが吹っ切れたのです。昨日のことです。
自分の仕事に今日からすっきり向かい合えるようになりました。
(中略)
子供のことを心から信じられるようになったからかもしれません」

「木村先生の〔不登校対応レポート〕を
印刷して毎日持ち歩いています。」

「親の心配をよそに本当に楽しんでいたようです。(中略)
知らない間に成長しているのですね。」

「実は、不登校の方の親御さんとお話する機会が、今までに何度かありました。最初の頃は、お話を聞くのが精一杯で、(大変なのは、私達だけじゃないんだなあ。頑張ろう)と後で、あれこれ考えていた事を思います。その後、ポツリポツリと同じような状況になった事がありましたが、少しずつ木村様にご指導頂いた事をさりげなくお伝えしたりしていました。(こんなダメな状態なのに、私が偉そうなお話をしてよいのかしら)と思いながらお話ししていましたが、木村様には、恥ずかしくてあまりお伝えしていませんでした。(息子が教えてくれた事が人の為になれるのかな。これは私にとっても素晴らしい財産になる

わ。)と思いながらお話を聞いていました。実は昨日も、そのようなお話になりました。家庭の状態もお子さんの性格も環境も、我が家とは全く異なりましてし、その場にはお母さんしかいらっしゃらなかったのですが、お話を聞いていましたら、その方の子供さんの気持ちやお母さんの気持ちが、とてもよくわかりました。木村様にご指導頂いて感じた事などをさりげなくお伝えしました。大した事を言ったつもりはなかったのですが、そのお母さんが泣いてしまって、『…、結局 私が楽になりたかっただけなんですよね。…自分の事ばかり考えて…。』と言われました。『!!』木村様 ちょっとショックでした↓私が、今までの時間をかけて気付いた事をサラッとと言われてしまいました。でも ちょっと嬉しくなりました(^_^)♪ このご家族が、よい方向に改善してくれたらと思います。木村様が、おっしゃっているように、一つひとつ自分の中で息子や自分の事と重ね合わせたり、確認しながら、ご指導頂いた事が頭の中に浮かんで来ました」

「木村様の Twitter に出会っていなかったら…と考えるとゾッとします。良かったです！いつも救われています。ありがとうございます。」

「今日は体験入塾 1 日目で、『緊張する～』と言いながら行きました。帰ってきてからの感想が楽しみです。」

「息子はこの頃お手伝いをしてくれるようになりました。ご飯の用意を手伝ってくれたり、お皿を食洗機にかけてくれたり。」

「新学期から、クラスと担任が変わり、みんな俺を歓迎してくれるんだよと言ってちょこちょこ登校しています。」

「塾に行くと言い出して最近から通い始めました。息子の『休んだ分を取り戻したい』という言葉信じて、協力していきたいと思います。」

「1 学期の最後の日、夕方でしたが、制服を着て学校に行き、通知表をもらってきました。とても大きな一歩でした。学校に足が向いたこともとてもよかったし、夏休みをより楽しく過ごせるための一歩だったと思います。夏休みは先生が補習をしてくれるということで、

週に1度ですが、学校に通うことになっています。少しずつ進んでいます。」

「息子は大学の前期試験が終わり、先週一週間帰ってきていました。
一人で起きて通えることが、できるかできないか！？
春からずっと、本当に心配しながらの一人暮らしのスタートでしたが、
帰ってきたり、電話やメールがきて、息子の生活を聞く度に、
『よかった…』と喜べることばかりです。
いいこと探しは、探さなくても、息子と話すだけでいっぱいです。
こんな日があるなんて、夢にも思わなかったです。
ここまで支えてくださった木村さんがいたからこそです。」

「木村様の不登校解決の為の生きた情報は
一般ユーザーにとって必要なコンテンツである事は
間違いありません。」

「野球の卒団式の際に、子供から親へのメッセージカードを
もらったのですが、そこには、以下のように書いてありました。
『休んでいる間も、行った時も変わらず支えてくれてありがとう。
高校からもがんばります』このことばにとっても感動しました。」

「木村様、木村様のご家族の方々が、乗り越えられた事、
そしてその経験から、木村様が私達にご指導下さっているから
ですので、言い表せないくらい感謝しております。」

「久しぶりに、一緒に勉強しました。
息子も楽しそうに問題を解いていました」

「息子が、元気に勉強合宿から帰ってきました。
疲れたけど、楽しかったと言っていました。（中略）
1番嬉しそうだったのは、
夜眠れた事と朝起きた事のような感じです。
ご飯はさほど美味しくなかったものの（笑）、
2膳ずつ食べてきたと満足気！！」

「おかげさまで、息子の気持ちは確実に落ち着いてきています。
家族4人でテレビを見ながら笑い、

1時間半もの時間を共有することもできるようになっています。

(大した内容の番組ではありませんが)

避けていた父親とも、笑って話をするようになりました。
ありがとうございます。」

「主人の態度が少し変わってきた気がします。この一週間、
長男に対して感情的になって怒鳴ったりするところを見ていません」

「どんなに大変な時も落ち込んだ時も、乗り越え元気を頂き、
娘も私も良い方向へと向かって来ました事を、
本当にありがたいと思っております。」

「よく笑うようになった、自分の気持ちを最後まで言うようになった…、
将来の夢まで語れるようになった、など、嬉しい変化が見られます。」

「木村様のメッセージが全て頭に入ったわけではありませんが、
それまでのどうしていいのかさっぱりわからない状況が一変しました。
(中略) 木村様のアドバイスを読んでからの息子の変化は、
存在をないものとしたような対応しかしていなかった年子の弟に
『どいて』と声をかけていました。これはすごいことです。」

「娘自身が友達を誘って家に呼んで、出来たパーティー。
中学の部活の友達まで呼べた事は一步前進かなあ。と思いました。
そして何より、パーティーは娘自身、ただ単純に友達と一緒に
過ごせたことが嬉しかったのかなあと、それでいいと」

「昨日の朝刊に、県下の公立高校の来年度の定員が発表されて
いました。息子は、それを真剣に見て、普通科から単位制、
定時制の学校まで入念にチェックしはじめました。
さらには、息子『私学のやつも無いのかなあ』
私『だいぶ前の新聞に載ってた様な気がするなあ』
息子『探してみよ』と、古新聞をひっくり返し始めました。
見つからなかったので、私『ちょっと、(新聞のバックナンバーを)
ネットとかで探してみるわ』 息子『うん、おねがい』
息子が未来を見据えていることがわかり、とても嬉しくなりました。
自分で道を見つけることができるように、
資料集めを手伝うことにしました。」

「木村様にご指導頂いていて、こんなに楽しく、自分の知らない世界を身近に感じられるとは思っていませんでした。ありがとうございます」

「今のところ、我が家の時間は
ゆったりといい方向に流れているように感じます。
私自身がゆったりできているからなのでしょうね」

「いつも、木村さんのメールには、励まされたり、共感したり、
勇気をもらっています。どうも、ありがとうございます」

「ここ数日、私に対応に気をつけるようになってから、少し様子が変わってきました。私が配慮する事で、周りの空気が変わる事がある、変える事もできるのだと実感しました。いつでも上手くはいかないとは思いますが、ちょっとした思いやりの気持ちで、接する事で、お互いに気分よく過ごせるのだと思いました」

「ほぼ毎日！！学校帰りに自習室！！が定着しています。
それだけではなく、塾からテニスのスクールに自力で向かい、
私と6時半にスクールで待ち合わせ、ラケットとシューズを受け取り、
レッスンで汗を流しています。勉強から全く遠のいていた息子が、
塾へ自力で行くなんて、予想外の出来事です」

「不登校の娘、今年度最後の三週間、保健室登校ができました。
そのうち3日短時間でもクラスの中に入ることができました。
大きな前進です。娘の頑張りを認めながら、一緒に頑張ります。」

「自分と同じような、ものの見方をしている方々に会い、
自分自身を肯定出来てきているように思えました。
今の状態になってよかったと思っているし、非常に貴重な人生経験をさせてもらっている事を私としても喜んでいと伝えました。
(中略) 息子の成長を感じました。ありがとうございます。」

「いつもためになるお話をほんとうにありがとうございます！」

「先生と勉強のことになどいろいろ話をしているようです。
勉強の進め方についての相談もしているとのこと。

「『真っ白な問題集を眺めててもどこがポイントかわからない』
というので、友達のノートを写させてもらってポイントを確かめようと
アドバイスしました」など、勉強だけでなくいろいろな面で
サポートしてくださっています。感謝。感謝」

「改めて、様々な親に対して、このサービスを提供されている
木村さんが、すごい方だなあと、只々感心してしまいました。
少なくとも、私のように感謝で一杯の親が大半だと思います。」

「夫が不機嫌そうなときも、
やっぱり木村先生の言葉を思い出しています。
はじめは『絶対そっちが悪い』と決まって思うのですが、
時間がたつと『ま〜いいか』と思えるようになります。
その境地に至るまでは、できるだけ口数を少なくしています(笑)」

「6月7日のメールについてですが、
前日にあった事を見ていらっしやったかのような感じがしまして、
またまた驚いてしまいました」

「今、ふりかえって良い方向に向かっているのは、本当に木村さんのおかげです！
出会えたことに感謝です！
もし、あのまま木村さんに出会えなければ、
今どうなっていたらと思うと恐ろしくなります。
私達家族を救っていただき、本当にありがとうございます！
これからも実行し続け、小さな変化を積み重ねて、
息子が自分の足で歩き出すサポートをしていきます。
これからもよろしくお願いします m(_ _)m」

「起こしてと言うようになり、朝ごはんを食べる回数が増えて、
1日に2食だったのが、3食の日もちらほら出てきました。
以前は眠れないといい、12時過ぎても起きていましたが、
10時半過ぎると寝る時間だと決めてるらしく、2Fへ行き、
そして私が寝室に行く12時頃にはぐっすり寝てるが多くなってきました。」

「今回の『元不登校の友人』は、目から鱗でした。（中略）
息子は『誰とでも気軽に仲良くなる』タイプです。
少なくともそう見えます。ヘラヘラしながら、嫌な人をうまくかわして、
いつの間にか仲良し風（！）になっています(笑)
小学校からそうでしたが、youtube 上でのやりとりを見てても
やっぱりそうです。私にはできないことです。これも彼の才能でしょう。
あ～やっぱり大丈夫だわ、うちの息子！！（笑）」

「先週は『やることがない・・・』とつぶやいていたのですが、
今週は『〇〇してみたい！』と前向きなことをいい始めました。
他人を思いやる行動も、ちらほら見られるし、
普通にテレビを見て、普通に遠慮なく感想を言い合って
会話ができるうれしい週末でした。」

「家に帰ると『疲れた～』と言いますが、
その表情は嬉しそうで充実感さえ感じます。
ご飯も前より食べれるようになりました。
『お腹減った～』と帰ってきます。」

「木村様にご指導頂いて、気づいた事がたくさんありましたが、
今回は、今までぼんやりと考えてはいましたが、
原因がわからなかったモヤモヤが晴れました。」

「今日は通信制高校の面接を受けてきました。
最初に見学したところに決めました。
いろいろと迷いましたが、
家庭教師の先生の話から随分ふっきれた様です。
時間的に融通のきく学校にして、
浮いた時間で大学受験の科目を絞り勉強しようと
家庭教師の先生が言ってくれたのでがんばってみる事にしました。
友達も作りつつ勉強もして大学に行くには、
今の選択がいいと判断したようです。」

「考え方が、まるで逆でした！
目からウロコというか夢から醒めたというか
頭殴られたみたいというか…ものすごい感動の衝撃でした。」

「私、思うんです。息子のおかげで、不登校のおかげで、
木村さんに出会えたおかげで、私は新しい人生をもらった、って。
確実に何か動いた、何か変わった。（中略）
いっぱい楽しんで、がんばってみます(^ ^)
木村さんには本当に本当に本当に感謝してます！」

「おはようございます！いつもありがとうございます！
おかげさまで私も息子も気持ちが楽になってきています。」

「木村さんとのお付き合いは、
娘の不登校問題という点だけではなく、
私自身の人間形成の改善に繋がっていることを
実感しております。本当に本当に感謝しております。」

「今朝はコーヒーを飲んで比較的早く起きました。
久々に朝ごはんも食べました！」

「子供は以前より話しが多くなり、
自分がどういう状態なのか説明しはじめました。」

「娘の部屋が最近はきれいなんです。
もともと男の子の部屋かと思う程ちらかった部屋でした。
不登校になってからは本当にきれいと思う日は
数えるくらいしかありませんでした。
パジャマを畳んだ事など皆無だったのに、
畳んであるのを見てびっくりしました。（畳んでない日もありますが）
些細な事ですが変わり始めてる。もちろん褒めましたよ。」

「マイナス発言が、かなり減っています。
そういえば、今日は言わなかったみたいと、思う日も出て来ました。」

「木村先生のおかげで、本当に娘との関係が変わって来ました。
まず、私が本当に落ち込まなくなりました。
娘をしっかり見て、既成の枠にとらわれずに
彼女の成長を見守って行きたいと、思います。」

「よかれと思っていた事が木村さんのおかげで
自分の視野の狭さから息子の行動を思考を止める事だと
気づく事ができました。」

「息子の様子ですが、今朝は8時頃部屋からでてきました。
娘の話したと6時すぎには起きていたということでしたが。
しばらく昼夜逆転だったので、朝食を食べる息子を久しぶりにみました。
炊きたてのご飯とお味噌汁。
湯気越しに見る息子の顔はとても穏やかです(^ ^)
その後はただただ雑談(^ ^;;あまりに楽しくて、大笑いして、
仕事に遅れそうになり、焦りましたが…
自分でちゃんと考えて、昼夜逆転を直したんだろうなと思うと、
息子の強さを感じます。」

「昨日からのもあもあで『通信制高校のことをはなしていい?』
が題材になっていますね。
うちと同じような時期にある親御さんのお話しです。
とても興味深く読んでおります。」

「木村さんの毎日のメールでのお話しに
色々な考え方を教えて頂いております。
不登校の時期があってもこんなに立派な大人になれるんだと
希望をもつことができました。」

「息子は、お正月明けから、週一登校をきっちりこなしています。
今週のノルマは、昨日こなしましたが、
明日が面接の練習だそうで、明日も行くそうです。
塾は、欠かさず行っています。
自宅勉強は、やったりやらなかったりですが、塾の先生に、
受験は大丈夫そうだと言って頂いておりますので、

気持ちの安定の方が重要だと思っています。
高校生活に希望を持っていますし、
週一でも登校する勇気に驚きと喜びを感じています。」

「保健室登校も安定し、波はあるものの
教室に入れる科目も増え、給食～昼休みも楽しく過ごせるようになりました。
今週に入り「少しずつ登校時間を早くしようと思う」と言い、
時間や時間割を意識するようになりました。
自分で決めて行動するって大切ですね。
小さいけど一生懸命自分でいろいろなことを考えていたんだなあと、
改めて子供の力のすごさを感じました。
そして、子供のペースより自分のペースで考えすぎていることに反省し、
もあもあの内容を改めて読み返す大切さを感じました。
日々葛藤に苦しんでいる私ですが、学校の先生方にも恵まれ、
笑顔が増えている娘を見て、小さな変化を心から幸せに感じています。
これからもどうぞご指導下さい。よろしく申し上げます。」

「家の中が明るくなりました。
息子はもちろん、主人や娘の表情が穏やかになっている感じがします。
おはよう、おやすみ、いってきます、ただいま、ありがとうございます完璧です（笑）
（中略）まだ、ゲームや音楽などの好きなことの話しぐらいですが、
「母さん」「母さん」と呼ばれる回数が増え、家事が進まず、すごく幸せです！」

「先生、本当にありがとうございます。
“信じる力”の大きさを感じています。
本当に人は些細なことで強くなれるんですね。
私も木村先生のように、子供自身の力を信じて
これからも応援していきたいです。」

「娘の状態が改善してきて、大変ありがたく思っています。
ありがとうございました！」

「今週の火曜日に配信して頂いた内容は、すぐ娘のことだとわかりました。
このメールの配信で、凄く勇気付けられました。ありがとうございました。
木村さんの教えの1～8の根幹を心がけねばと改めて思いましたし、
もう少し続くであろう道のりを、例え長くても短くても娘と一緒に歩いて行こうと思ひ

ました。」

「木村様の預言通り!?!、嬉しいお知らせがあります。
息子が昼間に自転車が出掛けるようになりました!!
コンビニや、近くのサイクリングロードなど距離も遠くまで行くようになりました!!
さらに、今年を担当の先生が熱心な方で、
新学期が始まってから毎日通ってくださり、
会うのは拒否していますが、先生からの課題をやったんです!!
それで勢いづいたのか今自主的に数学の勉強をしています(T__T)」

「私にとって木村さんとの出逢いは最高のものでした。
子供に対してはもちろんですが、職場の人間関係に対しても、
たいへん役立っています。まさにこれだ!と思う毎日です。」

「この頃、気づけば、娘の私を呼ぶ声が、
優しい、甘えた口調になっていて嬉しいです。
今日は友達が来るから、こんな髪型にして…と言われ、
髪を結うのが楽しかったです。」

「子どもはようやく平日も自転車で一人で家から出れるようになり、
自分でほしい本を買ってきたようです。」

「高校の体験入学2校行って来ました。
『勉強しないとな…』とか、
出席日数をどうにかしないといけないような発言が出てきました!
高校の雰囲気や部活動体験で良い影響があったようです。」

「ほんの些細な事ですが良い変化だなと思う事が出てきました。
前の私なら見逃していたかもしれません。
子供は考えていない様で凄く考えています。
幼児の様に甘えるので、つつい子供だからと思いがちですが、
私が同じ歳の時よりはるかにしっかりしています。
心配なんてとんでもない、改めて大丈夫と思いました。(中略)
子供の心が穏やかだとほんのささいな事から
不登校が好転するとおしゃってましたが、親の方もそうでなんだなど。

心が穏やかだとほんのささいな事から色々気づく事もあるのだなど。」

「まったく知らない子に、自分が変わってあげる気づかいもできて、
見ていて嬉しくなりました。」

「修了式の後、先生に勧められて、
クラスに入り 10 分間くらいの終わりの会に参加して来ました。
父親にも褒めてもらい、会話も増えて来ました。」

「今、以前に頂いたメールを貪るように読み始めました。
仕事の合間も手が空くと、少しの間でも読んでいます。
なんだかわからないのですが、
モリモリと元気になって来るのが、わかります^^
何やってたんだろう 私 迷ったり、悩んだりしたら、
以前からのメールを読み返せばよかったのでした。」

「英語にもきちんと通い、お昼はほとんど自分で作っています。
(中略) 国語の勉強ということで、わからない単語を調べ
手帳に書いて勉強しています。」

「いつもと同じような毎日を繰り返しているように感じていましたが、
ふと少し前の自分を振り返ってみますと、考え方や言動も
変わっている事に気がつく事があります」

「息子に自信がつくような事が、どんどん続いています。」

「夏休み中、息子は、自分で決めた勉強を、
一人もくもくと？外出したりしながらやっているようです。
不在中にそっと部屋をのぞくと、
夏休みの計画表に、やったことを書いてあったりして、
一生懸命に取り戻そうとしているんだな、すごいなと感じました。」

「月曜から昼夜逆転が治っていました。」

「『学校に行っても行かなくても、選ぶのは（決めるのは）息子自身だと……。』
今朝起こす時に、そう思って声かけしたら自然と起こす事ができ
息子もすんなり起きて学校に行きました。（中略）
昨日までは、機嫌をとって声をかけていたのかも。
その声が、不自然すぎて気持ちが悪かったのかも……。笑）
そんなふうに思いました。」

「やるべきことをやり、上手くいかない時もありますが、
ダメダメ！と切り返しが早くなった自分を褒めつつ、
少しずつ前進している事を感じる出来事が増えてきました。
まだまだ幼い息子ですが、暖かくなり田んぼに舞う蝶が
日に日に仲間を増やすように息子の外出も日に日に増え、
また行動範囲も少しずつ広がり、
今日は同級生がたくさん集まる夕方の公園に、
絶対に会うのが嫌で近づかなかったのに、
『行ってくる！』と元気よく出掛けて行きました。驚きました。
不登校になって4ヶ月ぶりに会った友達と2人で仲良く遊んでいました。
そして、毎日必ず外に出て運動をしています。
2、3時間サイクリングに近所を探検したり、
最近山登りがしたいと言うので家から近い山々を制覇している最中です。
私は足腰が筋肉痛ですが、息子は元気元気！
登り切った時の達成感はスゴイもので、
これが言われている成功体験に繋がるのかな？と思いながら、
息子の目標は京都の山を登り切り、富士山を目指し、
最終目標はエベレストだそうです…同行できる体力があるか心配…。
なぜ山登りをしようと思ったのか聞いてみると、
なんと運動になるからとのこと。
スゴイですね、ちゃんと大切さを理解して考えてるんですね。
息子が私の元にやって来てくれたのは、
私を成長させてくれる為だと思えるようになりました。
ありがとうございます。
電話相談の最後に木村さんがおっしゃられた一言です。
『自分の子どもには学校に行っても行かなくても
どっちでもいいって言いますよ。』
このことがずっと印象に残っていて、
その言葉が私の不登校対応にプラスに働いています。
説得力があります。
ビジネスをされていて世の中の急速な変化を目の当たりにされてる
木村さんだからこそ言えるのかなと。
それを知ってる親に育てられた子どもは

幸せな人生を歩むんだろな…って思います。
そんな両親でありたいと思えるようになった今回の不登校です。
まだまだ不登校ですが、不登校＝心の病気ではなく
不登校＝心の成長という図式を頭に入れて、
子どもと共に不登校ライフを満喫したいと思います。
長文失礼しました。ここまで読んで下さりありがとうございます！」

「ツイッターからこちらの存在をしりました。
1ヶ月ほど私だけ、スマホから毎日拝見していました。
先日、主人にも転送して「読んでみて」と話をしました。
もやもやがスッキリしたと言ってました。私も同じです。」

「『これは子供の損になるか、得になるか』の損得勘定のヒント、
ありがとうございます。『子はかすがい』ともいいますし、
子供がいなくて独立した個人同士だったらもうありえないよなと思う
ことも、『子供のためなら一』って親は踏ん張れるものなんですよね。」

「少しずつですが、着実に前に進んでいるようにおもいます」

「とてもいい表情をしています。ふと不安がよぎる時は、
過去の息子の最悪の表情を思い出しています。
あの頃とは別人のようです。
私達の気付かないところで人生の幅を広げているようです。」

「木村様にご指導頂いて、変わった自分に改めて気づきました。
ありがとうございます。」

「昨日頂いたメールを読ませて頂いて、ハッとしました」

「学校の話がちらほら出ます。
行く行かないじゃなく、文化祭がどうかあたりさわりのない話です。
間近になれば又話の内容が変わって来ると思うので、注意深く聴こうと思います。」

「人の話を聴かない」ということが、自分では意識できていなかったです。
こういう状況になった元凶は私なのですね。
そういうところを変えていきたいと思いますので、
これからも、どうぞご指導のほど、よろしく願いいたします。」

「英語のワークを4ページ進めました。2週間ぶりくらいの勉強でした。」

「去年と違い、今年の夏休みは、

2人が2人ともに部活に熱中する熱い毎日でした。(中略)

朝、4時半に「時間だよ」の、たった一回で起きて自分で準備を確認して出かけました。

(あんなに起こすことが大変だった息子からは考えられません…)

(中略)先週からの登校刺激は必要?不要?を読んで、不登校対応の根幹の順序をしっかりと確認できました。

順序を意識して、新学期からも過ごしていこうと思います。」

「今日の電話相談、ありがとうございました。

先生とお話した後、最近のもやもやした気持ちや

迷っていた気持ちがはっきりと分かり

なんだかスッキリとした気持ちになりました。」

「先日は遅い時間にも関わらず、

話を聞いていただきましてありがとうございました。

勉強をする気持ちがなくなってしまう、

悩んで悩んでイライラした時期があった息子ですが、

金曜日と今日15分たらずですが、タブレット教材をしました。」

「息子は、昨日から2泊3日の勉強合宿に行きました。(中略)

1日5~6時間程、勉強するようです。

先生からの連絡はないので、頑張っているのだろうと思います。

どんな感じに戻ってくるのか楽しみです。」

「毎日メールありがとうございます。二月は英語塾の週一回休まず行きました。

料理を練習し始めました。オムライス、チャーハン、ペペロンチーノ、

プリンなどを作りました。一人暮らしの準備だそうです。」

「何時も読ませていただき不登校の対応することに遣わせていただいています、

もう少し自分が賢ければ子供たちもこんなに苦労せずに済んだのに

とくやまれますが何時も自分によく読むようにと言いつけています」

「急に塾まで車で送って欲しいと言われて、送迎してきました。（中略）
皆勤賞が続いています。あまり無理をさせないように見守ろうと思います。」

「私にとって、木村様とのお電話は折れそうになる心の支えになっています。愚痴を言いながら、反省したり、自分を見つめ直し、
また一週間頑張る・・・（中略）
私が子供にとっての木村様にならなければいけないんですね。
しばらくかかりそうな目標ですが、私、木村様になります＼(^o^)/」

「木村先生の記事に出会う事ができ。私の心は救われ。
息子との関係もすこぶる良くなりました。
今日も少し落ち込んでいる私に元気をくれた木村先生の言葉？
心から感謝します。ありがとうございます♪」

「毎日何度も、少しの暇さえ無駄にせず、
木村様からのメールを繰り返し繰り返し読ませて頂いております。
私自身気持ちが、落ち着いて、安定してきている事を感じています。
また、穏やかに整えようと、気持ちが働く事があります。
ありがとうございます。」

「いつも大切な気付きを頂き感謝しています。」

「ほぼ毎日どこかに出かけたり、子供はアルバイトもあり
とても充実した1週間でした。アルバイトはのべ8日行きました。
行く前はあまり行きたくないといいますが、
愚痴はほとんど出なくなりました。
帰宅したら本当に聞いて欲しい事が沢山あるらしく、
殆どしゃべりっぱなしです。
アルバイト先でもそろそろ1人立ちしそうです。
同じ時に入ったアルバイト3人のなかで1番早いです。
すごいな～と感心してます。真面目さが良い方向になって出てます。
アルバイト先の人からも良くしてもらい、色んなお客さん
（苦手な見た目怖いお兄さん、高校生、おばあちゃん、
おじいちゃん、おじさん、クレームがすごいおばちゃん）とも接し、
少しずつ本人の心に変化があれば良いなと思います。」

「ネット上には、不登校対応の様々な情報やサイトがあり、

何を信じてよいのかわからず、悩んでそのままになっていました。
思い切って、木村様にご指導頂いて本当によかったと思っております。
息子の不登校によって私達家族が得たものは、
本当に素晴らしい事であると、今は自信を持って言えます。
ありがとうございます」

「期末試験も、自分が思っていた以上の成果が出たようで、
（期末試験が終わったら、休憩するかな？）という母の予想も
見事に覆されてしまいました(^)」

「いつもありがとうございます。
2学期が始まり、たくましく毎日成長していく子どもを見て、
いつも教えて頂いているのはこういうことかと実感することが
最近増えてきました。私も自分の生き方を考えさせて頂き、
たくさん辛いこともありましたありがたい気持ちもたくさんあります。
学校の先生にも恵まれ、学校に行くリズムもでき、
出られる授業も増えてきました。何よりも下校するときに笑顔で
満足して帰れて、次の日も行こうと楽しみにできるようになったのが
本当に嬉しいです。もあもあよくなるを何度も読み返して、
焦らずに、毎日大切に過ごしたいと思います。
今後ともよろしく願います。」

「しつけとして冷静に対応すること、主人から言って貰う事、
子供に依存しないように主人とのコミュニケーションを絶やさない事。
6月7日のもあもあの記事も参考に対応して行きます。
この段階で気づかせて頂いてなによりでした。有難うございます。
自分を変える事は大変な事ですね。今は山奥で修業している感じです。
毎日繰り返す事も沢山あります。
頭でっかちにならない様に思った事は即実行です。」

「夏休みの間、学校の宿題、塾、遊びと活発に活動しています」

「気の緩みが生じると、また気持ちが揺らぐ事があると思いますが、
木村様のご指導を受けさせて頂いておりますので、心強いです。
ありがとうございます。」

「日中、外にいけなかった日は夜二人で散歩に出ています。
時間は30から50分くらいです。(中略)
こんな日がきたらいいなあとは思っていましたが、
突然二人で散歩するようになりました。」

「娘がいてくれて本当に良かった(T_T)」

「我が家の今年の10大ニュース(中略)
8位…長男、最後の大会でもシングルス、ダブルス共に県大会出場。
(中略) 6位…次男、体育祭100M走で初の1位。(中略)
4位…長男、卒業認定。(中略) 2位…次男の欠席0現在も更新中。
1位…家族4人、一年間元気に過ごせたこと…(中略)
10大ニュースの1位としては漠然としたことかと思いましたが、
4人が離れず、元気に過ごしていただけること。
一番単純だけど、一番幸せな一年間だったと思います。
10大ニュースを木村さんにお伝えしよう…と
先日の久しぶりのメールをしながら考えていました。
その時は果たして10個、思いつくのか5大ニュースか
3大ニュースになってしまうかと心配していましたが…あれれ…
簡単に10個出てきました。自分でもびっくりしました。
ひふみ～よで、木村さんに毎週、お電話で一週間の目標を
伝えていくことを繰り返していくうちに、自分の気持ちを思い返したり、
相手の思いを想像したりと、じっくり気持ちと向き合うクセが
少しずつ自然にできるようになってきたからなのかなと思うと、
とっても嬉しくなりました。それも、できないことをいつまでも
思い返すよりも、嬉しいこと、頑張ったこと、いいこと探しが、
本当に楽しくて、いつの間にか上手になりました」

「もあもあ…の記事、好評…とありました、夫婦の関係性について、
自分のことをそのまま見透かされているかのようなもので、
うなづいたり、気づかされたりしています。そして、納得すると同時に、
夫に対して仕方ないな…と思えたりして(笑)
関係がよくなっている気さえしています。」

「木村さんの言葉によって、
『この試練をあったおかげで豊かな将来が来る』、と思えることが
できそうです。本当に感謝感謝です。」

「木村様にはすべてお見通しのような気が致します。」

「中学校の時習っていた英語塾の先生に来月から習いに行くことを
お願いしてきたようです。近くのカフェに行ってカレーを食べてきたり、
一人でいろいろなことをし始めました。
家から歩いて一時間ほどかかる公立の図書館にも行って
見てきたようです。ゆっくり確かめながら進んで行く様子を
邪魔せず見守って行きます。」

「木村様が、考え方に癖がついているとおっしゃっていた事が、
やっとわかったような気がしました。息子に対しての対応に
ばかり目を向けていて、自分自身のマイナス思考の癖が
まだ直っていなかった事に今頃気がつきました。」

「『高校へ行かなかったので、高校の友達がいなくて、
総合大学へ行ってたくさんの友達を作りたい』など、
前向きな発言が増えています。ありがとうございます。」

「『こういう気持ちで話すと、子供は親の言葉を受け入れる』を読み、
そうか逆なんだあ〜と納得しました」

「もっと息子の気持ちに共感したいと思っています。（中略）
『孤独な部屋』を拝読させて頂いて、
お電話でお話した事を思い出しながら、苦しさや悲しみを思っています」

「新しい課題を頂くと毎回、『わあ できるかしら。難しいかも』
と思います。でも私が変わる為に必要な事なのはわかっています。
正に目から鱗の状態です。私の中で、何か足りない、
どうすればよいのかと考えておりますと、
木村様からの的確な課題を頂いております。」

「今の経験はすべて勉強。私も頭を柔軟にして、
息子の将来をプラスの目でながめていこうと思います」

「不登校になり出して1ヶ月後くらいに、木村様のTwitterに出会い、
少しずつ、母である私を変えてきました。
息子も少しずつ変わってきました。ありがとうございます。」

「驚くほど落ち着いている自分にびっくりしています」

「レポート読ませて頂きました！133ページも・・・感動です～（泣）
Q&Aでは、私自身も同じようなことを思っていた質問が
たくさんあったので、大変救われました。
『そっか、こう考えればいいんだ』とか、
『自信なかったけど、これでよかったんだ』とか、
いろいろ気づかされたり、これでいいんだと自信を持てたり・・・（中略）
本当にこんなに素晴らしいものをありがとうございました！！
これからもどうぞよろしくお願い致します^^」

「先週の金曜日に、取り残した認定試験の1教科を受験してきました。
できた感触がなかったと言っていましたので、
11月もあると言っておきました。
「どうでもいい」と言いながら、長男と部屋で自己採点をしていました。
合格点に達していたようです。」

「娘は車の中で色んな話をしているとき本音を話してくれます。
やはり、こちらの聞きたい事ばかりに集中している時は何も話してはくれません。
雑談をしているとき、ふと本音をもらすことが多いと気付きました。」

「この度は、本当にありがとう御座います。
世の中にこのような方がいらっしゃることに
驚きと感謝の気持ちでいっぱいです。」

「木村様にご指導頂いていなければ、
無理に行かせようとしていたかもしれないと思うと、怖くなります。
本当にご指導頂いていてよかったと日々思っています。
ありがとうございます」

「不登校の子供は社会に適応できない？のメールを読んで、
本当に救われました」

「沢山沢山色んなことを考えさせられる先生のお言葉です。」

母親に言われた事で覚えているのが同じ目線で
共感してくれた言葉だということに気がついた時に
先生がおっしゃっていたことが理解出来ました」

「今、すごい事がありました。これ以上幸せな事はありません。
ほんのさっき、息子が帰宅しました。〇〇のお手伝いに行っていました。
恥ずかしそうに、しわくちゃの千円札を差し出して、
『俺が初めて稼いだ金だ。お客さんが、
俺にも おひねり をくれたんだ。はは』と言いました。
『すごいね。額に入れてしまっておいたら。』
『初めての親孝行だな。安いけど。使えよ。』嬉しくて涙が止まりません。
『ありがとう。ありがとう。額に入れてしまっておくね。』
『親父にあげてもよかったんだけどな。』 息子の成長に感動しています」

「一瞬の迷いが頭の中をよぎる事が
なくなっていた事に気づきました。」

「いつもメールを読みながら自分自身の事を考えさせられます。
今回は完敗しました。（笑）負けて、初めて分かった事が沢山あります。
コートのポケットに手を入れて思い切り空に向かって大声で笑いました。
気分爽快とは、この事かあと気付きました。どうもありがとうございます」

「木村様にご指導頂いて、私の得たものは、
これからの人生において非常に大きなものであると思います。
まだまだ足りませんが(^_^;)」

「次男は本日登校しました。
『次男を信じよう』と思った気持ちは自然な気持ちでした。」

「塾が休みに入っても、自分のペースで勉強を続ける息子が、
今も私の後ろで、黙々とペンを走らせています。」

「褒めて嬉しそうな顔を見ると、こちらも嬉しくなります。
なんだかよい方向を向いているようで、いい感じです」

「『相手が本当に言いたいことを言わせてあげるのが聴くということ』

『自分が言いたいことは言わずに終わってもいい』
それが出来ていなかった自分にとって、耳の痛い言葉でもあり、
まさに探していた言葉でした。
先日、この事を意識して娘の話を聴いたら、いつもと違いました。
最後まで聴いてもらった満足感からか、娘の表情が違いました。
ありがとうございます^^」

「今、三女は、徐々に外へ出掛けるように、なりました。
通信制の高校に行くつもりです。その準備をしています。
多分、大丈夫です（^v^）」

「去年の春は遅い感じがしましたが、
今年の春はどんどん夏に向かっていく感じがします。
いろいろありがとうございます。
本当に心が軽い感覚って、こういう感じなんですね。」

「毎日休まずに部活に行けることが、夏休みの習慣で嬉しいです。」

「息子が、進学の話をしました。
ミュージシャンの保険として進学すると言っていましたが、
『ミュージシャンとして世に出るのは無理だから、
真面目に考えないといけないなあ』と言うようになっていきます。（中略）
そして、息子が、大学へ入学してからの事、
社会人になってからの不安を言いました。（中略）
思いもよらない事を考えているものだと思います。
黙っていても、子供は、自然に成長しているのですね」

「主人によりますと、息子のエンジンが、かかり始めたそうです。（中略）
少し前から、短時間でしたが、宿題をやる姿が見られたり、
発言が、漠然とした勉強に対する不安というよりも、
各教科の進め方に関しての疑問や不安に変わって来ている事に、
気がついていました。（中略）主人によりますと、夕べは、
予備校の授業とは関係なく、2時間も勉強していたそうです。
嬉しくて涙が出ました。息子が、動けない自分に苦しんでいるのが、
わかっていましたので、力が湧いてきた事を喜びたいと思います。
変に期待する事なく、息子のペースで、
元気になってくれればよいと思います。」

「娘も成長を遂げた分、私自身も大いに成長してきたなあ、
(たまには、自分を褒めたいなあ。) 昨日の木村さんからの
メールを拝見して、喜んでおりました。新学期が始まり、
1日のスケジュールを大まかに決めて、勉強や趣味、
家事をこなしているようです。将来の夢に向かって！
これからも、回りの方に支えられながら、家族で頑張ります。」

「ご自身の経験をお伝え頂く事で、息子の姿を重ね合わせ、
どんなに辛かっただろう、苦しかっただろうと思います。
笑顔を取り戻し、のんびりではありますが、
再スタートを始めている息子の強さを感じます」

「娘は4月に無事短大2年生になれました。
時々休んだりしてますが、ギリギリで単位を調整しているみたいです。
昨年度後期は実習なども含めハードでしたが、
なんとか乗り越えて頑張っています。
最近友達と何かあったのか様子が変わりましたが、
また明るい笑顔で通ってますので大丈夫でしょう。
思えば強くなったものです。
出掛けるのも、人とちゃんと話すのも
おぼつかなかった数年前を思うと別人のようです。
なるべく「がんばったね〜」とか「朝早く起きるの大変だね」とか、
雨の中自転車で帰った時は「お疲れ様。冷たかったでしょう」
などと声をかけています。昔はそんな事言った覚えがないです。
誰でも人に頑張りを認めてもらいたいのに、
肝心の親が認めてあげてなかったんですね。
これからも娘の応援団長をやっていきます。
私も授業料の足しにパートをしています。
誰も褒めてくれないけど自分で自分を褒めながら娘のために頑張ります。
木村様も世の不登校生のために頑張ってください。
陰ながら応援しています。」

「息子が塾を嫌がらないのもそうですが、
何より日々の態度の好転が嬉しいです。
私の態度の変化が次男坊の心を変えたということでしょうね。
これも、すべて木村先生の教えのおかげです。
子育て(長男次男とも)の楽しさ、
子どものかわいさに気づかせて下さってありがとうございます。
息子達の将来が明るく平穏なものに感じられ、
余裕を持って迎える心構えができたように思います。
これって、素晴らしいことですよね！」

「先週、進路について色々調べ始めたのは、個人懇談が近いので、宿題を先生に出されていたのかと思ったのですが、そうではなく、自発的に始めたようです」

「今は工業系の専門学校に通う毎日です(^)/
私が寝坊することも多いんですが、彼は目覚ましをかけて自分で起きてます。…そして慌てて起きる私なんですが^^;;
(中略) 学習も自主的に進めてるようで、先日学校から届いた封書には中間試験と出欠状況がかなり良好であるということが書かれてました。」

「少しずつ回復傾向にあります。諦めず、信頼を失わないよう自分をごまかさず、逃げないで向かっていきたいと思います」

「『紙に書いたりして、行動すると、動き出しやすくなるみたいよ…』そんな冗談のように会話していたのですが…私がお電話終わりリビングに戻った直後、部屋に入っていた息子が、1時間くらいしてまたリビングに降りてきました。私は電話が終わった時も、息子が部屋から降りてきた時にも、息子と今日から勉強…の話したことも、全く頭に浮かんでいなかったのですが、リビングに降りてきた息子が、テーブル拭いて…と言ったのですが、何でと聞き返したくらいです。そして、今もソファーに座る私の後ろで、一人真面目に勉強しています。こんなに早く行動に出るなんて、実際に紙にも書かずとも、私がそんな話をしたことで、動き出したとしたら、魔法のようなことですね。偶然ですかね!?
(中略) 木村さんのもあもあ…の教えが、私に魔法を与えてくれたような気持ちでいます」

「木村様 息子の表情が、日に日に明るくなっています」

「ありがとうございます。バランスですね。
自分の気持ちを、客観的にみられるようになってきました。
こうなってやっとバランスが意識出来るようになりました。
リラックス!挑戦したいなと思う楽しいことをやってみようと思います。
短気を起こさず、タンデン?に力を入れて諦めず、見守っていきます」

「いつも、暖かいメールを頂き、ありがとうございます。」

「夏休みあけて、またたくさん嬉しい報告もあり、
それだけじゃない報告もあつたりするのですが、
台風あけたあとの天気のように、すがすがしい気持ちでいられる
のは、私もまんざらでもないのかもしれないですね。
私もずいぶん変わったと思います。
木村さんとの出会いのおかげです。ありがとうございます。」

「毎日のもあもあを読みながら、眠りにつくのが日課になっています。
(中略)
息子は、全く順調です！！楽しいエピソードがたくさんありすぎて、
メールで伝えきれないほどです。」

「11月の中旬、息子が自分の意志で制服を着ました。
そして、喧嘩で家出するほど
(出たのは息子がみてられなかった主人です)
仲が悪かった、父親の車で、学校に行き、
半年ぶりに担任の先生に会えました！」

「土曜日に、高卒認定の合格証書が届きました。
これで、高校卒業資格を取得できました。」

「今日は電話ともあもあ…で2倍元気をいただきました。
ありがとうございました。」

「昨日、今日と雑談でたいした話しではないのですが
(ゲームや飼っている犬の話など)、雑談の時も目をしっかりと
見ていたら凄く楽しそうに話しをしていたことに気がつきました」

「あまりにも順調過ぎて、このまま喜んでいるだけでいいのかな…
なんて考えてしまいました。でも、今日もまた嬉しい報告です。
息子が先ほど風呂からあがり、テレビを消したので
『おやすみ…』と言うと、『少し勉強するから…』と部屋に入りました。
一つずつ、少しずつ、変わっているのは間違いないようです。
ここは喜んでいいですね。
明日の朝も気負わずに、いってらっしゃいを明るく伝えます。」

「あの時に木村様にご指導頂いていたら、
こんなに苦しい思いをさせずに済んだのかもしれないと、
何度も思いました。」

「行動力にびっくり。この連休は、『田舎』と『都会』の両極端で
ものすごくたくさん経験をしました。それ以来、友達と遊ぶにも、
放課後登校も、たまに行く朝からの学校も、野球の練習参加も
『そのとき』の顔つきや喋り方に少しずつの変化を感じます。
目の輝きが強くなってきたというか. . .でも、急ぎはしません。
じっくり見ていてあげたいと思っています」

「色々な気付きを与えてくださり、感謝しています。
木村様の声は、心地良く、安心して話をすることができます。」

「今日から定期試験で、全く勉強をしなくなっていましたので、
休むと言っても構わないと、思っていました、
元気よく出かけ、明るく帰宅しました。息子の強さを感じました。」

「夏休みに入ってから塾、野球、遊びと忙しくしています。
昨日は野球の練習に1日行っていました。（中略）
なんだかわかりませんが、ころころとことが動き始めているようです」

「いつやっているのかという状態ではありますが、
最近は、宿題をやっているようです。
少しずつですが、息子も進歩しています」

「おかげさまでここまで来れた、と感謝でいっぱいになりつつ、
一人でも多くの不登校の方々に木村さんを知っていただきたいと
思うばかりです。」

「今日、頂いた「もあもあ よくなる」の内容は、
私の中では、いつになく、最高でした。」

「木村先生のカウンセリングを受けて一番ポジティブになったのは私。
いや、それはわかっていたのですが（笑）息子の心を何とかしようと思
って、一番心が「何とか」になったのは私でした。洗濯物をきれいに
しようと思って手洗いしたら、手の方がきれいになっちゃった～
みたいな話ですね。つまり私が一番先生に癒やされていたのでした。
なんだか横取りした気分です。息子よ～ ごめんね～（笑）
あんたにはもっと大っきい大っきいのをやるからね～～（笑）」

「木村様がお母様のお心をお見通しだったように
長男も私が自覚していない私の心を感じていることと思います。
生の声を聞かせていただきありがとうございました。」

「子供は悪い方には向かってません。
毎日少しずつ、勉強しています。
当面の目標は、早起きして、
午前中に勉強できるようになることだそうです」

「色々な気付きを与えてくださり、感謝しています」

「一日中、子供のダメな所を考え、自分のダメな所を考え、
何もしていない事に気付きました。ありがとうございます」

「通知簿をみると、1学期の欠席は3日でした」

「先週、水曜日の朝7時頃、トコトコとしたに降りてきて、
息子『昨日、寝てない』 父『寝てないんか。で、学校行くの？』
息子『こういう日に行かないで、いつ行くねん！』と、朝から学校に
行きました。そして、木曜日も金曜日も朝から学校に行きました。
三連休のあと、今日は終業式ですが、今日も登校しました」

「木村様にご指導頂いて本当によかったと思っております。
ありがとうございますm(____)m」

「メールありがとうございました。
先生のアドバイスで、少しずつ前に進みそうな気がします。」

「昨夜、ひふみ～よのお電話でお話しできて、感動でした。
メールだけのやりとりの方の声を聞いて、
「あっ、本当によかった」と感じたのです。何でかはわかりません。
今朝、起床すると、いつも別の部屋で寝ている長女が、
私と次女が寝ている布団で一緒に寝ていました。
ものすごく不思議でした。彼女はどんな事を思って、
同じ布団で寝たのかなあ。同じ布団で寝たのは2年半ぶりです。
(起きてからわかりましたが) 」

「本人の気持ちをしっかりと聞き、
子供も私が理解しやすい例えを探して、
お互いの食い違いを調整しつつ、会話を進めました。
30%の理解度から、パワーアップしてると思います＼(^o^)/」

「いつもありがとうございます。
子どもも笑顔も増えて、たくましくなり、
先生方も驚かれる位、変化してきました。
今後ともよろしくお願いします。」

「アドバイスいただくまで、行動が止まってました。私は前進します。
勇気がでるアドバイスくださって、本当にありがとうございました。」

「今年一年、いろいろな事がありました、
木村さんに来ていただいてお話しさせていただいている事で、
大きな支えになり、なんとかここまで来られました。
大変感謝しています」

「いつも本当にありがとうございます。不登校の子供達や家族の為に、
ご自身の辛い過去やご家族の事まで、お話頂いて
感謝の言葉しかありません」

「毎日、「もあもあ よくなる」のメールを読ませてもらった後に
過去・現在・未来の、子供と自分の関係を良い意味で、

考えさせられます。」

「木村様にご指導頂いて、長男のやりきれない思いをしっかりと受け止めて、聞く事ができています。同じ事を毎日毎日聞いていましたが、本人の目線で聞く事ができていると思います」

「丁寧に気持ちをすくいあげて頂いて本当にありがとうございます。」

「勉強続いています。兄にこれからのことを電話で相談していました。大学に行くために行動を開始した様に思います。行動要素の拡がりを感じます」

「息子の精神面での成長に驚くばかりの日々です。（中略）のんびりしているように見えますが、木村様にご指導頂いた当初とは、全くの別人のようです。」

「本人がプレッシャーを感じ、ストレスに感じていたことは何かと考え、娘を観察していると本当に自分が悩んでいるひまもなく、見えてくるものがあることが、わかりました。このことに気付けた私は、すぐに解決ができるわけではないけど、肩の力がぬけ、リラックスできました。こんな気持ちは、この状況になって初めてです。これからも先生のアドバイスを参考に前を向いて娘の幸せな未来をつかみたいです」

「月曜日から一週間、継続してやり遂げたこと、素晴らしいと思います。一つ自信に繋がることができました(^)」

「中学1年の終わりごろから3年の卒業まで登校できなかった息子ですが、おかげさまで、その後NZの高校に進み、つい先日卒業を証明する式に出席し無事卒業を果たしました！あちらのスタッフの方が写真を送ってくださり、感激で涙が出ました。3年間ほんとうによくがんばったと思いました。このあとの進路ですが、ほとんどのお友だちはみな帰国子女枠で大学受験をし、とてもレベルのいい大学に進学されましたが、息子はずいぶん迷って、とうとう現地進学を選びました。英語の試験のためにまだがんばっております。あれだけ勉強がいやで、2年間一度も鉛筆を持たなかった彼でしたが今勉強していることがうそのようです。（中略）木村さんの、みなさんを救いたい思いがたくさん伝わってきています。感謝の気持ちでいっぱいです。（中略）ありがとうございました！ますますの

ご活躍をお祈りいたしております。」

「木村先生からのメールを参考に自分なりに実行していましたが、
少しずつですが、笑顔も多くなってきていました。（中略）
先は長い？かも知れませんが一日を大切に娘に関わって行こう！
と決心しました」

「木村様からのメールで迷いが解消されたり、『間違っていないのね。』
と自信がついて嬉しくなり、とても楽しくなってきます。
ありがとうございます。」

「何度も気持ちに寄り添って頂いて、
本当にありがとう御座います。」

「外に一步も出たがらなかった息子が、
毎日、楽しく外で遊びはしゃぐようになりました。
いつも私にべったりですが、楽しむ姿があります。
レポートにあった、運動の重要性を実践しての結果です。
ありがとうございます！！感謝です！（中略）
笑顔が増え、将来は仕事をしてお金を稼いで、
そのお金の少しをパパとママにあげる。
あと弟、妹にはお菓子を買ってあげると言ってくれました。
ほんの少しずつ自分の気持ちを話してくれるようになりました。
このメールを打つ前ですが、
今まで一切話さなかった学校のことを言ってくれました。」

「『うんうん』と話を聴いたら、どんどん話すようになってきました。
まだ自分の好きなラジコンの話がほとんどですが。
大きな声で「おはよう」と言うと返事を返してくれたり。
その他、心掛けて実践すると、ほんとうに木村さんの言うとおりの
素直な反応が返ってきて嬉しいです。」

「ある日、訳もなく息子のことが愛おしくてしかたがない
柔らかな感情がわいてきました。」

「さっきの電話で、気持ちが楽になり、そして、
配信して頂いたメールでは、埋めることが出来なかった気持ちの
大きな穴を埋めてもらいました。

言葉では言い尽くせません。本当にありがとうございます。」

「息子が、私立高校に合格しました。
背のびをしないで、先を見据えた選択をした事で、
勉強に対して意欲が湧いたようでした。
塾の先生に、ここ1、2ヶ月の伸びは、驚異的で驚いたと、
言われました。中学も気持ちを安定させる為に、
休ませてよかったですと思いました。
世間体を気にする事もなく、息子の気持ちを尊重する事が、
できました事は、木村様に感謝の限りでございます。」

「今日は息子と二人だけの時間が一時間ほどあり、
頭の中で『ゆっくり』『語尾上げて』『笑顔』と呪文を繰り返しながら
話かけました。少し間が空いたので『ガマンガマン』と待ったら、
続きを話し始めました。『聴く聴く』と心で言いながら
うんうん相槌を打つと続けて色々話してくれました。
すごく楽しい時間でした。
はじめは私もかたかったのか『なんでそんなこと聞くの?』と
息子に言われましたが、そのうち息子も笑顔でペラペラ話してくれ、
私の頭の中の呪文は途中でなくなりましたが
私も無意識に笑っていました。私が出かける時間になると
『もう行く時間ちゃうん?』と時間も気にしてくれていました。(中略)
嬉しかったのでメールしてしまいました。」

「木村様からのメールのお陰で、私は自分のしてきた沢山のミスに気がつきました。
教えて頂いた事をノートに書き取り、何度も読み返し、その通りにやってみました。
娘が少しずつ家族の団らんに加わるようになり、笑顔も出てきて、本当に魔法のようでした。
お陰さまで、禁句だった学校の話が徐々にできるようになり、
3年生からは学校に行くと言いきり、なんと今日、終業式に行ってきました！
笑顔で元気に帰ってきました！
本当に幸せです。ありがとうございます。
子供は親の鏡！これからも、この事を忘れずに、
なるべくおおらかに笑顔で過ごしていこうと思います。
自分だけでなく、他の困ってるお母さんそして先生方にも木村様の教えを伝えていきたいです。
本当にありがとうございました」

「娘が歯学部に進学することになりました。」

一度はずされた様に見えた娘の夢へのハシゴが繋がったのも、木村様との出逢いのお陰様です。感謝しますと共に、同じく悩む人にご縁を繋いで、勝手ながら恩返しの一つとさせて頂いています。」

「髪形が気にいらず、いつまでもドライヤーをかけさせられて、文句を言われて大変でしたが、行きたくない気持ちと闘っているのがわかりましたので、根気良く、付き合いました。何度も鏡を見て、直して、ブツブツ言いまして、1時間も遅刻しましたが、登校したのです！！びっくりしました。（中略）木村様のご指導のおかげです。ありがとうございます」

「もう、言うことがありません！！という状態です。一学期の欠席0！！なので成績も急上昇！！そして、受験に向けての取り組みも、驚くほどなんです。1. 朝9時に塾に行き（夏休みも生活リズムを崩さぬよう+講習だけではなく、自習室を使って自主学習を…と、塾としての取り組みで、開室してる日は、朝9時に小テストを10分×3教科してくれています）2. お昼は弁当持って行き、塾で食べて… 3. 頑張る日は夕飯も塾へ届けて… 4. テニスの日にはその前までは塾で自主学習 ちゃんとメリハリつけて、勉強もテニスも頑張っています。（中略）どこに、そんなパワーがあったのか！？ どうしたらこんなに自分を変えられるのか！？ 本当に信じられないほどです。」

「木村様の方法は私が会った不登校関係者の話の中でシンプルで最強でした。そして、登校が始まってからでもぶれずに効果は持続しました。」

「次男が高校に入学してから、一ヶ月半が過ぎました。毎日休まずに登校しています。」

「娘は、5月より2週間、休まずに学校に行っています。」

「息子は現在は通信制の高校へ転入し、4月から週に5日、ほとんど休まずに登校しています。（一度休んだそうです）朝、息子を起こさないのですが、自分で起きて出掛けます。」

「今日も朝から登校しました。

おはよう、ありがとう、行ってきます、あっ、ごめんねー、など、挨拶もしてくれ、会話も続くようになってきました

元の私に戻らないように、木村様や他の親御様の言葉を思い出し、一つ一つ、冷静に考えてから言動を起こしています^^

自己中で、クレーマーで、被害者意識が強かった私が少しずついなくなってきました^^」

「入学式より一日も休まず、通学しております。

入学式で名前を呼ばれ、

大きな声で「はい」と返事をした時には涙があふれました。

次の日から朝起きてくるか心配でしたが、

毎日目覚ましよりも早く起き元気に登校しています。

約2年不登校だったのが嘘のようです。（中略）

「学校が楽しい」という我が子の言葉を聞いた時には、

嬉しさのあまり涙腺が決壊しそうになりました。（中略）

先日の実力テストの結果が目標を上回ったことで、

益々勉強への意欲が高まり、順調すぎて怖いくらいです。

お礼を伝えても伝えきれないほど感謝の気持ちでいっぱいです。

木村先生から学ばせて頂いた事を今後も数々心がけて、

バランスを考え過ごしてまいります。」

「本日、息子が15日ぶりに朝より登校しました。」

「部活の来月の大イベントに出たいみたいで先週から部活登校？始めました。」

「約5カ月引きこもり、不登校でしたが、3日前より朝から登校しています。」

「ゴールデンウィーク明けから、保健室に登校するように、なりました。

私が毎朝、送って行き、2時間位自習して、帰宅する事を続けています。（中略）

今週の月曜日、社会の授業だけ、受けに行きました。すごい進歩です。（中略）
本当に先生に出会えて、感謝しています。
間違いなく、娘との関係は、良くなっています。」

「息子は、夕方登校しました。
修学旅行のお土産を頂いてきたことを早速報告してくれました。」

「私は多分昼から行くだろうなと思っていましたが、
朝、主人と買い物に行ってる間に出かけて行ったみたいです。
今日はえらく早い登校でした。」

「朝の6時すぎ、息子の部屋のカーテンを開けに入ったら、
息子が目を覚まして起きていました。「おはよう」と私。
息子も『おはよう』と返してくれました。
「あれっ。眠れなかったの?」と私。
そう思ったのは、連休中、睡眠リズムがずれていましたので…。
『眠れなくて4時に寝た。2時間寝たかな…。』と息子。
6時から9時までの間、細かく目覚ましをセットしているとか。
二度寝した時の予防のためだそうです。「えらいね!」とほめました。
自分で起きようと努力している姿に嬉しく思いました。(^-^)
自分で選んで買ったオレンジ色のリュックサックを背負い、
バス停まで自転車で、そして、バスに乗り学校に行きます。
『今日と明日、二日行けばまた休みだ!』とニコニコして行きました。
今日、私は仕事が休みだったので、息子を『行ってらっしゃい』と
見送ることができ、幸せです。
手を振って、元気に自転車をこいでいきました。
不登校前より自然な笑顔のような気がする。子供の頃の懐かしい笑顔。
この瞬間の幸せを大切に感じたいと思いました。」

「息子の入学式がありました。
にこやかな息子、堂々と返事をする息子が頼もしかったです。
その夜、『オレも高校生だ〜!』とバンザイしていました。（中略）
入学してから今日まで、遅れて行くこともありますが、休まず登校しています。」

「娘は、新6年生の4月より登校しています。
担任の先生ともうまく連携ができ、
週に2日もしくは3日のペースで登校が続いています。
登校してもしなくても一喜一憂しないという
木村様のアドバイスに基づいて対応しています。
娘も落ち着いて自分の体調などを考えながら登校しているようです。」

「娘は昨日、いつものごとく”やばい”と思った様で学校に行きました（^^）
担任からの電話で泣いていても、動く事はわかっていたので、
そっと見守っていました。（中略）新しい音声配信届きました。
有難うございます。いつもながらお母さん方の素晴らしい報告の数々に、
勉強になる事ばかりです。」

「頑張っで登校していました。
朝起きれず、バスに乗り遅れて遅刻したりしていますが、行き始めました。
早く単位を取って、今年度で取り切れなかった単位は、
来年度に高卒認定でさっさと拾って、現役合格を目指す、言っています。」

「今日から新学期です。
昨日、間違えて登校したのが予行演習(笑)になったのか、
息子は私と一緒に朝から登校しました。」

「長男、次男は今の学校の2年目を迎え、
1年目よりは自信を持って、過ごせるといいな…と思います。
私にはもあもあ…の教えがいっぱい！！
読み返しながら、振り返りを大事にしながら過ごしていきます。
長男も次男も、春の大会が近づき、気合いが入っています。
（次男は今日、気合いを入れたのか、また坊主にしてきました）
気合いを入れられることがあるってすごいですよね。
2人を応援しながら、私自信も楽しみをたくさん作って一年を

終えられるように、明日スタートさせます。」

「今日、娘が10ヶ月ぶりに登校しました。

朝五時半に娘に起こされました。

娘は、ここ数日の昼夜逆転を直すために、昨日はほとんど寝なかったのに、昨夜も、3時間くらいしか、眠れなかったとか。

朝は興奮気味で、弁当を作る私の横で、インターネットで仕入れた、豆知識を次から次へと披露してくれます。

インターネットで色々な人の知識や発想を知ることができたのだそうです。

7時前には制服に着替え、（ちょっと制服が小さくなったみたいです(^;))

朝食も少ししか食わず、7時半に来るといふ友人を待っていました。

7時半。「本当にくるかなあ」「今日の自己紹介やだなあ」

「行きたくないなあ」。。。。ネガティブ発言が出てきました。7時40分。

ピンポン。「あ！」娘の顔がパッと明るくなりました。

いつか夢でみた光景です。

「いってきま〜す」「いってらっしゃ〜い」私はいつもどおり、送り出しました。」

「今週は次男の高校の入学式がありました。

たくさんの方が支え見守ってくださって、

高校生活のスタートをきることができました。来週からは部活に入ると言います。

毎日運動できるのを楽しみにしている様子です。」

「息子ですが、春休み中に部活をしに学校へ行ったようです。

先生から連絡をもらって初めて知りました。

部活にひととおり参加して、担任の先生とも話してきたようです。」

「昨日から予備校の授業を再開しました。

「めんどくさいけど、現役合格したいから、始めるんだ。」とっていました。」

「お陰様で、息子は、離任式だけ行きました。

担任の先生には、「二年生からは遅れても学校に行くようにします。」

と言って来たそうです。」

「娘は自分で行く日、時間を決めて学校に行ってます。まあぼちぼちです（^^）」

「新学期、信頼している先生が継続して担任をして下さることになり、小5の娘もほっとしていました。高学年になり、委員会やクラス代表にも立候補し、朝から行きにくかったのに当番の日はがんばって活動しています。出られる授業も増え、みんなと一緒に下校するのも普通になってきました。」

「私が帰宅すると、娘は、「学校に行きたい」と言いました。
「いつから行こうか？」「でも、部活は行きたくない。それはありなの？」
「体育は無理」「学校行きたいけど、行きたくない」「誰かと一緒に行きたい」
「勉強しなきゃ」「皆、私のこと、もう、どうでもよく思ってるかも」
「明日、KちゃんとRちゃん、うちに寄って行ってくれないかな？」
私は、先生に連絡をとり、娘が不安に思う点を確認し、友人のお母さんにもメールしました。そして、娘が先生と話したいと言うので、明日、新しい担任の先生と相談する段取りにしました。」

「今日から新学期です。娘は相変わらず朝が苦手で、目覚ましをかけていても、消してしまってます。私が出かける時にあわてて起きるしまつ（^^）学校には行ったようです。」

「テスト一週間前、部活が休みに入った日から、塾の自習室に毎日通い、閉室時間まで勉強して帰ってきています。私も頑張って夜の弁当を塾に届けています。」

「次男はあれから なんだったの？とおもうような雰囲気でもなんのことなく通学しています^-^

あとは卒業式まで〇〇日といいながら。」

「すごいー！木村さんのお話する順番で進めてきたら、勉強のことも自分で動き始めた…。少し前なら信じられない出来事です。勉強方法もその他のことも少しサポートしやすくなりました(^ ^)」

「秋から本格的に中学受験の勉強に力を入れ、塾の冬期講習も一日も休まず、志望校に無事合格することができました。」

「次男が1月からちょっとずつ動き出し、その様子を見て動いたり
(未熟な私は、振り回されてという言いの方が正しいように思います^^;)
悩んだりして…。あっという間の1ヶ月でした。
学校には休みながらも通っています。(中略)
1月の半ばに最終的な志望校を決めました。
願書を出す前は「どうせ受からない！」などとネガティブな発言ばかり。
でも、悩んだ末に受験する高校を決めました。
それから、家庭教師の先生に勉強を教えてもらうことになりました。
いろんなこと自分で決めてどうにかこなそうとしています。
その後2月の始めに、私立高校の入試があり、
昨日無事に合格通知をもらうことができました。
しかし次男には不登校になる前から行きたいと思っていた本命の高校があり、
さらにそちらを受験すると言います。かなり高めのハードルですが、
本人の気持ちのままに受験させてみようと思っています。」

「昨日休暇を取っていた主人が、笑顔で登校する娘を見てとても驚いていました。
最近10時位に笑顔で登校が毎日になりました。
もちろんまだ波もあり、体力がついていかずもどかしいこともたくさんありますが、
『行きたいけど体が動かないんだよ』と言いながら、
自分であることを考えて、保健室や出られる授業に行きます。
行かないという選択肢はないようです。
疲れ気味の私に『(保健室でなくても)車で休んでも大丈夫』とも言いました。
少しずつ離れていけるように、本人なりに私を気遣い、自分もがんばろうとしている気がします。」

「お陰様で、1月は無欠席で登校できました。
先生のメールを読んで、対応に気をつけています。」

「普段は部活中心の生活ですが、テスト前で部活が休みになった日から、
学校帰りに塾に寄り、閉室時間まで自習室で勉強しています。
土日もしっかり塾へ行きました。家ではできないことがわかっているようです。
でも、今日は家でも8時半から…と決めて、
私が座っているソファの後ろで、机に向かいました。あっぱれです！！
受験に向かう時もそうでした。
一つずつ乗り越えてきた息子は、自分で動き出せる力があります。頼もしいです。」

「学校に行けば昼で帰ると言いながら、最後までいます。
今日は昼に待ち合わせしていたのにドタキャンされました（^^）
『お母さん学校に最後まで残る、終わるまで待ってて』
とメールがきて2時間も待たされました。娘なりに頑張ってるんです。
頑張る娘も頑張れない娘も大好きです。同じ娘ですもん。」

「中3の次男は、12月に入ったくらいから毎日放課後、
学校にその日の連絡物を取りに行っています。（中略）
昨日朝、5時半頃様子を見に行くとき起きていて、突然言いました。
『今日は行けそうだから、徹夜だけど学校行くわ』
びっくりでした。朝食や用意も普通に済ませ、
緊張する～！を繰り返して学校に行きました。
帰りの車では、『学校嫌やったけど、楽しかった』と言っていました。
久しぶりですごく疲れた様子。エネルギー使い果たしたようでした。
行こうと思って行動できたことをたくさんほめました。」

「ありがとうございます。
鬼の言葉をやるだけで、10日間不登校の娘は今日登校に行きました。
心はまた重いけど、大事の一步をしました。嬉です。」

「不安に関してのもあもあを読んで泣けました。
なるほど!!普通に学校に行っている子の未来なんて考えたこともなかったです。」

がんばっている娘の様子を見て嬉しいのですが、不安に日々押し潰され、正直素直に喜べないこともしばしばです。
自分自身が体調を崩し、消えてしまいたいと思う原因は『不安が頭から離れないこと』です。
今までのメールの内容が頭を飛び交いました。
また読み返して、自分のマインドを振り返ります。毎日ありがとうございます。
娘は今日楽しそうに図工に自分から『行ってくる〜』と行きましたし、理科も理科室に入り、しばらく座っていました。日々の成長に感謝です。」

「昨日三男が、登校しました。
朝、『俺どうやって行くの?』と聞きましたので、バスはまだ乗りたくないのだと思い、『送って行くよ。』と言いました。
車の中で、『送ってもらってすみません。』と、三男が言いました。
ちゃんとわかってるんだと、思いました。」

「今から息子を修学旅行の集合場所まで送って来ます。
ひとりでちゃんと起きて支度をしています。すごい事です。
彼がこの選択を出すまで待っている事が出来た自分にも成長を感じます。
私も彼も進化しています。」

「息子は、夜中の1時過ぎに起きてきて、『腹へった』と言うので、夕食のおかずを温めて食べさせました。一緒に側にいて付き合いました。
『この時間はもうテレビショッピングしかないよな』なんて乳酸菌ダイエットの宣伝を解説しながらテレビを見ている息子。
私は、何気ない会話をしながらただ一緒に、寄り添う気持ちのまま側にいました。
部屋に戻った息子は、朝まで起きていて、遅れず学校に行きました。
日直の仕事もきちんとしたようでした。」

「娘は最後の補習の朝、自分で起きてきました。
私はいつものように朝ご飯を出して、先に出勤しました。
その時、行く様子は全くなかったのですが、遅刻せず学校に行きました。
(中略) 帰宅してしばらくしたら、『今日学校行ったよ。殆どレポート出してきた』と言ったので。
『えっ? 学校行ったの?』知っていましたがあえてそう言いました。
『うん、頑張ったよ』娘は自分から褒めてと催促。
『そっか。がんばったね。』と褒めました。」

「昨日。息子が

『〇〇（先日のお友達）呼んでいい？今日、泊まってもらってもいい？』

と、聞いてきました。（中略）

息子が自分からお友達を呼ぼうとしたのは、不登校になってからは初めてです。」

「英会話教室に通い始めました。（中略）

先月からは、以前通っていた塾へ復帰しました。

今は週1回ですが、来月から2回に増やしたいそうです。」

「勇気を出して、登校し、帰りはスポーツジムへ行き、迎えを頼まれました。」

「新学期は、休まず登校しています。単位取得試験対策の授業に出ないと、受験できないと言われた為もありますが、以前よりも学校が楽しくなったように見えます。」

「孫は無事通学出来るようになりました。」

「午前中の登校、今日で3日目です。テスト3教科受けました。よく、頑張っています。」

「新学期から元気に登校し始めました。学校が楽しかったと、転校以来初めて聴いたように思います^^ 少しずつ自信を取り戻しているように見えます^^」

「土曜日は、長女の高校最後の学園祭に行ってきました。ダンス部の発表で、最前列で笑顔いっぱい踊る姿に半年前の引きこもりの姿が夢だったように思えました。5時頃帰宅した彼女は「疲れた～！シャワーしてすぐ寝る」と言って、そのまま爆睡、結局朝まで寝てました。翌朝は体育祭の準備があるからと、大雨のなか、登校しました。」

「通信制サポート校への再登校は、約束の日に、無事登校できました。」

「昨日、息子はスクーリングに行き、昨年取りこぼした単位と、前期の単位を取ることができました。（中略）センター試験の願書も期限の数日前に出すことができました！取り寄せたのも本人なので、期限とか手続きについては自分でわかっているはずと余計なことは一言も言わず見守っていたら、期限の数日前に慌てて記入を始めました。入金には銀行や郵便局の窓口でないといけないことがわかり、翌日の朝、自分で郵便局に行き、入金し、簡易書留の速達で送ることができました。」

「息子は積極的ではなかったのですが、サポート校の学校説明会に行きました。（夫も一緒でした。）説明会の当日にキャンセルするというのを繰り返していたし、父親との関係もギクシャクしていた時なのに、よく決心したなあと思っています。」

「昨日、長男は5時間目登校の予定でした。体育祭が近く、その日は生徒達があちこちで団練習をしているけど大丈夫かと先生に聞かれ 大丈夫です。 と、言っていました。でも、その日は私が仕事で休みが取れなくて、送迎を義母にお願いする予定でした。日中の登校を始めてから義母に頼むのが初めての日。しかも生徒達がたくさんいるところを歩いて校舎に入るのはハードルが高いな…。大丈夫だろうか心配しながら仕事をしていました。手があくたびに義母にメール。駐車場にたくさん生徒達がいて、車で校舎の近くに行くのが大変だった様子。長男は ここで降りるから。 と、言って小走りで校舎の方へ行ったそうです。義母は 夜に登校した時は車の中にも、下校してる子とすれ違うたびに下を向いていたのに。ちゃんと顔をあげて行ったよ。がんばった！ と、教えてくれました。担任の先生は駐車場で待っていてくれると言ってくださり。でもどうやら長男が早く着いてしまい、1人で校舎に入ったようです^-^」

「私が仕事から帰ると2人とも中学校の運動着。なかなか無い光景でした(笑) 次男は学校へ行けた嬉しさなのか、とても楽しかったのか、とてもご機嫌。（中略）每日一教科ずつテストを受けている長男。あと一教科、理科で終了です。」

「主人が…学校に送っていきなんて。もうないと思ってた…。と、ポツリ。そうだね…。1年前の今頃1年後に学校へ行っているなんて想像もできなかつたねと、話しました。」

「夏休みに入ってから急に学校に行きたいと言って登校日と始業式に行きました。（中略）私自身が夫婦関係や同居する母との関係を見つめ直し、更に自身について考え直しました。すると、自ずと道が開けてきたように思います。先生の言われたように、答えは簡単なことなのかも。現在息子は1日の大半を笑顔で過ごせています。」

「感情が不安定になった時、以前とは違い、回復が早いと感じました。ただ落ち込むだけの私ではなくなっているようです。木村先生のお陰ですね。いつも沢山のヒントをありがとうございます。（^-^）。」

「小5の娘は大きく成長できた夏休みでした。これからもがんばります。」

「高校二年生の息子は、夏休み中に転校をし、9月から気持ちを改めサポート校に通い始めました。本人が複数校回り、最も全日制に近い学校を選びました。高校は制服もあり、体験学習も沢山あり、大変希望に満ちていました。部活も始めました。」

「相談がある……………この言葉1年前には息子の口から聴けるとは思っていませんでした。木村さんのおかげです！」

「新学期が始まり、約2週間が経ちました。長男は初日三日と、あとは週に1日～2日ほど登校しました。（中略）9月の初めに、行きたい公立工業高校の一日体験授業があり、その日は朝早く起きて参加できました。とても楽しかった、おれはみんなが行くような普通高校から大学へ行くんじゃなくて、PCを高校で勉強してから映像関係の編集に関わる勉強をしに大学へ行きたい。とのこと。受験のための勉強でなく、将来やりたいことに向

かっけいきたいと言えるようになったこと、そのためにどうしたらいいかを自分なりに考えられるようになったこと、中学校で嫌いな体育や合唱練習に我慢して参加できるようになったこと、少しずつ前に進んでいけていると思います。」

「カウンセラーの先生から次男に電話があり、登校したようです。」

「じぶんの心がこれでいいのかなと、不安になったら、音声を聴いたり、レポート、もあもあよくなる を読むと、心が、落ち着いてきます ありがとうございます」

「少し前の話ですが、夏休み明けてすぐに学校のイベントがあり、宿題を提出に行きました。とても久しぶりにあった生徒さん達に、手を振り、とても暖かく迎えてもらいました。専門教科の販売イベントで、お花を売っていた生徒さんに誘ってもらい「5分だけ」といいながら混ぜてもらい、初めはひきつり笑顔で、モジモジしながらでしたが、段々と声も出し笑顔が普通にみられるようになり、先生と一緒に楽しそうにお花を売っていました。」

「私は自分の理想を押しつける親ではなくて、理解ある親だと思っていました。息子からみたら、全く逆の親ですね～ とっても恥ずかしくなって来ました。木村様に出会えていなければ、気付きませんでした。ありがとうございます。今週のもあもあよくなるは、私の状況そのもので、とっても参考になりました。」

「今の我が家、去年よりもずっと平和なんです。家族全員が穏やかになってきているんです。（中略）去年、私たちの親子関係は崩れていました。娘はいつもイライラしていて、心を鎧で覆っていました。「死ね」「うざい」「消えろ」なんて言葉も、毎日のように言っていました。自分の希望通りにならないと物を投げてきて、私に喧嘩を吹っかけては、リビングで戦いになりました。娘は空手で攻撃してくるので、私は合気道で受けるみたいな感じで。（そんな母娘、ほかにはいないでしょうね^^;)娘は自分の処理しきれない気持ちを、ナイフのような言葉や態度で、私にぶつけてきましたが、大事な娘の本当の気持ちが表れるまで、向き合うことができました。だから、戦いの最後には、ある程度娘の心が…それができたのも木村さんの言葉があったからです。あきらめないこと、そして、親のマインドを調整して、心をニュートラルにすることで、子供の気持ちをすくい取るこ

とができたのだらうと思っています。暴れなくても本当の気持ちが伝わることを、言葉ではなく伝えることができたのだと思っています。今は、鎧を着ていない、無防備なむき出しな感じの娘です。波がありますから、ときどきは娘もイライラすることもあります。でも、ちょっと部屋に帰って、リビングに再び現れる頃には、自分で気持ちを整理できているんです。」

「私はこれまで音声配信で紹介される親御さんからのメールにたくさん助けられてきましたので…。もあもあよくなる、ひふみ～よの親御さん、いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いします。そして、このような場を作ってくださっている木村さん、ありがとうございます。」

「先日、長男の塾の面談に行ってきました。一年半前に行った時の様に、行く事を悩む様子もなく。本当に変わりました…。」

「毎日毎日、子供達の成長に驚いて、ご報告が追いつかない感じです。私が気付いていなかっただけで、以前からこのスピードで子供達は進んでいたのかもしれませんが、驚きと感動の連続です。いつも本当にありがとうございます。」

「今日、息子が登校しました（中略）自分で決めた時間に合わせて準備をしました。担任の先生が校門の車まで来て下さって、息子と話をし、ここまでよく来たねとほめてくれました。私も涙がでるくらい嬉しく、自宅に戻ってから息子を褒めました。」

「4人になると、いつ殴り合いが始まるかとビクビクしていたあの頃…
離れて暮らす方がトラブルも少ないと考えての二重生活を思うと、
4人揃った時の方が笑顔がいっぱいなんて、想像もつきませんでした。
こんな幸せでいいのでしょうか！？
これが当たり前とおごることなく、幸せに感謝しながら、来年も過ごしていきたいです。
そのためにも毎日のもあもあよくなるの送信が必要です。（中略）
私を支えていただきありがとうございます。
感謝の気持ちが伝わっていたら嬉しいです。」

「『もあもあよくなる』の『感情を抑圧しない方がいい』の内容に、とても納得しました。
今までのモヤモヤしたものが、パアッと晴れたような感じがしました。（中略）
木村様に何度もご指導頂いていますのに、漠然としか捉える事が出来ていませんでした。
すぐ実践できるかはわかりませんが、自分の中では、光が差したような気分です^^」

「息子が主人のことを肯定的に見ていて、父さんはすごい、と思っていることが嬉しかったのです。
以前は、主人を避けるようなところもありましたから…嬉しい成長です。
本当に木村さんのいう通り、親の思考は子供に伝わるんだという、実感です。
私の主人に対する想いが、以前とはだいぶ変わり、まさに息子が言う、すごいところ。いいところ。優しいところ。
私をめちゃめちゃ愛してくれてるところ（笑）、感じています。
ので。マインドの変化の重要性。こういうことなんですね…と、気づいた昨夜の出来事でした。」

「毎日のメルマガ、ありがとうございます。
私達親は、毎日子供に向き合うことは、当然ですが、そんな私達に毎日向き合ってくださいる木村さんに、本当に感謝でいっぱいです。
毎日って、本当にすごいことですものね。」

「昨日夕食の用意をしていたら、次男が側で大きなため息をついて言いました。
次男『あぁー入試や…俺の入試終わったわー』
私『終わったって思ってるんや』
次男『……………』
私『……………』
その後20分くらいして
次男『俺、年が明けたら勉強はじめようかなあ。遅いかな？』
私『そんなことないと思う。すてきやわあ』
次男は穏やかな顔をしていました。今日はいつもと違うパターンで聞けた気がしました。」

「息子が自分の感情や気持ち(怒り、嫌悪、苛立ち、失望、感謝、喜び、幸福感)

を的確に表現する様子にほっとしています。声を出して伝えてくれています。
しかも、私の思慮の足りなさをしっかりと反省させてくれる的確な言葉を、
声にしてくれるのです。自分の努力は語りません。将来の夢や希望は語りません。
けれど、笑顔を隠しません。朗らかさが溢れています。」

「もあもあを読み返しています。そして内容をマインドマップにまとめてます。
ノートでは収まらなかったの（ノートだと娘に見られそうだし）、アプリにしまし
た。

自分に足りないこと、注意が必要なこと、自分にありがちな間違っただ対応が
よくわかりました(^_^;;その時は受け取れなかった言葉でも、
今ならわかることがいくつもありました。

それに、どこかに必ず指針となるヒントがあるって、なんてすごいことでしょう！

（脱出ゲームでもヒントがあるのと、無いのでは、抜け出せる時間が全然違うんです
よ！）

しかも、それは、不登校対応だけでなく、人間として成長するためのヒントが、
あらゆる視点で書かれてあるんですね。それができているかどうかを、
指摘してもらえることも恵まれていると思っています。

他の親御さんもおっしゃってましたが、毎日本当にありがとうございます。

これからも、ありがたく参考にさせていただきますm(_ _)m」

「木村さんのメルマガはいつも、

感動、感激で素晴らしいのですが、ここのところ、素晴らしさ倍増です(^ ^)

不登校の子供の有無に関係なく、親として、

人としての在り方を教えてくださるメルマガ…本当にありがとうございますm(_ _)m

不登校から脱出したとしても、その後も人として生きていく訳ですものね。

しっかり身につけていきます。」

「今日は、雪が10センチほど積りました。

いつもは外に出ない娘が、半袖で、しかもはだしで庭に出て、

雪の降る中、無邪気に走り回っていました^_^

しかも、休憩をはさんで何回も(^_^;;

そして、あー、学校の校庭を、はだしで走りたーい！と、叫んでました（家の中
で）。」

「最近の娘の言葉です。

『最近ラッキーな気がする』

『ありがとうって言われると、うれしいよねえ~^_^。』

『ご飯美味しい、二杯食べれる！』（中略）

気分はその時々で波があるけれど、イライラが長時間続くことは、最近はあまりありません。」

「昨日、息子が
『新しいパソコンのキーボード、買いに行こうかな…でも、電車じゃ面倒だしな…』
と。
そうしたら、忘年会つづきで、寝不足の主人でしたが
『車、出してやるぞ(^)』と。
息子は『じゃあ、行く、行く。』
ボイトレ以外は外出しない息子が自分から行きたい、だなんて。(^^)」

「バイト嫌だ嫌だと言いながら5カ月です。良く頑張ってます。
いつも褒めてますよ。」

「パソコンを通して、ずいぶん自信をつけ、
前向きな言葉が聞けるようになりました。」

「先日、久しぶりに仕事の話しになり、(久しぶりに私のがのった、のですが)
2人でたくさん話しが出来ましたよ(^)まあ、聴く8:話す2 くらいに気をつけて
(^^)
そうしたら、主人、ずーっとしゃべってました(^;とても嬉しそうに楽しそうに。」

「Twitterやメールを読むことで私が少しだけ変化できたのか、
前とオーラ?が違うと子供に言われるようになりました。
主人も、怒らずに(怒ってばかりでしたから)
コミュニケーションとれるようになってきたのすごいね。とほめてくれたりします。」

「昨日頂いた『もあもあよくなる』は、心に響いています。
ありのままの子供を受け入れる事ができていれば、悩んでいません。
その通りだと思いました。(中略)
『もあもあよくなる』、『ひふみ〜よ』を繰り返し、考える必要があると思います。
ありがとうございます。」

「今週のもあもあ『まずは最低限の事に気を付けましょう』

う～ん良いですね。『ちゃんと出来てるの?』と私の胸にぐさぐさ刺さります (^ ^)
間隔をあけてこうして刺してもらわないと、忘れてしまうので本当に有難いです。

(中略) 今日娘から抱きついてきました。

抱きついてくるなんて最近はなかったので、びっくりしました。

嬉しかったし、本当に愛しくなりました。」

「息子には、何だか努力している日課があります。

自分自身を、声を出して励ましています。」

「木村様 いつも励まして頂きましてありがとうございます。

時々ふっと湧いてくる「自分の対応の自信のなさ」、

「息子の言動に不安を感じた時」ですが、

木村様のお言葉が、浮かび瞬時に気持ちの切り替えができます。」

「何も言わなくても、黙っていても、

目・『まなざし』が語っている事に、やっと気がつきました。」

「昨日の夜、息子から公立高校の話を持ちかけられました！

びっくりです…。」

「木村様の言葉には、いつも心を安定させる誠意を感じます。

ありがとうございました。また、宜しく願いいたします。」

「息子が、入学早々、不安を訴えて、休むと言った事がありましたが、

冷静に話を聴きましたら、休まず行きました。

スクールバスには乗り遅れましたので、私が送る羽目になりましたが、

それからは、小さな日常の愚痴を言う程度で、機嫌よく登校しています。」

「高校の部活に新生でただ一人、参加しています。」

その頑張りが認められ、先輩に混ざって校内戦に出してもらえたら、なんと初めから選手だった4人の次の5番手（校内戦での首位）になっちゃいました」

「私は父親ですが、木村さんの話にハッとしました。」

「以前にお電話でご指導頂いた事は、とても感謝しております。長い時間に渡ってご指導頂いて、木村様の乗り越えられた事をより身近に感じられましたし、息子の悲しみや苦しみと重ね合わせて感じる事ができましたので、とても有り難い経験でした。今は、メールのみでお願いしておりますが、とても印象に残っておりますので、毎日頂くメールを読んでいて、お話頂いた内容を思い出す事がよくあります」

「無事に終了しました。結果は、わかりませんが、きちんと2日間の試験に取り組みました。息子が出てくるのを車の中で待っておりました。試験終了時間になりましたら、涙が止まらなくなりました。（中略）自己採点ですが、1教科を除き合格のようです。あと一問で、合格だったようで、息子も悔しがりながらも得意顔でした」

「最近の息子は、いろいろな事を宣言するようになりました。これまでは、そのときになるとどうするかわからなかったのが、何か事を起こす前に意思表示をするようになりました。」

「息子が通信制高校に入学したいということで9月30日のタイムリミットに向けて準備中です。」

「木村様にご指導頂きましたように、制限をする事なく、やりたいと思う事をさせてよかったですと思います。決して無駄ではなく、前向きになったり、考え方を変えるヒントになったり、息子がたくさん物を得ている事を実感しております。ありがとうございます。」

「バックナンバーの『不登校と時代の変化』についてですが、ご指導頂いた当初の頃から、『そんな時代が来るのだろうか。確かに未来は、予測不可能だし、インターネットだって思いもよらない存在だったのだから、あり得るのかもしれない。そうなら、息子の未来も無限の可能性を持っていると考えられる』と、何度も自分に言い聞かせて、不安を拭い去る為に、木村様のお話を思い返していた事を思い出します。最近、ニュースで、『ニート株式会社』が取り上げられていました。ニートや引きこもりの人達が集まって、アイデアを出し合って、仕事として成り立たせようと、会社を立ち上げた方が、取り上げられていました。木村様の言われていた事が、『本当になっているわ!』と、びっくりしました」

「良く分かります。そうか・・・気をつけます。ありがとうございます。」

「息子と話をしている、こんな言葉を聞きました。『勉強って、反比例するよね。やればやるほど、不安になっちゃうんだから、楽になる事なんてないんだよね。』相づちを打ちながら、それがわかるようになったと、内心嬉しくなりました。」

「順調に大学、高校に進学した二人…それぞれに頑張る姿がたくさんあって、毎日いいこと探しは、探さずとも転がっています。」

「うちの子どもは年末に短期のバイトに頑張って行きました。先生のおっしゃるとおり、少しずつ前進しています。」

「いつも本当にありがとうございます。どんな事があっても子ども信じて寄りそって行こうと思えるのは木村さんと出会えたからです。（中略）これからもどうぞ宜しくお願い致します」

「勉強は続いています。
年末の大掃除で、自分から過去のいろいろなものを捨てたり
片付けたりできました。暮れに帰省した兄との会話も
勉強のことを聞いたりしたり、会話が弾んでいます。
去年の今頃、とても暗くて辛かったことが嘘のようです。」

「高2の息子は去年の秋頃から学校に行ってません。
最初の頃こそ私もパニックで、いろいろ試行錯誤しましたが、
木村先生の不登校対応レポートに出会い、考えを変えることが
できました。（中略）今日の息子はまさに挽回欲求が出ていて、
大学の話やら勉強時間の話やら、いろいろと語ってくる一日でした^^;」

「どうしたらいいのかわからず立ち往生していたことに、
沢山答えをいただきました。息子を愛して溢れ出てくるエネルギーを、
間違った方向に向けないように気をつけて
これから実行していこうとおもいます。本当にありがとうございました。」

「いつもメールをありがとうございます。毎日勇気づけられています。」

「今日の「逃避の転校」のお話。
なんて表現していいかわからないほどの衝撃です！
ああー…すごい…そうだよ…視点を変える、
考えを切り替える…こんなふうに思えるんだって。心が震えました。
改めて、改めて！木村さんの素晴らしさを感じています！
木村さんみたいに考えられる人になりたいって、思いました！
あまりの感動に言葉がでてこなくて、うまく伝えられませんが、
木村さんに出会えたことは、私の一生の宝物です。ありがとうございます。」

「今日は、朝から1日とても機嫌がよく、楽しく過ごせました。
木村様にご指導頂いていなかったら、
こんな私ではなかったと、思いましたら、涙が出ました。
ありがとうございます。」

「木村さんはなぜ、ここまでして下さるのですか？
なぜ、ご自身の辛さ、痛み、私達に伝えて下さるのですか？
どうしてそこまで出来るのですか？
あまりの優しさに、木村さんって、「人間じゃなかったりして～」
なんて、疑っています（笑） 木村さんの優しさに感謝をこめて」

「木村様にご指導頂いている事で、気持ちを安定させやすく、
バランスを大切にしながら、楽しく毎日を過ごせています。
本当にありがとうございます。」

「息子は、やっと私に、好物の梅干しのお菓子を買って来てと、
言えるようになりました。部屋から、歌いながら出てきます。」

「木村様にご指導頂いている事で、早めの対応が出来ています。
本当に感謝しております。」

「毎日、たくさんの気付きがあり、わたしのビタミン剤です。」

「いつも励まされています。
親が出来る対応を簡単に書いてくださっているので実行してます。
子どもが落ち着いてきています。ありがとうございます。」

「いつも木村さんには、私の足りない考えを気づかせてもらえます。
心がふわって軽くなって、風通しがよくなる感じがします。
ありがとうございます(^)」

「木村さんは、私のたった1回のメールで、全て見抜いていたんですね。
見抜いた上で、厳しく、そして愛情を持って
私をサポートしてくれていることがメルマガを通して伝わりました。
本当にありがとうございます。」

「息子との卓球 週1回ほどですが続いています。(^^)」

「今日は「お掃除宜しく」とお願いしたら「しないよ。学校行くもん」と返事。
(どうしてもいいけどね。私は仕事だし。)と心の中で言って、
先に家を出てしまいました。メールが入っていたので
学校に行ったのが分かりました。が、以前の私な
ら(学校に行った。嬉しい)と思っていたのですが、
今は(ふ～ん。そうなんだ。行ったんだ。)って感じです。
学校に行った時はすこぶる本人は機嫌が良いです。私が帰宅すると、
お風呂に入って歌を歌ってました(^^)
やる事をやってスッキリしたという感じですね。」

「息子の毎朝遅れながら登校は、同じですが、
起きるように声をかけると、自分でも起きようとする雰囲気が見られました。
毎日校門まで一緒に行っています。4年男子、恥ずかしがらず^^、
手を繋いでおしゃべりしながら登校しています。
息子が校庭を通過して昇降口に入る様子を、私は帰り道に見ることができます。
息子は私の姿に気づくと、立ち止まって手を振ってくれます。
ああ、なんて素敵な時間なんだろう…と思います。」

「先日、布団に入った時「あ～幸せ^^」と自然に思えたり！！
(自分でもビックリです)、「生きていてくれてありがとう」を言うとき、
私の兄弟の名前を入れて言ってみたら、涙がでそうなほど、
幸福感で心が一杯になりました。
これを書いていてまたジーンとしてしまいました。
これらは、木村さんのお陰だと、私は思っています。」

「今日仕事から帰宅したら部屋の掃除ができてました。
お願いしたのがリビング、廊下、洗面所です。
きれいに掃除機をかけてくれました。
しかも自分の部屋もきれいに掃除して、

沢山あるぬいぐるみを天日干しまでしてました。
いいですね～きれいな部屋は。」

「私の『生き方』に心を寄せていただいて、身に余る光栄です。
涙が溢れました。今まで流した涙は、今日の為だったんじゃないかと、
そう思えるほど、木村さんの言葉が心に響いてきて、
涙、止まりませんでした。ありがとうございました。
「素晴らしいものがかえってきますよ」と、言っていただきましたが、
今回、木村さんからもらった言葉、もうそれだけで充分です。(^^)
だいぶ長い年月がかかりましたが、生きてると、いいことがありますね。
私の生き方が素晴らしいと、もし、感じてくださるとしたらそれは、
本当に木村さんのおかげなんですよ(^^)木村さんが与えて下さったものです。
ありがとうございましたm(_ _)m」

「先ほど息子は50分程出掛けました。自転車に乗ってのお出掛けでした。
好きな物を買って来たのかな？
出発した時と、帰宅後の顔色と瞳の輝きがまるで違います。
姿勢もですね。堂々としている様子が息子らしいです。
音声配信で木村さまが、…外出することは良いことですからね、
と励まして下さいました。とても嬉しかったです>(*-*)
私は、一喜一憂して感情の疲弊を繰り返さないように、
心の中でだけガッツポーズをしていました。
木村さまの許可を頂けたのは嬉しかったです>(*-*)」

「私が友達と会って帰宅したら、ご飯を食べ、洗い物もして、
お風呂も入り、レポートをやっていました。
私がいらない方がいいみたい(^^)
いれば甘えてくるけど、いなければ全部自分でします。
子供扱いしないで、出来ると信じ任せてみるもんですね。
たまには夜、留守にするのも必要ですね(^^)」

「いただいたメルマガのバックナンバーを読みかえして
見つけたのです。私に必要なところを。
ちゃんと、すごく詳しく書いてくださっていたので、

宝探ししなくても見つかりました（笑）私の目はふし穴でした（笑）」

「私が朝から病院に行っていて、帰宅したのが12時でした。

「今日のお昼は娘の好きな焼きそばにしようかな～」なんて思って帰宅したらいません。私の期待を裏切り学校に行っていました。

「な～んだいないのか」レポートを提出できる日が残すところ2日しかありません。

さすがにやばいと思ったのか、昨夜は一生懸命してました（笑）

ぎりぎりが好きなんですね～（笑）ぼ～っとしてる様で、

娘の頭の中ではしっかり計算されていて、指定の日までに、

何とか卒業が遅れないように提出する様です。」

「息子との雑談の量が増えています。

昨日は寝るまで部屋に籠らずリビングにいました。

アマゾンで新しいサッカーボールを買って夕方のサッカーも

また日課になりつつあります。身体を動かしてくれる事うれしいです。

2ヶ月程行ってなかった美容院に行きたいと…。」

「木村さんのおかげで私は以前に比べると気持ちが安定しています。

それと並行するように息子も少しずつに変化しています。

留年の事、修学旅行の事、部活の事…

まだ答えは出せていないようですが、私が息子が話すのをまたずに

また提案してしまったので今度は焦らず待ちたいとおもいます。」

「息子の気持ちを代弁してくれて、有り難うございます。

息子の感情を教えてくれて、有り難うございます。

それが、一番聴きたかったことです。」

「家に帰り、修学旅行の手続きしてきたよ！と伝えると、

息子はありがとう！と言ってくれました。」

「息子は、着実に進歩しています。朝と夜でも変化を感じる程です。」

「今日は、午後から塾の体験授業と説明会に行ってきた。
それも3ヶ所です！
彼は、恐ろしいほど元気にこなしましたが、私はクタクタです！」

「感謝の一言です。思い切って、電話相談の申し込みをした時点で、
何故か『もう大丈夫。』と思えて、ドンヨリ暗い気持ちがすごく楽になっていました。
メルマガを読むたびに、自分にピッタリ過ぎてドキッとしています。」

「金曜日に登校しました。
メールでご報告させて頂いていますように、夕べも「明日は…」と言っていました。
「何時に起こす？」、「何時ならなら間に合うかな」、
「バスならこの時間だけど、乗りたくなければ30分遅くてもいいよ。送るから」、
「俺なんで、バスが嫌だったんだっけ…」
バスは、人が見てくるから嫌だとか、うざい雰囲気だから乗りたくないとい前は、
言っていたのに、考え方が少し変わったのかなと、思いました。
今朝もダメでも構わないけれど、約束通り起こすだけは起こそうと思っていました。
「眠い、あと、30分」「じゃあ30分後ね。」といつもの流れ、
どちらでもよいと思いながら、30分後に起こしました。
いつもとは違い、起きて来ました。「眠い…」、「眠いねえ」、
「いい加減行かないと、単位取得が大変になるしね。今日は、
前の高校の友達と会う約束をしてるんだ。」
バスで間に合う時間ではなかったので送りました。
「(主人から)電話来ないね」、「困ればかけてくるから」、
「すみません。」、「大丈夫だよ」と、仕事を気にしていました。
それ以外は、楽しく会話しながら送りました。」

「木村さんの空のように広一くて海のように深一い心のおかげで
優しさを信じることができるようになりました。
人を自分を信じられるようになりました。
救う、という言葉はお嫌いかもしれませんが(笑)
私を救ってくれたのは、木村さんです(^)ありがとうございます」

「4月から一人暮らしをします。明日、二人で不動産屋を回ってきます」

「昨日、毎日の家庭訪問の時に

今まで一度も自分から顔を出したことがなかったのが、
玄関と二階と距離はありましたが先生に「こんにちは」と一瞬挨拶をしました。

「また進歩です(^-^)v」というと先生も一緒に喜んでくださいました。
そして、夜には久しぶりに教科書を広げて先生からの課題をやっていました。
息子の変化と一緒に喜んでくださる先生に恵まれ、
主人も同じように息子の変化を喜んでくれて、
一連の流れを報告できる木村様がいて、私は幸福者ですね♪」

「息子はその後、学校も受験勉強（塾）も楽しく活動しています。

模擬試験の後、志望校は変更せず、
入試の成績優秀者の特待生を狙っているようです。

『特待生になったらお小遣いアップね(^)』だそうです。

このまま暖かく見守っていきたいと思います。

いまでは、『不登校』ではありませんが、毎日のメールを読むとき、
子どもや家族との関わりについて思いをめぐらす
貴重な時間となっています。これからも、よろしくお願いします。」

「ネットで検索していましたらこちらのホームページに辿りつき

是非もう少し詳しく知りたいと不登校対応レポートを購入しました。

こんなに具体的な方法を書いているものを
読んだことがありませんでした。目からうろこで、
今一生懸命自分を変えようと日々言い聞かせています。」

「劇的に一週間後、今月 19 日(月曜日) からこどもは登校になりました。

最初は起きることが難しそうでしたが、毎日 5, 6 回催促しないといかないでした。

今月 24 日朝また不登校したいでした、今回私は叱りしない、やさしく原因を聞きました。

冬休み宿題が全然してなかったのでその日の試験にたいしてすごく不安になりました。

わたしは零点してもかまいませんよ、頑張って学校に行ったら勝ちよと言いました。

その日、子供ついに学校に行きました。今日まで、ますます元気になりそうでした。

毎朝 7 時ごろ準時に登校に行きました。

今週から 学校で宿題を終わるまで家に帰ります、勉強の意識も高くなりそうでした。」

「春休みの終わり頃からか、

以前処方してもらったメラトニンを飲み始め、
気がつけば朝起きて夜寝る生活が定着していました。
毎日欠かさず飲んでいきます。」

「木村様のメルマガのおかげで、自分にもできることがあり、
実際にやってみると、少しのことで気持ちが大きく切り替わり、
楽になって、息子を見る目も変わったことに、びっくりしました。」

「ご指導をお願いした当初は、くじけそうな気持ちに
なった事は、ありましたが、木村様にご指導頂いて、
自分ではわからなかった自分に気づいた事が、たくさんあり、
落ち込んだり、自信になったりしています。」

「外に一步も出たがらなかった息子が、
毎日、楽しく外で遊びはしゃぐようになりました。
いつも私にべったりですが、楽しむ姿があります。
レポートにあった、運動の重要性を実践しての結果です。
ありがとうございます！！感謝です！
家でも激しい戦いごっこを私と真剣にするようになりました。
笑顔が増え、将来は仕事をしてお金を稼いで、
そのお金の少しをパパとママにあげる。
あと弟、妹にはお菓子を買ってあげると言ってくれました。
ほんの少しずつ自分の気持ちを話してくれるようになりました。
このメールを打つ前ですが、
今まで一切話さなかった学校のことを言ってくれました」

「お昼は自分で作っています。
z会の通信教育も去年買ったのをやり始めました。
(中略)落ち込んでも立ち上がるのが早くなってきました。」

「昨日、登校しました。火曜日は行けなかったのですが、
期待せずに頼まれた事をしようと、朝起こしましたら、頑張っ
て起きて来ました。」

「家族に素直な受け答えをしてくれます。遠慮なく大きな声で話しかけてくれます。昔のまんま。明るく朗らかな元気な子。」

「長男が帰省し、3人でくっついて、TVを見て笑ったり、ゲームをしている姿が嬉しく、幸せな気持ちでみています。木村様にご指導頂いていませんでしたら、どんな気持ちでの年越しになっていたのだろうと思うと、とても怖くなります。（中略）多くの気づきを与えて下さいまして、本当にありがとうございました。本年もよろしくお願い致します。」

「去年は本当にお世話になり、ありがとうございました。娘の笑顔を見ながら家族揃って新年を迎えられたことをこんなに幸せだと思ったことはありません。（中略）先生方や主人と三学期に向けての相談をし、夫婦で協力しての冬休み。嬉しそうに、勉強や手伝い、遊びにとまた少しずつ動き出した気がします。いつも木村さんのお話を娘だけでなく、家族全員にあてはめて考えながら接する努力をしています。いろいろと学ばせて頂き、感謝の毎日です。」

「夜に娘が「（学校の）ワークブックでもしようかなあ〜。もうしたい事なくなってきたし」と言いました。まさか娘からそんな言葉が出るとは思いませんでした。」

「今日娘は「お母さん。友達って出来るもんだね」と言いました。」

「先日は「今日は外、気持ち良さそうだね。ちょっと出てこよう」と言って、ほんの数分ですが自分から出て行きました（驚）」

「毎日のメルマガも今までのメルマガも本当に支えになっています。」

感謝しています。ありがとうございます。」

「私の仕事にも変化を感じています。
難治な症状の患者さんが多く、話の聴き方には注意して来ましたが、
なんといいですか、受け止め方が以前よりも上手になったような気がします。
感情的になってお電話をかけて来る患者さんなどの対応も冷静なだけではなく、
気持ちの受け止め方がレベルアップした感じがしています^^
そんな自分に気づいて、ちょっと嬉しくなる事があります^^
木村様のご指導って本当に凄い！！ですね^^」

「動物を飼うというのは、本当に良いですね。
ゲームをする時間が何となく少なくなったような気がします。」

「なんだか幸せです。
みんなで笑って、大騒ぎして、ご飯食べて…心から楽しいと思える時間。
こんな風に過ごせるようになるなんて…
不登校になった当初はとても考えられませんでした。
本当に木村さんのおかげです。本当にありがとうございます。（中略）
木村さんは歩き続けるための栄養ドリンクみたいですよ。
いつもパワーをいただいています。ありがとうございます。」

「わたし…木村さんには本当に感謝しているんです。
命の恩人と言っても過言ではないほど、助けていただきました。
まだ息子や私の状態もこれからですが、
家族全員、良い方向へ進んでいると感じています。木村さんのおかげです。」

「私の理解はゆっくりのようなので、なかなか進めていませんが、
ちょこっと戻っては木村さんをはじめ、みなさんに教えていただき、

最悪な状況には絶対にならない、という予感はしています。」

「息子はサッカー部の活動のみ参加していますが、片道2時間近くかかるところへ2月からずっと通っています。あのころは息子の心もかなり不安定で、朝起きるのもかなり苦しそうでした。雨や雪の日にはずぶ濡れになり何度か風邪を引きました。でも休まず参加しています。仲間とのフットサルの練習や、応援するサッカーチームの試合があるときには、張り切って応援に行っています。いいところがたくさんある息子です。」

「音声配信を車の中で聞けるようになりました。今では家事をしながらや、寝る前にイヤホンで聞いていたのですが、車で聞くのはいいですね〜。聞く時間も圧倒的に増えたとし、家事をしながら聞くのに比べ、気持ちに余裕があるのでゆっくり考えることができます。（中略）何回も聞くことで、何となくなんですが、すご〜く安心感を感じている毎日です。車に乗りFMラジオをつけるような感覚で音声配信を開くと、心地よい木村さんのお話を気軽に何回も聞くことができ、携帯変えて良かったな〜って実感しています。」

「「母さん、オレね、パソコンをカスタマイズしたい人に、相談やアドバイスができるようになりたいな。そんな仕事があったらいいな」とも言っていました。本当に嬉しいです。人に会うのは嫌だと言っていた息子ですが、人とコミュニケーションを必要とする仕事がいいな、だなんて…。息子の目に未来が映し出されてきたのかなと…その成長を、嬉しく思います。（中略）それから、最近の息子は機嫌がいいです（笑）口笛を吹いていたり歌を口ずさんでいたり、ニコニコしています。とても穏やかです。」

「以前より少しだけ変わってきている自分がいると思うと、このサイトに出会えたことに感謝しています。」

1年半前に出会っていたらと思いますが、
今出会えただけでも、良かったと思います。」

「顔つきは本当に明るくなりました。
にこにこ、ゲラゲラ、声も大きく、会話も増えています。」

「第34回の音声をお送りいただきありがとうございました。
今回もたくさんの親御さんたちのお話を聞かせていただき、たくさん、
学ばせていただくことができました。何度も聴こうと思います。
元気で活動的に、生き生きと取り組んでいらっしゃる姿をみせていただき、
私も元気をいただいています。」

「私の母は帰り際に「なんか変わったきた。よくなってる」と
娘の事を言って来ました。良かった。私のやってる事は間違っていない。
このままひふみ〜よで学んでいけばいいんだと嬉しくなりました。」

「最近、外出する日が増えてきました！
少しずつ前向きになっているようです。ありがとうございます！！」

「今日は四時限から登校、お友達と色々楽しい事して、帰ってきました。
明日は野球部の引退試合を仲良く9人で見に行くとか。
私の高校時代より楽しんでいるみたいでそれだけで私は幸せです。
木村様のおかげです。ありがとうございます(*^o^)/＼(^-^*)」

「娘は、今週末の部活の最後の大会のため、
6時半に起きて7時過ぎに登校してます。」

「長男がスマホにした時から、オレも…と懇願していた次男ですが、定期テストの度に条件つけて、買ってもらおうと必死になっていました。次男が自分で出した条件は、
「1つでいいから学年トップの点数を取る！！」でした。
1年2学期、3学期末テストで、家庭科と保健で1点差でトップを逃し…
2年生最初の中間テストで、何と英語で100点トップで、スマホをゲットしました！！」

「最近気づいたんですが、息子の笑顔が今までと違っています。小さい頃の笑顔に近い感じかな？うれしい発見でした。本当に私が変わるだけでいいんですね。」

「大学に入って、悩んだうえで、結局、体育会のテニス部に入った息子です。昨日、新歓があったようで、予定もないのに、夜中にこれから帰ってもいい！？と急に帰ってきました。まさか息子が帰ると思ってなかった私は予定があり、先ほど帰ってくると、母の日を忘れていた息子が、私のいない間に買い物に出かけて、母の日にドーナツを買ってきてくれていました。動物模様のおしゃれなドーナツで、ドーナツ持って写真を撮られました。そんな小さなことを、素直に喜べる私が、今は自分で自分のことが大好きです。」

「昨日頂いたメールには、涙が出ました。気持ちがとても楽になりました。私の行動や考えにぴったりのタイミングでのメールを頂きますので、いつもびっくりします。」

「私は、息子の不登校対応を、木村さまにサポートして頂いています。その対応は、多面的に影響を及ぼすという魅力があると、実感している一人です。」

「今日の息子はなんだかご機嫌でした。理由はわかりません（笑）
何度も「母さん」「母さん」と呼ばれ、雑談でしたが、たくさん話しができました。
その中でバスケの話しになり、
「バスケットゴールが欲しいな。外に置けるよね」と、息子。
息子はバスケが好きなようですが、学校に男子バスケ部はなく、
残念がっていましたから…私は「うん、置けるよ。買っちゃおうか(^_^)」
息子「うん、うん。シュート練習したい！」
主人はまだ帰宅していないので、一応、メールを入れてから、
ネットで即購入しました！明後日に届く予定です(^_^)
自分から運動したい気持ちになってくれて、よかったです。
外に出れば、風が気持ちよかったり、空がきれいだったり、
太陽が暖かかったり…きっと、家の中では気づかないことを感じられるかもしれませ
ん。
でも、なにより、楽しんでくれれば、それだけで嬉しいですね(^_^)
木村さんが何度もおっしゃっているように、運動はとても大事ですものね。」

「拝見する度ハッとさせられる事多々あります。
とても為になってます。いつもありがとうございます。感謝です。」

「長男も次男も、最近では夫も、よく話しをします。
愚痴もありますが、いいこともいっぱい話題にあがります。」

「先生のお話は本当に心に響きます。
まだまだ親としての実行が伴わないこともあります、
子どもも様々な変化を見せてくれています。
これからもよろしく願います。」

「息子と主人は久々にキャッチボールをしていました。
あれだけ抵抗を見せていたのに……。
息子も少しずつ変化してきました。
『いいこと探しは、探さなくても息子と話すだけでいっぱいです。』
と嬉しいコメントを出してたお母さんがいましたが、
ホントにその通りだなと最近、実感します。
探さなくても、日々の生活の中にいいことがあふれています。
楽しい出来事がどんどん起きています。
その事を感じられるようになりました。
なんか大げさな気もしますが……。ホントに思います。(*^~^*)」

「レッスンを受けさせて頂いて、本当によかったです。
息子の心の動きをより深く感じる事が
できるようになったと思います。」

「勉強続いています。外食にも行けるようになりました。
お昼は自分でコンビニに買いに行っています。
勉強もやり方がうまくなってます。
変更したり、追加したり、柔軟に対応してます。」

「それにしても、いつも私の心の中を
見られているかのような内容にびっくりします（笑）
先生のメールを読み、気付き、自分を振り返り、
励みにしながら今は過ごしています。」

「勉強のこともちょっと変化がありました。
私の iPhone で息子はパズドラのゲームアプリをとっているのですが、
それを学習用のタブレットに移動させたいと言ってきました。
移動？できるの？してもいいけど、そうすると
ポイントないとゲームできないよ？勉強しないとできなくなるさ。
と話すと、うん、いいよ。勉強するよ。1人で勉強できるの？
大丈夫、で一きーるーと言いながら、頭をなでられてしまいました(ー ー;)」

「今日、息子は夕方から出かけて行きました。
なんかニコニコしてて久々に外に行くのと、
友達に会うのが嬉しいのかなあ？って思ってます！
それともう一つ嬉しい事がありました。
私の「ただいまぁ」に「おかえり」が返ってきました！
愛想はなかったですけど(^_^)
私もいつもより大きな声と笑顔でおかえりを言ってあげようと思います。」

「昨日、学校のカウンセリング（11時から）の後に
文化祭準備をしている教室に入り、3時に帰ってきました。
今日から文化祭で、クラスでダンスをするらしいです。」

急に頭にリボンをつける事になって、
そのリボンを家で仕上げる為に持って帰ってきました。
自分は準備も全く参加していなかったのも、
それぐらいしかできないからと言って引き受けたそうです。
自分からよく言ったな〜とびっくりしました。
今朝はせっかくだから楽しんでくると言って出かけました。
私もお手伝いにいきます。
子供が文化祭に行けなくても私は堂々に行くつもりでした。
不登校、何にも悪い事じゃないし。
子供は文化祭を1人で回るのか・・・ぼっちは寂しいと言ってました。
そこを何とか自分でクリアに出来れば前進するのだけど。
少しずつでいいんです。自分で考えて行動して行ってくれたら。
アルバイトの方は自分で考えて行動して一生けん命やっています。
アルバイトの話をしている時の子供は本当に成長してるんだと思い
嬉しくなります。(中略)子供が幸せだと思ってくれてたら、
どんな型でもいいし私も幸せです。
毎日のもあもあは私を強く、やさしく、穏やかにしてくれます。
子供に負けない様に私も頑張ります。有難うございます。」

「私は大事な事を忘れてたみたいです(>_<)
…ありがとうございますm(____)m」

「3時頃仕事から帰って来たら、昼食中でした。
遅くても食べてくれたら嬉しいものです。
これからもお弁当は欠かさず作ろうと思います。
テレビ見ながら笑い話もできましたよ！」

「今の世の中、「不登校」対応のNET配信も様々沢山あり、教材？も沢山ある、
でも、だが、しかし(ここでは使います)、
木村さんの「もあもあ」が、一番痛いところを突いてくる！
そう実感しながら、日々「親・私・母が変わること」を手探りし、
前進？、後退？_____しながら読ませていただいています。」

「木村さんのブログに出会えたのは、私にとっても衝撃でした。
もう少し早く知っていたらすんなり解決したのかも。とも思いますが、
今からで「遅すぎた」という事はないと思っています。」

「あれから娘の様子が少しずつ変わってきました。
娘の睡眠リズムが少しずつズレてきて昼夜逆転に戻ったか
と思ったら朝方か午前のうちに起きれるようになったのです。
ご飯も1日1食程度でずいぶん痩せて心配でしたが
以前より食べれるようになりました。」

「主人に対しての考え方が急に変わりました。
前回主人への対応で失敗してから、反省しているうちに、
主人の大変さがわかった気がしました。
今までは、『あなたの両親のせいで、私も大変なんだから』
と自分の視点でばかり考えて文句を言っていました、
主人の方が大変なんだと思えるようになりました。
嫁いだ以上は、運命共同体ですから、
どうにも変える事ができない事ばかりに目を向けているよりも、
お互いに助け合う事を考えた方が、よいに決まっています。
実の息子に嫌がられる親にならない為に、
自分磨きの努力をした方が、幸せだと思いました。」

「主人と息子、子供達がフラットな会話を始めました。
嬉しいです。本当に有り難うございます。」

「ウソついたんだって、さらっと笑って言った息子にビックリして、嬉しくて…
泣きそうになりました。
もちろん、泣かずに、そうだったんだねって頷いただけですが。
こうやって、少しずつ、少しずつ心に抱えた荷物、降ろしていけたらいいな…
ウソをついた自分を自然に認めて、出して、罪悪感を手放していく…
息子の気持ちに寄り添って、支えていきます。
本当に木村さんのおかげです(^)本当にいつも、ありがとうございます(^)」

「息子が、外出しました。夕方、買い物に出掛けたようです。」

「ある日のこと、息子にきついことばかりを言う方の娘が、
弟のおやつが足りないだろうからと、弟にお小遣いをあげていたのです。
自分はバイトしているからと。(中略)

私は、娘の行動にびっくり！！その発想もですが、その思いやりに！
余りに、意外な行動に。
主人は、息子の欲しいものは買ってあげます。
長女は、自分が買って来た物を分けてあげます。
いろいろ手作りしてあげたり。仲良しですから、いつも。
ところが、次女は違うんです。
今までは、兄弟でなかったら、いじめてるともとれるくらいでした。
そんな子が！不登校になった弟に何も言わないのです。
そして、私に、…もう何も決めないであげて。…。(じんわり)感動しました。
レスペクトもありました。娘の存在に。」

「先生の方から嬉しい報告がありました。
『給食を沢山食べます。おかわりします。』と。
ご飯を沢山食べてくれること何より嬉しいですからね。
少しは体を動かしているからか、前より食欲が出ているようです。
家でもよく食べるようになりました。」

「昨年末に「お母さん、俺行きたい高校見つかった」と話してくれました。
自分で調べて「制服があるねん！野球部もあるねん！しかも練習週3やし」と、
端末を私に見せてくれました。こんな日が本当に来るのですね。
初めて〔喜びの声〕を読ませてもらった時は
わが子の口からこんな話が聞けるのは遠い未来と思っていました。
今、木村さまに報告できていることが不思議な感覚です。」

「息子の起床時間に、変化が起きています。
朝8時過ぎから10時頃には、飛び起きてリビングに顔を出します。
窓を開けてベランダに出て、天候を確認します。遠くを眺めてから大きく深呼吸しま
す。」

「毎日の“もあもあよくなる”は心の支えです。
なければ、なんだか物足りないような気持ちになります。
(中略)昨日の分のメルマガ、『こどもが生きることへの感謝』
読んで涙が出ました。もう、絶対に忘れません。実体験からそう思えます。
もちろん、息子だけでなく娘にも感謝です。
“生まれてきてくれてありがとう”って、
私を親として選んで生まれてきてくれて感謝しています。出会えて良かったです。」

今日から、声に出して言うてみます。まだ今はひとりで練習。

そのうちきっと、息子の前で言うてあげたいです。

『生まれてきてくれてありがとう。あなたが生きていてだけで、お母さんは幸せだよ。』って。

今日もあたたかい気持ちをありがとうございます。」

「三男が、スクーリングに行きました。

新しい高校の友達との距離を縮めるのが怖くて、

また休み続けていましたが、今朝は機嫌よく出かけて行きました」

「2月16日今朝は息子が7時半に朝食を食べました、

声をかけたら直ぐに来てくれました。」

「先日、2週間ぶりくらいに次男が学校へ向かいました。」

「帰宅して、私が主人と雑談していると、

娘が部屋からやってきて「私、〇〇大学行く」と宣言しました。

前までは、「行こうかな」だったのが、今日は「行く」です。

完全に心が開かれていました。この宣言が、その通りになるかどうかよりも、

希望が大きくなったことを嬉しく思いました。」

「すごいことです。先生には絶対会わないと言っていた娘が、

先生からの電話に一人で出て、しかも会って、そのうえ、

自宅に上がっていただいて、自分の描いた絵を見せて、会話をした、なんて！

そしてそれを報告してくれたのです。びっくりしました。」

「娘ですが・・・今日も絶対に出席しないといけない授業には行きました。

上手く計算して行ってますね～（笑）最低限の労力できっちり無駄なく

単位をとるつもりかな？なかなかかなもんです（笑）」

「修学旅行の3日前の朝ひとりで起きて制服を着替えていました。

『学校に行ってみるの?』と聞くと、『ああ』と返事。

電車には間に合わなかったので私が車で送って行く事にしました。(中略)

学校へ着くとひと呼吸して昇降口へ入って行きました。

息子を降ろした後仕事へ向かう車の中で息子のこの決断に、

このパワーに、感動して涙が溢れて来ました。

私が彼だったら同じ事が出来るだろうか?と…。

息子を本当に尊敬しました。

夕方、先生から電話がありました。

修学旅行へ参加することを伝え、追試を全教科受けると言って

まだ今も受けていて、帰りの電車が無くなるのでどうしようというのです。

迎えに行くので本人の希望どおりさせて下さいと伝えました。

昼夜逆転の息子は朝起きるために寝なかったのだと思います。

疲れて帰って来るだろうと思ったら、元気で、

家に帰って来てからもハイテンションでしゃべりまくっていました。

次の日の朝はさすがに疲れていたのでは起きてくる気配なし、

本人任せようと起こす事はしないで出勤しました。

仕事から帰ってくると電車2本遅れたけど学校へ行って来たと言ってくれました。

電車に乗るとみんな俺の悪口を言ったり、ジロジロ見てくるから乗れない、

遅刻していくのは嫌だと言っていたのに…。

またひとつ乗り越えていました。

この2週間で息子は本当に大きな前進をしました。

木村さんのおかげで私がマインドを変えて待つことを出来たおかげです。

ありがとうございます。」

「昨日は娘の体調はいまいちでしたが、連続で二時間教室でがんばりました。

周りの騒がしい男子にイラつくのがしんどい娘ですが、

以前よりがまんや発言も変わって本当に成長を感じられると先生にも誉めてもらいました。

今朝は今まで拒否していた授業が気になり、いつもより早く登校しました。

朝何気なく娘が言った「今日もがんばるぞ〜」にびっくり。嬉しかったです。

今日できることを精一杯して、未来に続けようと少しずつ思えるようになりました。

また今後ともよろしくお願いします。」

「息子は無事に修学旅行に行きました。

先生から何も連絡がないので、問題なくすごしているのでしょうか…。

不思議とあまり心配はしていません。」

「去年、高卒認定試験を受験し、
まだ資格申請を終えてはいませんが単位はそろいました。
独学ですが、化学は化学精義の上巻を終えました。
数学は数学3以外を独学とZ会の通信教育のネット配信で基礎だけは終えました。
いまは物理の力学を復刻した参考書に助けられながら奮闘中です。」

「不登校から約半年が過ぎて本人も色々と思うところが出てきたのか
通信制の高校に通学する意思が出てきたようです。
自然体で支えていこうと思います。」

「この間 お母さん、ネットで勉強ってできないかな…といい出しました。
自分のパソコンでしてみようと思ったようです。」

「最近ですが、「スマホとバイバイしようかな」と言ってます。
何故かと聞いたら
「そろそろ本気で勉強しないとねいけないから」と答えてました。」

「木村先生の教えを、順番どおりに守って対応できている親御さんたちは、
素晴らしいんだ。良い結果も出ているんだな、と改めて感じました。
私は、間違った対応を続けて、息子を苦しめてしまった。
パワーダウンさせていること、スゴく感じます。申し訳なく思います。
同じ失敗を、繰り返したくないと、強く思いました。
この気付きを生かしていきたいです。」

「レポート、ありがとうございます！読んでいてあてはまることばかり…。
そして驚くばかりです。期待しないこと、また自分中心にしないこと。
またなりつつある私に木村さんからのメッセージはとてもありがたく、

初心に戻らねば！と冷静にさせてくれました。」

「たくさんの親御さんが木村さんのおかげで不登校好転へ向かっている様子を読んで…
どれひとつ同じものがなく様々な親子がいて、
様々な不登校好転の形があって当たり前なんだなと改めて感じました。」

「先日はバックナンバーを添付していただきましてありがとうございました。
今の私にぴったりの内容ばかりで木村さんが分かって送ってくれたのか
と思うほどです。じっくり読んで実行していきたいと思います。」

「息子は私や夫と雑談をよくするようになりました。」

「色々話をするようになりましたし、
テレビを見たり食事をしているときは楽しく過ごしております。（中略）
高卒認定試験を受ける。とっているので応援したいと思っています。」

「私が木村さんに何度も聞いたこと。
「本当に自分から勉強をする日がくるんでしょうか。」
それを長男はしようとしている。そこまできたんだ。
すごいな。心の底からそう思いました。
そして何度も何度も繰り返し教えてくださる木村さんに本当に感謝します。
ありがとうございます。」

「木村様を知ることができ、この出会いに感謝しています。
まだまだ、これからですが！これからも宜しお願い致します。
本当にありがとうございます。」

「受験の2日前です。学年主任の先生が、家でも学校でもどこでもいから面接練習するぞ！と強い気持ちで家にきてくれました。そしたら息子、『行くよ』と言い、先生と一緒に学校に行きました。終わって迎えに行くと、軽快に走ってくる息子はうれしそうで、『これで将来、安泰だ！！』なんて言い、笑いました。「どうだった？」と私が聴くと、『何も…。』と、答える気はなさそう。でも、車のなかで、歌を歌い、口笛を吹き、上機嫌な息子を見ると、面接練習がうまくいき、自信が持てたことが分かり、私は一緒に鼻歌を歌い、何も聴きませんでした。学年主任の先生は、面接練習が立派にでき、ひととおりにできたと、電話で教えて下さいました。」

「夫が昨日『不登校の根幹を頭において息子に接してるから、最近息子といるのが楽しい』そう言ってました。なんだか嬉しくなりました。」

「いつもですがバックナンバーをいただくと、開くとき、今回はどんなことが書かれてあるのかなと楽しみに思います。玉手箱でも開ける気分です。(^-) まだ、さらっとしか見ていませんが、初めの方に書いてあった『競争は善？競争は悪？』などは、私の知りたかった答えそのものと感じました。こころが軽くなりました。また、他の内容もじっくり読んで実行していきたいです。今日もありがとうございます。」

「息子は不登校を乗り越えて、赤点も乗り越えて、補習を受けました。そして、ようやく進級が決まりました。木村先生のメールを読んで、今後も勉強したいと思います。よろしく願いいたします。」

「今日、息子の受験日です。息子、行きました。(^^) 無理せず、自然の流れで面接練習も受け、学校にも昨日、一昨日と行き、(短時間ですが…) 今朝は自分から起きて、着替え、準備しました。「緊張してきた～」と言ったり、「楽勝！大丈夫！」と自分を励ますように声に出したり、「お腹痛い」と言って、途中、コンビニのトイレに寄ったり、なんかそわそわしてました。私は、嬉しいけど、一喜一憂しないと心で思い、

今も過ごしています。」

「今日は終業式でした。

学校に行き、レポートも1年生の分は1枚残すのみで全部出してきました。

（映像配信の授業は何回かは残っていますがでも良く考えたら、11月から転校して5カ月で1年分をしてるので上出来です。学校帰り、私も仕事が早く終わる日だったので、待ち合わせして晩ご飯食べて帰りました。「終業式っていいね〜。3月は1番良い」と言っていました。「そうだね。よく頑張ったね」と褒めました。もう元気いっぱいでした。娘なりに頑張って1年終える事ができました。嬉しいですね（^^）」

「3月13日、合格発表の日でした。発表は、4時から。

息子は、ギリギリ、3時まで寝ていました。『母さん見てきて…。』と、低い声。面倒な感じに不安なのかなと思いました。一緒に向かう車の中でも、『緊張する』『緊張してきた』を連発します。

『心配だ！』と深呼吸を何度もして、感情を素直に出していました。その様子が伝染してきたのか、私まで緊張してきました。

学校の前、門をくぐり、遠くから自分の番号を見つけると、『やったー！！』と喜び、ほっとした様子。車に乗るなりすぐ、友達と連絡を取り合っ、お互いの合格を喜びあっていました。」

「卒業式の練習に登校し当日は卒業証書をいただきました。（中略）

春休みは毎日のように友達と遊びに出かけています。」

「息子は普段、遅れて登校ですが、今日は全学年が揃った後で行きたくない、いつもより随分早く（ちょっとだけ遅刻・笑）、1人で出かけました。

娘は1時間だけ相談室登校できました。

スクールカウンセラーの先生が異動のため、今日までだそうで、登校してお会いできて良かったと思います。」

「卒業証書なんか後で受け取りに行けばいいし、式にも出なくてかまわない。息子と一緒に痛みを感じよう…。息子は生きていてくれる…元気に。それだけでいいじゃないかって。そうして待つというより、主人と私の期待がゼロになった瞬間、奇跡が起きました。着替えて準備した息子が『行くぞ!』と私達のいる部屋へ……ビックリです。寝起きの顔。晴天のその日差しが眩しそうです。そして、少し照れくさそうに笑って…。急いで車を飛ばしたら、もう入場が始まるギリギリでした。滑り込みセーフです。……なんてタイミング……。 (中略) 卒業式を終えた息子は晴れやかな表情です。こころなしか自信も出てきた気がします。私は、しばらく気が抜けてしまったのですが、息子にしてみれば、まだまだ人生の通過点でしかありません。未熟な私はその事をしっかりとこころに刻み、これからも日々の生活を意識しながら過ごしていきたいです。」

「中三の娘が一年半ぶりに、登校しました。大分、気持ちが穏やかになってきたと感じていた矢先のことです。まだ二回の登校ですが、大きく進歩しました。ありがとうございます。」

「『殴ってやりたいくらいだよ。』との言葉に主人が反応して、心配した発言をしていましたが、以前のような頭ごなしの否定ではなく、「おい、そんな事止めろよな」と言う程度になっている事に気付きました。思い出してみましたら、主人の子供に対しての対応が随分変わって来ていると思いました。」

「娘が通信教育を受講したい、できるだけ早く進んで皆に追いつきたいと、また言いました。でも、紙のテキストの通信教育は、だいたい月々教材が送られてくるものなので、娘の望むものではありませんでした。最近、外部の評価を求めているようでしたし、勉強するのであれば、ペースメーカーが必要と感じていたので、娘さえその気があれば、そろそろ第三者と接した方が良くと考え、家庭教師を提案してみました。娘がやってみると言いました。」

「その後の息子ですが、先生のサポート受け何とか無事スクーリングを受けられ、通信制高校のサッカーの試合では自信をつけたようです。仲間もできました。通信制高校に無事再登校することができてほっとしたところです。」

「昨日、娘は新しい担任と初顔合わせをしました。
担任からは娘の表情が明るくなったと言われました。」

「この時期は不登校相談や、メルマガ申し込みが増えるとおっしゃっていましたが、そんなお忙しい中でも変わらず、いえ、よりパワーアップを感じるほどのサポートをしていただいていることに、感謝でいっぱいです。

ありがとうございます。

ただ、不登校で苦しんでいる親や子供達が本当にたくさんいるんだと改めて知ると、切ないですし、自分も泣きながら木村さんにお電話をした日のことを思い出します…。それから数ヶ月…。私…変化していると実感できます。もちろん、人生死ぬまで学びが終わることはないでしょうし、変化し続けていくことにも終わりも限界もないわけですから、まだまだ成長できるところが盛りだくさんの自分に『今は』ワクワクしています。

(中略) 木村さんはお忙しいでしょうが…木村さんにたどり着いて、木村さんを信じて、幸せに気づいていく親御さんが増えるといいな…と…お節介な私は願ってしまいます(^; ;)

「オレ『なんて』…とかオレ『みたいな』…とか
自信を持たずにいた息子が自信でできた…って…
その成長を、その言葉がでたことを、本当に嬉しく思います。」

「息子ですが、昼夜逆転生活ではありますが、
夜のジョギングに友達と出かけるようになりました。」

「木村様にご指導頂いて、私本当に変わった部分がたくさんあるんです。
挙げたらキリがないくらいたくさんあるんです。（中略）
ありがとうございますm(_ _)m」

「今日、久しぶりに登校した娘。
4時。下校時刻ですが、帰ってきません。
5時。帰り際に井戸端会議してるのか、まだ帰りません。部活に参加したのかも。
6時。まだ、帰宅しません。
さすがに心配になり、学校に見にいくと部活動も終わり、
生徒達が帰り始めています。6時過ぎに、学校に電話していたところ、
ガヤガヤした集団が自宅前にやってきました。娘が帰ってきました。
「あがってって!」「お邪魔しま〜す」「お邪魔しま〜す」「お邪魔しま〜す」
飲み友達を連れてきた、どこかのお父さんのようでした(°_°)
一日気を揉んで待っていて、様々な想像を巡らしていましたが、
予想を超えていました。」

「本日 息子は嬉しそうに夕方登校しました。
…オレ、時間ないから夕飯を早くして〜。と言いながら、
身支度を楽しんでいました。ワイシャツがきつい〜、ズボンが短い〜、
…オレ、どこか見た目で変なところないかな〜？
登校できることに喜びが溢れました。担任の先生が、
特別支援コーディネーターの先生と息子が、
体育館でバドミントンをしたと連絡くださいました。
何もかも有難い事です。手を差しのべて助けてくださいました。
うちの子を温かく包んでくださいました。」

「今日は朝から学校に行きました。
1時間目から行くななんて1カ月ぶりでしょうか？
どうしたのかな？そんな時もありますね（^^）」

「前向き発言をしています。

「俺さ、中学も途中で、あんまり行かなくなったし、勉強も嫌になって、高校も、いろいろあって、勉強も手につかなくなったから、知識が抜けてるんだよ。中学で習って解けてた問題もできなくなってるから、今からやらないと、間に合わないからさ、連休中も授業休まないよ。先生も都合悪くないみたいだから。それで、今年は、高校へ通って、不足分の単位を高卒認定で取って、現役合格するんだ。」」

「娘は今日もお風呂掃除きれいにしてくれましたよ。

それに機嫌がすこぶるいいです（^^）嬉しいです。」

「今日は、「ひふみ〜よ」を聴いて、メールを書いてを繰り返しました。

そして、『主人の被害妄想のような言動は、私の言動による思考回路の構築だったんだ!』と気づきました。繰り返し聴く事で、内容理解が深まり、改善すべき事がはっきりとわかってきます。」

「先日は28回音声配信ありがとうございました。

息子への対応に自信喪失し混乱していたので、メールを読んで頂きうれしかったです。自分が苦しんでいることを息子への共感のヒントにする。まずは自分に優しくすれば子供に当たり前の優しさを与えることができるようになる、そうご助言頂きおかげさまで感情を安定させることができました。私はなかなか自分に優しくできなくて…いつも木村さんに気づかせていただいています。あれから夫に、「19回音声配信の不登校根幹の解説聞いた？かなり丁寧に解説してくれていてわかりやすいよ」と言われ何度も聞き直し、ノートにまとめてみました。不登校の根幹、わかっているような気分でしたが、改めて解説を聞き直してみると勉強になることばかりでした。思考が柔軟になると、子供の見方も変わりますね。非言語の部分も見落とさないように、日記に書き加えていこうと思います。」

「登校しました。

連休明けで気が重い状態に加えて、体育実技でした。

希望者が多く、スケートに決まりましたが、

スケートをした経験がなく渋々の参加でした。

ブツブツ言いながら行って来ました。

転んでばかりいたそうですが、新しい友達ができそうです^^」

「顧問の先生から、息子が部活だけでなく、頑張ればできるんだ…

ということを実感できているんじゃないか…と仰っていただきました。

勉強でもやるべき時にはしっかりやっていますとの話を聞いて、

嬉しくなりました。」

「息子は凄いです。

自分自身で立ち直ろうとする意志を口にしました。

病院の診断を受ける覚悟があります。インターネットを遮断する覚悟も。

ものすごい田舎に行きたいと。主人は、私と息子に任せると言います。

息子は自分を、ダメになっていると言いますが、それは違います。

息子は、大丈夫です。ただの思春期の少年です。

毎日のメルマガを有難うございます。」

「いつもメルマガ楽しみにしてます。音声配信もありがとうございます！

私の長〜い、ほぼ出来事を書いただけの、素っ気ないメールから、

いろいろと読み取っていただき、しかもコメントしていただき、

本当にありがとうございますm(_ _)m

自分が向かっている方向が、これで良いんだと、言ってくださる方がいるのは、
本当にありがたいことです(*^*)

しかも、私の成長が見られるとのお言葉に、感謝を感じるとともに、

身が引き締まります。まだまだ、できていない事が沢山あります(^_^;;

娘の精神の成長の助けとなるよう、少しずつ私も成長したいと思います。」

「夕方、中学校で不登校対応の面談をして頂くために主人と2人で向かいました。

一足先に、息子が出発しました。
制服を着て自分から学校へ向かったのは10ヶ月ぶりの事でした。
嬉しそうな笑顔を浮かべていました。
支度をてきぱきとして、修学旅行の不参加票をしっかりと持ちました。
身支度の後ろ姿で可笑しなところはないか？と確認してくれました。
息子は、週に1度 学校で不登校専門の先生と面談することにしたようです。」

「もあもあのバックナンバーを少しずつ読んでいますが、読むたびに、
あ～私って木村さんの目からは子どもを不登校にする
典型的母親に見えただろうなあ、と勝手にうんざりしてきます。
私の持っている能力のかなりの部分が、
母親としてはむしろない ほうがまじだったということがよくわかります。
でも、何をやってもうまくいかないどころか
どんどん事態が悪化していったころと比べれば、今はずっと気持ちは楽です。
どう考えても私のやり方がまずい、これをかえることが一番の近道だ、
そう考えて探していて見つけたのが木村さんのサイトでした。
そして、これをやればいいんだということにつき、
ほとんど確信に近い思いを持ちました。
子どもの問題解決の方法を自分の行動や努力に置き換えられるので、
すごく楽になりました。」

「たった今、息子がゲームをしながら、お母さん、勉強したい、と言いました。
木村さん、本当に不思議です。。。」

「ゴールデンウィーク明けから登校するために、
練習の意味で5月2日に1日だけ部活に登校しました。」

「ひふみーよの初めてお聞きした木村様のお声は、とても素敵で、
お話の内容は簡潔で分かりやすく説得力があり、心に響きます。
思い当たることだらけで、正直耳が痛い内容もありましたが、
ふむふむとうなずきながら聞きました。」

「絶妙な距離感にいてくださる木村さんのおかげで
心を出すことができるようになってきました。
いつも、スマホの向こう側にいてくださって（笑）ありがとうございます（^^）
苦しくなったらスマホの裏側を見ます！（笑）」

「昨日は先生の訪問日。長男は、先生に会うことができました^-^」

「夢のお陰で何とか勉強したり、バイトしたり、1人で出かけたり、
活動的になりました。今また海外に行きたいとかどンドン夢は膨らんでいます。」

「今日から2泊3日の野外活動、娘は元気に出発しました。」

「息子は、朗らかに過ごしています。ゲームをする姿が少なくなりました。」

「以前は会話の途中で急にトゲトゲした口調や言葉を投げかけてくることが
ありましたが、随分少なくなりました。」

「だんだん長男も明るい顔つきになって来ました。
毎日、お風呂掃除と散歩（なんや？ リタイアしたオッサンの様な生活ですが…^^）
を日課にしています。」

「子供の話を聞くときの私の非言語が変わりました。
体をしっかり子供に向け、時々目を見て頷いたり一緒に笑ったり…。
なぜか自然にできるんです。」

会話の時の子供の目の輝きが変わっていき、たくさん話をしてくれました。
娘（不登校の息子の妹です）は部活で21時過ぎに帰ってきて
疲れているはずなのに、なぜか突然部屋の片付けを始めました。
娘の心も満たさように感じました。今朝息子が起きて来なかった時も、
週1度のサッカー部の活動の日だけど、行けなかったらそれで仕方ないな〜って、
様子を見ることができました。
息子はその後自分で起きてきて出掛けていきました。」

「息子は登校は変わらず、遅れて私と校門まで一緒に登校しています。」

「今日は朝から行きましたよ。
朝1番から行くと逆に私がびっくりしてしまいます。
「え？朝から行くの？」と聞いてしまいそうになります（笑）
朝はいつも娘に見送ってもらいますが、今日は久々に私が見送りました。」

「今は毎日幸せを感じています。
娘は登校は少ないものの、以前より明るくなっています。
起きている時間も増えています。」

「木村さんと出会い、日常ではゆっくりゆっくりの変化、
でも私のマインドは大きく変わることができたと思っています。
本当に毎日ありがとうございます^^」

「娘は自分のことを、『こんなふうになるなんて思いもしなかった』と言いました。
私もそう思います。
（1年前と比べて活発になりましたし、好きなことに夢中になれています。）」

「先日、「神戸の試合に行きたいけどどう思う？」と言われ「いいんじゃない？今しかできないことたくさんやるといいよね」と言うと「あのさ、大学のこと調べてみたんだよ。オープンキャンパスにもこれから行くつもり。先生に来てもらって家で勉強して9月のスクーリングで単位を取ろうと思ってるんだ、教室しに行けるかはわかんないけどね」と言われました。神戸には新幹線を使って行くので、正直ちょっと遠いなとは思ったのですが、受容と共感を頭に置き対応したら、こんな前向きな発言が聞けてびっくりしました。もし、神戸と言われて違う態度を取っていたらと思うと木村さんのサポートを受けていてよかったなと思いました。前に進み始めたばかりの息子の変化を、これからも楽しんで行きたいと思います。」

「火曜日は1限目から登校したのに、なんとその日が卒業アルバムの写真撮影として、一度かえってきて、黒染めして2限目から受けてました。本当にややこしいなあと苦笑しました。昨日は、夜中二時に起きて試験勉強したらしく、試験中は、睡魔との戦いだったそうです。今朝も、早起きする予定が、五時半に起きて寝坊だあと騒いでました。昼夜逆転の頃と比べたら嘘みたいな現状です。木村様のサポートや、協力してくださった担任の先生など感謝で一杯です。」

「最近は言葉数が増えました。よくしゃべり、元気というかシャキッとしているというか、だいぶのびのびしてきたなあと感じます。話しの途中で「オレ来年は通信制高校に行くからさあ…そうしたら……」と、さらっと、行くことが前提のような話しぶりに驚かされました。私もさらっと流しましたが、息子が元気になっていく様子はやっぱり嬉しいものですね。」

「私は木村さんのサポートを受けるようになり、ネガティブ思考が頭に浮かんだら、同時にポジティブ思考が頭に浮かぶようになりました。おかげで感情がとても安定しています。毎日、不登校の根幹を頭に置き、謙虚な対応をするように気をつけています。私がこの事を忘れていられるのは、木村さんのサポートに毎日ふれているおかげですね。本当に感謝しています。」

「毎日13時半から16時半までGくんと支援委員の先生に勉強を教えてもらいに行っています。英語の単語帳作りが楽しい！数学、一か月分を2日間でやった！ワークのこの問題わかるよ！と、長男」

「今日は娘と大学のオープンキャンパスに行ってきました。朝の7時30分に家を出て6時前に帰って来ました。(中略)娘にとっては有意義な1日になったようです。実際に受験まであと1年ありますが、2年生からどんどん見て行くのは普通のようにです。」

「勉強は、週2回自宅学習の指導を受けることができます。先日、がさがさ何かを探しているなと思っていたら電子辞書を見つけていました。祖母からの入学祝で買った電子辞書、また手にしている姿に息子の成長を感じました。」

「息子は…元気です。笑顔です。よくしゃべります。一緒に電気屋さんに行きました。明日は花火を買いに行きたいと言っています。映画を見に行きたいと言っています。ラーメンを食べに行きたいと言っています。」

「息子は今日も一日、フレンドさん、と、また、仲間を増やし、元気な様子でした(^ ^)
(中略)明日は朝から出かけて、お昼ご飯は信州の美味しいお蕎麦にしたいね、と姉に言われ、「オッケー！最近早起きなんだよ(^ ^)、今日はもう寝るね」と、いつもより早くベットにいきました」一泊旅行を楽しみにしてくれているのがわかり、本当に嬉しいです(^ ^)」

「台所仕事なんて考えもしなかった主人が、『仕事をして、ご飯を作って、後片づけをして、と自分でやらなければいけないとなると女性の大変さが分かった』と言って、食器を洗うと拭いてくれたり、料理をしていると、『やってみたい』といろいろと手伝ってくれたりします。本当にうれしいです。(^-^)。(中略)こんな話まで聴いてもらえる……誰にも誰にも言えなかった心の中の悩みを、全部受けとめてもらえる……。木村先生、本当にいつもありがとうございます。お陰で、心が軽くなってきています。」

「娘の状況は少しずつですが良い方向への変化があるようにも感じます。最近の出来事では、テレビで見た料理を作りたいので材料買ってきてほしいと言いました。さっそく購入してくると、実際に料理をして家族にもふるまってくれました。また、お祭りの時に、自分でレースなどをつけてカスタマイズした浴衣を妹に着せたいらしく、夜遅くまで何時間も裁縫をして完成させていました。(本日、妹にそれを着せて、家族で一緒にお祭りに行

きました) (中略) これまで「何かをやりたい」ということがあまりなくなっていたので、とてもうれしく思っています。これからも、娘のやる気を大切にしてサポートを続けていこうと思います。」

「木村さんに出会えたおかげで、今までとは違う対応をその場で考えお兄ちゃんと話す事が出来ました。言い合いでは無く話し合いが出来ました。」

「息子は夕方、友達に誘われてお祭りに行きました。片道5^分の会場へ自転車で行ってきたそうです。お祭りで中学時代の友達に会い、ファミレスでご飯を食べて、たくさん歩いて、自転車に乗って帰って来たのは深夜でした。私がまだ起きているのを知ると「ただいま」「楽しかったよー！3年ぶりに〇〇に会ったよ」と笑顔で報告です。」

「父親が「〇〇(息子)が来年は通信制高校へ行くんだって言っていたぞ」と、教えてくれました。その言葉を聞いた父も安心したようです。」

「最近の次男の様子ですが…。受けていた漢検も合格、しかも満点賞を取り2枚の賞状を頂きました。本人、モチベーション上がりまくりだー(≧▽≦)と大喜び(笑)」

「木村さんのメルマガを読んで、音声配信を聞いて、少しずつ変わってきました。これからはあきらめずに続けていけば「理想的な自分」に近づけると思っています。」

「試行錯誤のつらい日々から少しずつ笑顔が見られることができるようになりました。」

「もあもあよくなるの「後退する子供、前進する子供、その親は……」の内容を読んでいて、「あ～私、このダメな親だったな～」と思いました。まさに「暗黙の誘導」でカウンセリングを受けさせました。悪化したかどうかは正直わかりませんが、良

くはなりませんでした。本当に何も知らないで子供を動かそうとしていました。今思うとバカだな～と思います。何であんな事していたんだらう。知らないって怖いな。思いきってひふみ～よを申し込んで正解でした。(中略)娘は今週から補習に行っています。暑い中、駅までは歩きです。(中略)夜にレポートをしたり、宿題をしたり、ほっといたら勝手にやっています。親は何にも言う事はありません。」

「木村先生、私の行動力は木村先生ですよ(^-^)。いつもサポートをありがとうございます。安心できる場所を作ってくださっている木村先生、沢山の気づきを下さるひふみ～よの親御さんの皆様にいつも感謝です。本当にありがとうございます。(^-^)」

「行きたい通信制高校を自分で見つけ、個別相談やオープンキャンパスに親子で参加しました。(中略)その高校を選んだ理由もしっかり答えていたので驚きました。(中略)毎日苦しそうな表情をしていた頃がうそみたいに、よく笑いよくしゃべるイケメンになりました！」

「中1の終わりから少しずつ週明けから毎日登校する事が定着し始め、中2に進級してからはほとんど休まず登校しています。仲のいい友達も出来たようで、学校ではとても楽しそうに過ごしていると担任の先生から聞きました。4日間の職場体験では心が折れて2日間欠席しましたが、今年度の担任の先生も良い方で本気のメッセージを伝えにきたくださり、最終日は出席できました。学校行事にも積極的にとりくんでいます。勉強も頑張ろうという気持ちが伝わってきます。」

「昨日、娘から通信制高校について興味があると話がありました。(中略)娘と一緒にパンフレットの資料請求をネットでしました。今の高校に戻ることも0ではないらしく、もう少し考えて、まずはパンフレットをもらい、見てみようねということになりました。今回の娘は、大きく前進しています。現在進行形です(^ ^)この進行形を止めないよう、細心の注意を払っていかないと、大きな前進の分、失敗した時の反動が大きくなるように思うので、私のマインドを後退しないよう、木村様のレポートを読む時間を増やしたいと思っています。」

「この息子の笑顔が見られるのも木村さんのおかげです。いつも、いつでも、支えてくだ

さっていることに感謝しています。ありがとうございます。」

「音声配信で、夫婦関係について書いてくださったお母様、私も同じ思いを持っていました。私の心の中を代弁していただいたような気持ちになりました。ありがとうございます。（中略）今週も木村さん、ひふみ～よの親御さんにたくさん助けていただきました。本当にありがとうございました。」

「41回の音声配信もありがとうございました。もあもあよくなる、も、確実に進んでい
らっしゃる親御さんがたのお話に、力をもらっていると思います。」

「お盆もお正月も…本当に休まず毎日メルマガを届けてくださってありがとうございます。m(_ _)m木村さんてすごいなあ…木村さんに夏休みはないのかしら？…とただただ感動しています。(^^)本当にありがとうございます。」

「娘ですが、今週は補習もしっかり参加してどんどんレポートを出しています。世界史、英語以外のレポートは2年の分、全て終わりました。留学先では英語と受験の勉強だけに専念できそうです。担任もびっくりする程のハイスピードです。私も学校に行って知りましたが、良くがんばっていると思います。」

「木村さん…私、今、幸せです。いっぱい泣いてくじけそうな時もありましたけど…木村さんを信じて、あきらめないで本当に良かったです。月並みですが…ありがとうございます」

「新しい音声配信を聞いてると、「ひふみ～よって生き方が変わるよな～」と思いました。不登校対応なんだけど、学んでいくと人生が生きやすくなるような感じがします。すがすがしくなります。本当に有難うございます。」

「隣のお家で友達と一緒に絵の宿題を終わらせてきたそうです。そして…ワークも終わった。あとは弁論文だけだ。と、次男。あんなに決められた勉強はしたくない！！と、言っていたのにびっくりしました。そして長男もその日、英語の宿題をひとつ終わらせていました。ひとりで勉強をしたことに驚き！」

「夏休みは本人の希望で夏期講習に行っておりました。お盆前くらいまでは昼までに起きて午後自転車で4時間ほど勉強して帰ってくる生活でした。とても頑張っていました。」

「息子は、1週間前から、昼夜逆転を自ら治しました。出校日に向け、提出物を自分のペースでこなしています。驚くほどきれいな字で、作文を書いています。習ってなくてイライラして、あたりまくっていた課題テキストにも、今からやればよかったよと、取り組んでいます。」

「木村さん。長男、今学校に入っていました(泣)テストを1時間受けると言い、学校に行きました…>_<…」

「音声配信、メールをいつもありがとうございます。今回の音声に、また、勇気づけてもらいました。なんか疲れたなあ、ちょっと休みたいなあ、とダラダラと下ばかり見て登山している私に、ここにいたのか！大丈夫だよ、この道だよ、前にも後ろにも仲間がいるからね、ペースを守って時には休んで、必ず頂上に行こうね、と、登山のプロ、ナビゲーターの木村さんに励ましてもらったようでした。」

「娘が外に出掛けられるようになってきていることが嬉しく、私はその娘の前進を妨げないよう、気を引き締めなくてはと思っています。」

「木村さんのメルマガには元気をもらい勇気をもらい感動をもらい新しい世界観をもらい笑顔をもらい涙を流させてもらい…Σ (° Ⅱ ° 111) すみません、ちょっとしつこいですね

(笑) とにかく、いつもたくさんたくさんの幸せをありがとうございます(^ ^)」

「長女は、ずいぶん自然体の本来の彼女に戻って来ました。思春期特有の、気難しさやぶっきらぼうな所は相変わらずですが、ニュースの内容や学校のこと、進学のこと話してくれるようになり、不登校前と同じように当たり前のように自然に登校しはじめ、不登校前より早く起きて登校してもくもくと準備してます。時々、「あー、だるいな」などぼやいてますが、私もあー、だるいんだねーと、心が共感してます。きっと学校は色々大変だけど、それと同じように楽しいこともあるようです。夏休みは、パーベキューやお泊まりの勉強合宿を仲良しグループで計画しているようです。17才の夏休みが楽しい夏休みになると良いなあ私も心がわくわくします。おもえば、中学受験の前の小6から、勉強や部活ばかりでしたので。きっと私の学歴コンプレックスの捌け口になっていたのでしょう。そんな風に自然に思えるのは木村様のおかげです(^ ^)いつも、メルマガに支えられつつ、私も娘の支えになりたいと願ってます。」

「ひふみ～よのおかげですね。感情的になるのが押さえられています。」

「支援委員の先生とGくんと勉強会、行ってきました^ - ^3時間、Gくんのお家で楽しくおかしく勉強する事ができました。」

「夏休みに入り、友達が遊びに来ることが多くなりうれしそうです。先日は汗びっしょりになって帰ってきました。久しぶりにサッカーをやって来たようです。すがすがしい顔をしていました(^ ^)」

「週末の2日間、家族四人で朝食をとりました。当たり前の風景の様ですが、我が家にとっては不登校になってから初めてのようになります。」

「娘はテストが今日で終わり、一区切りつきました。「あ～、終わってすっきりした～。今日が1番良い日」なんて言ってます。」

「毎日、木村さんのメールを読むのが楽しみです。」

「新しい高校や新しい友達についての発言が、少しずつプラスの度合いが増して来ました。」

「今日はテストなんです。目覚ましもないのにしっかり起きてきました。遅刻もせずに行きました。」

「今日から夏休みです。一学期を無事に過ごせました(^-^)。よく休まずに続けて登校できました(^-^)。これから部活とバイトの毎日です。」

「実は、今日、娘は学校に行っています。野外活動以来ですから、40日ぶりくらいです。」

「長男は今日も一限目より登校しました。3日目です。先月の溜まった課題プリントをしながら、時々息抜きにゲームをしたり、と自分の時間プランでやっているみたいです。担任に、お母さんにどの道を選択してもいいんだよ、と言われ、やっぱり今の学校の友達と一緒に卒業したいと思った、と話したそうです。」

「本日、息子は朝から登校しました。5月末に主人と揉めて以来の登校です、6時半に私に朝食を作ってと頼み、完食し、主人が起きてくる前に全てを終えて出掛けました。」

「1学期が終わりました。次男は風邪のために休んだ1日以外は、毎日学校に行きました。」

「今朝は妙に元気です。「学校も行くよ。今日は」と言って来ました。」

「昨日、娘は3週間振りの登校でした。登校を予定した日に限って、娘か私の体調が悪く、久しぶりになってしまいました。娘は「午後からのゲームのイベントに参加したいので、早く行って早く帰宅したい。」と言っていました。そして、シャワーを浴びて、制服に着替えました。以前、担任の提案で、クラスメイトから交換ノートを手渡されていたのですが、「やりたくない。」とその辺に放置したままになっていました。今日はそれを探して、何やら書いていました。娘の行動にビックリです。…これもミラクルといえるかも…と思っています。」

「娘は、今日から期末試験です(^-^;家庭教師を要望しましたが、結局試験対策は自分で頑張ると(笑)意志が強くて、頑固者ですので、私や家庭教師の先生は、今回は三年生の成績が決まる最後の試験なので、少しでも教えてもらったらと考えてましたが。結局昨夜、11時に起きて試験勉強するつもりが朝までねてしまったと、朝食食べながら呟いておりました。私は、ああ、やろうと思ってたけど、起きれなくて、がっかりなのかなあと思いながら、「そうかあ、そうかあ、まあ、ぼちぼちやりな」とさらっとかえしました。不登校になる前の私なら叱責していたと思います。娘は、「おう〜!」と言いながら鼻歌唄いながら準備して行きました。二年生の期末、三年生の間はとても受ける状況ではなかったことから比べると、すごく進歩しました。彼女の歩幅でゆっくり歩いて欲しいです。こんな風に思える私は木村様に会えるまえには有り得ませんでした。いつも勇気をくださり感謝してます。」

「終了式の翌日イベントがあり子供と主人と祖母の4人で学校に行きました。娘は久しぶりの学校でした。宿題をもらいに担任の先生を探し、他の先生からも挨拶を受けていました。(中略)家に帰るともらって来た宿題を早速やりはじめていました。携帯でYoutubeを見ながらという姿で片手間のようですが、スゴく楽しそうに宿題をこなしていついて。以外にも間違えもないし、早くプリントが埋まって行くのは不思議な感じでした。こんなに長い間続けて勉強する事はなかったと思います(^_^ゞやりたい時は言わなくても勝手にやるのですよね。いままでこういう反応があった時はすぐ期待して動かしたくなったのですが、邪魔をしないようにあせらず見守りたいと思います。」

「長男は担任の先生が出張などでいない日以外は毎日夜登校を続け、目標だった去年の出席日数、25日を過ぎました - 無事定期テストも全部受けました - 」

「長女は1学期の終業式に行きました。登校は20日ぶりくらいです。」

「来週はテストもあるので、ぼちぼち勉強しています。担任から聞く娘はとても真面目で、それはそれは頑張っているらしいです。家とは別人の様です。学校でがんばっているから、その分、家で好きなようにして、エネルギーチャージをしている感じ。それがよく分かりました。娘に付いて行く事が出来ないの、分かりませんが、娘はにとって学校は戦場のようなものです。家ではその心を休めてあげるのが私のする事です。それは不登校対応の根幹をやって行けば、いいんですよ。」

「二学期から順調に登校しており、オープンキャンパスを色々みてまわったり、早めに就寝して、早朝勉強したり、ずいぶん前向きになっております。センター試験の願書や推薦のことなど、色々私に相談してくれております。」

「私は息子が学校に行けるようになったら「嬉しい」気持ちが一番沸き起こるものだと想像していました。たくさんの人達にこの「嬉しい」を伝えたくなるものだと思っていました。でもちょっと違かったように感じます。そんな「嬉しい」という、簡単な表現だけでなく。無数の気持ちが混ざり合って。単純に舞い上がる気持ちになるのではないんだなと、想像と違かったことに驚きました。あくまでも私の気持ちですが…。それとぎっとめいっばい頑張って気を張って歩いているんだらうと…。今までもたくさん頑張ってきたことがあったけれど。その場面を目の当たりにしてあまりのがんばりに胸が苦しかったです…。」

「通信制サポート校に転向し、週2日の登校コースを本人が選び、アルバイトも自分で決め、塾では英語と数学を学び、前に進んでいます。」

「基本、火、木に登校する次男ですが、今週は金曜日にも登校しました。」

「たった今。長男が塾の体験に行きました。お友達を頼りに。今日の日程を決めたのに、肝心のお友達が体調不良でお休み。それでも、行くことができました。すごい！（中略）2回目の体験はまた来週の火曜日を予定にしています。」

「最近、アルバイトの面接を受け、来週から仕事をする事になりました。学校に行かない日に行き、9時から入ることが多いようですが、朝6時から出来るか聞かれ、入れると答えたようです。責任感はかなりあると思うので、大丈夫だとは思いますが、今まで家にいることが多かったため、慣れるまでは心身共にキツイと思いますが、自分で決めたことですから、美味しい夕飯でも用意して、娘を応援することにします。」

「昨年6月から不登校になり、今年7月から慣らし登校を始め9月からは登校を始めました。」

「三男が「俺、中学の友達に感謝しているよ。彼らが俺をいじめて、勉強ができなくなって、前の高校へ行く事になったから、それで、その高校の友達も俺の人生の邪魔をしてくれたから、前の高校を辞めて、今の高校へ行く事になったじゃん。それで最高の友達に出会えたんだ。彼らが、いなかったら、こんなにいい友達には出会う事は、なかったんだ。途中のどこかの過程が抜けても、俺は今の高校へ来る事はなかったんだ。人生は何が起こるかわからないね。前の高校へ入ったからカナダへ行けて、県外の系列校の友達が出来て、今も続いている。その後今この高校へ変えたから、また海外研修で今の高校の系列校の友達が出来たんだ。人生って失敗ってないね。」と、熱く語りました^^」

「一昨日、息子が初めて学校の事をどう思っているかを話してくれました。最初はわからなかった、自分の心をニュートラルにして聞く事ができ、息子の変化を感じました。」

「先日学校から成績表をいただきました。（中略）担任の先生からのコメント欄があり…。それを読んで泣きそうになりました。二年生に上がり出席日数が格段と増えたことを大変嬉しく思います。「1年生の時の出席日数を超えたいんです」と言った5月は不安なことが多々あったと思いますが、言い切った目には強い意志が感じられました。前期で目標を達成できましたが、更に学習を頑張り、自分を高めようとする姿には2学年教師全員が賞賛しています。後期からもこの頑張りが続くことを信じています。ご家庭での励ましよろしくお願ひします。」

「先週の金曜日、次男は漢検を受ける為に学校へ向かいました。」

「息子はサポート校受験のために、動きだしました。昼夜逆転生活が中心ですが、日中予定がある時は、自分なりに時間調整しています。」

「夏休みにはテキストと感想文の宿題はこなしました。実力テストを受けました。5教科合計が、平均点より12点悪いただけだったことに本人は満足だったみたいです。10月はじめの実力テストでは、結果はまだですが、双子の妹が間違った問題を解けたことに、かなり調子づいています。」

「今朝は、8時に起きて、主人とガストに行き、勉強してきました。8時に起きることが珍しく、しかも、勉強したなんて、2ヶ月ぶりです。帰ってきた娘は、超ご機嫌で、良く笑い、お喋りしていました。かなりの進歩です^^」

「メール読んでいただいてご指摘頂きありがとうございました。たったあれだけの文章で私の危ない様子をわかっていただいて、やはり木村様はすごいです。(中略)ひふみーよで私のメールが読まれて木村様からの指摘を聞き、やはり自分がぶれていた事がはっきりとわかりました。(中略)まさに、木村様の指摘通りです。木村様がきつく言われなかったのは私が落ち込む事をわかっていて言葉を止められたのだとおもいます。お心遣いありがとうございました。モヤモヤとした気持ちが少し落ち着きました。」

「ひふみーよで皆様のメールを聞く度に心が暖かくなります。皆様ありがとうございました。」

「「ひふみーよ」第13回を久しぶりに、聴かせて頂きました。木村様のコメント、お母様方のメールで、頭の中の凝りがほぐれた気がします^^ 頭の中で、バキバキ、ゴキゴキと、ほぐれる音がしたような気がします(笑)」

「音声配信では、最近入会された方のメール報告を、とてもありがたく拝聴しています。私が入会当初の頃を思い出し、同じことを思っていた、同じような対応をしていたけど、

今は、少しは前進してるな、と思う時もあるし、反対に、最初からこんな風な考え方や対応はできてなかったな～、と感心する時もあります。木村先生のコメントを聞いて、いまだに何もわかっていない、不登校対応の根幹に沿って考えることのできてない自分に、ショックを受けることもあります。そして、木村先生の質問を自分の事と受け止めて、考えを深めるようにしています。入会間もない方の報告も、いつもメールをしてくださっている方の報告もとても貴重な学びと癒しをいただいています。本当にありがとうございます。そして、それをより効果的に考えて、皆に伝えて下さる木村先生に感謝しています。ありがとうございます。」

「今週のもあもあよくなるのですが…。毎日実行しては、涙…涙…の感動の毎日です。」

「初めてのひふみ～よ聞きました。木村さんが、すごく楽しそうに話されるので、思わず笑顔になりながら楽しみました。メールにコメントして頂けて、すごくびっくりして、とりあえずメモしながら聞いて、でもびっくりしすぎて全然頭に入ってこなくて、次の日にもう一度聞き直しました。(何回でも聞けるって有難いです)」

「最近のリビング等で家族と一緒にいる時間が多くなり、色々やりたいことを伝えてくれます。(中略)時折感情の起伏が激しいときがあったり、何かをしようとする時にまず「面倒くさい」とか「やっぱりいいや」などと、とりあえず拒否するような態度を見せることは多いのですが、最終的には落ち着いて話したり、何かをやりきることが増えてきたので良い変化だと感じます。」

「「ひふみ～よ」第49回もありがとうございました。まだ1回しか聴いていませんが、私のメールにコメントを頂きまして、ありがとうございます。涙が止まらなくなりました。かなり落ち込んだメールを続けて書いていましたので、木村様にお誉め頂いて、びっくりしました。落ち込みメールの良い部分を取り上げて下さったんですね。本当に嬉しかったです(嬉し涙)ありがとうございます^^」

「小さい事ですが、今日息子が床屋に行くと言いました。以前の私なら、まだ行かないの？早く行っておいで。と声かけをしたでしょう。でも、今日はほっておきました。すると、一時したらシャワーを浴びて準備を始め、散髪代を取りに来ました。こんな簡単なことだったんですね」

「昼夜逆転もなく、以前より食欲もでてきており、親子共に落ち着いているように思いま

す。」

「木村様のサポートを受けてから、あっ、いまの口調、キツイ話し方だったなあとか、怖い顔していたなあとか、感じるようになりました。もし自分が同じような口調や表情をされたらどう感じるか考え、それは心がざわざわして嫌だなあと。それを少しずつ、自分で受け止めて、修正していきます。」

「木村先生のサポートを受けていなかったら、もしかしたら最初の頃のまま、今もずーっといたかもしれません。または、気づくのがもっともっと遅かったかもしれません。そう考えると、木村先生との出会いに感謝せずにはおれません。いつか娘がこのことを知ることがあれば、娘もきっと感謝する事でしょう。木村先生の不登校対応サポートの力は本当に偉大です。いつも本当にありがとうございます。」

「いつも、メール楽しみにしています。毎日、ありがとうございます。この前のひふみ〜よでは、思いがけず、褒めていただいて うれしい気持ちでした。大人でも、こんなにうれしいんだから、子供ならもっともっとうれしいし自信になるんだろうな〜と実感です。
(中略) 息子は、少しだけ、考えてる事を話してくれるようになりました。ほんと少しだし、時々だけど。なかなか、次に続くいい質問が返せず沈黙のまま終わってしまうんですが。でも、今までで一番愛おしい気持ちです。」

「息子がお風呂に自分から毎日入るようになりました！気持ち良いと感じているのでしょ
うね(^)」

「飴を食べたのですが、高級濃厚過ぎ(笑)口に合わず、20個程残ってしまったので、これはもったいから会社で配ろうかなあ〜と言うと、息子から、いいよ俺が学校行った時友達に配るからと(°o°;; 凄いやさらっと凄いやさ発言です、味覚は人それぞれやで、美味しく食べて貰えたら良いね〜などと冷静を装い会話をしました。私よりも一歩先に行く息子、のんびりはしてられ無いですね、私が息子の変化にわたわたしてしまっは息子に申し訳ない、過去のもあもあとひふみ一よを今までの受け取るばかりでは無く深く考えてみます」

「オーストラリアから帰ってからの成長が目まぐるしいです。」

「娘が11月から保健室登校をはじめました。（中略）初日は午前中で帰宅。帰ってからもしきりに「疲れたー！」を連発。二日目は祝日でお休み。三日目は午後まで学校に。保健室で暫く疎遠になってしまっていた友達と偶然顔を合わせる事もあったようです。

（中略）金曜日は主人が学校まで付き添い担任の先生と少し話をし、その間だけ保健室にいて帰りは主人と共に帰ったそうです。（中略）土曜日は合唱。日曜日は娘の誕生日祝いで外食。その時に先日保健室で顔を合わせた友達から久しぶりにメールが来たと話してくれました。（中略）月曜日も行きたくないモードでしたが、本人が「学年主任の先生なら会える」というので先生に連絡。学校に着いたら先生が門のところまで迎えに出て下さいました。この日は午前中で帰宅。火曜日はいつもより起こすのも楽になってリズムが付いてきたようです。学校も午後までいたようです。夜、英会話教室からテンション高く帰ってきたと思ったらクラスメイトと楽しそうに長電話。「明日は早く起こして」と珍しいセリフを！水曜日は朝すんなり起き、2ヶ月ぶりに通常通りの時間に登校。そして自分から教室に向かって授業も全部受けたようです。すごいです！クラスメイトも「久しぶりー！」と暖かく迎えてくれて、お誕生日にメールをくれた子もいたようです。」

「少しずつ息子も元気になり、いよいよ学校の話をするようになってきました。」

「この早い段階で私の危なっかしい点を教えていただいた木村先生に感謝いたします。本当にありがとうございます！」

「いろんな事が変わってきてます。毎日三食食べるようになって。みんなと同じ時間に食事して。朝は8時前には起きていて。夜は遅くても12時前に寝て。昼夜逆転の心配もなくなって。話し声が大きくなって。一日中リビングで過ごすようになって。（中略）そのことをあたりまえだと思わず大切にしていきたいと思います。」

「最近の娘。たくさん話しをしてくれます。ねえママ、聴いて！のオーラ全開できます。くっついてきます。（^）こちらもとてもうれしいです。」

「木村さんに出会う前の自分にはもう戻りたくありません…（^; ; そうならないように、メルマガを読んで音声を聴いて行動していきます。（中略）息子が「オレ、今思うとさあ、なんであの時学校行けなくなったんだろうね？（笑）不思議だわ」そう言って笑っていました。」

「海外へ送り出す不安と、帰国した時の息子に期待を持ってはいけないと思ったり、進学ではなく、別の進路を選択する可能性も柔軟に受け止めようと思っていた私の心に今回の「もあもあよくなる」が響きました。私の考えも認めて下さっていると、それでいいのですと、言って頂いたようで、涙か溢れて止まらなくなりました。」

「昨日今日と送っていただいた「輝き」のメルマガですがなんだか大好きです。(^^)理由はうまく説明できませんが『なんか好き』です。(笑)素敵なお話をありがとうございます。」

「昨日、実家に帰省中の姉に会いに行ってきました。先月も会って話す機会があったのですが、その時は私がとても暗くて、それからすごく心配してたそうです。姉や母も息子の不登校の状況を知っているので、私は余計な心配をかけたくない思いで普段通りに接していたつもりでしたが、不安定な心の状態がしっかりと伝わっていました。そのあとに、このひふみーよ会員になるわけですが、昨日の帰り際に姉と母から「表情がこの間と全然違う！なんだか安心した。」と言われ、私も嬉しくなりました。」

「ひふみーよ会員になってまだ1か月も経っていませんが、毎日の木村先生からのメールや音声配信のおかげで、少一しずつ私のマインドが変わり始めてるかも知れません。けれども、今回は木村先生が緊急で送ってくださったメールの中の「ほんと、素敵なお父さんですよ。」という言葉に救われました。何度もメールを読み返していくうちに、この言葉がじわじわ心に響いてきて。。。なので、私がすごいんじゃなくて、あのメールひとつで、そう気付かせてくださった木村先生が凄いです。「すばらしい」と褒めていただいた言葉、「大丈夫。あきらめずにこの不登校対応のやり方に沿って取り組んでいけば、明るい未来が待ってますよ！」という言葉と捉えていきたいと思います。」

「徹夜登校をやめて朝起きられた時だけ学校に行くようになったため、週に一日いくかどうかといったところです。高校は行きたいそうで、いろんなタイプの高校を検討しています」

「10月の初めくらいから、毎日ではないですが気が向いたときに行って、少し勉強をしたり話をしたり、なんとなく学校の雰囲気を感じることができていました。それが2週間くらいたったころ、新一年生の健康診断を5年生が受け持つという行事があり、先生方がうまく話をふったところ、出てみようかな～との返事。どの係をやるか、どういう段取りか、などを自分で確認し、当日は途中からですが登校し、笑顔で帰ってきました！2か月ぶりの登校でした。」

「10月29、30日のメルマガの「私が不登校だった頃に親からどんな言葉をかけられたら、早く不登校脱出できたか？」を読んで、胸が熱くなりました。私が子供だった頃、親からこんな言葉をかけられたら、もし今、大切な人からこんな言葉をかけてもらえたら…。きっと心が暖かくなって、自信を持って、一步を踏み出す勇気が出ると思います。そんな素敵な言葉ですね。」

「もうすぐ、初バイト代が入るのですが、まだ少ししか入らないのに、バイト代が入ったら、一緒に何か美味しいものを食べに行こうねと。その気持ちだけでも嬉しいと言うと、大丈夫だよと。またまた大人になっている娘です。サポート校は、スクーリングに参加してから、レポート提出期限のプリントが送付されていたので渡すと、私は前期の分もあるからやらないとと。バイトでヘトヘトになって帰ってきても、レポートを進め、塾の英語も少しずつ勉強しています、自分から。」

「2日間文化祭が行われ、1日目は校内発表、2日目はバザー等がありました。(中略)主人や祖父母と一緒にでしたが、娘はひさしぶりに学校へ行きました。そこで沢山のお友だちと写真をとり楽しい時間を過ごすことができました。お友だちは他のクラスの面識のない女の子も連れてきてくれ、自己紹介をしたり。短い時間でしたが本当に楽しそうでした。」

「第54回の音声配信ありがとうございます。そして私のメール報告に対してのコメント、特に夫に対して私が出来たであろうフォローの具体的なアドバイスはとても参考になりました！夫へのサポート…実はここが私の最大のネックでした。不登校が改善すれば、自然に夫婦間の問題も解決するものだと勝手にいいように考えてました。違うんですね…目をそらしていた課題をズバリ指摘された思いです。」

「昨日、一昨日のメルマガは、私にピッタリの内容で、いつもながら、本当にありがとうございましたm(_ _)m」

「いつもメールをありがとうございます！！最近、高認試験を受け、また受験に向けての勉強もがんばっています！！」

「先日のセロトニンのもあもあですが、あまりにもタイムリーだったのでびっくりしまし

た。木村さんに見られている？と思えるようなタイミングだったので(笑) (中略) そうそう、ウォーキングのお供は『音声配信』です！木村さんのお話に笑ってしまうこともあり、すれ違う人は、変なおばさん、と思っていることでしょう(笑)」

「昨日不登校になってからはじめて、朝息子からおはよう！と言われました(*^_^*)」

「塾にも行き、高校生うちに、英検を準1級まで取るんだと言って頑張っています。英語は、少し楽しくなってきたようです。今日は、バイトに行きました。昨日、娘はこんなことを言っていました。バイトは、大変だけど疲れたとか、面倒だからとかで休めるものではないから、苦手な朝も前よりは起きられるようになったし、生活リズムも前よりは良くなっているから、バイトして良かった。そして働いた分、お給料がもらえるからねと。」

「木村さんがいつも「たいていの親子さんは、こんな時、これこれこういう言葉をかけるでしょ？こういう対応をとるでしょ？」と言われることは、木村さんに出会う前に私がしていたことと、ほぼ一致するので、いかに対応がまずかったのか思い知らされますし、木村さんの指導がなければ、何が間違っていたのか未だにわかっていないかもしれません。本当に感謝しています。」

「いつもありがとうございます。今回の第55回の音声配信も素晴らしい内容でした。私のメール報告へのコメントもありがとうございました。コメントして頂くことでさらに新たな気付きもあり、一方通行ではなく、すごいトレーニングを受けれているという思いを強くします。木村教室の1年生になることが出来て、本当に光栄です。(中略) 不登校に関する本を読んだり、どこか「不登校児を持つ親の会」につながって相談しようかとネットで調べ出した時に木村先生のブログに出逢えました。過去のブログから全部読んでいたのですが、それだけでもずいぶん私の心が軽くなり、また、それまで読んだ不登校の本や記事には載っていない内容に惹きつけられました。それから間もなくしてひふみ一よ会員になり、そして1か月が経ちます。毎日のメルマガを読み、音声配信を聞く中で、今まで長男に対して、良かれと思ってやってきたことがいかに間違っていたかと気付きました。」

「高校二年生の息子は、11月に二回登校しました。自分で「行く時期が来た」と言っていました。まだ安定していませんが、登校再開のようです。」

「「ひふみ～よ」第55回が届きました。冒頭部分を聴かせて頂いて、泣きました。涙が

止まりませんでした。」

「「ひふみ～よ」第55回を聴く事が出来ました^^ まだ途中までしか聴けていませんが、やっぱりいいですね～ 木村様のお人柄、一緒に努力を続けられている皆さんの姿は、私の心に温かいエネルギーを与えて下さいます^^」

「娘がいきなり、床に放置してあった通信制高校の資料を開け、熱心に見始めました。まるで、吹っ切れたかのように... (中略) しばらく資料を見たあと「やっぱり直接見たり、話を聞いたりしないとよくわかんないね。個別相談とか見学とか入れてもらいたいかも」と。びっくりしました。何がそうさせたのかわかりませんが、とにかくびっくりしました(笑)来週、ひとつの高校の個別相談に行ってきます。」

「約3ヶ月ぶりに一緒に学校へ行きました。学校の先生方も笑顔で迎えてくれ、学校に来ない事には触れず、楽しい世間話でなごませてくれました。また、担任の先生と進学の話をしている息子を見て、嬉しくて涙が出そうになりました。(だいぶ我慢しましたが)」

「木村優一先生 昨日は、私の経過報告を「もあもあよくなる」で取り上げていただき、どうもありがとうございます。冷水を浴びた思いでした。自分では、そこを直せば、息子は楽になれると思いこんでいました。担任の先生からも、カウンセラーさんからもそこを直さないと復学しても同じことの繰り返しだと言われ、担任の先生からは「相談ができるようにならないうちは電話をかけないことにします」と言われ今はかかってきません。焦っていました。アドバイス、本当にありがとうございます。親として息子と向き合っています。木村先生がおっしゃってくださったように、息子は本来はとても優しく、穏やかないい子です。昨夜などは、私のかけている毛布が薄すぎるぞと、厚めのものを掛け直してくれました。その後、アトピーで痒がる弟のために、保冷剤を持ってきてくれました。今、息子が、どんなに私に幸せをくれていたか、私を助けてくれたかを思い出しています。子どもは天使です。私よりずっと広い心を持っていて、未完成な親を許し続けてくれていました。どんなに未熟な親でも、私を信頼して全てを預けてくれていた幼い姿を思い出しました。情け無い話ですが、私は、自分が助けて欲しかった。ずっと、自分が嫌でした。嫌で嫌で嫌で、でも、逃げることもできない。親だから、子どもたちには、そんなこと、悟られてはいけない。だから、強気の発言。わかったような親のふり。今の息子、そのままです。うまく、まとまらなくて、申し訳ありません。メールを取り上げていただいたこと、本当に感謝しております。取り急ぎ、感謝の思いまで。息子のために、どうもありがとうございます。」

「毎日机に向かっています^^ 勉強したとは言えないような短い時間ですが、自分で動き

始めたのですから、素晴らしいと思っています。」

「いつも、10時に、起きるのに、今朝は、7時に起きました。褒めました。昨日は、お昼ご飯を自分で作ったので、褒めました。」

「不登校、その他諸々の出来事があり、木村さんと出会えて、学ばせていただくうちに、わかってきたこと。そのおかげで、大げさなようですが、これからの人生が大きく変わっていく気がします。気が、ではなく、間違いなく変わっています。」

「中3の息子が、不登校になって一ヶ月。木村さんの話を聞いて読んで実践を始めて3週間。これでいいのだろうか、変化しているのだろうか、わからないままの3週間でしたが、昨日、息子が、今までがんばっていたんだとわかり、自分の中で少し弾けたというか、光が見えたような感覚がありました。あー、木村さんが言っていたのはこういう事なんだ、みなさんの喜びの声もわかるようになり、読んでいて涙が溢れて止まりませんでした。」

「先日はバイト先のピザ屋の電話対応の結果表を見せてくれました。3位になっていました。息子の下にたくさんバイトさんの名前がありました。声が低くてボソボソと話すので、私は聞き取れないことが頻繁なのですが、バイト先ではハキハキとがんばっているようです。(中略)今日は大学のオープンキャンパスに出掛けます。私は妹の高校の説明会に付き添うので、夫が息子と出掛けてくれます。よいお天気になってよかったです。志望校の大学を見るのは今日が始めてなので、息子の反応が楽しみです。」

「先ほどいただいたメルマガ。【弟からのメール】木村さんからのこのメール、私の心も軽くしてくださいました。(^^)ありがとうございます」

「何と今日、子供は一人でお出かけしています。好きなアニメの展示を見に行っております。昨日から電車時間や場所を念入りに下調べをし、いつもとは違って朝にはしっかりと起き、本人の納得の上で行き始めたカウンセリングの時間に間に合うようにスケジュールを立て、体力や気力を感じる事が出来て、何とも頼もしい限りです。」

「弟さんからのメール そこから、不登校改善の根幹に沿った対応をして、弟さんの心の

一番近くにメールだけで寄り添うことのできた木村さんの行動に胸が、熱くなりました。私もそうなりたいと強く思いました。素敵なお話をありがとうございました。」

「音声配信で紹介される親御さんのメールにはいつも、いつも、助けられてきました。どれも素晴らしいメール報告ばかりです。サポートを受けたばかりの時は、ひとりじゃないんだと励まされて、たくさん泣きました。入会したばかりの頃、メールできないでいた時はお手本を示してくれ、メール報告をする勇気をくれました。不安になったり、迷った時には様々な気付きをいただきました。そうやって、少しずつ前へ進むことが出来た私です。（中略）木村さんに出会い、ひふみ～よに入会できたことを幸せに思います。あらためまして、木村さんと親御さんにお礼を言わせてください。いつも、たくさん気付きをありがとうございます。受容と共感の場をありがとうございます。これからもよろしくお願いします。」

「木村さんのブログを読んでいると息子の行動にある裏側にある気持ちがなんとなく推測出来たり、今までの自分の態度がいかにか本人を傷つけてきたのかがわかり、ハッとすることがたくさんあります。」

「第52回の音声配信ありがとうございます。中で紹介されておられた方の息子さんの状況とうちの息子が重なるところがあり、聞き入ってしまいました。今までなかなか息子のことを気兼ねなく話せる人がおらず、悶々としていましたが、同じようなタイミングで不登校に向き合っておられるお母さんの存在を音声配信を通じて身近に感じ、ホッとすると同時に嬉しく思いました。」

「先日は学年主任の先生と二人で会ってお茶飲みながら雑談したり、勉強も見て頂いたみたいです。「ちょっと気を使うし疲れたけど、勉強はせなあかんと思ってるから、呼び出されたらまた行く」と言っていて、毎日ゲームやパソコンばかりしているように見えても、自分なりにちゃんと考えているんだな～と思いました。（中略）娘から「誰にも会わない時間帯に登下校出来るのなら保健室登校出来そう」という言葉が出てきました。娘としては保健室登校で中学を卒業し、高校からは留学したいと考えてるようです。」

「息子の不登校当初、以前のひふみ～よに申し込みましたが、定員がいっぱいで振られてしまいました。（笑）ですが、その後すぐに今のひふみ～よの形になりサポートを受けられるようになったのですから、私はとてもラッキーでしたね。そのおかげで今のわたしが有ります。もちろん、もし今後ひふみ～よの形がどう変わろうとも、また一歩ずつ歩いて行きます。（^）」

「「ひふみーよ」を始めさせて頂き、本当に色々な事を勉強させて頂きました。不登校の娘の事だけではなく、他の娘達とのこと、妻とのこと、妻の両親とのこと、私の両親とのこと、会社の同僚達とのこと、友達との事、などなど私の周りにはいる様々な人たちとの関係についても、多くの気付きを与えて頂きました。おかげさまで、私の考え方や振る舞いも良い方向に大きく変化したように思います。相手の立場にたったイメージ作りや共感など、これまで私がいあまり意識していなかった事、ただ、それが「人間関係にとってはものすごく大事である事」に対してとても意識するようになりました。」

「たまに夕食のおかずを作ってくれたり、洗濯物を畳んでくれたりと家事のお手伝いをちょこちょこしてくれます。また、普段の表情が穏やかですし笑顔もあります。リビングに皆でいる時間も長くなり私にもちよくちよく話しかけてくれるなど、家族のコミュニケーションが増えています。」

「1年間学校に行かなかった現在中2の娘が、学校に行きだしました。」

「息子は半分くらい、友達の朝のお誘いで学校に行ってます。」

「息子の昼夜逆転が直り、本日登校しました。(したと思います。制服を着ていたので。私の方が早く出勤してしまいました。)年末に本人が慕っている方からのアドバイスがあったようで、毎朝6時起床と外出は自発的というのをモットーに、行動パターンが変わりました。相変わらず、暇さえあればゲームをしています、それでも6時に起床し、一人で外出するようになりました。」

「12月くらいからは体調も気持も少しずつ前向きになり、今まで遅刻で行くのは嫌がっていましたが最近は3時間目位から遅れてでも行くようになりました。苦手な体育の授業から遅刻して参加するという、今まででは考えられないような嬉しいこともありました (*_*) 「やっばおれ、勉強がしたい。理科が好きなんだ」と高校に行きたいという気持ちも言葉にするようになりました。」

「娘は2月に帰国します。あっという間でした。何もかも始めてのカナダで悪戦苦闘しながら、ここまで1日も休まず学校に行っています。楽しい事、しんどい事色々。始めは毎日のように日本に帰ると連絡がありました。それが落ち着いたのが1カ月半位経った時で

した。「しんどいけれど帰らない」から「日本に帰りたいけど、帰りたくない」と変化してきました。午前中は語学学校の授業、午後は通信制高校のカリキュラム。午前は習熟度別のクラスなので、色んな国の人があります。朝は5時半には起きて、ご飯をセルフで食べ、学校に行きます。学校までバスと電車で1時間。海外なので、バスが時間に来ないなんて当たり前の事。時には渋滞の為コースが変わる事もあります。帰宅は大体5時頃。洗濯は自分で日曜にします。連絡はしないでおこうと思ってましたが、できる限り話します。娘の状況から出来るだけ話しを聞いてやった方が良かったからです。仕事のない時は1時間と決めて間話します。カナダの学校からも様子を知らせてくれます。その様子を聞く限りでは、ゆっくりですが日々成長していて、「この子はもう自分で歩き出している、力も充分ある」と思う程です。私のサポートも留学前よりは減るかもしれません。」

「長男が、希望していた通信制の高校に合格しました！入試は親子面接でした。面接ではしっかりと口調で先生の質問に答えていました。面接前の控え室で親子別々にアンケートに記入したのですが、面接で謎が解けました。先生が「〇〇君、親に対して思っていることの所に‘親には学校に行けない時に休ませてくれたことを感謝している‘って書いてあるけど？」と質問をされました。私は、それを聞いて胸がいっぱいになりました。無理に行かせたこともあるのに、そんな風に思ってくれていたなんて。はじめっから休ませてあげれば良かった、とだけ思っていただけに、申し訳ないやら嬉しいやら。成長も感じました。主人と私は長男の長所などを聞かれました。子供と親の普段あらたまって話さないような思いを先生が仲介してくださる、心に残る面接でした。4月からこの学校で生き生きと過ごしていくのだろうと、期待というか、あたたかい気持ちになりました。次男は、なんと、彼女が出来ました(*°▽°*)詳細は不明ですが、日々楽しそうで何よりです。中二を満喫していて羨ましいくらいです。」

「夏休み後の息子ですが、学校とバイトをととても頑張っていたと思います。疲れがでたのか風邪気味になり1日だけ休みました。お医者さんに行き休みを勧められ、私のことを伺う息子に、「休んでいいと思うよ」と言う嬉しそうにして堂々と休みました(笑)。熱が上がったもののすぐに下がり、ゆっくりパソコンの前に座り、ゲームをし、休みを楽しんでいるかのようなようでした。大したことがなくて良かったです。11月に担任の先生と面談した時、「とても頑張っています」と言っていました。話が上手く、いつでも指名をすると面白い話をしてくれるとかで、クラスの中心的存在になってきているとも言っていました。ネットで得られる雑学的なことが役に立っているのかな…。それとも、わが家のオモシロネタなのかな…。夏休みの悶々としている頃より、はるかに元気になっています。話の説明も上手くなっていると思います。ニュースなども分かりやすく話してくれます。(中略)よくよく考えると1日4時間勤務って、私と同じくらい働いているんですね。それを考えたら学校にも行き、部活があるときはやって、それからバイトをしていた息子なんですから、スゴイことですね。(中略)話しは変わりますが、通知表が届きました。担任の先生より、「1学期に比べて遅刻が少なくなり、大きく成長したのではないかと思います。」とのコメントがありました。1学期のコメントには、「朝の遅刻はお母さんやお姉さんが休みのときなどは安心して遅れているように感じます」とありません、息子も私も自覚していた点だったので、息子の成長を感じ嬉しく思っています。」

「学年主任の先生との面談に、週1回1時間ほど学校に行くようになりました。（面談といっても先生とは、たわいもない会話をして過ごすのですが）不登校になった頃は制服も着れず、ぼーっとして立ち上がることもできなかったのに・・・。「今日はどうするの？」と聞くと、「行く」と答え制服に着替え始めます。先日は、同級生の話をして盛り上がったらしく、帰りの車の中で嬉しそうに話してくれました。学校に関する話ができるとは、ちょっとビックリしましたが。（中略）木村さんの音声でどれだけ気持ちが落ち着いたか。優しい声にどれだけ癒やされ、元気をもらったことか。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。不登校について、検索していて偶然出会った木村さんのHP。見つけてすぐに申し込み手続きをしていました。ネットではたくさんある不登校対応機関、どれがいいのか迷っていたのに、木村さんだけはなぜか迷わなかった。縁があったのか、私の勘が鋭かったのか？不思議ですよね。木村さんに出会えたこと、申し込んで本当に良かったです。このご縁に感謝ですね^^」

「8日は始業式でした。長男はきちんと制服を着て、出席だけをしに4時間目に行く事ができました^-^（中略）学校の宿題は5教科のワーク一冊でしたが、冬休み前に別室で教えてもらっていた理科と、国語の漢字のみをやり提出したようです。休み明けでも安定していて穏やかです^-^」

「12月の初めに少し遠くの高校を見学に行き、普通の私立高校だったためだいぶきついことを言われて「もう、オレだめじゃん」と泣いていましたが、数時間後に「腹減った」とモリモリ夕飯を食べていました。気持ちを切り替えていく力も出てきたようです。結局、いちばん近い私立高校を受けたいと言い三者面談となりましたが、これだけ欠席の多い子が受けることがない高校で、中学の先生から反対されましたが「可能性がゼロじゃないなら受験したい。目標がなくなったら中学にはいかなくなるから」と先生たちの前ではっきり伝えた姿が、本当に前向きになったと思いき涙が出ました。」

「娘のことですが昨日、転学先の通信制高校に、授業計画を作りに行って来ました。楽しそう...とまでは言えないものの、億劫がることもなく、出掛けて行きました（中略）授業は今半月ばかり始まり、単位の関係で最初から通学が続き、結構ハードなのですが娘のペースで進められればいいと思っています。」

「10月から家庭教師の授業を休まず受けました。勉強ばかりだと、息苦しくなるようなので、庭の草を顕微鏡で観察したり、スケッチしたり、スライムを作ったり「何でもあり」にしました。課外授業だって、体育だってOK！そしたら、会社に、明るい声で、今日の授業は何々した！と報告してくれるようになりました。今では、数学だけは皆に追いついたと自慢げです。家庭教師の先生は、娘の興味がありそうな進路を調べて下さった

り、高校進学したいという娘の要望にあわせてスケジュールを作ってください、娘を全力でサポートすると、おっしゃってくださいました。その通りに進むかどうかは、娘のペースにまかせようと思います。娘の言葉も変わってきました。残業で、11時過ぎに帰ると「お帰り～、お疲れさま～(*^*)」と声をかけてくれたり、体調が悪くて夕飯作れないとメールすると、「大丈夫かい(° 彡 °)」と心配してくれたり、何かと「ありがとう」と言ってくれます。しかも、最近私に敬語を使ってくれるのです。私も成長した、という証拠ですかね(^;;ハハハ(笑) 」

「今日、息子は通信制高校の入学願書を書きました。その願書に顔写真を添付するのですが、「母さん、明日また髪をもう少し切ってくれる？写真はその後で撮ってほしいな。(^^)」と。少しずつ、でも確実に一歩ずつ進んでいる息子を嬉しく、頼もしく思います。私も、息子の変化に応じて、対応を調整していこうと思っています。息子も今は、膝を抱えて泣いているだけではありません。ですから、今の息子に必要なことにも目を向けながらサポートしていきたいなと思っています。」

「小学校の提案で夕方に週に1回か2回ほど近所の仲の良い友達と小学校へ行って、担任の先生と話をしたり勉強をしたりしています。今のところそれを継続していけるので、私としては無理せず今のままでエネルギー充電できればいいかなあとと思っています。」

「久しぶりに高校のお友達と会う事が出来ました。午前中から夕方までとても楽しそうに過ごしました。宿題は？っと、一応聞いてみましたが「久しぶりに会ったから沢山おしゃべりしたいから」っという返事でした(^;;お友達が帰ってからの事です。娘が、炊事場で夕食を作る私の横におずおずと近づき「2年から学校に行く」と言いにきました。」

「先週の火曜日からは、友達と朝からワイワイ登校し、休まずに学校に行ってます。6登校日連続なんて、1年半ぶりです。」

「担任の先生が、近所の同学年の子たちに朝誘ってやれよー、と声をかけてくださって、今朝は登校時間にピンポン！そうしたら元気に登校、今日は放課後お得意のサイクリングに友達と出かけました。」

「どんなに調子が悪くても出席だけでもと登校しますし勉強も1人でしている日も多くなってきました。」

「今朝はケロッとして何事も無く起きてきました。朝はまだまだ寒く布団からなかなか出れない娘。「布団と結婚したい」と言ってます（笑）「嫌だな～学校」と言いながら行きました。」

「先週は5日の内4日、自力で起きてました。今朝は声をかけに行ったときはまだ寝ていたのですが返事をしたのでそのまま放置。毎朝9時20分に家を出るのですが、その5分前にもう一度声をかけたら慌てて飛び起きダッシュで着替えて、「お母さん送って」たぶん自分で学校に連れて行ってくれと言ったのは初めてかなと思ったくらい珍しい言葉でした。」

「金曜日は朝から冷たい雨が降っていました。小5の息子は、前日の体育で筋肉痛になり、体が痛いのため息を沢山つきながら、私と一緒に登校しました。（中略）第70回音声配信では、私のメールを読んでくださって、ありがとうございました。木村さんの優しい声で、私のメールが読まれたのですが、しばらく自分のメールとは気が付きませんでした（汗）私が書いたメールなのに、木村さんから、「生きていていい、幸せになっていい」と、言われたような気持ちになり、ジーンとしました。ありがとうございます（涙）」

「希望していた私立普通高校は受験せず、併願先として受ける予定だった全日制の高等専修学校を2月に受験し、無事合格しました。12月の時点では、私立高校の受験に関して「可能性がゼロじゃないなら受験したい。目標がなくなったら中学にはいなくなるから」「でも併願で◎◎高校（不登校対応の高等専修学校・商業系）も受けるから」と自分で決め、年末に先生の前ではっきり言って、前向きに気持ちを繋いでいました。私も、結果よりも、本人が決めて言葉にし、少しずつ行動出来てきたことを応援していきたいと思っていました。ただ、年明けに先生方の「この私立高校に受かるのは厳しい。限りなくゼロに近い」という、どうにかしてあきらめさせたいのだろうかという、そういった言葉がありました。先生方もきっと、不合格になり落胆するのを防ぎたいとか、対私立高校側との折り合いなど、いろんな事情があったのだらうと思います。でも、やっとやる気が出てきた長男にはきつかったようで、3学期に入り1月は1日だけ登校したものの、「受からないって言われてるのに勉強なんて出来るか！理科が勉強したいのに商業の勉強なんてやりたくない」と併願先すら受けたくないと言い出し、数日荒れていましたが、その後、「◎◎高校（併願先としていた所）だけにするわ」と自分で決めました。2月の半ばに筆記試験と面接があり、スムーズに受験することもでき、無事合格しました！入学する予定の高等専修学校は、たまたま長男の友達のお兄ちゃんが通っていて、中学時代は不登校だったようですが高校に入りとても頑張っているこの4月に大学へ進学するそうです。日商簿記の資格を武器に推薦で入学したとのこと。地元の進学校の高校からでもなかなか難しい、箱根駅伝で聞いたことあるね！って大学でした。学歴ブランドに左右されるのはどうかとは思いますが、長男にとっては、努力次第ではそういう道もあるんだという良い例が

身近にあり、これからの道標になったようです。」

「今までの自分たちの接し方ではダメだと気づき、親の対応を変えました。そうしたら、次第に体の症状がなくなり、元気になってきました。先週からサッカーにも自分から行けるようになりました。まだ、行けてませんが朝起きると学校に行くと言うようにもなりました。木村さんを信じてやってきたおかげです。ありがとうございました。まだまだ時間がかかるとは思いますがこれからも続けていきたいと思えます。」

「卒業式が終わってから校長室で卒業証書をお願いしたいと希望していた息子が、しっかり式に出て最後の学活にも参加しました。」

「留学先で、私達を驚かすような事をしたりもしていますが、息子の行動力、社会性に感動しています。アクシデントも息子の成長に、大きなプラスとなりました。」

「明日、〇〇が誘いに来るねんて。先生が言うたはった。一応朝から着替えとこっかな。」この言葉を理解するのに数秒かかりました。長男が朝から卒業式に出席する可能性が急上昇した瞬間でした。(中略)平常心、平常心、と朝から出席する準備だけは進めていたら、、、長男が起きてきました。さっさと制服に着替え、「上靴いるかな」「筆記用具いるかな」「〇〇ほんまに来るかな」どうやら、出席しそう(*∇*)用意ができてから、30分ほど経った頃にピンポンが鳴りました。私が出たら、男子6人ほどずらっとならんでいました。こんないっぱい来てくれて・・・と感激していたら、「うわーめっちゃ背のびたやん」お互い笑顔で再会、記念に写真を撮ったらウソみたいにあっさり出かけていきました。式でも、一度も練習に参加していないのに、名前を呼ばれたら「はいっ」と元気に返事はするし、式後は思い出もないしさっさと帰るであろうという私の予想を裏切り、あっちこっちで写真を撮りまくり、しかもものすごくいい笑顔で。ほぼ学校に行っていないのが嘘のような笑顔。(中略)家に帰ると友達とwiiをしていました。そのまま友達も一緒に、絶対に行けなかった近所のファミレスでランチをしました。夜も友達の家遊びに行っていました。翌日は友達とカラオケに行っていました。今日は家にいましたが、友達とラインをしたり、少し立ち話をしたりしていました。」

「昼夜逆転だった息子は翌日から、7時頃起きて「おはよう！」と言ってくれるので、びっくりです。不登校前の穏やかな顔です(中略)3月の卒業の季節。私もひとつのステップを登れた気がしています。卒業旅行に連休には家族で沖縄に行ってきます。こんな幸せな3月が迎えられたのは、木村先生のサポートのおかげで、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも自分に優しく、コツコツと学んでいくつもりですのでサポートをよろしくお願いいたします。」

「最近の息子ですが、朝おはようと声をかけると返事はないですが起きてくれます。朝食も一緒に食べてくれて、何気ない話をいっぱいしてくれるので、同調しながら聞いています。」

「金曜日に飲んで帰宅した夫から、いろんな話を聴くことができました。（中略）会社の若い社員にも長期欠勤の人が何人かいて、事情は知らないけど同じような状況なんだろうなと思っている。そうならないためにも、やりたいことをやらせてあげたいとのことでした。。将来にもず〜っと続くことなんだなあ〜と改めて一時的な不登校改善でなく、根本からの不登校改善の必要性を深〜く感じました。実現していくためにも夫婦関係改善を失敗しながらも続けていきます。なかなか前進できず、というより失敗の連続ですが、以前より会話は増えています。焦らずコツコツとやっていこうね、私が幸せになるためだよ☆今の私にはこう声かけしていきたいです。」

「木村先生と出会った頃の私を思い返してみると、義父、義母の気持ちは絶対に分からないし分かりたくない、頑なな気持ちでいました。そんな私が、今は尊敬の気持ちを感じるようになっていました。そのことに不思議な気持ちでいます。義父、義母から教えてもらうこともたくさんありますので…。あの頃と比べたら、私も変化できているのですね。本当に本当に木村先生のおかげです。木村先生との出会いがなければ…。日々のサポートや温かく見守ってくださることがなければ…。私たち家族はずっと変わらずにいたのかもしれない。こんなに幸せを感じるできるようになって、今があることにとっても感謝しています。いつもいつもありがとうございます。」

「木村さんの声に癒され元気をいただき お母さま方の素晴らしいメール報告の数々に感動と気づきをいただき 今回も、気づけばあっという間の2時間でした。（中略）諦めずにこられたのは、ずっとサポートしてくださる木村さんのおかげです。たくさんのお話を聴かせてくださったひふみ〜よ会員の皆さまのおかげです。私のメールに心を寄せてくださった方のおかげです。やはり、願いが叶う時、そこにあるのは優しい優しい『他力』だと皆さまに感謝の気持ちでいっぱいです。（中略）20年以上解決できなかった生きづらさ…木村さんに出会えて、1年半で解消できました。（^^）どれほど木村さんに感謝していることか…書ききれません！表現できません！なんです。（^^）」

「只今いただいたもあもあよくなるのメール、何故か読んだ途端、涙が溢れ出してしまいました。木村様のサポートを受けてから、なんとなく感じてはいたのですが、やはりそうなんですね。人生を楽しむための一步を踏み出している私や他のお母様やお父様のためにも、木村様のサポートは不可欠です。（中略）最近の娘ですが、通信制の学校でレクレーショ

ンでディズニーに遊びに行ってきた。（中略）娘は先輩と沢山のアトラクションに乗って来たようです。とても楽しかったと言っていました。そして次の日が唯一参加している英語の授業の日。どうするかなと見守っていると、娘は昨日、遊んでいるのに休みますなんてできないよと。1日に4時間分の英語の授業、先週からお弁当を持って登校しています。」

「今回のもあもあよくなる「ギフト」先ほど送信いただいた（3）を読んで、涙がでてきました。木村先生が、不登校サポートや起業者向けサポートの枠を超えて、全ての人に、あらゆる世界の人に、伝えたい真理がこれなのではないかなと思いました。（中略）心が成長するための気づきを得られるひふみ～よやもあもあよくなる、サポートの仕組みを考えてプレゼントして下さっていること、本当に感謝しています。ありがとうございます。木村先生からいただいているこの大きなギフトをしっかりと受け取って、家族や周りの人達からのギフトもしっかり受け取って、私はもっともっと幸せになります。そして、もらった人達にお返しし、それ以上にもっともっとたくさんの人達にプレゼントしていきたいと思えます。」

「娘ですがすこ～しずつゆっくりと自分のすべき事をしだしています。今週は進学に向けた講座を受けてきました。まだ迷う事もいろいろあるみたいですが、自分で迷いながらも進んでいます。」

「先日は第69回の音声を届けていただき、ありがとうございました。今回の音声、なんだかすごく木村先生の優しさを感じました。親御さんからのメール報告に対するコメント、まるで自分にアドバイスしてもらっている感覚になって聴いていたら、途中で胸がいっぱいになってきて…。聴いてるだけで、パワーが湧いてきました♪本当にありがとうございましたm(____)m」

「毎回違うメール報告を紹介して、それに対してのコメントの中で、出来るだけそのメールをされたお母さん、そして他のひふみーよ会員の方々が自身で色々と気づきを得れるように話をしてくださるからでしょうか?! 「不登校対応」というひとつのキーワードに毎回、新たな気づきがあり、この頃はただ、ただ、スゴいなあ～と感心しています。@(・_・)@木村先生がこの音声を配信するために緻密に計算してくださってるからなんですね。音声に限らずメルマガの内容も今メール報告をされている親御さん達のマインドの状態を考慮して下さっているから、心に響くんでしょうね…いつも本当にありがとうございますm(____)m」

「69回の音声、聞かせていただきました。感動、、、心が震えました♪（中略）木村さ

ん、ひふみ～よのみなさん、私のバランスをとっていただき、ありがとうございました。
(中略) このメールをしたためるのに、何日かかけたので、その間に、70回の音声が届きました。またまた、気づき満載の音声ですね。最後のメール報告からの余韻、心地よかったです(*´▽`)

「木村さんの魔法？呪縛外し？頭と心のデトックス？凄いです！今まで、木村さんがメルマガを毎日配信していることとか、長い音声配信をひとりでこなしていることとか(喉もお大事になさってください)、そういうハード面の凄さや、勿論、内容の凄さはわかっていましたが、弟に対して何十年もそう考えていた、かちこちの頑固頭が、たった何ヵ月かで、(それも、自分では何か必死の努力をした覚えもないのに)ちょっと柔らかくなってきた自覚が起きるなんて、【意識していない部分、無意識への効果】、そこに「凄い！」と思わずにはられません。」

「木村先生のサポートを受けるようになってから、娘は私に沢山話をしてくれるようになった気がします。(中略) これからもトレーニングを重ねていきたいです。引き続きご指導どうぞよろしくお願いいたします。」

「夜は自分から早めに電気を消すようになりました。「目的が無いから朝起きられない」と言っていた彼女の気持ちに変化が起きています。彼女と、以前の事を振り返る会話の中で、「あの時はこういう気持ちだったの？」と聞くと、「そう！」とか、「こんな事を思ってた」とか、話してくれます。また、「今はこう考えている」「将来はこうしたいと思っている」と、自分の考えを色々と話してくれるようになりました。」

「英語のDVDを私が帰ってきてから一緒に勉強していましたがここ最近自分1人であるようになりました！いままでテレビでDVDを見ながら勉強していましたが、自分のパソコンにDVDをセットして1人で勉強したようです - `私も一緒に勉強して頑張ってみるか～なんて思っていたところなのに、もう差をつけられおいてきぼりです(笑)」

「音声配信をありがとうございます。洗濯物を干しながら、車での移動中、アイロンをかけながら聞いていると、いろいろ考えてアイデアも膨らみます。また聞き直したりしても、ここは聞いた箇所だ気づくまで間があったり、違う気づきを感じたりします。そんなこんなで時間を見つけては音声配信を聞きたい気持ちです。」

「メッセージもいつもうれしく読んで励みにしていましたが、今日のメッセージは特に特

に…暖かくて…嬉しくて涙が出ました。私の気持ちに寄り添っていただきありがとうございました。受容と共感をしてもらう嬉しさをまた体験できました。私も木村さんみたいに人の気持ちに寄り添う事ができるようになりたいと思います」

「以前に受けた漢検4級。この時次男はなんと100点を取り、満点賞を頂きました。そして今回、最優秀賞36人の中の1人として表彰されるとのお話(0_0)とてもビックリ！漢検の満点とはそんなに凄いものとは把握していなくてf^_^;勉強が得意な次男の100点に慣れていたのかもね…。勉強が好きだとはいえ、よく頑張っていることには変わりなく、本当にすごいことだと主人と話しました^-^」

「金曜日、息子はどうにか朝決めた時間に学校に行き（私の送迎ですが）、給食から教室に戻り6時間目が終わって帰るとい生活に戻りました。」

「「ご飯できたから、一緒に食べよう」と声をかけました。ご飯よ、と声をかけてもずーっと動かない時がよくあるのですが、珍しくさっと食卓に来ました。それからは、娘は明るくおしゃべりし、学校に行く準備もしました。自分で決意をし、自分を奮い立たせていたようです。無事に友達と一緒に学校に行く事ができました。」

「先日（25日）小6の息子の卒業式があり、息子も無事出席、主人と保護者席で見守ってまいりました。友達のお母さま方から「良かったね～」とたくさん声をかけていただき、皆さまにご心配かけていたこと、またまた実感しました。」

「先週18日に、予定通り卒業式終了後に学校へ行き、無事卒業証書を受け取ってきました。一昨日は「電車で高校まで行ってみる」と午前中から自転車で駅まで行き、一人で電車に乗って行きました。（中略）昨日は高校の入学説明会へ行き、簡単なテスト（授業が習熟度別で分かれるため）と絵を描いてきました。」

「合格発表があるため、2人で高校へ見にいきました。今回は、見事に合格。その後、合格者登校があるため、再び中学校へ向かいました。息子だけが学校へ入っていき、私は駐車場で待っていました。しばらくすると「教室へ行って合格通知をもらったよ」と言って戻ってきました。今まで同級生に会うのを避けていたのに、今日はみんなとしゃべったり、教室まで行けてしまうとは…後から先生に聞いたのですが、教室では、みんなと一緒に写真まで撮っていたそうです。翌日、友達からの電話にも出て遊びにも行きました。「今日は、楽しかった～」と言って、遊んだ様子を話してくれたり、「高校にいったら、

アルバイトがしたい」「バス停までは自転車で通うよ」「バスの中では、スピードラーニングを聴いて、英語を何とかしたい」などなど、最近は、やりたい事をどんどん話してくれています。先日は、修理に出していた自転車が戻ってきたので、早速1人で出掛けたようです。バス停までどれくらい時間がかかるのか調べたらしく、スマホに時間が記録されてるのを見せてくれました。1人で出掛けるなんて今までなかったのに…。動き出すと自分からどんどん動くのですね。」

「3月の第3週から週に何回か、学校に行く練習をしています。私と一緒に学校に行き、教室とは別の部屋でちょっと過ごして帰ってくる、というものです。本人も、まずは学校に行くことに慣れることを目標にしているようです。」

「上手くいかなかった息子との信頼関係。壊してしまった息子との信頼関係。今、少しずつ取り戻している実感があります。ですが、壊してしまうのは一瞬。その一瞬を回復するのはそう簡単でないかもしれませんからね…慎重に でも自然体で これからも息子との関係を、お互いが心地よいものにしていきたいと思います。」

「「ひふみ～よ」を聴かせて頂いて、いつも思うのですが。繰り返し聴かせて頂く度に、新しい気づきがあります。本当に不思議です。木村様の優しい語り、メール報告をされている方々の思いが、不安定になっていた心に優しく温かいエネルギーを与え続けて下さいました(涙)^^」

「少し前になりますが、59回目の音声配信で、コメントして頂きありがとうございます。(中略)短い限られた文章から、私の不安を読みとって下さって、すごい！！って思いました(^^)」

「この休みの間、家の片付けや掃除をしながら過去の音声配信を聞いていました。その時は気付かなかったことを感じたり、しばらくしてから聞く音声も勉強になると実感しました。まだまだの私のマインド変化を少しずつでも前に進めるためにこれからも楽しみながら勉強していきたいと思います。」

「息子は、一月から毎朝6時に起きて、登校しました。」

「実は…とっても、とっても、主人のことが大好きで仕方がない…という気持ちに気付か

せてもらいました。主人の両親と私。お互いに遠慮なく話ができるようになってきました。私が主人の両親を大切にできるようになったら、主人が、私の両親を大切にしてくれるようになりました。家族が益々、まるくなってきました。(中略) 2015年を振り返ったら、本当にステキな1年でした。私、頑張ったね！私、えらかったね！沢山のはなまをプレゼントしたいです。(^-^)。そして、2016年も、今以上に変化を起こし、ハッピーな1年で過ごしたいです。それは、木村先生、ひふみ〜よの皆様、そして家族と共に…です。木村先生、いつもいつも、深く、広く、強く、優しい、大きな大きな満月のようなハートで、見守り、包んで下さいますありがとうございます。いつも、心強いサポートをありがとうございます。これからも、どうぞよろしく願いいたします(^-^)。

(中略) 日記サイトの満月の写真。『大きな大きな満月』あの写真が私の中の木村先生のイメージです。とってもステキなお月様でしたね。綺麗な写真を見せて頂き、ありがとうございます。(^-^)。イメージは私の自由ですよ。勝手に思っていますのでお許しください。だって、実際のお姿は拝見できそうもないのですから…(笑)。」

「木村様が『あの時、こう思っていた』の話は想像力の乏しい私にはとても参考になります。もちろん丸々あてはめてはいないです。(以前の私ならやっていたが)みなさまのメール報告や木村様のお陰でちょっとは変わっているようです。」

「先週末になり、娘が「適応教室、月曜日に行こうかな」という発言が。私は「うん、いいんじゃない？」と言ったくらいで、やっぱりうまく答えてやることはできませんでした。昨日の月曜日、娘は教室に行く事が出来ました。9時半に行く予定が10時になってしまい、行きは私が送ってきましたが、(娘にお願いされる前に、送って行ってあげると言っていました。反省です。) 帰りは初めて一人でバスに乗って帰ってきました。バス停がわからなくなったり、一本逃してしまい、時間つぶしに近くの店で買い物したりしたそうです。娘にとっては大冒険の一日でした。こうやって娘は少しずつ自分に自信をつけて、私は、娘が動けるんだという実感を持てるようになっていくのですね。」

「本日、息子の入学願書が完成して郵送することが出来ました。最後に新しいメールアドレスを記入し、卒業式の時にもらった自分の印鑑を押して出来上がりです。息子は「初めて押すハンコが入学願書かぁ。」と嬉しそうでした。嬉しそうで、私も嬉しいです。」

「不登校の生徒でも進学できる高校があるということを知り、今は高校へ行きたいと言っています。高校へ行きながらアルバイトをして、バイト代で自分の趣味のものを買いたいと話しています。学校を休みがちになっていた1学期は長男も自分の辛さを親に理解してもらえない怒りでいつも苛立っていて、私ともしょっちゅうケンカ。私は木村先生がよく話される「このサポートを受けていない親御さん」がとってしまう対応ばかりしてマイナスのスパイラルに陥っていました。その頃を考えると、ひふみ〜よの会員になったおかげで、ずいぶんと長男も私も、家の中の雰囲気も落ち着いています。長男が高校へ行きたい

という意味を示してくれていることもずいぶん進歩だなあとと思います。」

「今までのいろいろな音声や、メルマガがたくさん浮かんで来て、言葉に表すのが難しいのですが、じわじわと身にしみていく感覚になっています。このプログラムの素晴らしさを実感しています。」

「新しい高校へ行くのがやっとなのに、自分の部屋で勉強をするようになっていきます。持続時間は、短いですが、途切れずに継続させようと、1問でも取り組むようにと、自分で自分に課しているようです。「ビリギャルのような学力だけど、現役合格を目指すんだ。」と、言っています^^ (中略) 「ひふみ〜よ」第62回を繰り返し聴かせて頂いております。いつもですが、皆様のメール、木村様のコメントを聴かせて頂いて、いろいろな事を感じ、感動したり、共感したり、感心したり、嬉しいご報告に、一緒に嬉しくなったりしています^^繰り返し聴かせて頂く度に、新しい気づきがあります。毎回本当に楽しみで、ワクワクしています^^」

「今日のメルマガの子どもの暴力についてですが、心に大きく大きく響きました！（中略）息子ですが先週、春からは進路を決めて新しいスタートを切りたいと、初めて話してくれました。今こそ、私は進路に執着せず、焦らず見守っていくことが大事だな〜って感じています。息子の希望が実現してもしなくても、私はニュートラルにそして暖かく見守っていくつもりです。」

「娘は、自分の趣味を原動力にして、あちこちと飛び回っています。やりたいことをどんどん自分で考え、計画を立て、準備をし、行動ができています。知らない道や、始めてすることなどにワクワクしているようです。そんな娘が頼もしく、娘の今を楽しんで欲しいと思っています。」

「今は勉強方法を調べていろんなやり方をしてモチベーションを上げようとしてるようです。最近しているのはストップウォッチで集中できそうな秒数を設定して勉強する方法。20秒してみてもっといけそうなら30秒に。集中途切れそうなら短くしてみる。だそうです。」

「暗い表情で、「俺は、廃人だ。」を繰り返していた息子が、留学します。あの頃は、想像もつかなかった今があります。これからも、そのような未来が待っていると思います。木村様にご指導頂いていなかったら、息子は、どんな今を過ごしていたでしょう。まだま

だ成長したい私ですが、ここまで来れた事に感謝しております。ありがとうございます。」

「ひふみーよに入会したての頃に「不登校分野のプロを甘くみないでくださいね」というメルマガの記事がとても印象に残っています。木村先生のブログの記事を全て読んで、「この方なら！」と入会をしましたが、正直これほどのサポートが受けれるとは期待してませんでした(^_^;)もっとビジネスライクなやりとりをイメージしていたもんですから。(大変失礼しました\(_))「ああ、木村先生のサポートがすごいのは、こんなところにも理由があったんだ！」と、また謎がひとつ解けた感じです。いつも本当にありがとうございます(*^*)」

「無遅刻無欠席でしたので、やり遂げたという自信がついた様です。どんなにしんどくても休みません。理由は1日休むと授業に付いていけなくなるからだそうです。」

「息子は、2月はほとんど自宅で過ごしていました。が、先週金曜日にひょっこり学校に行きました。」

「初めてお便りします。いつも深くあたたかいメッセージをお届けしていただいて、ありがとうございます。今日、息子が3ヶ月半ぶりに登校しました。何の予告もなく…行きます！の声かけもなく…いつもリビングで過ごすのに今朝は朝食を食べてから部屋へ戻り、なかなか戻らないので部屋を覗くと、教科書が整理され、制服がなく、学校カバンもなく…あっ、学校へ行ったんだ…そこで、ようやく実感し、涙が溢れてきました。今日は保健室で担任の先生に二学期の成績表を提出し、仲のいいお友達に少し会って帰ってきたのですが、とてもとても大きな第一歩だと思います。一喜一憂しないで、見守りたいと思います。木村先生、いつも感謝しております。いつもありがとうございます。」

「学校について、最近の様子の中で、私が平日休みの日は、『朝、ゆっくりしたいから送って欲しい。でも、朝は早く、いつも通りに起こして欲しい。』など、自分の意思を言葉に現すようになってきました。息子は、学校に遅れないように行くことを大切にしているようです。遅れて行くと、授業に出れず、単位が足りなくなり、留年してしまう。留年せずに、友達と同じように社会に出たい、と考えているようです。勉強に力を入れることより、卒業の時期が遅くならないように、そこを大切にしているように感じます。」

「先日、入学予定の高校へ入学金や年間授業などを納め、提出書類を郵送してきました。また、一步前に進んでいます。（中略）また、ある日は、「コンビニでバイトしたいな」そう話し出したりしています。息子も少しずつ前へ進んでいます。日々の中では少しですが、1年前、高校へは行かないと言っていた頃から見ると、大きく大きく前進しているなあと、その成長を嬉しく思っています。これも木村さんのおかげだと感謝の想いでいっぱいです。毎日のメルマガや音声のおかげです。本当にありがとうございます。m(_ _)m 学校、バイトと動きだそうとしている今こそ、ニュートラルな心で家族と向き合い、息子を見守っていきたいです。」

「お陰様で現在我が子は大学生になり、頑張って勉強しています。木村様をはじめ色々な方のお言葉やサポートのおかげです。」

「嬉しい事がありましたので、報告いたします。息子は、第2希望の高校の入学試験を2日間受けに行き、本日、無事に終了しました。「2日間、大変だったね。お疲れ様。」と声をかけると、「今日の方が、調子良かったよ。ほとんど書けたし。昨日は、7割から8割くらい書けたかな。でも英語はなあ〜…2カ国喋れる人って、どんな頭してるんだろう？」など、疲れを感じさせないない饒舌なしゃべりが続き、こちらが圧倒されるほどでした。9月に完全不登校になってから、勉強は全くしていません。そんな状態でも受験すると決めた息子。特にここ数日は不安だっただろうし、試験を受けに行く勇気も相当だったのではないかと思います。でも、2日間頑張れた事は、大きな自信へとつながったはず。今週末、試験の結果が出ますが、どんな結果が出ようとも、きっと息子と私はぶれる事なく次に進めるような気がしています（^^）」

「最近の息子の前進しているなあ、と思った事は、5ヶ月間全く家で勉強していなかったのに、数学のテキストを自分で仕上げた事。2回目の単位認定試験があり、前回よりは嫌がらずに行けた事。小さな1歩ですが、ゆっくりゆっくり進んでいると感じています。」

「息子はニュージーランドの高校を卒業し、語学学校で再び学んだあと、今はオークランドの大学に通っています。冬には一月半ほど帰国して家族と楽しい毎日を過ごしました。彼の優しさに癒された滞在でした。今回は長い帰国だったので、また出発すると私のほうがしばらく涙が出てしまいました。LINEでたわいもないことを家族で送り合っています。」

「昨日の月曜日、娘は3週連続で適応教室に行きました。先々週は、メール報告をしたように私が送って行って一人でバスに乗って帰ってきました。先週は同じ時間に自分でバス

で行って、帰ってきました。昨日は、朝、教室の開始時間に間に合うように自分で起きて出かけました。少しずつですが、自分で決めること、自分に挑戦することができるようになってきたと思います。これは、する事としない事、できる事とできない事を自分と相談できているということですね。以前は、どうしたらいい？考えてもわからない、と言っていた娘なのに。私は静かに感動しています。帰って来てから「教室の先生が、面接にママが来てもらう時間がいつがいいか聞いて、って言ってた」と言いました。教室に在籍するための面接です。きっと、教室の先生に「これからも続けて来ますか？」と聞かれ娘は「はい」と言ったので、その話しになったのだと思います。そこにも娘のひとつの決意を感じました。」

「火、木、たまに金は学校に時間を選んで行くようになった次男。オアシス登校は定着しました^-朝に先生から電話をもらいどうしたいかを尋ねられ、自分で決めています。(中略)振り返れば全く行かなくなるところからオアシスにポツリポツリと登校するようになり。オアシスなら必ず行けるようになり。たまに他の日も行ったりするようになっている次男。かなり頑張っているし前進しているし充分だなと思います^-」

「只今、長男が1時間目を別室で勉強中。最近先生と英語をしているようで、英語楽しい！と、びっくりな言葉を聞きました^-楽しく教えてくださってるんだなあありがたい気持ちです。」

「娘は金曜日に1時間、相談室登校をしています。自宅から学校へ、バスのアクセスが無い路線が無いので、普段は私が車で送り迎えをしています。」

「昨日久々のスクーリング。なんにも言わずにいたら、一昨日、娘のほうから「お母さん、明日学校だから起こして」と。そして、「あー、やだなあ」と。私「やだよねえ」すると娘「学校が嫌なんじゃなくて、早起きが嫌なの。でもしつこく起こしてね」私「わかった。〇〇、お布団大好きだもんね。早く起きたくないよね」娘「そうなんだよー。だからさ、今は起こしてって言ってるけど、朝になると、お母さんが鬼みたいに思えるんだけど」私「そっかあ、でも、お母さん、鬼になるのは嫌だなあ」娘「でも、起こされないと起きれないから、お母さん、お願いだから鬼になって」で昨日の朝私は鬼になりました(笑)でもそんなにツノを出さないうちに(?)、娘は起きてきてスクーリングに出掛けていきました。」

「息子が、出発しました。(中略)木村様にご指導頂いて、音楽事務所の方にお問い合わせの事が出来、今の息子がいます。本当に感謝しています。ありがとうございます。3か月後に、帰国するまで、寂しいですが、それまでに、私も成長していきたいと思えます^-出

発の日は、仕事があり、新幹線の駅までしか送れませんでした。何度も振り返り、手を上げて、エスカレーターを上がって行きました(涙)無事着いたようです。ホストファミリーが、フレンドリーだと、ラインが来ました^^」

「いろいろな親御さんがいて いろいろなご家族があって いろいろな子どもがいる 私は私の人生しか生きられません。こうしてメールを紹介してくださると『不登校』という言葉はひとつだけれど、こんなにたくさんの現実があるんだよ そう教えていただいているように感じます。まるで、別の人生も生きられているみたい。(笑) ちょっと得した気分です (笑) 改めてひふみ〜よ会員の皆さまと木村さんに感謝でいっぱいです 皆さま、ありがとうございます！」

「昨日起こったものすごいミラクルをご報告させてください。昨日、知人の結婚式から帰った主人。その手にはワインとチーズが。そして「今まで、子ども達を育ててくれてありがとう。あなたには本当に感謝してるよ」そう言ってプレゼントしてくれたんです。私、一瞬びっくりして、何が起こったのかわかりませんでした。こんなことを言ってもらえたのは、子どもが生まれて以来初めてだったからです。そして、もう一つびっくりしたのが『ありがとう。すごく嬉しい。でも、私達が不自由なく暮らせるのはあなたのおかげなの。私のほうこそいつもありがとう』と、言っていたことです!! それこそ、無意識にでてきた言葉だったので、言う前から こんなこと言うの?! 私! と自分に驚いてしまいました。(^^;; 会話もなかった私達夫婦が、ここまで変わることができました。信じられないくらいです。」

「最近の息子ですが、まだ昼夜逆転で朝は起きられない状態ですが、夕飯の時間に声をかけると一緒に食べてくれるようになりました。少しですが会話もしてくれるようになりました。感動です。」

「親子関係は良くなりつつあるのを実感しています。(中略) 現在、彼女は確実に自分の意思で動き出しています。(中略) メークの専門学校のスクールデー無料体験を提案してみました。最初は1人で行くのに抵抗があったようですが、自分で申し込んで参加。素敵な先生に、“今からしっかり将来を考えてこういうイベントに参加することに感心しました、これからもいつでも来てください”と言われ、来月のイベントも行くようです。」

「最近の娘ですが、変わらずバイトは頑張っています。お金を貰えると思ったら、嫌なお客さんでもグッと我慢できると。それと年配の人には割と私、可愛がってもらえるんだと言っています。(中略) バイトで得られるものは、お金だけではなく、色々な情報を得たり、忍耐力が養われて、とてもいい経験をしています。」

「昨夜息子が部屋から出て一緒にご飯を食べたんです！涙が出てきました。息子は平然としゃべっていたので、同じく普通に会話をしました。」

「「ひふみ〜よ」の効果で、人生が変わっていますね。メールでご報告させて頂いていますように、私の人生、仕事が、びっくりするくらい変わり続けています。暗い表情のお子さんやお母様を見ていると、気持ちに共感して、苦しくなる事もありますし、親御さんが、諦めちゃったかな…と、力不足に感じる事もありますが、お子さんの表情が、パッと明るくなったり、お母様の涙に、感動させて頂く事が増えています。子供達が、不登校から、私達に教えてくれた事、木村様のご指導を頂けている事に、いつも感謝しています。ありがとうございます^^」

「この前の日曜と昨日、長男を念願のスキーに連れて行くことができました！私も10年ぶりのゲレンデ、楽しかったです(ω^)」

「私の生き方が、こんなにも息子の不登校に関わっていると気付くことができました。もあもあよくなるやひふみーよが、じわじわと心にしみこんでくる量は増えてきて、自分がどうしたら良いのか解らなくなる量は減ってきている感じがします。ありがとうございます。」

「面談での息子は落ち着いた様子で時折、笑顔も見せて、留年する気はないこと、サッカーをやりたいので、仕事をしながらサッカーチームに入るか、高卒資格を取ってサッカートレーナーの専門学校へ行くかを考えているとしっかりと話していました。先生達も、「大人っぽくなったね」と驚いていました。息子の様子を見ながら、以前の面談や家庭訪問の時の息子の事を思い出していました。暗い表情でうつむき、先生の顔を見ないで小さな声で話す息子、貧乏ゆすりが止まらず、質問された事にもなかなか答えられず、「分からない」を連発していました。私はその姿に黙っていられなくなり、変わりに答えたりしていました。今回、息子は大きな成長を見せてくれたと思います。私も黙って息子に任せる事ができました。」

「通信制高校のイベントに参加してきました！アニメ、ゲームコースの体験を2時間。3DのCGクリエイターの先生の授業で1人ずつパソコンを与えられ、色々なソフトを使い操作してきた様子。うちで普段は無料のソフトで素材も音楽もなんとかまかなってやっているの、使いたかった何万もするようなソフトを使わせてもらい、かなりの興奮状態。先

生の話もすごく面白かった！！と、言い長男のイキイキとした顔に驚きました。来てみて良かったね～。楽しくて良かったね～と、繰り返す私(笑)あれほど通信制高校に抵抗があった長男。編集をやりたい気持ちからの行動に驚くばかり。普通の高校に行く意味が見出せないとまで言っています。」

「音声の中で息子の高校進学が決まり大きく成長していることを「自分のことのように嬉しい」そう仰っていただいて……。いつも応援してくださってずっと支えてくださって。成長を喜んでくださる木村さんの優しさに、なんとお礼を言ったらいいのか言葉が見つからないほど感謝の想いでいっぱいです。本当にありがとうございます。今回、木村さんが語りかけるようにお話ししてくださる声を聴きながら、今までのことを思い出していました。当時は、こんなに幸せになれるなんて思いもしなかったもので、今の幸せが夢のようです。本当に木村さんのおかげです。木村さんとの出会いに心から感謝しています。」

「これまで、勉強は全くスルーしていた娘ですが先週あった期末テストの問題を、先生が持って来て下さったのを知り「ちょっとやってみようかな」と言いました。「テストするんだったらテスト勉強からしないと」と言って今日は1時間ほど机に向かっています。」

「昨日小6の息子の最後の保護者会がありました。五月雨登校ながらも、友達と一緒に登校できるようになって4か月あまり、多くのお母さまたちから「元気に来れてる？よかったね」と声をかけてもらいました。(中略)徐々に顔つきもかわり、落ち込んだりイラついたりすることも減りました。友達と朝ランニングを約束して走る日もあります。中学に入ったら運動部に所属するつもりのように、基礎トレーニングのつもりだそうです。(中略)子ども同士で走ろう！と決めたことで、朝7時目途で走っています。走った後、友達と朝ごはん(おにぎりを公園で食べたり、一度我が家に友達と戻ってきて、ごはん食べたり)、楽しそうです。」

「息子は学校に行きました。1日だけ休んで今も通い続けてます。まだ、フルパワー充電されてはいないと思うので、気を抜かずにサポートをしていきたいです。これも、毎日の積み重ね。木村さんのサポートを信じて続けたからですね。本当にありがとうございます。こらからも、ご指導よろしく願いいたします。」

「4月から再度、高1を頑張っている息子は、今日まで休まず、元気に学校へ通っています。最近は学校の授業のことや、先生のこと、友達のことなど、よく話をしてくれます。これからもいいサポートができるように頭を柔らかくしたいです。今後ともよろしく願いいたします！」

「今日は昼から学校に行く決めてるので、まだゆっくりスマホを見てます(^^)昨日は朝から学校でそのまま予備校に行って終わっても自習室で勉強。帰宅は夜9時30分。お腹はぺこぺこ。頭はパンク気味だったみたいです。なので今日はゆっくりなんです。」

「最近の「もあもあよくなる」、「音声配信」はひふみ〜よの皆様も感じているように、とてもグレードアップしていますよね(°▽°)とてもわかりやすく、木村さんの「愛」を感じます(o^ー^o)最近の息子ですが、順調に通信制高校に通っています。」

「娘は、ときどきクックパッドを見て夕飯を作ってくれます。娘に得意料理ができました！外に出るのは、もう全然平気です。(中略)家で数学は勉強しています。明日、中間テストを受けに行く予定です。」

「今日、娘が2泊3日の修学旅行から帰ってきました。出発前は「私って修学旅行ほんとは行くのかな？」とか「スケジュールのどれを見ても楽しそうじゃないなあ」とかネガティブ発言もありましたし、出発の日の朝、「やっぱり無理」と言って行くのをやめる〜というパターンもあると思って覚悟をしていましたが、すんなり出発して、元気に帰ってきました。帰って来てからは、弾丸のように、旅行中の出来事を話してくれました。(中略)今年は、2日に1回くらいは学校へ行って事前学習もし、クラスや友達とのつながりを、去年よりは作ってからの旅行でしたので、楽しさも、疲れも、全然違うのではないかと思います。(中略)おそらく娘の中学生活で一番の楽しい思い出ができたことを嬉しく思っています。」

「昨日は別の大学のオープンキャンパスに行ってきました。女子大です。(中略)娘は前回に行った大学よりは、こちらが良いと言ってます。全く印象は違います。資格取得率も全国平均より高く、手厚くサポートしてくれるところでした。第一志望ではありませんが、本人が受けると言ってるので受験すると思います。」

「次男は友達と学校へ行きました。すごいなあって力ふり絞って行ったんだなって。」

「「めんどくさいし、かわいい子もいないので、学校へ行く楽しみがない」と言いながらも、単位取得に影響するからと、頑張って、登校しています。心を許せる友達が出来ない

と言っていました、友達の恋愛相談に乗ったり、進路に自信がないという友達の話を聞いて、励ましたりしています^^」

「かなり、昼夜逆転なおってきました。朝ごはん、昼ごはん、晩御飯時間がはまってきました。主人の息子への声の感じや表情が、昨日がらっとやわらかくなっていると感じました。仕事で疲れているのに、本当にありがたいです。主人との仲をみつめなおせて、息子の不登校に感謝です。」

「今朝息子は今年初めての学活に行きました。(中略) 息子は今朝、電車に乗り遅れ、その後電車が遅れ、学活に遅刻してしまい、授業が始まってしまったそうです。担任に挨拶して帰ろうと思ったが、「授業だよ」と言われてしまい、結局2時間授業を受けてきて、とても楽しかったよ。という話しでした。」

「息子の話を聞いているつもりでしたが、木村様のサポートを受けてから、ぜんぜん話しを聞いてあげていなかった。親の一方的な励まししかしていなかった。それに気が付きました。(中略) もっと早く木村様と出会いたかったです。(中略) いろんな不登校対応のブログを読み、私なりに実践した結果、息子は悪化するばかり。ここでやっと木村様と出会うのです。ほんとに長かったです。そして木村様のサポートで、息子に大きな変化がありました。」

「昼夜逆転改善しています。昨日は、夜9時ぐらいに寝て、朝おきてご飯食べました。寝顔も苦しそうでなく、おだやかで、歯軋りもなくなりました。」

「木村様にご指導頂いている事で、精神的な症状で来られる患者さんに対しての対応が、よりよい形に改善されている事を実感しております。本当にありがとうございます。」

「今日改めて聴き、ひふみ〜よ会員の皆様のメールが凄過ぎて素晴らしすぎて、もう言葉にならないほどです。木村さん、皆様、素敵なお話をありがとうございました。」

「もあもあよくなる、ありがとうございます。読むごとに気づきがあり、心が落ち着きます。」

「準備をしていたものの娘が学校に行かなかったりする日もありますが、同じように行ったり行かなかったりしていた1月(転校したばかりの頃)に比べて、自分が不安になることがぐんと減っていることを、感覚的に感じています。これも木村さんのサポート、ひふみ～よの皆さんのメール報告のおかげです(^)(中略)娘もこれからオープンキャンパスや進路関連の行事が盛りだくさんのようです。専門学校に行くto決めたものの、3種類の分野で迷っているようです。」

「金曜日に別室登校してから、娘は外に出かけるようになりました。ここしばらくは外食に出るのも、嫌がっていたのです。この土日は、学校に行っていないから無理と言っていた美容院に行き、ショッピングセンターを歩き回って、服や靴を選びました。(中略)娘は自室で、来週の月曜からの期末テストに向けて、勉強もしているようです。前向きになっていると思います。ありがとうございます。」

「息子の将来、楽しみと言える自分になってきています。木村さんのレポートもう少しはやく知りたかったです。」

「娘の同級生で不登校1年になる女の子がいるのですが、そのお母さんと話すうち、一緒に別室登校しようということになり、昨日はじめて出席することができました。娘はかなり喜んでいて、月曜日からも行くと言っています。別室(図書室です)ではありますが、学校に行った自信みたいなものもあるようです。」

「ホームステイ先で暮らし、毎日自分で起きて、ランチを持ち(セルフなので、本人曰く面倒くさくて生野菜を切ったものやリンゴを丸ごと持っていくのだとか)、理解できない英語の授業に参加し。まだ仲の良い現地の友達がいるわけでもなく。本当に、がんばっています。(中略)第81回の音声は、ひふみ～よの皆さんからの盛りだくさんのメール報告が、素晴らしくてありがたくて考えさせられるものばかりでした。木村先生のサポートが、もあもあよくなるもひふみ～よもより一層具体的で強力になっているのに連動して、やはりひふみ～よの皆さんもより一層変化していると感じるのは私だけでしょうか(*^*)?木村先生、いつもいつもありがとうございます^-^。」

「今日、寝室に入る前に、息子の部屋に行きおやすみと言ったら、やわらかい表情で目が合いました。はじめは、自分の歩く足音さえ消すようにして、私たちと目が合わないようにしていた息子がふっと笑ったり、うなずいたり、話もするようになりました。」

「娘は昨日は昼から学校に行きました。いろいろ考えての昼から登校です。帰りは待ち合わせて一緒に帰りました。学校に行けば本当に色々話してくれます。そして自分の中ではいつまでにこれをして、その後でこれをしてと一応考えているらしいです。」

「不登校当初、電車で怖くて乗れないと言っていた息子が電車と地下鉄を乗り継いで出掛けるなんて…それも私とふたりで…。私にとっては奇跡です。」

「中間テストを受けました。本人としては予想より、数学の点数が伸びずにごっかりしていましたが、平均点を超えることができ、納得はしていました。」

「息子の決意を聴いていました。『もう少し会話力をつけたいと思った。できれば永住したいとも思う。イギリスの大学へ入学したいとも思ったが、それには、日本の大学を出てからの方が、早道だと思う。帰国したら、受験勉強をしようと思う。医学部も視野に入れて…』留学中に、そのような考えになったそうです。様子見のつもりで、留学したら、こんなに楽しくなるとは、思わなかったそうです。その間に、このような考えに到ったそうです。もっと違った道を選ぶのかな〜と、思っていました。息子がそう思うなら、それでよいのかなと、思っています。また留学中に別の閃きがあるかもしれませんし、帰国後にどのような進路を選んでも受け止め、サポート出来るように私の成長を進めて準備を整えようと思っています^^」

「今朝は珍しく朝から登校。主人が朝居たからかな？多分。やはり主人がいると朝も直ぐ起きるし、学校にもさっさと行きます。」

「高校の担任の先生から電話があり、6月のレポートも順調にしている様子を教えてくださいました。私はレポート提出のことも、もう息子に任せているので、自分できちんとやっている息子の様子がわかり嬉しく思いました。息子が何か困ったことがあったり、相談したいと思ったときに、親に助けを求められる関係でいられるように、息子を信じていこうと思っています。」

「先週の火曜から休んでいる娘がどういう訳か昼から学校に行きました。」

「今年の3月から長男はガソリンスタンドでアルバイトを始めました 朝、起きれないのに朝、8時から夜も8時までなんてどうなるんだろう？と思っていました それが！8時からの勤務の為に起きたんです 凄く嬉しくかったです お弁当も久しぶりに作って渡して！シフト制なので勤務時間はまちまちなのですが、皆勤賞で今に至ります もう、どうしちゃったの？(笑)って感じです 高校も少しずつ行けるように頑張っています」

「今、「木村さんについていけば間違いないですよー！！」って、声を大にして言いたいです\(^o^)/ (長年の会員さんからすれば、「何をいまさら？」でしょうね笑)」

「木村様のレポートやもあもあよくなるのおかげで、母親の私が落ち着くことができました。両親が娘の気持ちを受け入れることができたことが、娘自身の再登校への勇気の一助となったと思います。」

「ちゃんと起きて、時間見て電車に乗って行けるかなあと心配したのですが、遅刻してましたが、1人で行くことができました。」

「雨の中予備校にはきっちり通っています。今日は朝が家庭教師で午後3時ぐらいから予備校に行った様です。なんだかんだと娘のペースで進んでいます。」

「昨日から長女が学校へ行き始めました。午後からの授業を受け、クラブ活動もこなしてきました。迎えに行ったとき、娘は笑顔でした。」

「息子は今週3日間、休まず登校しています。先週の木曜日から登校できています。『担任の先生には「もう少し頑張れば」と言われる事もあるけど、とりあえず1時間でも頑張るよ』と言って、自分のペースで行っています。」

「いつもサポートありがとうございます！（中略）おかげさまで、うちの息子、4月から1日も休まずに学校に通っています。最近、普通に学校に行っていることがなんだか当たり前のことのように思っています。でも、毎日、木村様からメールをいただくと、当時の気持ちを思い出すことが出来て、みんなすごく頑張っているなっことを感じる事ができてます。今後もメールよろしくお願いいいたします！^^メールで頭を柔らかくし

ていきたいと思います。」

「7月、8月と葛藤していた長男は、2、3回、自暴自棄になり、暴れたこともありまし
た。凄みのある眼でにらまれました。どうしようもない憤りを私にぶつけないという態度
もありました。8月30日、暴れるというより、これは危ない（長男の身が）という雰囲気
を醸し出しました。（中略）あれから、5か月、最近はよく話しかけてくれたり、私を茶
化したり、階段の上り下りがトントントントン♪とリズムカルになったり、おはよう！っ
てハリのある声で言ってくれたり、前好きだったテレビ番組を一緒に見たり、弟のしたい
ゲームにつきあったりしてくれます。（中略）これからも不登校対応の根幹に沿って、
日々のもあもあでの問いかけ、ひふみ～よでの気付き、ワークを取り入れて、進化する親
になって、子どもの心に力をあげたいです。」

「毎日、届けてくださるメルマガに『ああ！そうだあ！』『わあ！すごい！』と、いつも
頭の中は“ビックリマーク”でいっぱいになっています。（^）」

「1月から息子は、自分で6時に起きて、毎日登校しています。雨天でも、親に頼ること
なく、電車で登校しています。1月の1週目は、朝の学活だけ、2週目は、1時間目だけ、
今週は、どこまで行くかは分かりませんが、全て自分で決めています。小さな変化が徐々
に大きな変化に変わっているような気がします。本人が決めたことに口を出さず、ゆっく
り変化を見守ろうと思います。その心のゆとりを教えてくださいるのは、木村先生のメール
や音声のおかげです。」

「一昨日は予期せぬ音声配信！私にとっては緩んでいる気分をキュっとしめてくださるよ
うなタイミング（汗）木村さんて、本当に、凄い方だなあ、と思いました。ありがとうござ
います！！（中略）不登校になる前に、木村さんと出会えていたら・・・なんて、今さ
らどうしようもないですが、今、こうして出会えて、無理のない方法で教えていただくこ
とができ、有り難いなあ、と思います。（中略）木村さんのプログラム、本当に最強！だ
と思います。ありがとうございますm()m」

「ひとつ、夢を自分で叶えました！その行動力に感動しました。私が思うよりずっと成長
していつているのですね。（中略）それから「オレ、今年（来春）N高校へ行く。この学
校に出会うために一年学校へ行かずに待っていたような気がするくらいなんだ。」と。
（中略）動き始めた息子をこれからも温かく、注意深く見守っていきます。どうか、そん
な私を注意深く見守っててください。m()m あっ！「いつもちゃんと見ていますよ
（^）」天から木村さんの声が！（笑）」

「相変わらず部活が中心の生活です。夢中になれることがあるって素晴らしいと思います。明日の県大会団体戦、その後の大会もあり、応援に行くという私の楽しみをたくさん作ってくれます。」

「長男は10月に引き続き、11月も欠席0。今も先生の空いてる2時間目に登校しに行きました^-^」

「相変わらず友達に朝さそってもらえれば登校できる日々です。6時間授業は疲れる、と息子から話があり、6時間授業の時は3時間目にいつものお友達が担任の先生と一緒に中抜けして迎えにきてもらってます。(中略)学校に行った日は楽しく過ごしているようです。」

「今朝息子が「最近学校が楽しくて仕方がない」と登校時に迎えに来た友達に話していました。3か月前には学校が怖いと話していた子が・・・とっても嬉しくて、今日これだけでも木村先生にメールしようと思いました。」

「学校も普段の生活も安定して来ましたので、ひとまずお礼を申し上げたいと思いメール致しました。小2の息子は春に荒れ、暴力暴言から始まり、昼夜逆転、不登校。「生きるのはもうコリゴリ」とかなりギリギリでした。そこから、色んな本を読み漁ったり、ネット検索。周りにも指導を仰ぎました。その中でも木村先生の毎日送ってくださるメールによって、親子の関係が変わって行きました！！毎日の語りかけてくださるメール…。本当にありがたかったし、このメルマガに会わなければ、親子の修復もなかなか思う通りには行かなかったと思います。遅れましたが、息子は毎日ニコニコ。元の息子。親子関係。更に大事な存在になりました。可愛くてなりません♪学校も12月に入りスイッチが入りました！！なんと継続で登校出来てるんです！！感謝でいっぱいです！！ほんとうにほんとうにありがとうございました！！！」

「今は、木村さんのおかげで本当に楽になりました。本当に心が軽くなりました。心が軽くなる、なんてどういうことか、そんなことがあるのかわからなかったのですが、心は軽くなるものなんですね。(^^)木村さんには感謝でいっぱいです。ありがとうございます。」

(中略)息子も変わりました。以前は私のように「オレは何をやってもダメだから…」

「面倒くさい…」とよく言っていました。最近この言葉は言わなくなりました。私が変わるのとまるでシンクロするかのよう、息子も変わってきたと思います。本当に親が変わ

わるだけでいいのですね。」

「家の中の事を手伝ってくれています。以前より明るくなりました。」

「市民大会に兄弟でダブルスに出場しました。去年はBクラスで優勝で、大喜びでしたが、今年はAクラスなので、レベルが比べものになりません…やっぱり初戦で負けてしまい、兄弟ケンカが勃発…しましたが、試合に対して一生懸命過ぎるからこそそのケンカなのと、ケンカになってからの2人の気持ちの収まり方が、何だか安心して見ていられた。」

「いつも音声やメルマガを届けてくださりありがとうございます。昨日の「我が子の愛の何%を把握できているか」の内容は私の心に直球で入ってきました！」

「どんどん新しい場所、新しい体験をしています。私が提案する暇もなく、行きたい、やりたいですので、提供しているだけになっています^^」

「先日の第56回の音声配信も私にとっては特別の回になりました。(中略)木村先生から私のメール報告に対してコメントもして頂き、最後に「明るい未来のイメージが来ています」と言われたことでどれだけ勇気が湧いてきたことでしょうか！本当に嬉しかったです。」

「体育会のために娘が描いた学級旗が学年で最優秀賞に輝き、表彰状をいただきました。(中略)以前娘を包んでいた(と私が思い込んでいた?)暗い、寂しい、停滞したような空気は、今はなくなってきて、晴れやかで静かなエネルギーが漂う空気が満ち始めている気がします。」

「先日報告した通信制高校へ入学したいと、はっきり意志を伝えてくれて手続きを進めてほしいと言ってきたので、今日は中学校へ行き、必要な書類の作成をお願いしてきました。以前の担任の先生は転勤されましたので、学年主任の先生との話しでしたが、大変喜んでくださいました。息子のことを今も気にかけてくださっていること、ありがたいなあ感謝しています。」

「近況報告ですが、息子は突然「明日学校に行く」と言いました。」

「以前は冷えきっていた主人と私の夫婦関係…こんなに笑える日が来るなんて、木村さんに出会う前は想像できませんでした。いつ離婚してもおかしくないほどでしたからね…。(中略) たまたま…私が発症させた【キーワード】が不登校だっただけなんですよね。もし、離婚やセックスレスが【キーワード】になっていたら木村さんではなく、違う人と出会っていたのでしょうね。でも私は、他の人ではなく木村さんでよかったなと思っています。(^^)」

「木村様 いつもありがとうございます。「感情を成長のきっかけとして活用する」のメルマガ、とても参考になりました。」

「他の親御さんのメール報告に共感したり、癒されたり、先をゆくお母さん方の柔軟な思考に、「いつか私もあんなふうに…」と希望も湧き、いつも力を頂いています。」

「二男、4月の最初の頃の数日を除いたら、毎日登校しています。(中略) 木村さんの7月8月はチャンスとのお言葉 いろんなことひっくるめて、怠けない7月8月にしたいです。もちろん、遊びも満喫します。」

「1学期は2日休んだだけ、夏休みに入ってから毎日補習に参加しています。学校では、気の合う友人もいるようで、遠足の集合写真では、自然な笑顔で写っているのを見て、楽しくやっているのだなと感じられました(^^)(中略) 木村さんが、毎日メルマガを休むことなく配信されるのは、並大抵のことではないです。木村さんの凄さには本当に頭が下がります。でも、毎日メールが届くことが、どれだけ心が安定して心強いかな。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。理解度が遅い私ですが、コツコツと楽しみながら進められる様にしたいです。これからも、どうぞよろしく願いいたします。」

「7月は無遅刻無欠席でした。しかし、7月半ばは午後の授業が辛くて、早退したいと考えていたようです。いよいよ我慢頑張出来なくなった時、ポケモンgoの配信があったそうです。教室でみんな大喜びしたそうです。そんなわけで、学校は休まず行きました。課題が終わらず、夏休みになっても学校に行っています。「外出が楽しくなった」と言って

います。」

「6月末から、高校3年生の息子は、別人のように生き生きとしてきました。7月は無欠席です。遅刻もほとんどしません。」

「自ら7時前に起きてきて、気持ちよく登校しました。教室に登校したのは2ヶ月ぶりです。疲れた顔で帰ってきましたが、お昼ご飯を食べると、元気になった！と言って、遊びに行きました。来週、夏休みに入ったら4人でプールに行く約束をしたようで、嬉しそうでした。今日は楽しかった！と言っていました。」

「長男、毎日欠かさず学校に別室登校、午後3時半から6時まで塾に行っています^-^- 塾の環境にも慣れてきた様子。疲れたら本を読んで休むことになっているようで、うちから本を一冊持って行ってるようです。（中略）木村さんの話されてる順番どおりに好転していく長男を見ていて うわあ…。すごいなあ…。と思うこの頃です。」

「おとといの土曜日、息子が2週間ぶりぐらいに部活に行きました。」

「昼前に学校に行った娘です。暑いさなかに行きました。娘は焦っている様で焦っていない様で。少し自分を追い込んでいるような感じはします。追い込んで頑張る。の繰り返しですが、少しずつ遅しくなってる気はします。」

「息子の近況ですが先週は1日だけ学校に行くことができました。早起きは出来ませんが、お昼まで寝ていることも減りました。」

「二男が受験生として、少しずつ動き出し始めました。推薦入試がダメだった時のことを考えて、一般入試に向けて、一つ塾の授業を増やさなきゃ…と、結論を出したようです。」

「娘は先週は2回、先々週は3回別室登校できました。期末テストは3日あり、2日だけ行きました。」

「大学3年生にもなると、実習も始まり、たくさん初めての経験をする事ができたようです。その中でも、老人介護施設での介護実習と、肢体不自由特別支援学校での実習では、かなり衝撃的な体験だったようです。痴呆症のご老人との対応や、脳性マヒの中学生との対応は、元気でいることの幸せを感じたようです。実習から帰ってきた息子と、話しをするだけで、私は本当に幸せな気持ちになりました。とても嬉しいです。元気で長生きしてよ！！なんて、言われちゃいました。」

「娘は午後から登校を休まず続けています。(中略)次男は、漢方薬を頑張って飲み始めました。(中略)色々が良いという情報があれば、息子に伝えて息子と一緒に生活に取り入れています。」

「ゲームのプログラミングを学べる学校が見つかり、すぐに資料請求し息子に見せると、「面白そう、説明会言ってみようかな」っと。それからというもの息子は変わりました。まず説明会に行く日を決めて、すぐに昼夜逆転が治りました。説明会の日も、専門学校は家から1時間もかかり電車に40分も乗るのですが、人込みを嫌っていたにも関わらず満員電車にも文句一つ言わず乗ってくれました。説明会もすごくまじめに聞いていて「体験授業もしてみたい」と言うのでその場で申し込みをし、1週間後に体験授業を受け、アンケート用紙に「もっといろんな事を学びたいので入学を希望しています」と書いていました。もうびっくりでしかたがありません。」

「毎日毎日欠かさず学校へ別室登校して1時間勉強を受け、3時から6時まで塾。よく頑張っています！こんなに塾に通うとは予想外！(中略)ちゃんと朝から起きる為に運動をしてみると言って、寝る前にウエイトリフトを足につけ、漫画を読みながらエアロバイクを漕いでます(笑)週一でプールに行ってた時に朝、起きれるようになったと言っていたので、それで運動するといいかもしいないかと思ったようです^-^」

「今日は朝から大雨洪水警報が発令されていましたが、次男は以前から行きたかった宿泊研修に参加しています！友達をサポートもありスムーズにバスに乗り込む事ができました！現地でも元気に率先して活動していると連絡がありました！「あ～超楽し～！」って独り言を言っているようです(笑)(中略)木村さんのメルマガ、音声配信は私の御守りです！今後も教えて頂いた事を忘れる事のないようにしたいです！」

「Twitterやブログを読ませて頂いて、自分の間違いに気づきどれだけ息子を苦しめてい

たのかという後悔と、これ以上最低な鬼のようなお母さんにならずに済んだという安堵感のようなものも感じ、もっと早く木村様に会いたかったな…とも思いました。すぐに無料のメルマガに登録させて頂いて、現在3週間のプログラムを実行しています。(中略)私、1週間一度も怒らずイライラもせず生活出来ました。高1の長男にも小6の娘にもやさしく接する事が出来ています。次男が昨日「お母さん何かあまくなったね」長男からは「最近、家の中が平和だね」と言われました。(中略)木村様に会えて本当に感謝しています。」

「昨日と今日、息子が塾に行きました。一ヶ月振りです。」

「音声配信のプレゼントありがとうございました。想像していた声とちょっと違って、優しい柔らかい、しかもちょっと色っぽいお声なので、朝通勤する車の中で音声配信を聴くと、今日も仕事頑張ろうって思えるから不思議です！何度も聴いて、私のマインドをもっと娘に寄り添えるようにしていきたいと思っております。(中略)不登校になって10ヶ月の5年生の娘ですが、少しずつ本当に少しずつですが、変化しているのがわかります。」

「木村様が、「ひふみ〜よ」、「もあもあよくなる」が、家族関係だけではなく、仕事、日常と、全てが、新しく、楽しいものへと、導いて下さいます。本当に感謝しております。ありがとうございます。」

「中学3年の息子を持つ看護師です。仕事柄、不登校のお子さまのご相談をよくお伺い致します。直接アドバイスすることもできず、ただただお話を聴いて、お子さまに身体症状が出てしまっている時は、心療内科の先生に橋渡しをすることもありますが、正直、心療内科に来る時にはかなり状況が続いている時で、そんな中、木村さんのHPを拝見して、こんな方もいらっしゃるってお伝えすると、少し本当に少しずつ変わっているの、メルマガに登録させていただきたいと思いました。よろしく願います。我が子は幸い、バスケット部が居場所となれたこと、ガミガミ言ってしまう物理的な時間が少なかつただけで、対応が良かった訳でもなく、この先の接し方として、大変勉強になります。」

「毎日のメルマガに音声をありがとうございます(^-^)。今日の「もあもあよくなる」を読んで、メールのお母さまの共感力の高さと、思いやりの心の深さに感動しました。素晴らしすぎて、読んでいて、トリハダがたちました。(中略)木村先生…。あらためて、ひふみ〜よ、もあもあよくなるのサポートは素晴らしいですね。素敵なお出会いと、感動の気持ちをお礼申し上げます。質問を下さったお母さまに、メールのお母さまに。掲載してくださった木村先生に。心を動かして頂いたことに、とても感謝します。支えあって生

かされていることを実感します。本当にありがとうございます(^-^)。これからも、木村先生を信じてついていきますよ～！(^-^)」

「昨日は学校で頭が痛いと言っていた様ですが、頭痛があるのに予備校に寄っていました。何でも英語の小テスト？とでも言うのでしょうか、全員が合格するまで受けるテストがあります。それを受けていたんですね。1度不合格になってるので再度挑戦していてやっと合格出来たみたいです。こんなのが何回かあるらしいのです。大手予備校ならこんなテストは無いだろうけど、半強制的に覚えさせられる今の予備校は娘には合ってる様です。途中、投げ出すのかと思った事もありますが、ちゃんと本人なりにやっています。」

「通信制の高校に月曜は休みでしたが、昨日は行ってきました。(中略)最近では学校に行くと、授業後、友達と教室に残りおしゃべりをして帰ってきます。楽しそうですね。」

「私の誕生日に久しぶりに外食し、今後について、家族で話げできました。表情がどんどん明るくなり、リビングにいる時間がどんどんふえています。手伝いもしてくれて、少しでも助かります。」

「きのう高2の娘が「お母さん今までと表情が違うね、前のお母さんに戻ってきた感じがする」と言ってくれました。(中略)ひふみーよに入会してまだ日は浅いのですが、我が家のように、不登校で悩んでいるご家庭が他にもある事を知り、少し気持ちがラクになった事が、顔に表れたのでしょうか。」

「ひふみ～よの音声が私のもとに届けられること、それは当たり前のことではなく、木村先生の貴重なお時間の中 “生まれ”、その豊富な知識、経験をスパイスやエッセンスとして散りばめられ、たくさんの親御さんたちのメール報告のお陰で濃厚さを増し、今の社会の仕組みの中、多くの支えがあつて届けられ、聴かせていただける…。毎回、癒されたり、クスッと笑ったり、感心したり、私も同じ気持ちだなあと感じたり、なるほど～と気づかせていただいたり、我が身を振り返るきっかけをいただいたり、ちょっとガス欠になっても、また走り出すエネルギーの元になっている『ひふみ～よ』。そんな有り難さに、音声が届けられる幸せに、聴かせていただけることに、感謝の気持ちでいっぱいです。いつも本当に、ありがとうございます。(^-^)。」

「最近の3週間はお尻に火がついたようにスクーリングに通っていました。「夏休みの宿題を思い出す～」と嘆きながら、そして相変わらずの昼夜逆転のままでしたが、計画どお

りレポートもスクーリングもこなし終えました。」

「息子のここ一週間の変化についてメール報告します。一カ月前から昼夜逆転になっていましたが、それが治った事です。（中略）完全に治った日に、息子におめでとう～頑張ったね～と声を掛け褒めてあげたら、ニコリと笑ってハイタッチをしてきました。徐々に、心が通じ合えた気がして嬉しかったです。これが、息子の最近の変化です。でも油断をすると、また昼夜逆転に簡単に戻ってしまいそうなので、今後も私なりに協力していこうと思っています。」

「通勤途中、家事の合間に私のホットできるひとときになっています。私のマインドの変化については漠然とこんなものなのかなーと思っていた事が、皆様の投稿メールの内容を聴いているうちに、それに対する木村先生のコメントが心に響くようになりました。木村先生の言葉は、砂漠の中のオアシスのようです。ありがとうございます。」

「ひふみ～よ会員の皆様のように、まとまった文章が書けていないことに、本当に恥ずかしく思いますが、皆様のメール報告を聞いて、勉強させていただいています。自分の話じゃないかな、と思うほど、同じ体験、気持ちを共有でき、本当にありがたいです。先生、皆様、今後とも、どうぞよろしく願いいたします。」

「上の子は、2年ぶりに祖父のお墓参りに行く事が出来ました。通信制大学の英文科に提出する書類を卒業した高校に取りに行く事が出来顔色もよく、だんだん活動出来るようになってきました。」

「今朝、6時半すぎに自分で起きて来ました。その手には、中学の体操着とハーフパンツを持っていました。朝ごはんもしっかり食べ、何週間ぶりに部活にも行きました。元気に帰って来て「そんなに鈍ってなかった！全然ついて行けたよ！」「お昼食べたら、部活の友達とゲーセン行って来るから！」と言って遊びにも出かけました。」

「先日の終業式。2人ともそれぞれの時間に登校してきました。（中略）次の日。夏休み初日だというのにこの日もテストするらしく登校。2教科受けて終わったようです。よく頑張った！！一方長男。夏休みに入ってから塾、頑張っています。」

「今学校で鼓笛に入り頑張っています。8時50分から11時30分まで7月はほぼあります。自分で頑張って起きて準備して出かけます。」

「今回の音声もまた、心にしみてきました。特に冒頭、そして『ギフト』のお話。感動で心震えました。何度聞いても何度も感動します。素敵な、素晴らしい『ギフト』をありがとうございました。m(_ _)m (中略) 息子はバイトの面接に行き、採用が決まりました。来週から、週2日、1日3時間からのスタートです。(中略) そして昨日。「母さん、ポケモンゲットしに行ってくるわ(^)」そう言ったかと思うと、あっと言う間に出かけていきました。え??今まで家の目の前にある自動販売機でジュースを買うことさえしなかった息子が、『行ってくる』だなんて!!さすがにびっくりしました。(^^;; (中略) 木村さんが、不登校好転するときは一気にしますから親のマインド変化が進んでいなければ、子供の変化についていけない、と言われていたこと、そのとおりだと改めて実感しています。」

「今日は、私のとても気持ちが不安定で、何度も先生のブログ、送っていただいたもあもあ良くなるを読みました。少し落ち着いて、また苦しくなったの繰り返しでしたが、本当に先生に救われています。ありがとうございます。」

「木村様、第86回の音声配信ありがとうございます。そしてメールのお母様方もいつもありがとうございます。私は、入会してまだ、間もないのですが、音声配信やメールを聞けば聞くほど励まされ元気を頂いています。ありがとうございます。」

「息子も大きな変化を見せてくれました。昨日、履歴書を書き、証明写真を撮りに出かけ、近所のコンビニの募集にWebで申し込みをすませました。追って面接の連絡がくるそうです。嬉しかったのは「母さんオレね、バイトは不安だし心配もあるんだけど、ワクワクもしてるんだよね。早く仕事がしてみたいんだ」そうキラキラと目を輝かせて話してくれたことです。息子のこんな顔、いつ以来なのか……もしかしたら初めて見るかもしれないと思うほど、いい笑顔を見せてくれました。子供も……変わるんですね。なんとかここまで来られたのは、本当に木村さんのおかげです。木村さんがいなければ、息子のこの笑顔を見ることはできなかったと思っていますし、もしかしたら、息子に二度と会えなくなっていたかもしれません。ありがとうございます。本当に、ありがとうございます。心から感謝しています。」

「ひふみ～よの第87回音声配信では、私のメールをお読みいただきありがとうございました。木村さまに、誉めていただくと、不安な気持ちが和らぎ、とても勇気が出ます。いつもありがとうございます。また、87回の音声配信の最後にお話くださいました「ギフ

ト」のお話は、何度聴いても、胸が熱くなり、涙がでます。」

「木村様、こんにちは。いつもお世話になっています。メールへのコメントもありがとうございました。そっちじゃありませんよ、こっちですよ！こっちでいいんですよ！と言ってもらった感じがしてうれしかったです。」

「今日の「もあもあよくなる」は何とも切ない胸に響く内容でした。実際に不登校を経験していない私には到底分かりかねる気持ちです。不登校経験者である木村様にしか語れない胸の内を娘にかわり教えて頂きました。娘もこんな気持ちだったんですよね。娘に対して「ごめんなさい」の気持ちでいっぱいになりました。娘も現実逃避する事で生きていられたんですね。それが唯一の生きる手段だったんですね。こうしてメルマガの中で教えていただいて本当に有難うございます。」

「先日、次男は二泊の宿泊研修から無事に帰宅しました。先生方からは「しばらく学校に来ていないのに、まったくブランクを感じさせない位に率先して活動していました！孤立する事もなく、発言もしますし、いたって普通に過ごしましたよ！体力的にもビックリする程大丈夫でしたよ！」とお褒めの言葉をいただきました(^)本人も久しぶりのクラス活動にすんなり馴染む事ができてとても楽しかった様です。帰りの車の中では、学校付近の景色を見て「この景色なつかし〜！」と明るい声で言っていましたし、持っていった内ズックが小さくなっていたらしく「学校に行く時になったら買ってくれる？」って前向きな言葉も聞けました！！参加できるようにお膳立てしてくれた友達家族、クラスメイト、先生方に感謝している次第です(^)」

「中1の試験の時。勉強なんてテストの為だから俺には関係ない。と、言っていた長男が。高校に入るまでには追いつきたいと思い、塾にも行って勉強してる。高校を選ぶにあたってどれくらい勉強に力を入れてるかを基準にしようとしている。ほんと。2年前には考えられないこと。驚くばかり。」

「中学卒業後はパソコンのプログラムの勉強をしたいと決めてから意思は変わらず担任の先生にも伝え、高校ではなく専門学校に願書を提出する準備を始めています(*^*)」

「木村さんのおかげで、息子が不登校になって泣いてばかりだった私が、あの時想像もできなかった未来を今、生きています。いっそ息子と一緒に死んでしまおうか離婚して一人になろうか 全て捨てて逃げてしまおうか 当時、そんなことばかり考えていた私ですか

ら。(^^;;木村さんに新しい人生をプレゼントしていただきました。本当に本当に本当に何と言っているか言葉が見つからないほど、感謝の思いでいっぱいです。本当にありがとうございます。って……、まだ、やっと始まったばかりの人生なので、これからもよろしくお願いします。(笑)」

「あっけなく昼夜逆転が戻り、ちょっと拍子抜けな感じです。そうは言っても、またいつ昼夜逆転の生活になってもおかしくないと思います。けど、何かのきっかけで戻るのも難しくはないんだとわかった事は、私にとってはうれしい発見でした。」

「息子、今日は歯医者さんに行きました。普通に。(笑) 帰りにコンビニに寄ってお菓子も買って帰ってきました。普通に。(笑) 特別、緊張した様子も嫌がる様子もなく「いってきます」と言って。久しぶりに聞きました、息子の「いってきます」そして私も久しぶりに息子に言いました、「いってらっしゃい」を。他は何も言いませんでした。本当に…親が余計なことを言わなければ子供は今の自分がチャレンジできることを自分で決めて、チャレンジを始めるのですね。だから親が、ああしたらいいとか、こうしたらいい、なんていうアドバイスらしきものはいらぬのですね。」

「先週届いた音声配信を初めて拝聴しましたが、とても感動しました。会員の皆様のメール報告から、自分にはないマインドや会話レベルの高さに大変驚きました。実際に経験された話を聴かせていただくと、わかりやすい上に、勉強になりますね。この音声を聴いていなければ、私も同じような間違いをしていたかと思うようなお話もありましたし。反対に、自分もこんなふうになれるのかなと未来に期待してみたり……。ひふみ〜よ会員の中では、まだまだレベルは低いですが、自分の気持ちの整理も含めて、メール報告をしていこうと思いました。これからもよろしくお願いします。」

「最近、やっと「楽しみながら不登校対応をしていきましょう」という木村様の言葉を少し実感出来るようになった所です。」

「昨日は第58回の音声配信をありがとうございました！「イメージネーション」にまつわるお話、とっても興味深く、2回も聞かせて頂きました。(中略) ホントですね、音声配信自体がイメージネーション強化のトレーニングになっているんですね。音声配信がますます好きになっていきそうです(^^)」

「最近、メルマガの「我が子の愛の何%を把握できていますか？」の記事のことを考えて

いました。娘の気持ちを何も分かってなかったなと思っていた時だったので、すごく涙がでました。普段から子供の気持ちを“共”に感じる…できていなかったな…と。そもそも私は、小さい頃、人のこころは見えないものだと思いこんでいたのかも…。木村先生の根幹どおりにトレーニングしていけば、見えてくるもの…。感じるができるもの…。そんなことを考えていたら、何か、心の中でパチンと弾けるような…大事にしていた宝箱でもカチンと開くような…不思議な感覚を覚えました。」

「もあもあよくなる、★我が子の愛の何%を把握できていますか？を読ませて頂いて、衝撃でした。はい、私あてはまりまくりです（汗）（中略）毎日もあもあよくなる大変気づきがあり感謝です。」

「57回音声で聴かせてくださった【イマジネーション】のお話。イマジネーション…木村さんにそう問いかけていただいて、全然意識していなかった自分に気がつきました…(^_^;;今までも何度か、イメージすることの大切さを教えていただいていたはずなのに、すーっかり忘れていました。(^^;;(中略)いつも、頭を使わずにはられない(笑)、問いかけやお話をありがとうございます。もーっと、頭、使います。老化防止のためにも。(笑)」

「毎日のメルマガを読ませていただいたり、音声を聴かせていただいたりしていると、ジワーっと暖かいものが心に染み込んでくる感覚になります。」

「58回ひふみ〜よをお届け頂き有難うございます。いつも素敵な、素晴らしいメールを有難うございます。感心したり、ほっこりしたりしながら聞いています。」

「今日も、なかなか起きれなくて、どうする？と聞いていたら「眠い」と言うので、じゃあ休む？と聞くと「考え中。行きたいけど。」と。てっきり、行きたくないのかと思っていたので勝手に気持ちを決め付けたらダメだよなあと思いました。結局、入口まで一緒に付いて行って、遅刻したけど行きました。」

「温泉に行ってきた写真を、母に見せたら、『二人ともとても顔色がよくなっていて、別の人のようになっている。良かった。』と言ってくれました。嬉しい気持ちになりました。帰りの車の中は、もちろん号泣でした。温かい涙で帰りました。(^^;;)」

「昨日家に戻ると、娘はテレビを観ながらですが、今週締め切りのレポートをやっていました。9月に通信制高校に転校し、今まで、ほぼやっていなかった1年分のレポートを先月からポツポツとやり始め、12月入って本格的にやり、なんとかメドが立ってきました。」

「59回音声配信を聴かせていただきました。いつもありがとうございます。今まで、本当にたくさんのメールを読んでいただいて、よいところ、よくできているところをたくさん見つけていただいてありがとうございます。木村さんの言葉は、いつも前に進む勇気をくださいます。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。」

「読んで頂ける、受け止めて頂ける安心と信頼を頂いて、本当に素晴らしい一年を過ごす事ができました。「もあもあよくなる」と「ひふみ〜よ」によるご指導を頂いて、多くの気づきと多くの成長(たぶん、進歩出来ていると思います。)により、幸せな自分に気づかせて頂いてありがとうございます。来年は、もっともっと幸せになります^^ 木村様に出会えた事に感謝しています。木村様を育てて下さったご両親、とても素敵な奥様に感謝しております。どうぞよろしくお伝え下さい。来年もよろしくお願い致します。」

「ちょっとずつちょっとずつ勉強を頑張っています^-^」

「懇談の前日になると「懇談会行こうかな〜」という発言が！私は、そうは言っても、制服には着替えないといけないし、外は寒いし直前にやっぱりやめる、のパターンかな、と思っていましたが・・・当日、なんと一緒に行く事が出来ました。制服についているクリーニングのタグを取る所から始まりましたが(笑)2学期初めての登校でした。(中略)木村先生が言われていた、子供が急に動き出す感覚、ていうのはこういう事なんだ！と、本当に本当に実感しました。」

「何よりも、誰よりも、木村先生に出会えたことが今年一番の、おそらく私の生涯でもトップテンに入るくらい嬉しかったことです。木村先生のおかげで、色々な悩みや苦しみ、全く反対の楽しさ嬉しさ、今までバラバラに感じていたものが、全て繋がって、自分の中に受け入れることができるようになった気がします。たくさんの方々に出会って色々な話を聞いても、木村先生という軸があったから、ふらふらすることなくここまで来られたのだと思います。本当にありがとうございます。」

「雨の日も風の日も風邪の日も（笑）。暑い日も寒い日も普通の日も（笑）。365日、一日も欠かすことなく届けて下さったメルマガ。優しくて明るくてあったかくてチョー男前な声で語りかけて下さった音声配信。木村さん、本当にお疲れ様でした。お世話になりました。楽しませていただきました。ありがとうございます！！おかげ様で笑顔がたくさん的一年を過ごすことができました。」

「日記サイトの写真ですが…お母さまたちのお陰で、いつも素敵な写真を見させていただき、ありがとうございます。掲載してくださる木村先生……本当にありがとうございます。（^-）少しモチベーションが下がってきた頃に、新しい写真が掲載されているので、私のモチベーションアップに繋がっています。本当にありがとうございます。（^-）。いつも楽しみにしているひとりです。」

「もあもあの配信だけ受けていた9月に、「長らくうつになっている夫に対しての犠牲感を感じずにはられません。」とお伝えした時と比べると、夫に対する気持ちは犠牲感100パーセントから、存在してくれていることへの感謝90パーセント、その他(^;)10パーセントに変わりました。犠牲感なんて、、、とてもおごり高ぶっていたんですね。その気持ちがあるうえで、上っ面だけやさしい感じに接していたから、夫が心を閉ざしていたんですね。木村さんの不登校対応の根幹が、子どもだけではなく、全ての人間関係に当てはまるということがよく分かりました。ほんとに、すごいです。こんないいこともあった今年は、人生の中でも大事な一年となるでしょう。」

「いつもありがとうございます第60回の音声配信、最初の「今年最後の・・・」という部分を聞いたとき、キュンと一瞬、寂しくなりました。この音声配信にどれだけ癒され、勇気もらったことか。途中からの愛聴者ですが、一年間約束通り、月4回の音声配信を届けてくださり、本当にありがとうございました！そして、最後の木村先生からのワークの例文として、贈って頂いた言葉に、今度はキューンとなってしまいました。勝手に自分にあてはめたりして、嬉しかったです(#^#)」

「私が今、木村先生に最もお伝えしたいことは、ひふみ〜よ会員になって、良かったということ。本当にありがとうございます。」

「音声配信は勿論のこと、木村さんの毎日のメルマガ、本当に心強かったです。毎週の音声、メルマガの毎日配信、並大抵の思いでできることではないと…とても感激しています。」

「木村先生、今年木村先生という存在を知ることができて、サポートを受けさせていただくことができて、本当に幸せでした。来年もよろしくお願いします。」

「感謝状 木村優一様 あなたは、雨の日も風の日も、どんなに忙しい日も、たとえ体調のすぐれない時であっても、365日一日も休むことなく私たちひふみ～よ会員にメルマガという名の愛を届けてくださいました。そして年間48回、今年に入ってから計92時間34分という膨大な時間の音声配信。その優しく明るい声に私たちはたくさん泣かされ、たくさん笑わせてもらい、たくさん勇気をいただけてきました。道に迷ってもいいんだよ 進めない時だっていいんだよ 逆走してもいいんだよ 泣いていいんだよ 上手くいかなくても大丈夫。気づかなくても大丈夫。いつも、いつでも見守っているよ 待っているよ だから楽しんで生きていきましょう 明るい未来に向かっていきましょう そうやって私たちに本当に多くのことを教えてくださいました。手を変え品を変え（笑）言葉を変え 表現を変え 何度も何度も惜しみなくその愛と知識を届けてくださいました。そして ひふみ～よ という世界をつくり 私たちに与える喜びと与えられる嬉しさの両方を感じさせてくださいました。その深い愛とその温かな優しさと素晴らしい知恵と行動力を持って私たちを支え続けてくださる強さに心から感謝をこめてここに表します？ 一年間お疲れ様でした。一年間ありがとうございました。 ですが ただひとつだけ… どうしても残念なのが… その きっとイケメンであろうお姿を拝見できないこと、かな？（笑）ひふみ～よ会員勝手に代表（笑）」

「新しくテニススクールのコーチのバイトを始めて、そのための手段として、原付バイクの免許を取り、中古のバイクを買うために、お金を貯めていました。足りない分を出してあげましたが、通学もバイクになり、定期代がかからなくなりました。どんどん自立して行くんだなあ…と、息子の成長を嬉しく思います。」

「10月の欠席0でした^-^-と、先生からメールがきました^-^-（中略）驚いたことに次男の担任の先生にも10月、欠席0だったって！すごく頑張りましたね！と、声をかけて頂きました。きっと、先生方全員がたくさん生徒に目を配ってくださってるんですね。とても嬉しく、ありがたいです^-^-」

「3時間目から学校へ。写真撮影後すぐ帰宅するかと正門で待ってましたが、その後4時間目終了後まで教室で過ごして給食前に帰宅しました。久しぶりの学校、どうかなー、と心配しましたが、楽しかったようでした。その日の夜、なんとA君、家にお泊りに。夜二人で11時近くまでボソボソ話す声が聞こえ、翌朝つらいかな、、、と思ったら、私より早く起きてきて、犬の散歩、一緒に朝食、そして登校時間をむかえました。いざ時間になり、登校を渋る息子でしたが犬も一緒に途中まで出ることにして登校しました。A君に学

校で必要なものを聞きながら準備し、一緒に登校。その日は地域の中学校見学があったのですが、それにも参加し、帰宅後、教室の設備などを話してくれました。それから今日までまだ数日ですが、朝はA君に迎えにきてもらい、一緒に朝食をとり、一緒に登校しています。」

「しんどい時は出席だけにします。と、自分で決めて調整しながら登校しています。休む選択はないようです。」

「不安になりながらも、新しい高校での交友関係を広げています。勉強への意欲も少し出始めています。自信もなく、忍耐も続かないと言いながら、以前よりも前進している姿に、涙が溢れました。」

「今、娘の学年では職業体験学習をしています。（中略）最初は興味があったのですが、学校と私の連絡が上手くいかずに、一度は娘も私も行かないと決めていました。でも最終的には、初日の金曜日、参加することができました。」

「毎日休まず別室登校し、技術の授業をととても頑張っています。先週の月曜、火曜、水曜と英単語を一時間くらいで私と勉強することができました。」

「中学校に足が向かなくなるかもなと思ってましたが、意外にも今までで一番登校してる今週。しかも午前登校。今日は体育館の二階から生徒総会も見てきたようです。」

「4月から中2になった息子は、新学期から登校しています。約9ヶ月ぶりの登校です。」

「先週金曜日から新学期が始まりました。息子は実に1年7か月振りに、自力で登校して行きました。何でしょう…普通に行って、普通に帰って来ました。」

「新学期。いま、長男が学校に入って行きました。送迎の車の中でもよく喋り、表情も穏やかです。（中略）次男は始業式の始まる時間に別室へ登校予定です。」

「8日の金曜日は始業式でした。娘はクラス発表がある少し前から学校に行き、全ての予定をこなして帰ってきました。お昼前には帰って来たのですが、「長かったわ〜〜」と言っていました。でも疲れ果てたという様子ではなく、表情も明るかったので、3月に何度か学校へ行ったことで、少し慣れてきたのかな、と感じました。そしてなんと、土曜日には塾の体験授業を受け、「来週からでも行きたい」と言い出しました。あれだけ塾はイヤ、先生に教えてもらうのは緊張すると涙を流してまで言っていたのに、まさに劇的な変化、です。」

「今、家族みんなの顔や雰囲気が変わったと感じています。本当に木村さんのおかげです。ありがとうございます。感謝の想いでいっぱいです。息子、高校生になりました。(^)」

「春休みは学校で勉強、新学期からは学校で受験対策の補習。予備校も考えましたが、娘は学校と家庭教師でいく事に決めました。自分で決めて自分で動く。そして周りから少しお尻を叩いて欲しいそうです。私は叩きませんが(^)それは先生に任せます。私はセンター試験(私の時代は共通1次試験)を受けていないので、5教科受験勉強する娘は凄い事に挑戦してるんだな〜と感心しています。今はまだ4月、これからどうなっていくかはまだ分かりませんが、その時々で娘の気持ちに寄り添ってサポートして行きたいです。」

「終業式の日。長男の担任の先生とお話ししてきました。後期の出欠ですが欠席1日でした^ - ^すごいですね! そうなんですね^ - ^毎日ありがとうございました! 気分が滅入っていても頑張って出席だけはしてきた長男。本当にがんばりました。春休みに入りうちでしていた英語の勉強も中2の内容になり驚いたことに文法はなんとかわかるようになってきたけど、単語のスペルがわからなくてまちがう…単語もやろうかな…。と。すごく前向き!(中略)こんなにも穏やかに過ごせているのは木村さんがサポートしてくださるのおかげです。本当にありがとうございます^ - ^」

「夜。息子と2人でごはんを食べていた時に、教科書届いてたよ、と言うと「寝る前に課題しとかないとな」と自分で言ったのです。予想していなかった言葉が出てきて、びっくりでした。」

「今年も桜が咲きましたね。長いトンネルを抜けたんだ!!と、去年の桜の開花を節目と

考えていました。何かを節目と決めたかったのだと思いますが、それは、私の気持ちだけのことで、毎日の生活は、それまでとそれからとでは、何も変わらないんだな…と、1年たって感じます。長男が大学3年、次男が高校3年となります。特に次男は、部活引退後に、進路を考えてどう動くのか！？ここからも、変わらずに毎日を過ごしていきたいと思います。」

「先日は、第72回の音声を受け取らせていただきました。私の報告メールを読んで下さりありがとうございました。木村先生が娘の気持ちを代弁してくださっているようで、また共感へとつながる気づきをいただきました。本当にありがとうございます^-^！（中略）明後日、娘がオークランドに出発します。彼女が悩み抜いた1年。不登校になって7か月。「この1年、自分は何をしていたんだろう」という焦りや、自己否定により痛んだ羽は、治癒してませんね。でも彼女は自分から、飛び立っていきます。それぞれが、新しいステージで、スタートします。いつもいつも、見守っていただき本当にありがとうございます^-^。」

「通信制高校を受験するという新たな1歩を踏み出しました。（中略）徐々に息子が話してくれるようになり、急に受験したいと言うのでここまできました。凄い前進です(^▽^）（中略）息子の受験ですが合格しました。これからも木村さんのサポートの通り引き続き楽しみながらゆっくり進んで行きたいと思います。」

「娘ですが、昨日は休みでしたが、毎日自分で起きて学校に行きます。帰宅は夕方6時30分位。（中略）のんびり屋の娘ですが「私はやればできる」が口癖。（中略）スタートダッシュはできませんが、追い込みのダッシュは凄そうな予感。「お尻に火がつかないと出来ない」と言うだけあって、火がつくのはいつかな？と待っております。」

「先日、木村様の不登校初期サポートを申し込み、少しずつですが実践してみました。実践してから4日しか経っていないのですが、今朝、息子の部屋に食事を持って行くと、「お母さん、学校はいつから？」と突然聞いてきました。ここ1ヶ月ろくに口も聞いてくれなかったのに。もう感激で胸がいっぱいでした。月曜日から登校すると言っています。大きな前進です。本当に木村様のおかげです。ありがとうございます！」

「先日、「俺、数学5ページやれたよ。何度やっても解けなくて、ずっと放ったらかしにしていた問題も解けたよ。最近ずっと逃げて何にも勉強しないでいたけど、ここでやらなくちゃって、覚悟を決めたら、スーッと勉強に入り込めた。ゲームも我慢しないで、並行してやればいいと、思ったら、なんか気持ちが楽になった。このまま続ければ、行ける(大学に)気がする。」と、興奮気味に、リビングへ入って来ました。」

「相乗効果、というのでしょうか。ひふみ～よを通じて、色々な思いや気持ちがどんどん皆に伝わって広がって、それが何倍にもなって返って来るのですね。木村先生が言われていた通りだと、また実感しました。木村先生、報告して下さる親御さんの皆様、本当にありがとうございます。」

「昼夜逆転していて昼頃に起床の日々でしたが、2日続けて1人で起きてきました！今朝は8時に…w(° o°)w (中略) 明るい未来を信じて、浮かれずコツコツやっていきたいと思います。音声配信で同じ境遇の親御さんのメールには元気を頂いております。ありがとうございます。」

「昨日は74回目の音声配信を届けていただきまして、ありがとうございます。今回もとても素晴らしい木村さんのお話、親御さんのメール報告でした。ひふみ～よに入会して、本当に良かったなど改めて感謝しました。あたたかい時間をありがとうございました。私のメールも読んでいただき、うれしかったです」

「全くホームシックになっていないようです。そして来月から、現地校への入学を決めました。日本に帰ってくる気は、全く無いようです。ここからまた、本番が始まりますね。主人は、木村先生の不登校対応のレポートを読んだ時に、目標設定を、「彼女の昼夜逆転気味の生活が治る事」としました。それがすっかり治っただけでも、あちらに行って良かったね、と話しています。」

「息子は毎日、緊張感を漂わせながら登校して行きます。「ミスが怖いんだよー。」と言いながら登校する日もあります。登校時間、提出物などなど間違っていないか不安になる様です。」

「「ひふみ～よ」第74回を聴かせて頂きました。木村様の私達に対しての愛情、思いに感動して、涙が出ました。たくさんご迷惑をおかけしまして、申し訳ございません。例として挙げられていた事をほぼコンプリートさせて頂いたような(ゲームか！とツッコミを入れてみました^^)私は、今までに何度も個別メールを頂いて、木村様の貴重なお時間を沢山頂いてしまいました。木村様、奥様、お子様方、ごめんなさい。有り難さと申し訳なさど、嬉しさでいっぱいになっています。ありがとうございます^^ (中略) 「もあもあよくなる」、「ひふみ～よ」って、本当に楽しいですね。上手く表現できませんが、何だかそう書きたいと思いました^^」

「第75回の音声配信も2時間越えて、いかに木村さまが膨大な量の文章を読まれているのかを実感します。しかもきっちりサポートして頂いて、改めて頭が下がる思いです。」

「昨夜届いた音声と今日いただいたバックナンバーで、私の頭と心の中、木村さんの言葉でいっぱいです♪美味しい食事をいただくと幸せを感じるように、木村さんの言葉を聴いたり読んだりして『いただく』と幸せ感がいっぱいになります。(^^)」

「本日より5日間にもわたる勉強会に参加されるんですね。今回第74回音声の中で「さらにひふみーよをいいものにしますよ！」という木村先生のなんとも心強くなる言葉に、「えっ？これ以上 どうなるの？」と正直驚いてしまいました。そして、早速「勉強会に参加してきます」という報告に、まさに有言実行、恐れ入りますm(__)m 仮に私が同じ情報を受け取りたいと思ったところで、時間とお金と労力をかけたとしてもそのまま理解することは難しいですし。それを私たちが受け取り易いカタチに変えて、メルマガや音声配信を通じて伝えてくださっている事に、改めて感謝だなあ…と思いました。本当にありがとうございますm(__)m」

「今日、進学先の高校から電話があり、一年間息子を担任してくださる先生と話をしました。息子も電話で話をして、今後のWeb授業に必要なパソコン操作の確認をしていたようです。挨拶も受け答えも、しっかりはきはきとしていて、ひいき目なしで立派な対応だと感心しました。」

「勉強会での木村先生のお土産話、とても興味深い物でした(*^*)。今後のひふみ〜よが、ますます、楽しみにになりました。」

「明後日から、新学年が始まります。先ほど、いつも娘を気にかけてくれる近所の友達から『始業式に一緒に行こう』とメールが来ました。本当にありがたいことです。娘はどうするのか、と見ていましたら『ありがとう、了解です。楽しみだね』と返していました。」

「娘は今スクーリングに行ってます。雷雨の中山登り？したとか。すごいですね〜。雨天決行なんですよ。足を痛めていたのでテーピングして登ったそうです。(中略)5月から

は大学のオープンキャンパスに行きだします。気になるところは全部見て回ろうと思いません。本当は1人で行って欲しいとも思いますが、去年のオープンキャンパスでは母親と2人で来てる人が多い印象でした。今はそういう時代なのかな？私も自分が行くつもりで見学してきます。楽しんでできます（^^）」

「息子「今日からレポートやってみよう♪」そう言って、先日届いた教科書を持って部屋へ入りました。」

「息子は4月に中学に入学し、1日だけ休みましたが、他は「疲れた～」と言いながらも連日登校しています。運動部に入り、2泊3日の宿泊行事にも参加し、体育祭も頑張り、1年前とは全く違う生活をしています。」

「娘も息子も元気になっています。息子はもうすぐ、バイトを始めて一年になります。よく続けています。この土日は、珍しくバイトが入っていて、『休みはゆっくりしたい。行きたくない』などと言いながらも行きました。学校も最近では、私が送って行くときは、急かされるほどで、時間に関しての意識が上がってきているようです。遅刻もせずに休まず通学もしています。担任の先生からは、『一年末より、顔つきが明るく変わってきて、前向きになってきた。』と言っていただき嬉しく思っております。日々、色んなことがあります。波はありますが、不登校対応の根幹の順序を忘れることなく過ごしていきたいと改めて思いました。これからも、どうぞ、よろしく願いいたします。」

「4月から新たに入学した高校に心機一転で登校してしてる息子にととても感心しております。（中略）最初の頃の登校では帰ってくると疲れた～っと言っていたのですが、今は特に疲れたの言葉は聞きません。」

「13日に音声とレポートをいただいて、なんと4日後に娘が登校しました！4月の始業式から休みながら2日登校したきり、1か月ぶりでした。1日無事に過ごしたようです。おかげさまで、ありがとうございます！」

「この四月に高校へ入学しました長男ですが、今のところ無遅刻無欠席で楽しく通っています（^-^）この2カ月弱で、本当に成長しました。（中略）少しづつ友達も出来、帰宅後も約束をして一緒にオンラインゲームをしたり、楽しくやっているようです。4月に、疲れて夕方6時ころ寝てしまい夜11時12時に起きるという事が何度かありましたが、朝方2時間位寝てまた6時半に起きたり、「今日は徹夜で行く」と言ってそのまま寝

ずに行ったりしました。私が「無理して行かなくても、少し休んでも大丈夫だと思うよ？」と言ったのですが「一日でも休むとまた行けなくなる」と言って登校しました。ただ、学校から帰ってくるとケロっとして「全然平気～」と普通です。中学の時はそんな睡眠だと午前中に気分が悪くなり早退していたのに・・・結局のところ睡眠時間云々ではないのでしょうか。行くべきところ、やりたいことを自分でみつけてそれに向かって行くと、睡眠なんて自然と整ってくるんだなあ実感しています。」

「我が家の下二人は、学校へ通いだしました。娘は今日から。主人が朝、娘の犬の散歩と一緒にいき、帰宅後学校へ行きました。」

「久し振りにアメーバを開いたら、木村さんにご報告したくなりました。木村さんとお話ししたのはもう何年も前です。短い時間ではありましたが、私の根本的な考えが変わった瞬間だったと思います。「不登校を選んだ自分のこどもは凄いな！」「信じよう」と気持ち芽生えたんです。そこから、徐々に子どもが良くなっていった気がします。通信高校を卒業して短大へほとんど休まないで卒業。今は毎日、早起きして（昔では考えられない・・・）仕事に行ってます。本当に有難うございました。これからも頑張ってください。」

「娘は土曜日、久しぶりに学校に出向きました。学校で模試があったからです。（中略）今日は雨なので昼から学校に行きました。」

「木村さん。長男、修学旅行に行きました(泣)すごいです…。ありがとうございます。本当にありがとうございます。」

「前回「もう学校には行かない」と宣言し、進学は、ずっと嫌っていた通信制高校もいいかな、と娘が言ったことを報告しましたが、なんとその次の日、娘は学校に行きました。その次の日は休んで、今日は少し遅刻して行きました。塾には3日間連続で行きました。」

「息子は、休んだり登校したり自分の考えで行動しています。担任からの電話にも、出るようになりました。」

「なんとか今日は、登校しました。（中略）少しずつですが、抱えているトラウマから、確実に抜け出しつつあるように、感じています。一進一退を繰り返しながら、悩みながら苦しみながら、少しずつ心が強く逞しく成長しているように思えます^^」

「4月最初の週末からの大イベント、修学旅行がありました。行きました。飛行機に乗って4泊5日。良く頑張りました。満足して帰ってきました。」

「4月からクラス替えがあり保健室登校を始めました。（中略）私が娘を何とか理解しよう、そして1人の人格として娘が不登校を選択してるんだとわかってから、娘が保健室登校を始めたと思います。（中略）先日などは庭の造園を業者さんに頼んだら、苗の植え付けを職人並みにこなし、職人さんに雇ってあげられるなどお墨付きをもらいました。集中力があって私もビックリする程の仕事ぶりでした。何か人との出会いが娘を変えてくれるんじゃないかと思いましたが、私の力じゃなくて、自分の力でみつけないきゃダメなんじゃないかなあと。」

「ベネッセの中学講座を受講しているのですが、2年生の1月分から溜まっていたテキストを、先週から取り掛かり昨日、全部やり切りました。担任教諭が届けて下さった、毎日の小テストもやりました。今日からベネッセの3年生のテキストに取り掛かるようです。私は無理のないペースですればいいよ、とだけ伝えるに止まっています。」

「息子は、4月から休まず学校に行っていますが、楽しめているのだろうか、友達とうまく付き合えているのだろうか、頑張りすぎて行けなくなるのではないか...。そう不安に思う自分に対して、先はどうなるかもわからない、行けなくなったらそれはそれでいい、進む道はいくらでもあるし、なんとかなると思う自分もいます。」

「木村さんのお話、親御さんからのメール報告を聞いていると頭の中がほぐされてマインド整理がされていきます。不思議な感覚です。長男、毎日数学の勉強を頑張っています。よく笑い、よく話します。」

「息子が不登校になって4か月が経とうとしています。もっと早くに木村先生に出会っていたら、きっと息子は今のようになっていなかったのではないかと感じてしまいます。」

「娘の近況ですが、昨日より、現地校に編入しました。また、それに伴い、ホストファミリーが変わりました。日本に比べ、また実家に比べて、色々不便もありますし、不満もあるに違いないのですが、日本に帰る選択肢は今のところ無さそうです。とにもかくにも、改めて度胸のある子だなあ、と感じます。がんばっているなあ、と思います。引き続き、見守って参ります。（中略）木村先生、いつもいつもありがとうございます^-^。」

「私も息子もどん底から救ってくれたのが木村様です。GWを楽しく過ごしているのも木村様のお蔭です。（中略）音声を聞いてレポートを読んで、まだ1週間しか経っていないのに、私をどん底から救って下さりありがとうございました。息子は大丈夫なんだと思えるようになりました。これから木村様にたくさんの気付きを頂き 少しずつ前進していきたいです。」

「最近のニュースでニコ動の方が創設された高校が取り上げられていた事を思い出しました。（中略）ニュースを見た時、「木村様が言われていた通りだわ!今まで想像もしなかった事が起こっている!学校に行かなくてもいいシステムが始まった〜^^ 修学旅行も確か、特殊なゴーグルのような物を着けて、アニメの世界か何かに、みんなで行くようなシステム?カリキュラム?だとか、とても驚き、感動しながらニュースを見ていた事を思い出しました。」

「息子は、成人式に出席して来ました^^清志郎さんがオーダーされていたお店で、以前に作って頂いたスーツで、ミニギターを担いで、出席して来ました。クラス会にも出席し、明るくなる時間まで、クラスメイトと、飲み明かして帰宅しました^^楽しかったそうです。」

「最近のもあもあ、ひふみ〜よ、何だか、パワーアップ!レベルアップ!していませんか?乗り遅れたら、置いていかれそうですよ(笑)(汗)ということで、吸収したいし、メールもしたいし、で、音声聴きながら、初めて、ノートに気になるところを書き出してみました。やらなきゃ!やりたい、と思っていたので、できると、すっきりして、いいですね(^)v」

「息子は先週に引き続き、今週の日曜も友達とサッカーをしに朝早くに出かける予定だと話してくれました。自分の予定を話してくれるなんて、はじめてかも?です。高校のサッカー部の友達数人とサッカーグラウンドへ行き、ゲームを楽しんできたようです。」

「担任の先生の空き時間に登校しました。3週間ぶりの登校。勉強も教わってきたようでわからなかったとこ、わかったよ^-^と、笑顔で教えてくれました^-^」

「お兄ちゃんの迎えに来ていた私に留守番していた次男から電話…「遊びに行ってもいい？自転車です…」って！！（中略）人目を気にして外出も嫌がっていた春休みからすれば大きな変化です！誘ってくれた友達に感謝です！」

「5月6日からほとんどしゃべらなかつた息子が昨日「ゲームやってみたいと思ってたの。教えてくれる？」と言ったらホントに自然に優しくわかりやすく教えてくれました。（中略）本当にすばらしいレポート、ありがとうございます。感動しました。」

「第75, 76回の音声配信は本当に癒される内容で、会員様の素敵なメッセージに、こんな風に自然に思考が向けば良いんだな〜…。と、しみじみと聞き惚れる、と書くとちょっと表現が変かもしれませんが、でもそんな気持ちで聴かせていただきました。この回のみならず、ひふみ〜よ会員の皆様のメールには色々と教えていただくことが多く、皆様には感謝しております。有り難うございますm(__)m」

「木村先生とひふみ〜よ会員の皆さまに、改めて感謝しています。日本中の不登校の保護者の方と交流ができるなんてほんとに素敵です。今日はお休みなのでゆっくりと音声を楽しみつもりです。」

「今日は大学のオープンキャンパスに行きました。もともと希望する大学ではありませんが、色々な大学を見ようという事で行きました。大学によって学生の雰囲気は違います。娘曰く「う〜ん。あまりここは・・・」じっくりこなかった様です。来週も6月も行きます。多分合計で5〜6は見に行くと思います。」

「過去、生き苦しかった時、“小さなことでくよくよするな”とか“ポジティブに生きる方法”みたいな本を読んだりしました。読んだ後は、少しの間は、効いたりしましたが、すぐに、元にもどりました。カウンセリングとか受けて、この生き苦しさから脱却したいな〜と思ったこともありました。思っただけで、、、生き苦しさは続きました。ところが今は、そういえば、、、生き苦しさがないような気がします。もちろん、日々いろいろありますが、生き苦しさありますか？と聞かれたら、ないです！と答えますね。“生き楽しい”に少しはなっているのかな？自己啓発本を何冊読もうが、木村さんのサポートに勝るものなしですね。」

「第77回の音声配信をありがとうございました。私のメールを読んでいただき、大変感謝しております。電車の中で聞いていて、木村先生の優しいお言葉に思わず涙が出そうになりました。そして、3回繰り返して聞きました。（中略）第77回の音声配信が聞けて、本当に良かったです。木村先生が私の生活を全てお見通しのようで、私に適切なアドバイスをくださっているのだと思いました。（中略）先生の音声を聞いてから、私は少しずつ変わろうと努力しました。そして、日曜日の今日、主人の提案で大型スーパーに3人で行きました。息子は笑顔いっぱいでした。」

「木村さんの、不登校だった頃の思い出のお話、なんだか...木村さんが身を削ってお話してくださっているように感じて、そしてそれは、たとえそれがもう癒えた過去の出来事だったとしても、それを私達に生かして欲しいという木村さんの思いの強さからお話してくださったのだと感じ、とつてもとつても胸を打たれました。」

「息子は、高校3年生として、自分の進路を考え始めました。ゆっくりゆっくりのペースですが、自分の力で進路を見つけようとしています。」

「息子の不登校対応改善として始めたひふみ〜よですが、息子はもちろん、娘の変化にも驚くばかりなんです。娘のことは詳しくご報告していませんが、最近の娘を見ていると言葉の端々や態度、笑顔からも毎日を楽しんでいる様子や私を信頼してくれている様子、安心している様子がすごく伝わってくるのです。（中略）木村さんに出会えたことで人生の流れが変わり全く想像もしていなかった未来を今生きているように思います。木村さんには、どんな言葉を以ってしても伝えきれないほど感謝の想いでいっぱいです。」

「息子が昼夜逆転の生活から、かなりシフトしてきました。うれしいです。ここ2日TOEICの問題集に取り組み、ゲームの時間がかなり減りました。夕方4時あたりから寝て、夜中に目が覚め、ご飯を食べているようですが、朝ごはんはと昼ごはんは、リズムが整ってきました。話し方は、ぶっきらぼうな返事の時が多いですが、気にしないでいたら、むこうから試験会場の大学の場所など、おだやかに話してきました。」

「先週は高校の中間テストがあり、みんなと一緒に受けることはできなかったのですが、最後の日の午後生徒が帰った後、追試という形で英語と数学だけ受けてきました。とても久しぶりの学校だったので、かなり緊張したようでした。学校に行かなくなってから、勉強はまったくしていなかったのですが、テストを受ける前に1時間半くらい勉強していま

した。次の日は勉強を教えてくれる所があるので、そこで1時間くらい英語を勉強しました。」

「約1週間前から昼夜逆転を治したいと自分で言いだして、17時間起き続けたり、思ってたより早く起きてしまってがっつり昼夜逆転してしまったりと、悪戦苦闘しながら、昨夜はpm7:00就寝、今朝am4:00起床までできました。」

「昨日、仲の良い友だちからLINEがありました。お子さんが今月不登校気味だと。話して少しスッキリしたようだったので、良かったです。そのお子さんは、私から見たら軽傷ですが、お母さんが現時点で木村先生を知っておくのはとても有益です。木村先生のサイトを転送し、信頼できる専門家である事と、まずは無料メルマガがある事を伝えました。彼女が登録申請をしたかどうかはわからないけれど、自分が自信をもって友だちに伝えられる木村先生の存在があることは幸運です」

「昨日は、息子は高校生のときからの友達の家遊びにいきました。半年前の表情のない顔ではなく、うれしさいっぱいの笑顔で出かけて行きました。」

「最近の朝時間。6時に息子達に声をかけ30分くらいまでには2人とも起きてくるようになりました^-^」

「もう学校も辞めてしまうのだろうなって思っていたのですが、昨日から修学旅行に行くと言って出発しました。」

「昨日、バイトに初出勤して制服をもらってきました。来週から本格的に勤務が始まるようですが、木村さんからの助言を心に子供が進んでいけるように応援していきたいと思えます。」

「平日は一切外に出なかったのが、半年ぶりぐらいに夜に走りに行ったり、先輩からのお誘いに出かけたり、サッカーで汗だくになったり、担任の先生と二人で進路について話し合ったり…その後は、「はぁ、疲れたぁー！」と言うものの、表情は穏やかです。」

「「こんな事は今まで誰にも話してこなかった。お母さんのことは信頼してるから、お母さんにだけは話すけど。」と、やっと、長男が私に心を許してくれたことが本当に嬉しかったです。1年かかりましたが、諦めずにやってきて良かったなあ、と。木村先生とひふみーよの親御さん達のおかげです。本当にありがとうございますm(__)mこれからも気を抜かずに、さらに自分のマインド変化をコツコツと続けていき、長男が本当にやりたいことを自分で見つけて、前に1歩進んでいけるように、サポートしていきたいと思えます。ちょうど今日配信して下さった もあもあの【親と子供の情報量の差】の記事が、今の私に必要なマインド変化のヒントが満載です。このタイミングにも感謝します。いつもありがとうございます！」

「小2の娘はというと「夜、一人でトイレに行けるようになったよ」「お母さんと手をつながなくても、寝れるようになったよ」「ばあちゃんと手をつながなくても散歩出来るようになったよ」と、報告してくれました。今日は、学習机付近を占拠していた秘密基地的なものを片付けたそうです。部屋がどのようにスッキリしたか、帰宅するのが楽しみです。」

「やはり新着の音声配信は、木村先生の今、会員のみなさんの今、を感じる事ができるので、格別なものがあります。(中略) 毎日のもあもあよくなるで、少なくとも一日一回は、木村先生から学びをいただけて、幸せです^^。(中略) いつもいつも、ありがとうございます！」

「本当に『ひふみ〜よ』には、影響力に圧倒される面と、なんとも穏やかな、優しい場所にいる安心感を感じる面。すごい場所だなあ、入会できて、よかったなあと思いました。そして、このような場を作ってくださった木村さんには、心から感謝でいっぱいです。はじめは、実際にお会いしない状態で、どんなことが得られるのか、疑問もありました。でも、それは私の思い込みで、音声配信を何度も聴くようになってから、木村さんや、ひふみ〜よの会員の皆さまと、明るい未来にむかって、心地よくがんばってる感じを体感できていると思うようになりました。」

「3日前ぐらいから、突然「体鍛えるわ」と腕立てやスクワット、腹筋を始めました(筋肉痛がヒドイらしいですが)そして、昨日何週間振りでしょうか…ずっと外出していなかった次男が「友達と卓球してくるから！」とラケットとシューズを持って出掛けて行きました！」

「無料のメルマガを申し込んでから、泣かなくなりました。(中略) 行かない日はただ布

団を被って無理って顔をしてアピールしていた彼が、ある日、笑った顔をして布団を被ったのです。何だか私は嬉しくて、あはは～って感じで心でオッケーを出していました。私も彼も変わってきつつある気がしたのです。もう元には戻りたくなくて、ひふみ～よの会員になりました。今、会員の皆さんに追いつくべく木村先生の音声を聞いています。」

「私と私達家族が今こうして笑っていられるのは木村さんのおかげです。本当に本当にありがとうございました。2年前には…こんなにも幸せで穏やかな日々を過ごせるようになるなんて、想像もできませんでした。木村さんに出会えなければ離婚をしていたかもしれませんし、息子も失っていたかもしれません。木村さんは私達家族の恩人です。本当にありがとうございます。」

「娘は、夜、11時には自室に入るようになりました。それに伴って、朝も起きやすくなっています。先週は3日図書室登校できました。」

「今年のこの時期は、長女が不登校初期で、親子ともにもがきまくっていました。そんな中家族で九十九里浜に一泊し、海を見て、美味しいものを食べて、リフレッシュしたのを思い出します。そして、また学校が始まると思うと、何とも言えず重い空気になったものでした。。。木村先生を知ったのは、その3ヶ月後の事です。その長女も留学して、おかげさまで半年が過ぎました。」

「予備校から帰って来たときは少しすっきりした顔をしていました。『今日は論文やった。沢山直された』となにをやったかを話してくれました。そして『来週から古典もやるって先生に言って来た』と言うじゃありませんか。私はまだ無理かなと思っていたので少しびっくりしていました。」

「昨日、転学先の高校から合格通知が届き、正式に転学が決まりました。」

「息子は、私が起こさなくても、本人が必要な時間に起き、朝ごはんをおいしそうに食べ、学校へ出かけて行きました。(中略)うれしかったのは、いつもは「いってらっしゃい」といっても、ほぼ無反応だったのが、息子がニコッとこちらをみて、うん、とうなずいて外に出たことです。出かけるときに目があったのは、本当に記憶になかったので、と一つもうれしかったです。」

「肩に力を入れず、息子と向き合ってから息子が「学校に行きたくない」と言わなくなりました。別室に短時間だけの登校ですが、毎日学校に通っています。」

「できるだけ続けて図書室登校することを目標にしている娘ですが、先週は、1日休んだだけで、4日間登校することができました。」

「少し前の[もあもあよくなる]で自分から進んで勉強するようになるとありましたが、不登校の2年半もの間、私が何回いっても何も勉強しなかったのが、進学が決まってから、息子が「これからは英語ができないと駄目だから、弟と一緒に1年生と2年生の復習するからドリル買って」と、突然言われました。しかも「プログラムの、勉強するのに数学も必要らしいから数学も買って」っと。勉強は、高校に進学してからするんだと勝手に思っていました。息子はしっかり自分で考えていました。実際に買ってからも勉強しています。これも木村様の今までのご指導のお陰だと思っています。」

「今日も、息子が学校に行きました。さらにギリギリでいつもより一本遅い電車でいったようです。(中略)息子とだけでなく、仕事でも、相手の方に必要なことがタイミングよく提供できていて、喜ばれています。主人にも、「ありがとう。」と言われることが多くなりました。少しずつ、愛が伝わっていたなら、うれしいです。」

「娘は大学受験するという目標のため、学校での模試を受けることにし、今日受けに行きました。」

「今まで気づかなかったことを教えて頂いてます。まるで私を見ているかのように指摘されビックリすることもありました。」

「週2日の通信制への登校と塾への面談で外出をしています。たまに友達と買い物や映画にも出かけます。夜中に勉強しているようで、何もない日は昼頃まで寝ています。娘の今の気持ちとしては大学受験をするつもりで準備をはじめています。」

「娘は午後3:00くらいから、私たちの部屋に来て、学校に提出するレポートをやっていました。(中略)猫の話題になると、娘は時折笑顔をみせてくれました。昔の素直な娘の

表情になる瞬間があり、こんな柔らかな娘の表情を見たのは、いつ以来だったろう？と考えると、本当に本当に幸せな気持ちになりました。」

「中学に入学してから不登校までの様子は、99回メール報告の1回目のお母様とほぼ同じで、今は当初にわかっていたらと後悔はしますが、あの時の私にはわかるはずもなく、今は過去の私の至らなかった部分は、《その時その時1番いい方法を考えた結果》と自分に言い聞かせ、至らなかった点を改めながら進んでいきます。木村さまに出会えた事で道しるべができ、歩く道も楽になったのではないのでしょうか。迷うことなく、間違えも自分で修正しながら進む力をいただいているように思えます。これからもどうぞ私達親子に幸せをいただきたくよろしくお願ひします。」

「やはり木村先生には不思議な力がおありになるのか、あるいは、多くのサポートを受けている方々が、同じ傾向にあるのか、私にはわかりませんが、今回のメールもズバリ、今の私を先生は言い当てています。」

「音声配信って凄いです！この方法を考え出してくださった木村さまには感謝でいっぱいです。考え込みそうになったら、イヤホンで音声配信！木村さまに出会えた事に更に感謝です。ありがとうございます。」

「音声の内容が、最近とくに心に響き、楽しみになっています。（中略）朝起こしたら、しばらくしてギリギリの時間に降りてきて、卵巻きだけ食べて、支度をし、学校に出発して行きました。たぶん間に合ってます。（笑）」

「1年前のことを思い出して比べてみると、息子は明るくなったし、穏やかになりました。（中略）学校の定期を買ったので、『使って学校行くわ』と発言したりして、びっくりでした。」

「最近の息子の様子を報告します。本当にたくさん喋るようになりました。小学生の頃の、よく喋る息子に戻ったかのようです。」

「今は自分から休日は動物園などに行こうと話すまでになりました。クラスメートからいじめがあり友人と会いたくないと言っていたのですが今は「会いたいし、遊びたい」と話

しています。（中略）勉強は休むようになって1か月ほどしてから自分からこのままではダメだからと通信教育に取り組んでいます。笑顔も出たり自ら家族に話しかけてくれるようになったことがうれしいです。」

「いつもありがとうございます！朝夕、通勤の車の中で、音声を聞いています。自分の心が落ち着くのを感じて、木村様やひふみ〜よ会員の方々に毎日感謝です。」

「木村先生にお伝えしたい事が山のようにあり、何をどう伝えたらいいかわかりませんが、端的に言うなら、息子の不登校により、先生のサポートを受けることになったお陰で、私自身が随分変わりました。この変化がなかったら、私はとても不幸になっていたと思います。具体的にどう変化したかを説明するには、あまりに多過ぎて、また複雑過ぎて、整理できませんが、木村先生に導いていただいたお陰で、私の固定観念やネガティブなマインドは随分ほぐれてきています。（中略）曖昧な表現ですが、木村先生に大変感謝していることは伝わったでしょうか？これからも、どうぞよろしく願いいたします。」

「先生から送られた一週間のまとめを読み返しました。まさに、この内容は、私にとって直球ど真ん中のメッセージです。しっかりと受け止めたいと思います。」

「今日は久々に学校に行きました。先週の土曜日に模試を受けました。その後、自己採点をしたのですが、数学は6割はとれたみたいです。（中略）他の教科はさておき、1つでも良い結果が出たら、気持ちの上では全く違います。何一つ出来ないなんて思っていた娘もこれで、やれば結果が出る事がわかったみたい。それでかな？国語と社会は学校でやらなくちゃと思い、今日は学校に足を運びました。」

「昨日金曜日に「今日の放課後学校行く」と言いだし、行ってきました。」

「1年前の長男。二年生になる。学校行かなきゃ。と言い大泣き。そこから出席するようになりました。」

「昨日、金曜日は5、6時間目に登校して2時間数学を教えてもらい、わからなかったところがわかったと言っていました^ - ^」

「先日は、学校へ行こうとする息子が突然、「あのさ～、最近、春を感じるんだよね」「へ～、春を感じるんだ。どんなところで?」「毛虫が出てきてるんだ」「毛虫、毛虫なんているんだ。春だからいろんなものが出てきてるんだね」「春はいいんだけど、でもやっぱり毛虫はいやだ...」と言って、出掛けて行きました。高校に入学し、自転車で通学するようになり気付いたのでしょう。外に出て、見て、聴いて、触って、感じる事ができるのは、本当に幸せですよ。これからもいっぱい感じてほしいなと思いました(^ ^)」

「今日は何事もなく笑顔で学校へ行きました。ひふみ～よでほかのお母様が話していたように、意識するのは、長男だけではなく家族みんな同じなんだと実感しました。」

「1年間、自力で勉強して、定期テストでは5教科平均8割とれました。」

「小学4年になった次男のこと。今、朝7時過ぎに自宅から歩いて登校する、が続いています。えっ?えー?っていうタイミングでそうなっています。」

「娘は先ほど元気に学校へ行きました。今日も学校はお昼までなので、少し気が楽なようです。」

「始業式から毎日、学校に行っています。そして塾も決めて、学校が終わってからこれで2回行きました。」

「毎日の塾、とても頑張っています^ - ^9時から12時まで勉強して近くにある私の実家でお昼を食べて2時から4時までまた勉強。この時間帯も自分で決めてこなしています^ - ^」

「6日、朝から夜の7時まで模試がありました。7日、オープンキャンパスの一般入試対策講座に参加。8日、留学の時の仲間と東京で集まりました。新幹線で日帰りです。(予備校は休みました)9日、朝は家庭教師でその先生とランチをした後予備校。10日、第一志望のオープンキャンパス。ほぼ1日かかります。なかなか忙しい日が続いていま

す。」

「次男は終業式の日には私と通知票を受け取りに学校に行きました。担任の先生は冷静に努めようとしていながら、嬉しさを隠せないのがありありで(苦笑)次男も少々引き気味でしたが「週に1、2回、学校に来てみない？先生と勉強してもいいし、遊んでもいいし」の誘いに、頷いて、さすがにひとりでは…不安だったのか友達と学校に通っています。内容は勉強だったり、体育館での運動だったり、トランプだったり…3時間程過ごして来ています。今までは夏休みも私の方が宿題をあれこれと気にしていましたが、今年は次男に任せています。でも、何かを頼まれたら勿論、力になりたいと思っています。と、ここまで書いたら、次男のタブレットでの通信教育講座からの学習記録メールが届きました。ここ1ヶ月、全く通信教育も手付かずで講座からの私への学習記録報告メールも0が続いていて、それも静観していたのですが…今日は勉強したようです。これも次男の変化かなー。」

「今日は、来年（日本で言う高一。来年2月に新学年が始まります）。の授業選択希望の提出日だったそうです。興味があるファッションやサイコロジーを選択するつもり、と話してくれました。私は聞きながら、“そうか、彼女は来年も留学を続行する意志を持っているんだなー”と思いました。日本では、一般の高校の授業にサイコロジー等は無いと思うので、高校から彼女の興味がある分野の授業がいくつも選択できるということに、親子で幸運を感じています。」

「おかげさまで、息子は二泊三日の修学旅行に行っていて、今日帰ってきます。私はまだ苦しくなる時がありますが、先生のメルマガと動画のおかげで落ち着くことができています。本当にありがとうございます。」

「夏休み前の金曜日は三者懇談がありました。娘は授業は休みましたが、5時過ぎからの三者懇談には行きました。三者懇談に娘を伴って出られたのが嬉しかったです。その後は、終業式の日に登校しました。別室登校を何度かした後、教室に2日登校できたという結果になります。教室に行こうという気持ちがあって、頑張っているんだなということを実感した気がします。」

「メールや音声配信を読みながら、聞きながら毎回なるほどそうなんだなとうなずくばかりです。音声配信では、ひふみ〜よ会員の皆様のメールに自分と一緒にだと共感して涙がでてきたり、ニコっとしてみたりと毎回内容の濃さにすごいと思うばかりです。（中略）夏休み前の最後の学校登校日の朝、偶然目が覚めたのかもしれませんがムクっと起きて、私と一緒に行くことができました。」

「私は先生と次男2人が話しているのを今回の家庭訪問で初めて見ました。先生の話をよく聞き、はい。はい。ととてもハキハキと返事をし、先生の問いにもちゃんと自分の考えを伝えてる次男。驚きました。とても大人に見えたんです。先生の話に笑ったりしたりして…。成長してるんだなぁと感じた時間でした。」

「ついに娘はオーストラリアの短期留学8日間に出発しました。(中略)そして4日目の今日、娘からラインが届きました。“めっちゃくちゃたのしいよー”と。」

「娘と会話がまったくできなかった以前の状態に比べると、娘が着実に変化してくれていることを実感でき、本当に毎日が幸せです。(中略)娘の希望で、大学のオープンキャンパスに家族と一緒にってきました。」

「休学した息子が後期復学の書類を書きました。笑顔がみえて、うれしいです。」

「長男は夏休みもバイトと遊びに楽しそうです。先日は「俺のバイト先にいる先輩で結婚して奥さんと子供がいる人が、高校は途中で行かなくなって中退も退学もした記憶がないって言ってたけど、ちゃんと働いて家族を養ってる、それでいいんだよね。」と話してくれました。私は相槌を打ちながら、大人になったなーと思いました。受験が出来なくて「俺の人生はメチャクチャだ。」と言っていた長男とはまるで別人の様でした。」

「息子ですが、バンドのメンバーに入れて頂いて、イギリス国内ツアーに出かけるそうです(^ ^)もうびっくりです。」

「昼夜逆転の生活だった息子は朝、起きてくるようになりました。リビングにいる時間も長くなり、会話も弾んでいます。」

「夏休みの宿題の1つ自由研究をしました。毎年長女は理科の実験をしています。(中略)実験の写真をとり、パソコンから印刷をし始めていたら、長女はパソコンで全部まとめてみたいなぁと言い始めました。学校で少しずつ操作方法を勉強しているので興味がわ

いたようです。私もひふみ～よを隣で聞きながら、質問されたパソコンの操作方法をたまに教えながら、ほぼ1日かかって終わりました。ちょっと前だと、面倒くさいってずっとやらなかった自由研究を慣れないパソコンで頑張る姿を見て、少しパワーが溜まってきたのかな？なんて思いながら、横で見っていました。予想以上の出来上がりの自由研究を見て、満足そうでした。今日はとっても時間がかかり、慣れないパソコンで疲れたと思いますが、疲れたあなんて言葉もなく今はテレビを見て笑っています。良い時間が持てたようで良かったです。」

「昼夜逆転を克服し、前向きな発言が増えてきたり、リビングで食事をするようになったり、行動範囲も広がったり、私と会話も増えてたり、次々と変化がありました。」

「もあもあよくなるは基本的に一日一冊（一か月分）読むようにしていますが、以前に読んだ記事なのに、衝撃と気付きがあることに感動しています。（感動・・・他に上手く伝える表現が見つかりません）（中略）先日の第88回でご主人への受容と共感について報告して下さったお母さんのメールがとても参考になりましたし、それに対する木村先生のコメントがズバリ、今の私へのアドバイスになりました。ありがとうございました！

（中略）今日も「もあもあよくなる」の配信をありがとうございました！今の私にドンピシャ過ぎる記事で、嬉し泣きという気持ちです(;_;)いつも変わらぬ心強いサポートをありがとうございます」

「ここ数日は気持ちを安定させるため、朝一番、家族が起きてくるまで音声配信を聴いています。そうすると、1日やさしい気持ちで過ごせるようになります。」

「息子、復学にむけて準備を進めています。まず、昼夜逆転、ここ2日修正しています。ゲームもへりました。今日は、雨降りに気づいて洗濯物を取りこんでくれたので、「ありがとう～すごい！助かった！」とハグしました。」

「私は、インターネットを通じて木村先生に出会った時、本当に、藁にもすがる思いだったので、ひふみ～よの会員となり、現在に至ります。ツイッター、メルマガのもあもあよくなる、そして、ひふみ～よの音声配信。この3つを体験してみて、感じるのは、やっぱり、ひふみ～よの音声配信の強力さ、です。そこにもあもあよくなるを加えると、さらなる相乗効果を感じます。まだマインド変化がまったく進んでいない頃、本当に恥ずかしい内容を木村先生にメールし、私のメールに対して、音声配信で木村先生がコメントをください。私の場合、自分のマインドが柔軟になった、と肌で感じたターニングポイント、2つ覚えています。自分のメールが読み上げられ、それに対して、木村先生が投げかけてくださった一言二言のキーワードが、まさにそのターニングポイントを運んできてくれまし

た。ひふみ～よを続けていて、ツイッターは、窓口であると、感じるようになりました。これから先、実際、経済的その他の理由からも、ひふみ～よをずーっと続けていかれるかどうか、それは私にも分かりませんが。もあもあよくなるとひふみ～よを地道に継続していくことが、実は自分自身の心が楽になり、それに連動して、我が子はもちろん、自分を取り巻くすべてとの関係が結果的に楽になり、良くなっていく近道だと…実感しています☆彡。楽になる方が、これからも増え続けるといいなあ、と^-^。木村先生、いつもいつも素晴らしいサポートしてくださり、本当にありがとうございます。」

「毎回のひふみ～よの親御さんのメール、本当に参考になってます！感動して、電車で聞いている時は涙が流れてきたりとヒヤヒヤすることも多々ですが、いつもいつも鈍感な私に気づきを与えてくださって、本当にありがとうございます(*^*)」

「不登校関連の色々なブログを見ましたが、先生のお話を見つけ全て素直に心に入ってきました。」

「この夏、次男は精神的に成長しているようです。友達に不登校の事を言われてもまあまあ平気 冗談が滑っても平気(笑) 自分のダメなところをさらけ出しても平気 自分の恥ずかしい過去も自分から言える お兄ちゃんにイロイロ言われても言い返せる 普通なら当たり前前のような小さな成長ですが次男にとっては大きな成長のように感じます！自分でも「俺、強くなった！」と自画自賛してます(笑)」

「91回の音声配信では、私のメールを読んでもいただきありがとうございます。私の何でもないようなメールでも、木村先生の手には掛かれば、自分の書いたメールからでも、いろいろな気づきが得られます。不思議ですね。」

「長男の生活リズムは、いつの間にか昼夜逆転生活がなくなりました。(中略)BBQを通して、長男が勉強を本人なりにしていること(勉強机は散乱しているので、パソコンでしているのでしょうか)そして夜12時寝て朝6時には起きているという事を知りました。(夜寝る時にお休みと声をかけますが、それは12時前です。朝は降りてくるのを待っているのが付かず)そして今までは、BBQの片づけについては私任せにしていたのですが今回は自分で進んで片づけまでしました。ほとんどの友達は片づけを手伝うことなく帰宅していったので、長男と友達2人の3人で。すごく長男の成長を感じました。多分一番うれしかったことの一つじゃないかと思います。」

「お盆ですのに、毎日欠かさず、「もあもあよくなる」をお届け下さいまして、本当にありがとうございます。ご家族、ご親戚の方々と、楽しく過ごされていると思います^^ その時間を私達「ひふみ~よ」、「もあもあよくなる」会員の為に頂いて、大変恐縮しております。」

「息子の話を「聴く」事を心がけてから、息子が「別室登校ではなく、教室に入りたい」と思っているし、部活動にも参加したいんだ」と話してくれました。そして「お母さんに話したら、スッキリしたよ。ありがとう」とも言いました。私こそ話してくれてありがとうございます。です。息子の明るい未来に向かってがんばります。」

「先週お送りいただいた第88回の音声、素晴らしかったです(*^^*)。いつもながら、読みあげられる親御さんの現状報告を通じて、皆さんのマインド変化を肌で感じ、私自身のマインドの調整にも役立たせていただくことができました。本当にありがとうございます。」

「この夏休みにイライラすることがだいぶ減って、子供達に怒ることがほとんどなくなっています。毎年夏休みはすごく憂うつだったのに、今年はそれほどでもありません。ひふみ~よのサポートの効果であることは間違いありません。」

「木村さまの書かれた内容は、まさに子どもの位置から必要とされることばかりだと思います。やはり、ご自分で経験されたということもあり、それらの言葉には実感的な想いが込められているのでしょうか。心に沁みます。不登校児童・生徒への支援に役立てるために、教師や保護者さんたちに全力でお伝え致します。感謝いたします。」

「ひふみ~よ会員の皆様も、毎日暑くてお忙しくされる中で、つい休みたくなる不登校対応ですが、ひふみ~よを聞く度に「みなさん夏休みの重要性を意識して変化されてるなあ~」っと、励まされます。」

「いつもいつも、メルマガの配信とひふみ~よをありがとうございます。木村さんに出会っていなかったら私は今も道標のないまま、自身の過ちや傲慢さに気付けずに、自分以外の全てを責め続けていたのではないかと思います。そう思うと、ぞっとしますし、現実、ある程度、限られている出会いのなかで木村さんに出会えた、今の私は、素晴らしく、運がいいのだと思います(^-^)。本当にありがとうございます。」

「木村さんの言葉、アドバイス、会員の皆様のメール報告に、どれだけ励まされ、勇気づけられたかわかりません。本当に感謝しています。ありがとうございます。（中略）娘は夏休み中、通信制サポート校の見学や体験にいくつか参加し、自分が合った高校を模索していました。そして最終的に、ここならと思えるところを見つけました。学費は決して安くはありませんが、娘が自分で決めたということに意味があり、私達両親は応援したい気持ちでいます。」

「お盆休みに入りますが、息子に「お盆に一泊しようかと思ってるんだけど、どうする？」と聞くと『しばらく行ってないし、今回は行きたいな。じゃあ、みんなで行こうぜ』と、意外な答え。不登校になってからは、泊まりたくないとか、行かないと言っていたので、ちょっとビックリしましたが、ゆっくりと楽しんでこようと思います。」

「マインド変化を心がけて、約3週間。子供の表情や雰囲気の良い変化を確信。そして、8月31日。翌日は始業式だが、自分に不安があまり無いのに驚く。9月1日より、登校再開。（中略）今回のケースは、早い段階で、木村様のサポートに出会え、嫁から変わったねと言われるくらいマインド変化した成果だと思います。（中略）もあもあよくなるで、沢山の情報を頂き、特に心に響いた内容はスマホのカレンダーに毎日繰り返して記入し、朝昼晩目を通して暗唱することが、僕にとって有意義でしたのでご報告させていただきます。（中略）慢心することなく、引き続き努力致します。」

「今日行きました！昨夜「お母さん、明日部活に行くから8時に起こして。自分で起きれないと思うから」と言われ「うん、わかったよ」と答えました。（中略）すごい勇気を振り絞って息子は部活に参加するために学校に行きました。自分で決めて…。」

「自分で担任の先生に電話して今の気持ちを自分の言葉で伝える事が出来、そして昨日「先生と話して来るわ」そう言いながら大きなため息をついて学校に行きました。どんな顔して帰って来ても、笑顔で迎えよう。息子がどんな決断を投げかけて来ても受け入れよう。そう何度も思いながら一日を過ごしていました。そんな息子ですが、笑顔に元気に帰宅しました。事細かには話してくれませんでした。が、「母ちゃん、もう大丈夫だから！学校ちゃんに行くよ！先生とも話せたし」とだけ、自分から言ってくれました。これで安心する事なく、ここからもう一度スタートだと思って、私もマインド変化を進めるためにそして安定させるために初心に戻って勉強し直したいです。」

「昨日から2学期が始まりました。息子は「憂鬱だな…(-_-)」と言いながら、遅れて登

校しました。けれど、「学校で使う道具を毎日持っていくのは嫌だ。」と言って、2日間で運び終わらせようとしていました。「面倒臭い。」と言いながらも、息子なりにいろいろ考えているのだな…と思いました。」

「最後まで夏休みを自分のペースで過ごしました。進みたい進路も決まり、自分でそこまでどのように歩むのか、見守りたいと思います。」

「娘は、お盆明けぐらいから私の誘いで午前中の90分程勉強を始めました。嫌がるかな？と思いましたが誘ってみると、あっさり了解してくれました。なんだか、勉強する事で少し落ち着いているように思います。」

「今日も娘は通学班で登校しました。昨夜は新学期色々荷物が多いので「めんどくさい」なんてぶつぶつ言いながら準備をしていました。宿題も一人で終わらせていました。「明日は金曜日！ラッキー」なんて言いながら。1時間目は親子で除草作業です。こちらは運動会が秋にあるため、その前に年に1度の親子での除草作業私ももちろん仕事の合間に参加しました。学校の校庭に入りふと感じました。娘が今日登校したから、私はこうして除草作業に参加できるんだ。当たり前じゃないんだな。」

「金曜日に娘の小学校時代の親友から、午後一緒に勉強しない？とメールがあり、急な決まり事にもかかわらず近所の公民館まで1人で出かけることが出来ました。まだ明るく知ってる人に会うかもしれないのに。（中略）不登校は一進一退だと思うので、これからも気を引き締めて望みたいです。」

「拝読し、早速実行したところ、娘との刺々した会話が改善しました。それだけでも今は本当に嬉しいです。」

「最近の長女は、宿題に悪戦苦闘しながら頑張っているようです。現地の友達との交流が増えている様子が、Facebookや、家族でのLINEでのやり取りから伝わってきます」

「第92回音声配信「三つのお話」、何度も何度も拝聴しています。ノートにもまとめました。とても素晴らしくて、この音声を繰り返し聞けば、不登校対応にはもう他には何もいらぬのでは？と思うほどです。（もちろん「ひふみ〜よ」や「もあもあよくなる」は

これからも楽しみにしています！（笑）（中略）先日課題テストがあったのですが、娘は何ヶ月かぶりに登校し、お弁当持ちで別室受験をしてきました。その時に数日遅れましたが、宿題も提出してきました。」

「今日、長女から家族のLINEに、「今朝はもう疲れた一って早朝からお母さんに電話しようと思ったけど、いざ学校行くとすぐ終わるし意外と楽しいんだな」というメッセージが。」

「最近、息子が表情がやわらかく、よく笑うようになり、イヤなこともはっきりいってくれるようになりました。（前は、うんともすんともかえってこず、さみしかったです）（中略）息子は、主人からの提案で、家庭内アルバイトをやる案を考慮中です。昨日は、「米とぎ炊飯1回100円くらいかなあ」と息子は笑っておりました。本当に、笑ったり話しかけてくれるだけでも、しあわせな気持ちになります。（中略）音声の方も、楽しく学ばせていただいております。仕事で忙しくても、しっかり時間が取れるので、ありがたいです。これからも、楽しみにしています。」

「今日もメルマガありがとうございました(^-^)」
「みるみるうちに子供の状態が良くなる(8)」まるで今朝の私のメールに対するお返事をいただいたように思えて...とっても心強かったです(^-^)」

「第92回ひふみ〜よ毎日は難しくとも、何度も聞いています。頭ではなく心で意識できるようにしたいので。プレゼントで頂いた、第12回、13回が特に何度も聞いています。お母様方が「私もそうだったの。私も同じ」そう言われて応援されている気持ちになります。今まで頂いたひふみ〜よも、また変わった受け取り方をしたいと思います。隙間時間を見つけて聞きたいと思います。毎日メールをしよう。心のごみを取り除こうと時間を決めて続けていますが続けるにあたって、ますます木村先生のすごさが、そして熱意を感じます。私はここまで誰かの為に力を注ぐことができるのだろうか。毎日のもあもあを配信したり、毎週のひふみ〜よの配信は並大抵の事ではありません。今の私では挫折してしまうのは目に見えています。（決めつけたくはありませんが）しかも、ただ配信するわけではなく、分かりやすくどう内容を構成していくべきか文章についても私たちが受け取りやすくするには(感情的にならないようにするには)どうすべきか。私は木村先生へのメールですが、木村先生はその逆ですし、相当気を使われるでしょう。それを毎日。しかも他の仕事をしたり、家庭サービスをしたり。これを全てこなすには、やはり自分の心の安定が大切になってくるのでしょうか。木村先生のされていることは、不登校対応のために入会しましたが、よりよく生きるための手引きみたいな感じですね。（中略）私はまだしなければならぬという勝手な縛りをして自分を責めています。その考えは結局周りにも同じことをしてしまうんでしょう。この考えは、マインド変化を遠ざけてしまいます。染みついたこの生き方は、突然は変わりはないかもしれませんが長期的に見れば180度変

わったねなんてこともありますよね。長男が不登校再発したころの私とは比べものにならないくらい私は泣いていないんですから。なんとなく私が薄い皮を少しづつゆっくりと剥がれて生まれ変わる感じです。木村先生が「ほかの対応では長期的にだんだんと悪くなるけれど、私のサポートを受けている皆さんは長期的にだんだん良くなっていくんです」と言われていましたが本当にその通りだと思います。ひふみ～よのお母さん方も、私はなかなか反省ばかりですけどこんな感じです。諦めないで一緒に生まれ変わらしましょう！」

「イライラしたり怒らなくなりました。お風呂にも毎日入るようになりました。毎夜、1時～2時に寝ていたのも、「早く寝よう！」とか「もう寝よう！」と言って自分から12時には布団に入るようになりました。」

「こちらは、台風の影響は全くなく朝から学校がありました。娘はとてもテンション低くしたらと……。けれど時間通りに準備をして登校しました。この行動に娘の力を感じました。」

「木村さんから届くメールの内容は 嬉しいときも しんどいときも 楽しいときも ツライときも 全部に適応できるように万全な内容で。時々以前読んだ内容がぼろ。ぼろ…。って出てきます。メルマガが届き、読んだその時はわかったつもりでいたり 自分の今とリンクできなかったり あとになってから ああ…。こういうことかと気づかされます。」

「新しい学年になってから、一度も担任の先生にも会うことも電話に出ることもしなかったのですが、電話なら！と初めて先生とお話ししました。今度は、家庭訪問の際、会う約束もしたみたいです。あんなにも拒絶していたのに、嫌がることもなく、こちらもすんなりと…」

「木村先生から93回目のひふみ～よの配信がありました。夕方庭の草むしりをしながら聞かせて頂きました。ご主人と教習所に通う息子さんのお話を聞いて今の私の対応が明確になりました。本当に助けられます。ありがとうございます。(中略) 木村先生のサポートを受けなければ私は新しい自分と出会うこともなく、新しい家族の再生へと向かう事もなかったと思います。これからも引き続きよろしくお願ひします。」

「昨日、第93回の音声を受け取り、聴かせていただきました。木村先生の優しさが心に染みわたる、楽しい音声でした。いつもいつも、ありがとうございます。また、全てのお母さん方のメール報告に、感謝いたします。ひふみ～よの皆さん、いつもありがとうございます」

います。(中略) わくわくしながら、トレーニングを続けたいと思います。理想と現実の隔たりは、なかなか大きいですが…！これからもご指導どうぞよろしくお願いいたします^ - ^。」

「娘に変化が表れました。毎日ではないですが、1～2日おきにはお風呂に入るようになりました。以前は4日、5日でも平気だったことを思うと、目に見える変化です。」

「金曜日、2学期になって初めて登校しました。図書室ですが。前日には、部屋を片付け、掃除をしていました。決して無気力ではない所が嬉しいです。」

「昨日は11月の模試の申し込みもしてしまいました。受けるらしいです。家庭教師も久々に4時間やりました。」

「木村さん、第94回音声配信ありがとうございました。聴いているうちに、主人や息子やまわりの人たちへの感謝がわいてきて、(ああ、今回の音声も聴けてよかったなあ)と思いました。(中略) これからも木村さんの通信、音声楽しみにしています。今日もとても楽しい1日になりそうです♪」

「学校で鼓笛を熱心に活動しています。1学期と比べて宿題をすることも増えてきました。2学期は休むことなくみんなと一緒に登校しています。」

「息子との会話がかなり増えてきています。時々、今の自分の気持ちを私達に話してくれます。息子が学校へ行く勇気が無くなってしまった一番の原因は、ニキビができてしまい顔全体が赤く、その事をからかわれたのをきっかけに、自信喪失し、色々な事が辛くなってしまったからだ、と言う事や、9月1日から本気で登校しようと思っていた事など…。実は、過去に皮膚科に何度か連れて行きましたが改善されず、(ニキビというものは、直ぐには改善されません. その事は本人もわかっていると思いますが)病院を信用できないと言い、もうどうなってもいいと言い、通う事を中断してしまいました。それが先日、「10月中には学校へ行こうと考えている、だから本気で治したい、皮膚科へ連れて行って欲しい」と、言ってきました。今まで、何度も通院する事をうながしていましたが、全然聞いてくれず、自分で治すのだと言いはり、拒否されてしまったので、自ら行くと決め、言葉に発した事は、大きな前進だと思いました。また息子なりに、何かを考え、結論を出したのだな、と思いました。いい表情をしていましたので、本気なのだなと感じました。親として出来るだけの事は協力して行こうと思っています。」

「私と嫌がらず話します。家庭教師は再開しました。夜のスマホはリビングに置いてます。ご飯も何とか食べてます。お風呂にも入ります。夜は12時過ぎには寝て、朝は起こすと9時前には起きてきます。」

「今、毎日のもあもあが届くことが、私にとってとても楽しみになっています。木村さま、毎日ありがとうございます。そして、これからもどうぞよろしく願いいたします。」

「94回の音声での毎日メール報告をしておられるお母さま、本当に素晴らしいです☆ あんな風には書けばいいんですね！参考になります。ありがとうございます(^ ▽ ^)」

「92回の音声では、私達の理解が進むよう思っていた、とても強力なお話をありがとうございます。しばらく毎日毎日聞いていました。テンポよく、快活な感じの木村様のお話しぶりに、私の耳が喜んでいました。永久保存版です。」

「木村さんと出会ってサポートをしていただくようになってもう少しで2年になります。2年前の私には今の私の変化は想像できませんでした。私は今の自分が好きです！これからも木村さんを信じてひふみ～よの皆さんと歩んで行きたいと思います。よろしくお願いします。」

「今日、担任の先生が家に来てくださり、初めて息子は会うことができました。(中略)自分なりに寝る時間を早め、先生が来られる時間には起きているように調整したみたいです。二時間前には起き、シャワーを浴び、お気に入りの服に着替えていました笑 何も心配しなくても、やいやい言わなくても、自分で決めたことはできるものなんですね。」

「夏休みが終わり、新学期が始まり、始業式と9日に登校しました。」

「木村さまのこれら支援活動に対する労力を考えますと、本当に感謝しかありません。ありがとうございます。」

「94回目の音声配信での私への木村様のコメントを聞いていて、パワーがみなぎりました。」

「引き続き、主人が優しい言葉をたくさんかけてくれるようになっていきます。うれしいです。私も、主人に頼ることができるようになったんですよ～前は、私が頑張ってるんだから、あなたたちもやるのよって、押し付けていた気がします。上から目線でした。だから、家庭がやすらぐより、ギスギスしてました。これでは、安らいでエネルギー補充できませんよね。主人との関係にしっかり向き合うことができたのは、息子の不登校のおかげです。今では、仕事で忙しいのに、夜ごはんの支度をしてくれたり、台所の掃除をしてくれたり、私を送り迎えしてくれたり、大活躍な主人です。（中略）とてもとてもしあわせで、涙がでています。また、もあもあも、音声配信も楽しみにしています！読んでいただき、ありがとうございます。」

「最近の息子の様子ですが、深夜1時～2時までゲームをしているというのが当たり前の生活が、早ければ10時どんなに遅くても11時～12時にはベットに行くようになり、朝も昼前まで寝ているのが当たり前でしたが、8時～9時ぐらいに起きるようになって来ました。とても大きな変化です。平日の部活には参加しませんが、土日の部活には参加しています。この三連休も部活に参加したり、毎日友達と子供文化センターに卓球をしに行ったり、公園に遊びに行ったり、ごはんを食べに行ったりしています。とても元気です。」

「あれこれ悩みながら、不登校に関するブログを検索しているうちに、木村様のブログが私のアンテナに引っかかる感覚があり、早速登録を申し込みました。木村様からのメルマガや音声配信、そして「ひふみ～よ」会員の親御さんからのメッセージを読んだり、聴いたりしていくうちに、私の息子に対する対応がどれだけ間違っていたかに気付かされました。（中略）「毎日」欠かさず届けられるサポートのメッセージは、私の心の癖を直すためにとって役に立つので、いつも感謝しております。これからもよろしく願い致します。」

「先日息子の幼稚の時のママ友に会いました。前回会ったのは息子が不登校になって半年ほどの時でした。今から思うとあのときは明るくつとめて不安や焦り落ち込んだ気持ちなどマイナスな部分を押さえ込んでいた感じだったのですが今は自然な感でバランスが取れているなどおもいました。『木村さまやひふみーよの皆さまのお陰だな』ありがとうございます。（^ ^）」

「今日、娘は突然、「センター試験」の申込書を夫に渡してきました。娘に申込書の書き方を聞かれた夫は、嬉しそうに教えていました。娘もそれを素直に聞きながら申込書を書いていました。夫は娘との久しぶりの会話に、嬉しさを隠しきれない様子で、聞かれた内容に対して、大事そうに丁寧な言葉で答えていました。（中略）娘は「受験すること」を諦めていなかったのです。（中略）私は正直驚きました。そして改めて、娘のとてつもなく計り知れないほどの勇気と根性に脱帽しました。」

「娘は、驚くほどの変化をみせてくれました。娘は、夕食後から、私たちの部屋にずっと一緒にいます。こうしている今も一緒です(^_^)こんなこと、昨年末以来です。」

「長男はパソコンで文字のデザインをすることが楽しいと気づきました。（中略）そこから学校へ出席数の為に登校 そして別室で勉強 今年の春には意を決して教室へ。でもやはりしんどくなり数週間また欠席 でも修学旅行へ行く為にまた別室登校を始め、修学旅行にも行きました^-^そこから高校受験を考え悩み。勉強を追いつかなくちゃと塾探し。なんとか長男に合う塾が見つかり、夏休みは毎日通いました。夏休み明けの学校は午前中別室で勉強。午後から塾で勉強。学校には長期欠席者リストというものがあるそうなのですが、長男はそのリストから名前が消えたと言われました^-^高校のオープンキャンパスも積極的に参加して。その基準はやはり映像がやりたい！そんな高校に行きたい！と、いう気持ちでした。好きなことを見つけたことって、こんなにも人を強くさせるんだと実感しました。」

「いつもいつも、ありがとうございます。サポートがうまくいかないなあーと落ち込んだ時、毎日のメールを読んだり、音声を聞いたりすると心が落ち着いてきます。そんな時には特に、木村さんのサポートがあって良かったなあと思います(^_^)」

「実は、私は半年ほど前から娘の不登校に関するブログを書き続けていて、そこでサポートについて尋ねてこられた方4～5名に、木村先生のサイトをお伝えし、無料メルマガの登録をお勧めしました。その方々がその後どうされたかまではやり取りはないのですが、もし入会されていたら、嬉しいなあと思っています。（中略）私自身は、ネットを検索していて木村先生のサイトに出会いました。（中略）自分の感覚を信じて、本当に本当に良かったです。」

「確認しましたら、7名の方に木村先生を紹介させていただいていました。その中には、同じように不登校ブログを書かれておられて、その内容があまりに悲しくて、お子さんもお母さんも辛そうだったので、私からメッセージを送らせてもらった方もいます。いつか木

村先生につながってくれたらいいなあと思います。」

「最近の息子ですが、お盆明けから補習に参加し、新学期からは学校祭の準備、参加と忙しい毎日を送っていました。」

「私が、病院から帰ったら、息子の姿が見えず、カバンもなく、靴もなく、台風が近づく中、学校にいていました。」

「今日は娘の運動会でした。お昼過ぎから雨が降る予報で、午前中に足早にプログラムが組みなおされ残り2種目は持ち越しとなりましたが無事楽しく終わりました。娘の鼓笛の姿はとても自信にあふれていました。」

「木村先生に出会いサポートを受け少しずつ私の意識が変わりました。それと比例するかのように息子も元気になってきました。(中略)私は本当に木村先生と出会えたことが人生のターニングポイントだったと心から思います。」

「木村先生は、私たちにいつも寄り添いながらも、私たちが木村先生に依存しすぎないように、適度な距離感のサポートを続けてくださっています。ひふみ～よを継続していると、段々思考が柔らかくなるとともに、心の自立がうながされ、少しずつ自分自身に自信が持てくる事に気づかされます。そしてそれは、1番に子どもたちに反映されるのでしょうね。」

「昨日、今日と朝ごはんを隣同士で、食べることができました。笑顔もどんどん増えています。」

「10月1日から通信高校に転入します。次女は、決断をしました。6月から学校に行けずに生気の無い顔をしていた次女が今、段々と元気を取り戻し自ら動き出しました。」

「朝6時から午後3時までの勤務や連続の勤務、そして体調不良の時でも、インフルエンザ以外は出勤しました。昨日も微熱がありましたが、最後だし休むわけにはいかないと

言って出発しました。(中略) 予備校の自宅学習はムラがありますが続けていますし、今度の英検2級という高いハードルにもチャレンジします。」

「息子からは、最近、ほとんど連絡が来ません(涙) ^_^ (中略) 日本では、出かける予定がないと、昼夜逆転が多かったのですが、早起きして、登校しているようです。」

「早い時期に木村さんのブログと出会って、ひふみ〜よに入会できたお陰で、私達親と娘との関係はそれほど悪化せずに済みまし、娘自身にもアルバイトを続けるエネルギーや、友達と会う力もちゃんと残しておくことができたのだと思います。本当に運がよかったんだと思います(*^*)今月上旬に高校の前期試験があり、無事十数科目の単位を取れ、卒業のめどが立ちました。」

「毎日よく頑張っています！毎日欠かさず 午前は学校の別室で勉強 午後からは塾で勉強。朝も早くに起きる！と、毎晩言い 6時に声をかけると遅くても6時半には起きます^_^ そこから英語の勉強や数学の勉強をしたり。朝勉です！ほんと。別人のよう。」

「昨夜、息子はしっかり寝て、今朝起きて、ご飯を食べ、学校へ出かけていきました。(中略) 支度する息子は、以前毎日学校にいていた息子、そのものでした。落ち着いています。」

「今は、家族で外食をするようになりました。いつも睨みつけていた怖い顔だったけれど、私に笑顔で話してくれます。私に甘えてくれるようになりました。御飯まだって聞いて、食欲もだいぶ戻りつつあります。友達と関わることも出てきました。来週は毎年恒例の我が家で部活の友達皆がBBQをしてお泊り会もします。諦めていた、家族旅行もできました。海は泳がないからなんて言っていたのに、2日間連続で海水浴をしました。(中略) こうして少しずつ変化してきたのは、入会をして皆さんに出会い心のごみを少しずつ取り除いてきたからだだと思います。今まで当たり前のことが当たり前でなくなりそしてまたそれが、日常の一部ともどった時、それが幸せだといつまでも感じ感謝することが続けられるように、心のごみを私は意識して取り除いて本当の脱出へと向かいたいと思います。」

「娘の近況ですが、日に日に少しずつですが、私たちとの距離が縮まってきている気がします。私たちの話しかけに答えてくれるようになりましたし、ごくごくまれにですが、笑顔を見せてくれるようにもなりました。本当に本当に嬉しいことですね。」

「誠心誠意サポートして下さっている事を知り、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。木村先生のお顔も知りませんが、不思議な事にとっても安心感があります。(中略)長男が今、部活の合宿に行っているのですが、合宿の二日前ぐらいに「俺、最近全然お墓参りに行けていないから一人で行ってくるわ」と、電車に乗りお墓参りに行きました。私は、自分の息子ながらとても感心しました。なかなかこの年で自分からお墓に手を合わせに行こう！なんて思うかな…と考えたからです。息子のこういう素晴らしい姿に今まであまり気づいてあげられていませんでした。いや、もしかしたら私がそういう息子の素晴らしい部分を押しつけて消してしまっていたのかもしれないかもしれません。私の子育て全てが間違いではなかったのかもしれないと思わせてもらったうれしい出来事でした。」

「みんなが遊びに来ている中 塾を予定どおり通っている長男。今日は午後2時から6時まで。本当、よく頑張っています。昨日、月謝を払いに行ったところ代表の先生によく頑張っています！ と、お褒めの言葉を頂きました^ - ^朝から塾に通ってるのは高校入学の練習だと言う長男。そのことを先生に話すと 自分でそう言うんですか？すごいですね！ と、これまた褒めて頂きました^ - ^」

「先日次男が受けた数検2級。消しゴムなくして思うようにできなかったようですが、無事合格しました^ - ^やった〜！！」

「木村さまの素敵なお話と、会員の皆さまのメールに癒されたり、感心させられたり、感動させられたり、考えさせられたり。沢山の情報と気付きを届けてくださる木村さま、そして会員の皆さまにはいつも感謝しております。有難うございます」

「息子との会話。前は、ほとんど返事がなかったのですが、最近自然な会話ができています。お手伝いの量がふえて、助かるのでありがたいをたくさんいう機会がふえています。」

「娘にとってこの夏休みは、塾の夏期講習の日々でした。平日の週3~4日、午前中70分授業を2コマ受けています。(中略)娘は遅刻はしながらも、ちゃんと予定通り時間割をこなしました。振り替えたのは今のところ1回だけです。これには私もびっくりです。娘の力を感じました。先生や同じ時間帯の塾生とのおしゃべりも楽しかったようで、新しい体験になったと思います。(中略)もう一つ、娘の力を感じることがありました。高校の見学会・説明会等に積極的に参加したことです。(中略)娘は今のところ予定した説明

会には全部参加しています。これにも私は密かに驚いています。」

「お腹が痛いからと夏休み中の登校予定に行けなかった次男は、その次の登校予定には、初めてひとりで行く事が出来ました。凄い集中力で三時間勉強したと担任の先生から報告がありました。」

「19日から始まった高校の夏期講習会にも、参加し進んでいます。」

「通信制大学の入学手続きを出し前進しています。この学校の入学説明会に付いて来てほしいと言われたので私も聴きに行ってきました。とても丁寧で素晴らしい学校でした。この子がここを選んでほんとうに良かったと思いました。」

「娘が専門学校のAO入試を決め、内定をいただきました。学校の授業は午前中だけで、午後からは店舗での実習をするタイプの2年制の専門学校です。」

「第100回ひふみーよありがとうございました。そしておめでとうございます。ここまで継続して下さり木村様が不登校の親の光になって下さった事、そして会員の皆様にも感謝致します。音声を聴いてもっともっと深く行動したいと思いました。」

「いつもメルマガや音声配信を届けて頂き、ありがとうございます。そして、第100回の音声配信、おめでとうございます。音声配信が継続されている時期に「ひふみ～よ」会員になれた私は、とても運が良かったです。(中略)不登校の子どもたち、その親御さんたちに明るく幸せな未来を迎えて欲しい、という木村先生からの愛が伝わってくる音声配信でした。感謝です(*^*)」

「先生が、100回も音声配信を続けてこられたこと、そして、ひふみ～よの先輩方がメール報告を続け、音声を聴いてこられたこと、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。(中略)お送りいただいた過去の音声で、あるお母さんが、木村先生のことを神様とおっしゃっていましたが、私も同感です。実は私もそう思っていました。神様というより、木村先生は本当は実在しないんじゃないか・・・という感覚ですが(笑)変なこと言ってます。それでは、101回目もとても楽しみにしています。」

「先日は音声配信ありがとうございました。100回記念おめでとうございます！私にとって継続するということはとても難しい事なので本当に木村さんは凄いです。木村さんが続けて下さっていたから半年前、次男の不登校に悩み必死にネットを検索して木村さんにたどり着けたんですね。本当に感謝です。ありがとうございます。今、毎日のメルガマと音声配信を頂いて皆さんと繋がっていることにとっても励まされています。これからの“ひふみ～よ”がとても楽しみです。」

「第100回の音声配信をありがとうございました。記念すべき100回の音声配信を拝聴する事が出来た事、この時期に会員でいられた事に感謝いたします。本当にありがとうございました。これからも、どうか宜しくお願いいたします。」

「100回目の配信ありがとうございます。私ももうすぐ100回目になるなあとこの継続された先生のマインドは本当に素晴らしいなあと感じています。（中略）木村先生にもイレギュラーな出来事もあったでしょう。でも先生はこうして何事もないようにこなしていらっしゃるのだから本当に素晴らしいなあとと思います。（中略）これからも木村先生の配信を楽しく聞き生活に生かしていきたいと思います。」

「木村様いつもサポート有り難うございます。100回記念ひふみ～よをお届け頂き有り難うございます。おめでとうございます！100という数字は何だか本当に特別な力があるようですね。数字だけの話で、自分が何かしたわけでもないのにワクワクします。私には、木村様と私達の繋がり、積み重ねの糸の束のように思えます(^)もちろん数字ではなく一回一回のひふみ～よ音声がとても大切でありがたい内容なのですが・・・言葉や数字の持つ力って、本当に不思議ですね（中略）何はともあれ100回！木村様、凄いなあとと思います。これからも、未熟な私を導いて下さい。ひふみ～よの会員の皆様、どうぞよろしくお願いいたしますm(____)m」

「木村様 いつもありがとうございます。音声配信、100回達成おめでとうございます。だから心に染み入り、そして心が暖かくなり、心が安定していくんだ。と感謝の気持ちで一杯です。」

「ひふみ～よ音声配信第100回おめでとうございます(^ ^)いつもいつもありがとうございます。（中略）息子が不登校になったからこそ木村様と出会えたこと。その出会いに感謝でいっぱいです(^ ^)（不登校になるもっと前から木村様に出会えてたら…と思う気持ちもあります(笑)）そしてなにより、続けてきてくださってありがとうございます。これからもよろしくお願い致します(^ ^)」

「先程、第100回の音声配信を聞き終わりました。感動、感謝の気持ちでいっぱいです。涙が出ました。本当にありがとうございます。これからもよろしくお願いします」

「昨日は第100回音声配信をありがとうございました。100回って特別ですね。なんかすごい力を感じます。継続する力は威大です。今までの温かいサポートに感謝です。また、今後もよろしくお願いいたします。」

「音声配信100回、おめでとうございます！そして、私達会員のために100回もの音声をお聴きいただき、本当にありがとうございます。100回目を拝聴してこの不登校サポートのために、木村先生が心血を注ぎ、時間を注ぎ、情熱を注ぎ、時には身を削る思いで、私達のために活動して下さっている、ということにあらためて感じ、感動し、感謝でいっぱいになりました。ほんとうに、本当にありがとうございます。それでも、この偉業が私達会員のおかげ、と言ってくださりその中に私もいるんだと思うことができ、本当に嬉しいです。木村先生が、私にそのように思わせて下さる言葉で語って下さったこと、そのお気持ちにも感謝しています。（中略）音声配信、101回目からの変化をとて楽しみをしています。私も私自身を変えていくことに取り組みつつ、会員の皆様と一緒に木村先生のこの活動をより素晴らしいものにするお手伝いできればと思います。これからもよろしくお願いします！」

「第100回の音声配信をお聴きいただきました。受信メールのリストの中に、ひふみ〜よ会員限定音声配信【第100回】の、“100”という数字を見つけた時には、「いよいよ来たあー(°▽°)」と思いました…！イヤホンを着け、ノートとペンを用意して、ちょっとドキドキしながらあらためて笑 スタンバイして。その内容は…ありがたくて、ありがたくて、ありがたくて…。最後は、涙です。このお話を、ちゃんと役立てていかれるよう、わたし自身、なんとか少しずつでも、成長していきます。木村先生、第100回を、心よりお喜び申し上げます。今までの、一回一回のご努力に、深く感謝いたします。これからもどうぞご健康で、いつまでもいつまでもしあわせでいらしてください。第101回目からの音声配信。ワクワクしながら、真っさらな気持ちで、聴かせていただきたいと思いません。どうぞよろしくお願いいたします…！」

「息子が学校に行きだしてから1週間がたちました。（中略）週末は県模試があり、遅刻せずに受けに行ったので、息子が自分で考えて行動してる事を見守る事は大事なんだなと思いました。息子が明るい未来に向かって一歩ずつ進んでいけるようにサポートしていこうと思います。」

「娘は、先週は月、火と2日図書室登校しました。(中略)今週は、月曜日に登校しました。」

「教授からのパワハラだけでなく、まわりの学生からもいじめを受けていたと知り、本当に驚くとともに、よく生きてくれたと感謝でいっぱいになりました。そのあと、すんなり学校に行けなくて、結果休学になりましたが、彼にとって必要な時間だったのだなあと思いました。最近また、学校に行くようになりましたが、どんなに勇気がいっただろうと息子を誇りに思います。」

「先日から転入先の学校へ通い始めました。(中略)今後も木村様の焦らないと言う言葉を忘れずに次女が自ら動く事が出来る様に自分のマインド変化を心掛け、笑顔でサポートして行きたいと思います。」

「私決めた。生きる。学校少しづつ慣れていく。まずは放課後学校行く」と笑顔で伝えてきました。(中略)翌日から、娘を連れて放課後登校しています。」

「金曜日は自ら「放課後行く。先生と修学旅行の話をする」と言って学校へ行きました。昨日は子供会の行事も参加し、久しぶりに近所の友達とボウリングをしてきました。」

「明日は、転学先の通信制高校の面接を受けに行く予定です。(中略)娘は、転学を決めてから、以前と比較にならないくらい、私たちと話をしてくれるようになりました。(中略)娘は、耐え難い不安や恐怖、いろんな思いを抱えた状態で、転学を決断し、必死に前に進もうと努力しています。そんな娘の姿を見ていたら、本当にえらい！根性あるなあと感心し、そんな娘をととても誇らしく思いました。(中略)そして、私はこれからも、娘を信じて、娘についていこうと決意をあらたにしました。」

「子供は高校生の息子ですが、昨日中間テストが終わった所です。(中略)近頃、機嫌よく、喋るようになりました。それだけでもすごい効果です。笑顔で話しができるのが嬉しくて^o^」

「今週、小6娘は遅刻が一度ありましたが、休まず毎日学校に行く事が出来ました。」

「今でもなかなか宿題をしません、しなくても平気で学校へ行くようになりました。
(中略)最近、「熱があっても学校へ行く！」と、病院へ行ってから登校した時もありました。」

「今週はじめて、3日すべて登校しました。今日は、手出し口出しゼロで送り出せました！好きな音楽を聴きながら、（手は出さない、息子にまかせる）と気持ちを整え、笑顔で「いってらっしゃい」をしました♪」

「来週ある文化祭の準備が本格的になり、やりたくない事を我慢してやっているからストレスがたまる、と怒りながら帰宅することもあります。それでも朝は起きて学校へは行き、友達とご飯を食べて帰ってきたりと、波はありますが自分のペースで前へ進んでいると思います。」

「週に一度ぐらい休む日がありますが、頑張って登校出来ています。」

「スクーリングに行ってきた。あまり行きたくない様子でしたが、参加したら、楽しかったようです。(中略)木村様が、号泣されるくらいお辛い事がお有りなのに、優しく温かく語りかけて下さっていたなんて…、とても驚きました。そして、そこから気持ちを落ち着けて、あんなに優しい素敵なお話をして頂けている事に感動しました」

「息子は、遅刻したり休んだりしながらも学校に行っています。私の気持ちも随分と落ちついてきました。そうすると、前の私に戻ろうとしてしまうんですね。もあもあよくなるやひふみ～よを毎日見ながら、ダメだよって自分に言っています」

「息子（高1）は、通信制の高校に転校することに決め、普通高校にはもう在籍しておりません。(中略)息子はバイトができると喜んでました。(中略)前からやりたがってましたので、これからは、前向きに進めると信じています。」

「ようやく木村先生のページにたどり着きました。なぜ今まで知らなかったのか残念でたまりませんが、これから最大限生かしていきたいです。」

「高校3年生の息子は、卒業後専門学校に進学したいと言うことで、今まで欠席して取得できていない単位を取得するためのレポートを頑張り始めました。登校は遅刻早退ばかりですが、定期券も購入しました。自ら登校の意志を持ったのだと思います。」

「木村様、いつもいつも本当に有難うございます。私が諦めないでいられるのも木村様のお陰です。」

「土曜日に受験終了しました！国数英のテストと面接。（中略）なんにしても無事、立派に受験できて素晴らしい！これから入学までの時間の過ごし方を話し合う予定です^-」

「息子、昨日、今日と自分から動き出しています。昨日は、洗濯物を自分から入れておいてくれました。今日は、話しかけてきて、会話が広がりました。（いつもながら、食べ物の話です）笑 受け身だった息子の変化。パワーを感じうれしくなりました。（中略）最近、主人がよく「ありがとう」を伝えてくれるので「うれしい〜」と言ったら、「なるべく、ありがとうを伝えるようにしてるんだ〜」と言ってました。主人も変化しているんです。素晴らしいなあと思いました。」

「いつも音声配信、メルマガを送っていただき本当にありがとうございます！毎日、聞いていても、ハッと気づくことがあります。そして、聞いていると、少しずつ気持ちが落ち着いてきます。」

「最近の息子は、友達の家泊まりに行ったり、高校の説明会に行き、体験授業も参加したりと、少しずつ気持ちが外へ向かってきているような気がします。」

「私は 中学三年生の息子が 不登校になって、木村先生のサポートに出会いました。サポートを受けるようになってから、息子にも小さな変化が現れてきました。『良くなってきたなあ』と感じられる変化は、・顔の表情が明るくなって、笑ったり、鼻歌が出てくるようになったこと。・食事の時に、「いただきます」「ごちそうさま」と挨拶

して、料理を食べながら「美味しいね」（息子が食べて美味しいと感じた時は、ですが・笑）と言ってくれること。・歯みがきや入浴は、私から声を掛けなくても、自分から進んで出来るようになってきたこと。・家で飼っている室内犬を、時々息子が一人で お風呂に入れてくれるようになったこと。…などです。約一年前頃から不登校が始まった当時の息子は、顔の表情が とても暗く、自暴自棄になって、刃物で自分の体を傷つけることさえ ありました。心の中は、私の想像以上に傷だらけでボロボロだったと思います。その息子が、少しずつ元気を取り戻し、出来るようになったことが少しずつ増えてきていることを振り返っていくと、心の中が じんわりと温かい感じになり、『良くなってきてるんだなあ～、ありがとう』という気持ちが湧いてきます。（中略）去年の今頃は生きる希望を失いかけていた息子が、今も こうして生きていること、明るく過ごせていることに感謝する気持ちと、生きてさえいれば、これからの未来をつくっていける。という気持ちになりました。木村先生や、ひふみ～よ会員の皆様には、いろいろな話して 私の思考をほぐして頂き、気付きや感動を与えて頂いて、本当にありがとうございます。」

「息子なのですが、少し動き出しそうなかんじなのです。先日私の側に来て「そろそろ学校に行こうかな」と言いましたし、担任からの電話にも行こうかと思っていると答えたそうです、留年のリミットも期末テストまでとなっていますので息子なりに考えているのかと毎日の様子から感じます。」

「娘は社会で現代社会を選択しています。夏休みはしっかりやっていたのみで殆ど勉強していないのに、程々の点数を取ってる娘。これって不登校の産物とでも言うのでしょうか、家に居る時間が多くニュースを欠かさず見ている娘なので自然と頭にはいつてるんですね。アニメも好きですが、ニュースは欠かさず見えています。朝の情報番組も見ますが、結構詳しく解説があったりして、教科書で学ぶよりよっぽど分かり易いらしいです。」

「いつも、いつもありがとうございます。第100回の音声配信聞かせていただきました。ほんと、続けるってすごいですね。100回という数字は、私ももうすぐだなあと意識していました。1、2ヶ月遅れて聞いていた音声配信(すいません)を、100回に合わせて週にまとめて聞いて、無事にリアルタイムで100回音声聞くことができました(^ ^) 木村さんの「こんな話をしてくれる人がいたなら、人生が違っていたかなあと思ったりもする」と言うお話は、思わず涙が出てせつなくなりました。木村さんに共感した涙なのか、息子とだぶってせつなくなった涙なのか。苦しい告白をしていただき、ほんとうに、ありがとうございます。でも、そんな一面を見てしまうと、キュンとしちゃいますよね(^ ^) また、私も新たな気持ちでがんばろうと思えました。」

「昨日は「ごめんね」と「ありがとう」を長男の口から何度か聴きました。何に対してだったかは忘れましたが、長男の前進を感じた瞬間でした。」

「木村さんから頂いたメール。先生が全力でサポートしてくれる方法、とても参考になりました。」

「祭日の今日も TSUTAYA に DVD を借りに行った帰りに、息子から「ドライブして帰ろうよ」と。ドライブスルーに寄って、よい天気だし久しぶりに明るい時間に息子と出かけてととても楽しかったです。（中略）これがほんの少しでも前に進んでいるのならありがたいです。木村さま、沢山のお母様のおかげだと思っております。」

「「ひふみ～よ」第100回をありがとうございます。100回を聴かせて頂けた事を嬉しく思います。木村様の愛情に本当に感謝しております。「ひふみ～よ」から受け取らせて頂く木村様の愛、皆様との心の繋がりを得られた事で、どれだけ癒され、勇気付けられ、成長させて頂いているのか、表現できませんが、感謝の気持ちでいっぱいです！これからも、パワーアップされ続ける「ひふみ～よ」が楽しみです。（中略）毎日の「もあもあよくなる」、「ひふみ～よ」の繰り返し、積み重ねを続けさせて頂ける事が本当に有り難く、継続して下さる木村様に、感謝の気持ちでいつも嬉しくなります。」

「遅ればせながら、第100回音声配信おめでとうございます。100回もこんな事が続けられるなんて、すごい事ですね。やはりこれは、神技としか思えません。こんなすごい事をやってのける木村様と、貴重な体験を教えて下さるひふみ～よ会員の皆様がいれば、こんな未熟な私でも明るい未来に向かっていけるかもとなんだか心が明るくなります。」

「今日は音声配信を送っていただきありがとうございます。もあもあよくなるも私が送ったメールに返信して下さる内容で感謝しております。（中略）少しづつ少しづつ話してくれる事も多くなり、リビングにいる時間、私の作るごはんも食べてくれる時も増えてきました。今は息子がどう変わって行ってくれるのか楽しみになってきました。木村さまのご指導のもと、私の変化も楽しんで進んでいけたらと思っています。ありがとうございます。」

「メルマガ&初期対応の音声による変化をすごく感じています。自分の心に響く言葉ばかりなのに娘が小1ということでまだ迷いがありましたが、先日の親御さんの声の中に小2のお子さんの親御さんのコメントを発見して、このままサポートを受けたいと思いました！もあもあよくなるもなぜかタイムリーな話題で届いていて驚く毎日です！サポートを受けるのが楽しみなくらいです。」

「時の流れとともに、子どもが好転し、木村先生のサポートのすごさを実感することができています。(中略)本日、《ひふみ〜よを最大限活用していただくために》のpdfを受け取らせていただきました。ありがとうございます…!子どもが不登校を脱出した後が本番、との文章が一番印象に残りました。不完全な私だけれど、、これからも、若干ゆるい感じで!笑 学びを続けて参ります。木村先生、いつもいつも、ありがとうございます…」

「今日は先週に受けた公募推薦の発表がありました。受かっているとは思っていないので、ホームページで確認する事もしませんでした。なにせこの近辺の私立の看護大学ではレベルは格段に高く、10人の定員に150人近くが受験したところですよ。ダメ元で練習のつもりで受けました。実際に受かる事はできませんでしたが、補欠合格に入りました。補欠合格?まさかの補欠合格。橋にも棒にもかからないと誰もが思っていたのに、これにはびっくりです。(補欠合格に入らない人が120人はいると言うのに、娘は150人中の20番以内に入っている事になります)辞退者が出ると繰り上げで合格ですが、10人のうちの何人が辞退するかは謎です。多分そんなに多くないと思われます。(辞退者はいないかもしれません)しかし本人はそれでも信じられなくて、まさかまさかそこまではいってるとは思わず、逆に怖いね〜なんて言ってます。そうです、娘は少し自信が付いた様です。自分はそこまで出来ない訳ではない。もしかしたら頑張ればできるかも?『来週の試験頑張ってみる』と言ってます。」

「木村先生、いつもお世話になっております。そして、100回を超える音声を送信し続けてこられた木村先生に本当に感謝しています。そうでなければ、私は木村先生や会員の皆さんに出会えてなかったからです。毎日、木村先生と皆さんの声に自然とうなづいて聴いたり、「そうだそうだ!自分はそういうことがまだまだ出来ていないんだな」と気付かされたり、時には「そういう事、私も思ってた」なんて事も。いろんな人と繋がっている喜びを感じられて、勇気も湧いて来ます。本当にありがとうございます」

「先日は、第101回目の音声配信を届けてくださり、本当にありがとうございます。101回目のひふみ〜よ、すごくすごく、良かったです(*≥▽≤*)!迷いなくアップテンポにお話される木村先生の声が、どんどん心に入ってきました。お母さん方からのメール報告にも、学びとなるキーワードが沢山たくさんありました。(中略)今、子どもたちのステージが、どんどん変化しているのを感じます。上がったたり、時に悩んで下がったり。一時的に下がったかに見えても、やっぱり、ぐんぐん、成長しています。」

「101回音声配信は新しいステージの始まりでしたね。内容がとても濃いものばかりでした。(中略)娘は昨日面接の練習の為に学校に行って、今日はレポートを出す日なので行

くと言って行きました。（中略）音声配信を聞くとパワーがどんどん充電されて行くのを感じています。今日も良い1日になりますね（^^）」

「娘は予備校ではもう3年生らしく、今までやっていなかった分を必死で勉強しています。昼過ぎまで寝て、夜中に勉強しています。」

「本日は、【もあもあよくなる】の1週間分のまとめをお送りくださり、ありがとうございました。今週のもあもあは、親が変化することによって子どもも変化する過程について詳しく解説してくださっていて、とてもわかりやすかったです。というのも、次女の言動にタイミング良く同じ傾向が起きて、少し驚くとともに、納得できたのです。（中略）数日前の事。次女：「お母さんて、何で毎日こんなに元気なの？」私：「そう？お母さん元気かな…？」次女：「うん。前は今みたいにお母さんに色んなこと相談したいと思わなかった。今の方がいいよ。お母さんが元気だと嬉しいよ。何でお母さんは変わったの？」…と言われました（・▽・）。（中略）次女には、気持ちに余裕が出てきて現状に沢山の幸せを感じ、子どもたちへの欲が減ってきている今の私が、おおらかに見えたのかなあ。それによって、彼女の気持ちも楽になったのかなあ…と思いました。【もあもあよくなる】からの気づき、日々いただいています！本当にありがとうございます」

「最近、息子はとても機嫌がよく、よく話しもしてくれます。昼夜逆転もすっかりなおり夜は12時までには寝ることにしてるねん。と言いながら、私の横で寝ます。」

「メルマガ、初期対応、を経て今回ひふみ～よ会員としてお世話になっているのですが、今、最初に頂いた、80回、92回、98回、初回、デモまで聞いたのですが…思い当たることばかりで、お見通しなのがすごくて、グサグサすることばかりで…。（中略）木村さんの音声聞いて思ったのは、私が小手先の対応してきたのだということです。（中略）いつもすばらしいタイミングでもあもあよくなるが配信されてきます。なんでそんなにお見通しなのかと冷や汗をかきながらも楽しみにしています。ありがとうございます。」

「昨日は103回目の音声配信、『ひふみ～よを最大限活用するために』のレポートを届けていただきましてありがとうございます。会員の皆さんがおっしゃるとおり100回以降の音声配信はますますパワーアップしている事を感じます。私にまた違った角度から語りかけてくれて、『気づき』を与えてくれて、『癒し』も与えてくれてます。冒頭のお話は私へのメッセージのように感じました。無理をせず、諦めないで進もうと思います。そして、『ひふみ～よを最大限活用するために』のレポートは会員歴の長い私にとっては「おさらい」というよりは「新鮮な気持ち」を運んで来てくれました。ありがとうございます」

「月曜日のもあもあよくなるは、今の私にとってとても参考になる内容でした。どうあがいても上手くいかない時のお話です。木村様のおかげで、いくつかの気づきを書く事によってわかり、確認できました。本当にありがとうございます（^^）102回目の音声届きました。又後でじっくり聴かせて頂きます。いつも本当にありがとうございます（^^）」

「いつも気づきをありがとうございます。（中略）100回以上もの音声配信をされている木村様に本当に感謝いたします。ありがとうございます。気持ちを込めて色々なメッセージを込めていただいているなんて、とても幸せな気分です。（中略）娘は最近、小さい頃の友達と気があうようで、様々なところに買い物やコンサートに出かけています。今日は家にきて、コンサートで使うものの作り方を教えてもらおうそうです。これからおやつと飲み物を買って帰ります。」

「第102回音声配信拝聴しました。やはり100回以降はパワーが凝縮されてきている気がします。どのメール報告もすごい！素晴らしい！と感嘆してしまう内容です。特に親御さんについて書かれたお父さんのメールは感動して涙が出てきました。お互いを思い合うお二人のお気持ちが心にしみてくるようでした。メール報告して下さる会員の皆様、本当にありがとうございます。」

「今日も、「もあもあよくなる」や「ひふみ～よの音声配信」から、気づきと実践の勇気をいただいています。ありがとうございます。（中略）最近、昼夜逆転でなくなった息子と、朝から気持ちのいい時間を過ごしています。（中略）いつも、読んでくださりありがとうございます。毎日の力って、本当にすごいなあ、と感動しています。」

「みんなと同じように休まず学校に行けるようにしたい。早退してもいいから、一週間の中で一日も休まないで行けるようになりたいし、中学生になるまでには毎日普通に行けるようになるのが目標。覚悟を決めてやるから私。と娘は言いました。娘の口から「覚悟」という言葉が出てきて、この子は、また一歩前に進めたんだなあと思えました。『お母さんに何か出来る事はある？』と聞くと「どうしていけばいいか話し合いたいし、話を聴いてほしい。アドバイスもしてもらいたい」と言われました。」

「今日も娘は学校に行ってます。レポート等が溜まらない様に、予定を立てて行ってる様です。」

「私がひふみ～よ・もあもあよくなるで感じたことを実践できたから（まだままだの所は、沢山ありますが）でしょうか、今年になり俺たちが仲良くしなければ子供達の状態が余計におかしくなる…と自分から言いだし夫の態度が変わりました。（中略）昨日のメルマガは、しみじみ感じました。」

「木村先生、「ひふみ～よ」で音声配信を確立して下さり、毎回穏やかに、でも力強く聴いている人の心に響くメッセージや、親御さんからのメール報告を紹介して頂いて、ありがとうございます。以前の音声配信で、木村先生が不登校の子ども達のことを、「他人とは思えない」と仰っていましたが、木村先生自身が、不登校の時期を経験されたからこそ、不登校の子ども達と、その家族が幸せになれるように、親身な想いや、愛情がいっぱい詰まったサポートになっているのでしょうか(*^_^*)102回の音声配信で、親御さんが、ご自身とお父様との関係について書かれていたメール報告を聴いていて、親御さんや、親御さんのお父様が、家族を大切に想う気持ちが伝わってきました。素敵だなあ、と感じ、私も気持ちがほっこりと温かくなるのを感じました。そして、木村先生が仰っていましたが「言葉」の持つ力を改めて感じさせられました。（中略）木村先生と「ひふみ～よ」会員の皆様にはいつも感謝しています(*^_^*)これからもよろしくお願いします。」

「ひふみ～よ会員限定音声配信【DEMO】、【第1回】、【第80回 - 不登校対応の根幹 - 】を聞かせていただきました。もっと早くひふみ～よに申し込めばよかったと、そればかり思っています。私は7月に、不登校初期対応を購読させていただいていたのですが、やはり音声で聞くのと聞かないのでは天と地の差です。でも、それを後悔しても仕方ないので、これからゆっくりとがんばりたいと思います。木村さんの音声を聞いていて、これからの不登校対応が楽しみになってきました。がんばります。これからもよろしくお願いいたします。」

「昨日試験を受けて、今日も試験を受けてます。（中略）今日は試験の後、学校に寄って帰って来ると言っていました。（試験会場が学校の近くなんです）明日、学校が休みなので、友達に会っておかないと死んでしまうらしいです。いっぱい話す事があるらしいです（^^）」

「いつも、あたたかく、そして時には背中を押してくださるようなサポートありがとうございます。最新の音声配信、やはり、パワーアップしていて、すばらしかったです。おとうさまからのメール報告や、涙を流しながらも精一杯前向きに進んでいらっしゃるおかあさまの報告。そして、共感あふれる木村さんのコメント。他のひふみ～よの会員のみなさ

まのご報告も含めて聴いたあと、何がきっかけだったかわかりませんが、涙があふれでました。あたたかいものが泉のように広がって、私の心が癒されたのかもしれない。会員のみなさまにも、本当に感謝です。勇気をいっぱいいただきました。（中略）息子、夜ぐっすりねて、大学へ行っています。」

「10月初めに自動車免許取得しました。（中略）免許取得後は友達を車に乗せて本屋さんまで行ったり、文房具を買いたいと言う妹を近くのショッピングセンターまで乗せて行ったり、私に「食器洗剤やシャンプーなどが安売りしているから買って帰ろうか」とLINEしてきたりと…新しい経験が増えていました。とてもうれしかった事は私と夫が食事に行く時送ってくれた事でした。帰りまで迎えに行こうかとLINEをくれたりして…これまでにない事でした。」

「ひふみ～よ活用の流れとポイント、再発リスクなしの不登校脱出までの流れとポイントなどをまとめたファイルをありがとうございました。日々お忙しい中、活用方法やポイントをまとめて配信して頂き本当に感謝しております。ひふみ～よの皆さんの事を本当に考えられていることがありがたく感じました。こんなに手間暇かけて色々として頂くのだから、立派に成長しなくては（笑）印刷をしてすぐに読めるように致しました。」

「先日送信していただいた、不登校対応最強サポート、“【ひふみ～よ】を最大限活用するために！”早速読ませていただきました。適度な長さで、内容も理解しやすく読みやすかったです。今更ながら、“そうだったのか！”と自分の向かっている方向を再認識させられました(o°▽°o)」

「今の私は、入会時とは比べものにならないくらい、毎日楽しく過ごせています。息子の不登校をあんなに悩んでいたのも信じられないくらいです。（中略）こうなれたのも、本当に本当に先生のおかげです。」

「ひふみ～よに入会させていただき、103回、104回の音声をいただきました。通勤での車の中、お風呂の中、寝る前の布団の中と、木村さんの音声を必ず聞いています。暖かい声での木村さんの音声は、落ち込みがちな気持ちを一気に前向きにしてくださいます。」

「毎日のもあもあよくなるに加え、ひふみ～よを最大限活用するためのレポート、もあもあよくなるのバックナンバー、そして昨日、第104回音声配信をありがとうございました。（中略）レポートは本当にわかりやすい内容で、もあもあよくなるや音声に毎日触れ

ていてもできてないことも多く、それができればこういう改善になるんだ！という発見があったりで、頭の中が整理されます。」

「最初に聴いた時、号泣してしまいました。ただただ木村さんに、他の会員の方に私の気持ちを聴いてもらえたことが嬉しかったというか…傾聴してもらうことはこんなにも心揺さぶられることなんですね」

「ひふみ～よ、もあもあよくなる、さらなるパワーアップ感じております。木村さんご自身が大きく大きく変化しているからなのでしょうが……。だからといって手の届かない存在かと思えば、私達とは変わらない感情を持ってとても近い存在に感じたり、なんだか不思議でひきつけられる魅力をた～っぷりと持たれた方だといつも思っています」

「息子は自分で進学したい学校（単位制の全日コース）を決めてからは、寝る時間を少しずつずらして行き、最近は早寝早起きの毎日を過ごしています。推薦入試で受験するため、今日はその話を詰めるために8ヶ月ぶりに学校へ一緒に行きました。」

「高校3年生の息子は、授業を選んで毎日出席しています。全て本人が決めていることなので、見守っています。」

「息子がますますパワーアップしてきて、今朝も大学に行きました。」

「今週から娘が5時間目のみですが登校を始めました。（中略）娘をきっかけに木村さんとのひふみ～よの会員の方々と出会えたことに感謝です！木村さんのサイトにたどり着いた自分のアンテナを褒めてあげちゃいます！サポートに申し込んだのも私の決断だった！！素晴らしい判断！！本当にこのことは最高に良かったです(*´ω`*)」

「2週間ほど前から、部活から登校スタートすると宣言しておりました。それから、昼夜逆転生活をなんとかしようとして朝7時に起こしてほしいとお願いされ、何度か声をかけていますが7時30分までには起きてくるようになりました。そして部活からの参加が始まりました。学校に向かう前は不安から腹痛があったりしましたが、私がびっくりするくらい、車から降りてそうそうと校舎の中へ入りました。「帰りは友達と帰るから迎えは要らない」その言葉通り帰りは楽しそうに友達と帰宅してきました。」

「高1長男、昨日と今日と主人に車で送ってもらい、学校に行けました。「すごい勇気を振り絞って行ったんだね、お疲れ様」と声をかけると「まあね、教室に入るまでがヤバかったけど、教室に入ったら友達と普通に楽しく話せてよかったよ!」とっていました。まだまだどうなるのか、どうしていくのか、それは本人の事でわかりませんが、よく話を聴いてあげ息子を信じようと思います。」

「塾には休まず行っています。先日の中間テストは別室受験をし、主要3教科はどれも平均点を上回るほど頑張りました。」

「留学中の長女は、明日から四泊五日で、山にキャンプに行くとの事。現地のお友達に色々と借りて、荷物も整ったよう。「生きて帰ってくるようがんばりまーす」と、おどけ気味のLINEがありました。「行ってらっしゃい」「おかえりなさい」と、自宅からその姿を送り出せない寂しさとともに、異国でこんなに元気に生活できていることへの、言い表せないほどの感謝を抱いています。木村先生、いつもいつも、ご指導ありがとうございます」

「今日は珍しく朝1番に学校に行きました。こんな日もありますよ(^^)帰りは待ち合わせて一緒に帰って来ました。」

「今日。長男、高校まで行き願書提出して来ました^-^こんな日が来るなんて。想像もできなかった数年前。勉強とか。テストとか。オレには関係ない。と、言っていた長男。こんなに毎日勉強してやりたいことを見つけて将来のことを考えるなんて。本当に木村さんに出会えてなければ今、どんな時間を過ごしていたのだろう。(中略)本当に本当に感謝の気持ちでいっぱいです!」

「娘が先週、「来週から学校に行く」と宣言をして昨日から登校してます。」

「息子、学校に行っています。^^でも、私は、それが大事なのではなく、(大事な部分もありますが)その先にあるもの、心から楽しめ、人生を豊かに過ごすこと、家族みんながそうであるよう、意識していきたいと思います。」

「高校3年生の息子は、自分の気持ちを言語化するのがとても上手になりました。「人に話すことで、本当に楽になるね」「こんな事を話したら、親ががっかりすると思って、自分の気持ちを押し殺していたよ」と言っています。逆に言えば、息子は本心を話せなかったということですね。本当に可哀想なことをしました。昨日と本日は微熱でふらふらしています。しかし、欠席になりたくないなので、登校してすぐ帰ってきます。先生からは、「体調を治すほうが先だよ」と笑われているようです。」

「長女が、おかげさまで、元気に無事中3を修了し、明後日土曜日の夜に一時帰国します。」

「今朝、息子がはやく起きてきて、授業時間より一時間以上もはやく出発しました！（中略）何があったかわかりませんが、エネルギーッシュになっていることは確かです。」

「息子、多少昼夜逆転ながら、大学に行っています。朝もギリギリなりに（笑）リズムができてきた様子で、以前と変化してきました。ギリギリなのに、ちょっと余裕にみえます。（笑）」

「今日は高校のプレ登校。長男、行きました^-^1人電車、初で緊張の様子。楽しいといいなっています^-^」

「木村先生のサポートを受けてから、息子は「通信高校」に行くことを決め、無事転校しました。（中略）良くなった点は、食事（夕食）の後一緒にリビングで過ごすことが多くなったことです。毎日、一緒にテレビを見て楽しんでいます。以前は、部屋に閉じこもりぎみだったので、本当にうれしい変化です。」

「1週間くらい前までは、ご飯は一緒に食べていませんでしたが、最近では少し遅れてでも食卓について、一緒に食べるようになりました。リビングにいる時間も増えてきましたし、会話も少しできるようになってきました。ささやかな喜びです^-^」

「珍しく今週は学校に行ってます。（中略）1番の友達は今週学校に来ていません。いつ

もなら友達が来ないと休む娘が一人でも学校に行く。レポートの期限も真近だし、遅れて出すなんてありえないし、まして卒業が延びるなんてまっぴらごめんらしいです。期限はぎりぎりでもきっちり守る。これって娘に言わせると当たり前ですが、その当たり前の事が出来ない人いますよね。私は娘を褒めました。」

「いつも音声配信とメルマガを本当にありがとうございます（^^）毎回、新しい気づきがあり、また焦る気持ちを鎮めるアドバイスがとってもありがたいと感じています。」

「娘から自分が対人恐怖症ではないかと話してくれました。その後、通信制高校にどこか入るか、それとも対人恐怖症をさきに治療してから学校に入るかを迷っていると話してくれました。この症状さえなければ、人の多い場所にある学校にもいけるのに。と。初めて学校に対する深い娘の思いを聴けたように思います。これでやっと、娘のサポートをスタートできるのではないかと、思えて来ました。木村様のおかげです。これから、まだまだ大変だと思いますが、木村様のもとで、焦らず少しずつ私の変化を楽しみたいと思います。」

「子供3人が全員学校に行かなくなってしまった時、本当にごはんも食べられないくらい「どうして？何で？」と途方に暮れていた私を、木村先生のもあもあよくなるや会員のみなさんの音声はずっと支えてくれました。「学校に行く意味が分からない。行く必要あるの？」と言っていた娘も、いつしか「中学生までには毎日行けるようになりたい！」と言うようになり、6月半ばからずっと不登校の中2次男も夜中の2時や3時まで毎日ゲームをやり、ろくに話もせずだったのが自分の意見をハッキリ言うようになり、笑顔で声を出して笑い、仔犬を「かわいいなあ♪かわいいなあ♪」とよく可愛がります。この間担任の先生からの電話で「噂というか子供達から聞いたのですが、息子さんが中3から学校に行くと友達に言っているようです」と教えてもらいました。高1長男も通信制高校の転入ではなく、なんとか今の学校で頑張りたいと言っている所です。」

「木村さまに出会い、ひふみ～よの会員となった今年春頃。娘は、リストカットをしながら登校していました。あれから、7か月。娘は、自ら、通信校に転学することを決め、おそらく今は、リストカットをしていません。」

「3回も三男に不登校という道を選ばせてしまい後悔しています。木村先生のやり方と全く真逆な事ばかりしてしまいました。もっと早く木村先生の教えを知っていたらとこんなにならなかったのかもと思いました。（中略）木村先生のお話を聞いてからは、気持ちが楽になり、まだまだ他の親御さん達みたいには出来ませんが、少しずつ自分の出来る事からやってみたいと思っています。中々、話をしてくれない三男ですが、自分で体力キープの

為にランニングを週2回程やったり、筋トレしたり、バイトも1ヶ月たちました。(欲しい物があるみたいです(^-^))(中略)でも、何より私自身が前向きになってきたと思います。この間頂いた音声配信第2回と3回は、初心者の私にはピッタリで成る程と思える事が沢山ありました。」

「本日は今週末からの期末テストにむけて担任の先生の家庭訪問がありました。(中略)訪問時間の1時間前に自分で起きてきました。服を着替えて、髪の毛を整え、部屋を掃除し始めました。先生が来られても嬉しそうで、工作の宿題などをはじめました。(中略)宿題の後も話をしていた様子でその後先生が帰られた後もとてもスッキリした様子でした。」

「木村さん！この世に生まれて来てくださってありがとうございます。この出会いに感謝するばかりです。子どもは親に、親にならないと出会えない人と出会わせてくれますね。長男が学校に行き続けていたら、木村さんとの出会いもなかったかもっと思うと、たくさんのプレゼントを長男にもらったように思えます。」

「2か月位前から、息子はよく喋り、リビングによく出てくるようになりました。高校生になって、やり直したいと口にするようになり、将来やりたい事を私に教えてくれ、今は高校受験に向けて頑張り始めました。」

「数珠繋がり、繋がる木村先生の言葉の数々。全てに繋がっていると本当～～に素晴らしいと思いました。」

「息子はアルバイトをしたいと言い出しました。(中略)そして、数日後「電話で問い合わせして面接日が決まった」と面接を受けに行きました。ひとりで決めてひとりで行動しています。これまで何でも「分からない」を繰り返し行動できなかった息子…劇的な変化です。」

「今回も素晴らしい音声で、木村様のあたたかく優しい声に癒され、会員の皆さまの報告に励まされたり、感動したり、たくさん心動かされました。」

「木村さまが毎日送ってくださるメルマガは、視野が狭く、物事を柔軟に考えられない私にとって、本当に勉強になります。毎日ありがとうございます。少～しずつでもいいので、物事を柔軟に考えられるよう、ちょっとしたことで不安にならず、子供に対して落ち着いた対応ができるよう、日々変わっていったらいいなあと思っています。木村さまに感謝です。」

「一年前と別人の、意欲的で明るさを取り戻した娘の姿がここにいます。。木村先生、いつもいつも、素晴らしいサポートをありがとうございます…！」

「いつもいつもメルマガや音声配信をありがとうございます。朝夕の通勤時に音声を聞いています。聞いていると心が癒され、私の大きな力となっています。ほんとうにありがとうございます。」

「勉強の計画を立ててるようで一緒懸命です。本人いわく、計画どおりできたことは一度もないそうですがd(^_^o)お正月は勉強したくない！と、いい毎日頑張っています。」

「木村先生、音声配信とメルマガを送っていただき本当にありがとうございます（^^）特に音声配信は、木村先生の暖かく穏やかな声に癒されています。そしてひふみーよ会員のみなさま、メール報告聞かせていただきありがとうございます。悩んで、それでも変わろう、前に進もうとされているみなさまの言葉に、私だけではないのだと、いつも励まされています。本当にありがとうございます（^^）」

「息子は今、推薦入試の筆記試験を受けています。私もその間バックナンバーのもあもあよくなるを読みながら帰って来るのを待ちたいと思います、(*^▽^)」

「息子は、いろいろな国の方々と接する事で、驚くほど視野を広げています。時々、とんでもない時間に(時差がありますから、あちらは昼間でも、こちらは真夜中だったりします。)、ハイテンションで、電話がかかって来ます。大学生のお子さんがいらっしやるお母様へ。私の息子も20歳を越えています、自分探しの真っ最中です。木村様にご指導頂いておりませんでしたら、どのような今が存在していたのかと思いますと、ゾッとします。今は、無限の可能性を秘めた子供達に、驚かされたり、叱られたり、楽しい話を聴かせてもらったりと、楽しい時間を過ごさせて頂いております。自分の未熟さを痛感して、打ちのめされそうになる事もありますが、幸せを感じながら毎日を過ごさせて頂ける事に感謝しております。」

「昨日いただいたこのメール、「不登校の子供が部屋に引きこもらないために！」メールを開いた時に「先生、ありがとうございます！」と叫びたいくらいでした。」

「本日、終業式でした。娘は学校に行って、成績表をもらってきました。」

「木村様に出会えたこと。ひふみ〜よ会員になれた事は、私にとって人生最大のターニングポイントだと思います。心から感謝します。」

「ひふみ〜よを一通り聞き終わる頃にはいつも私の心は穏やかな気持ちに包まれています。良いことも悪いことも一つの出来事として受け止められるほどの心で受け入れられるような。だから本当にひふみ〜よは私にとってはゆっくりと時間が流れる至福の時間です。」

「木村様には不登校対策としてサポートしてもらっているのに、私の生活、家族の生活、人生を、より良いものにしてくださっているように思えてなりません。そして、ひふみ〜よの会員の皆様のメール報告で、「同じじゃないけど、1人じゃない オーダーメイドの育ちがある！」っと教えていただいています。今は先月の102回の音声配信をききなおして、私と同じような苦しみを味わい、お父様の愛を今受け止め前に進んでいらっしゃったお父さんのメールを探しているところです。店内で号泣するほどのメール報告を聞き、私の中で何かが崩れ何かが積み上げられた瞬間でしたから、今聞いたらどんな感じがするのか聞きたくて… 長男は確実に社会へ踏み出す一歩へ向かっていると感じています。まだまだ先は長く不透明ではありますが、木村様が照らしてくださる灯りで足元を確認しながら、方角を間違わないようしっかり歩いていきたいと思います。木村様、ひふみ〜よの皆様、毎日そこで生きていてくださりありがとうございます」

「ひふみ〜よの音声配信は、不完全な私の一番の精神安定剤です…！（中略）私は、まさに、自分の感情を安定させるために、音声配信を聴いています(#^.^#)。（中略）木村先生のお声からは、癒しや希望を感じとることができます。聴いているこちらが、優しい気持ちを取りもどす事ができます。木村先生、いつもありがとうございます」

「木村様、毎日毎日沢山のメール1つ1つに目を通して音声を録音して、こうして届けて

頂いて凄いなといつも感謝しております。ボイストレーニングまでされていて、このひふみ〜よに対する熱い思いが伝わります。音声の中には木村様の優しさ、強さ、厳しさ、癒し等がありまるで宝箱の様ですね。きらきらした贈り物をいつも有難うございます。106回音声配信は自分の至らなさを痛感した音声でした。まだまだ学ばなければいけない事があることを再確認しました。」

「先週の水曜日、三者面談がありました。(中略) 公立高校の全日制を受けたいという息子の意思は固いようで、取りあえず併願で私立の高校を受けて結果を見てその後の事を考えていきましょう。という事になりました。受験での面接の練習が出来ていないので、先生が自ら立って動いて説明して下さっているのを一生懸命に息子が見て聞いているのが印象的でした。受験に向けての勉強に関しても先生に自分の意見をしっかりと話している息子の姿に、実際の生活状態は置いておくとしても、ちゃんと自分の考えを持ってるんだな…と改めて実感しました。そしてその翌日。何だったか忘れましたが用が有って息子の部屋に入ってみると、アマゾンの空箱と学校からのプリントで山積みになっていた息子の勉強机の上はすっかり片付けられて、勉強していました。ただただ純粋に驚いてしまいました。(中略) それから1週間になりますが、土日ほとんど部屋にこもって勉強をしています。」

「この2週間で、ずいぶん息子は明るくなったと思います。昼夜逆転を自分で改善しようとしているように見えます。リビングにいる時間も長くなったし、会話も増えたし、ご飯もまたたくさん食べるようになってきました。」

「息子はその後も毎日勉強を続けています。以前の私だったら勉強方針を事細かに訊いていたのだらうと思いますが、そういう気持ちは殆ど有りません。たまあに、「進んでる？」位の声掛けはしますが、どうやら自分のペースで進めているようなので、(予定通りかどうかは分かりませんが) 任せておこうと思います。受験に向けての勉強ですが、受験や進学が最終目標では無いと思って、見守っていこうと思います。」

「長男が初めて、自分の気持ちを話してくれました！！！！(中略) 年末クリスマス前に、和牛やイチゴや、お花が当たったり嬉しい事がたくさんありましたがこんなに素敵なプレゼントが年内に送られるとは！(中略) 木村様と会員の皆様に会えた事で、私の生活も家族の生活もガラリと変わって来てます。これからの毎日ますます楽しみになりました！」

「アルバイト、しっかり続けています。今月は、アルバイトさんの中で一番長時間働くことになっているようです(*_*)遅くなりました。通信制高校のスクーリングもレポート

も無事終わらせて、2月の単位認定試験をクリアすれば卒業、というところまでこぎつけました(笑)。気づけば休みの日に会う友達もできていて、娘が言うには、『転校して良かった。無理だと思っていた友達ができたことがいちばん良かったことだと思う』とのことです。」

「今日、大学に行った息子。さらに、会話がスムーズになって、大学の講義のこともサラッと答えてくれました。昨日のイベントでちょっと疲れたから、と頼んだら、夕食を作る手伝いもしてくれました。」

「昨日、突然、自分の部屋で、猛勉強をはじめました。でも、なんだかその姿が力んでなくて自然で。(笑)(中略)今朝は、卵焼きとおつゆを食べていきました。寒いのに、朝頑張って起きて大学にいて、すごいなあ、と思います。大学に行くから、というより、自分で進んでいく姿がまぶしい、自慢の息子です。木村さんやひふみ～よの会員みなさまに、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。」

「今日は朝の8時30分に電話が入りました。1番最初に受けた公募推薦の繰り上げ合格の連絡でした。たまたま主人も帰宅していたので家族で大喜びでした。受験者は国公立との併願が殆どなので、国公立の発表が終わった3月にしか連絡は来ないだろうと思っていました。この時期に連絡が来ると言う事は補欠でも1番から3番位だったのだろうと思います。娘は信じられなくて学校に連絡も入れられませんでした。「もっと喜んだら？」と言ったら、『合格通知が来るまでは何だか喜べない、電話嘘じゃないよね?』と半信半疑でした。これであの受験のストレスから半分は解放されたと言ってました。日々の辛さに、浪人生活かもしれないと言う不安。これから続くであろう受験の嵐が娘を相当不安にもさせていました。これで気楽にセンター試験が受けられる。しかも2番目に行きたかった学校です。もう一般入試の願書を出す用意をしていましたが、それも出さずに済みます。娘の心の重しが少し楽になった事、そして自信が少しいている事。これが喜ばしい事です。やはり諦めず細くでも継続して勉強してきた事は良かったです。(娘はどんなにしんどくても家庭教師は辞めませんでした)それに不登校にならずに普通に高校に行っていたらこの大学に受かっていたのか?受かって無い様な気がします。家庭教師だって付けていなかったらろうし、カナダにも行っていなかったらろうし。悪いと思う様な出来事も必ずしも悪いとはいえない。全て繋がっていく。それを実感しました。まだ娘は国公立を受けるといってるし、大学に入ってもそこからが本番です。私は木村様の元でしっかり学んでいきたいです。」

「最近のリビングにいる時間がとっても長くなりました。よく笑うようになりました。お笑いが好きで良く一緒に見て笑っています。顔や関節の湿疹も良くなりました。」

「今年の9月に縁があってひふみーよに入会させていただき、木村さまに出会えた事、私の人生でとても大切に幸運な年だと感じています。息子のおかげで出会えた事だと感謝しています。（中略）私がこれから少しづつでも成長する手助けをひふみーよにお願いし、一つ一つ勉強していきますのでどうか来年もよろしくお願いします」

「今年は木村先生に本当にお世話になりました。今年の私の出来事の中で木村先生にお会い出来た事は人生の大きな出来事になったと思います。息子の不登校の事で毎日一喜一憂していた私が、泣かなくなり、彼と上手く付き合えるきっかけを作って下さいました。そして今また私の中で息子へ感情が昔に戻って行ったり変化はあるものの、またいい方向に行けると思っています。こんな安定した気持ちになれているのは木村先生のおかげです。」

「最強の音声ともあもあもありがとうございます。冒頭のお話や、厳選された親御さんからのメール報告、思考が深まったり、反省点が浮き彫りになるコーチングの質問、、、感謝します。ふと、、、こんなサポートがこの世の中に存在していることが、不思議になりました。遠くて近い、近くて遠い、木村さんや会員の皆様とのつながりが尊いです。」

「木村さんパワーは、やっぱり凄いです！いつもたくさんの幸せを届けてくださって、本当にありがとうございます」

「笑顔が、会話が優しかったです。本来持っている息子の姿です。幸せを感じました。（中略）変化する時には突然に。木村先生、本当にそうですね。この喜びを胸に置いて、焦らず一歩ずつ進んでいきたいです。」

「木村先生、今年も本当にお世話になり、ありがとうございました。この一年、自分でも成長したなあ～と思えるくらい、成長しました。成長というといすぎかもしれません（笑）なんだか緩んで伸びしろができたかも？成長できるかもしれない余裕ができてきたかも？くらいにしておきますね（笑）全て、木村先生の音声やメルマガのおかげです。そこに込められている、木村先生の「愛」のおかげです。本当にありがとうございます。そして、日本のあちこちで不登校対応に取り組んでおられる親御さんの「意識」と、そのメール報告のおかげです。本当にありがとうございます。来年もどうぞ、よろしくお願いします。」

「人は辛いときほど、自分の事しか見えなくなり相手を思いやる気持ちがどんどんと失う事をしました。けれど、木村先生に出会い、そんな絶望的だと感じるその瞬間も少しづつですが、周りへの感謝の気持ち。今ある幸せを感じる大切さを取り戻すことができました。そしてそれが私の支えにもなりました。（中略）来年も木村先生やひふみ～よのお母様方のお力を借り変化し続けていきたいと思っております。」

「息子は、1日おだやかな表情で過ごしていました。それだけでも幸せなんですけど部屋の模様替えをしたいと言い出し、色々考えているようで、それをよく聞き、主人と私と息子の3人でニトリに行く事になり行ってきました（^^）半年ぶりの3人揃ってのお出かけでした。本当に幸せな1日でした。木村さま、本当にありがとうございます（^^）」

「不登校初期対応サポートに申し込んで、3か月たちました。（中略）このサポートに救われたことを、本当に実感しています。これからも、よろしくおねがいします。そして、ありがとうございます。」

「第108回の音声をありがとうございました。初めの「奇跡のお話」には、涙が溢れて止まりませんでした。（中略）今回のお話は、最後まで聴き終わったら心に灯りがともったような、あったかくなる音声でした。とても癒されました。また何度も聴いていきます。もちろん実行することが大切なことと思いますが…(^-^）木村先生、いつもいつもステキな音声を届けてくださりありがとうございます。ひふみ～よを通して「人との繋がり」の大切さも教えていただいています。木村先生と、会員の親御さんたちと繋がっていることに感謝しています。ありがとうございます(^-^)」

「木村先生、ひふみ～よの会員みなさん、今年も大変お世話になりました。このご縁にとっても感謝しています。もし、木村先生と出会う事なく一人で不登校対応を頑張っていたら、今頃どうなっていたか分かりません。考えただけでゾッとします。本当に本当にありがとうございます。来年も、私のペースで私らしく焦らず頑張ります(^-*)ノどうぞよろしくお願い致します。」

「中2次男は、突然先日「部活の大会に行くから！」と自分で起きて支度をして行きました（こちらも幽霊部員、全く部活に参加せず）トーナメント戦で勝ち進み（しかも、勝ち進んだのは、部活内で部長さんと息子のみ）「お前、隠れてどこかで練習してたんじゃないの？とみんなに疑われた」と興奮ぎみで帰って来ました。本当にうれしそうでした。「暇だし、これからは土曜日の部活だけは行こうと思う」「最近、朝からお腹が空くようになった」というようにもなりました。親の顔を伺って、親の言う事を素直にきいていた頃の息子とはちょっと違います。反抗的な態度や主張もするようになりました。声を出し

て笑うようになりました。」

「小6の娘は、ほぼ休む事なく学校に行けるようになり、夕飯に一品おかずを作ってくれたり(お母さんが大変だからと)休日の朝に、家族みんなの朝ごはんを二時間かけて作ってくれたり(主人を助手と呼んで手伝わせている(笑)「中学に行く意味なんかない」とも言っていましたが、「中学までには、普通に毎日学校に通えるようになりたい!」「中学になったら、家庭科部に入るんだ。もう決めてるの!」と言うようになりました。」

「息子ですが、二学期は4日休んだだけでした。(中略)毎日のメルマガ、音声で少しずつ少しずつ変化できたのだと思います。木村さん、ひふみ〜よの会員の皆様のおかげです。本当にありがとうございます。」

「高校3年生の息子は、12月に1日も欠席することなく登校できました。毎年12月は、息子がとても楽しみにしているコンサートに行きます。今年で6回目となります。息子はそのコンサートのために頑張っているそうです。昨年も、そして初めて不登校になった一昨年も、12月になると自分で頑張ろうと決め、自ら登校をしました。胎教のために聞いた年末のコンサート。息子はお腹の中で聞いていたのですね。私と二人でコンサートに出かけ、ちょっとおしゃれなレストランで食事することが、息子にとって、最高のクリスマスプレゼントなんだそうです。「今年のコンサートは特に素晴らしい演奏だった」と暫く興奮していました。冬休みになっても、早起きを続け、大掃除を手伝ってくれます。とても助かります。」

「息子は不登校だったとは思えないくらい、朝6:00に元気良く起きて、家族を起こしてくれます。今迄にはない大きな変化です。息子の起床が早くなり、娘も嬉しそうです。朝7時前には、家族で朝食がとれるようになりました。二人を見ていて、受験生ですが、どことなく楽しそうです。私の受験期には全く感じられなかった優しい空気が流れています。これが家族の愛なのかと思います。今とても幸せです。」

「小2の次男が9月中旬から行き渋りがあり、行けないことも多くなっていたところ、藁をもすがる思いで木村さんにたどり着きました。(中略)次男は11月末から学校へ行くようになりました!毎日。毎日学校へ行くといくことがどんなに幸せなことか噛み締めます。そして、メールを読むたびにちゃんと初心に戻れるように。毎日の継続がこんなに実を結ぶとは!もうありがたい気持ちでいっぱいです!」

「木村さんに嬉しい報告をさせていただきます。二男が長男と同じ大学、同じ学部、同じ学科に合格しました。長男は一般入試で、最後の最後まで受験勉強しての進路決定でしたが、次男はここ！と決めたところに真っしぐらで、推薦入試で決めました。自分で思い描いた先を見据えての行動には、相変わらずあっぱれです。長男と同じばかりなのですが、アパートだけは別々のようです。4月からはそれぞれが一人暮らしです。また大きな成長を見せてくれるとワクワクします。」

「小6の娘が月曜日に「今週一週間、休まないで頑張っって学校に行くのが目標なんだ」と話してくれたのですが、本当に一日も休まず通えたんです！！さすがに木曜日の夜は「明日行けるかなあ…四時間だし頑張れるかな…」なんて弱音を吐いていましたが、金曜日の今日、行きました！」

「最近、私も息子もとても落ち着いて暮らしています。学校も行く様になって来ました。(中略)今日は元気チャージが出来たのでしょうか。「明日明後日は学校の帰りに塾に行ってくる。」って言ってました。」

「息子ですが、今日から学校です。無遅刻無欠席を更新中です。(^-^)。どうやら皆勤賞を狙っているようです。風邪をひいた時も、休みませんでしたよ。進路についても、自分の思いを主人に話すことができたようです。主人も息子の気持ちを尊重しているようでした。週末の大雪で、楽しく除雪作業をしていたら、息子も部屋から出て来て手伝ってくれました。(中略)『ひふみ〜よ』、『もあもあよくなる』を通して、木村先生と親御さんたちと繋がっていることにいつも感謝しています。ありがとうございます(^-^)」

「娘は1つ大学が合格している事もあり、おだやかな年越しを過ごしています。先程まで仕事でしたので娘の送り迎えやお昼ご飯は主人に任せっぱなしです。娘にも主人にも感謝で一杯です。」

「息子は、筆記試験と面接をクリアし、無事に進学先が決まりました。最初は学校の説明会へ行くことさえも大きな大きな一歩だったのが、進学先を決めてからは、行けなかった学校にも何度も足を運ぶことができたり、願書を一人で提出しに行ったり、30分の長い面接にもしっかりと対応したりと、とても逞しくなりました。」

「昨日、息子が学校に行きました。友達が迎えに来てくれて、その友達が用意もしてくれました。本当にありがたいです。(中略)1日授業を受けてきました。先生から連絡があ

り、前に登校した時よりも落ち着いていたとのことでした。家に帰ってきてからも前より落ち着いていたように思います。」

「息子が『学校に行くのについて来てもらってるのが、異常に思えてきた』と自分からいい出しました。「じゃあ、明日から1人で行く?」『うん』『起こさなくていい?』『うーん。それは、起こして』そして、次の日玄関で『行くか!』と気合いを入れて1人で学校に行きました」

「今日、冬休み明け初日。息子、寒い中、大学に行きました。」

「年末に通信制高校の学校見学に長男と参加いたしました。最初は緊張していた長男も、時間がたつにつれリラックスしたようで先生の顔をまっすぐ見て話を真剣に聞いていました。長男は今回参加したこの学校へ進学することを決意しました。当初は、自宅でパソコンを利用して徐々に登校回数を増やしたいと考えていたのですが、5日間登校にすると決意しました。(中略)「4月までに部屋を掃除しなきゃ」「習字をまた始めてみたいけど、時間あるのかな?」など長男の言葉は4月からの高校生活を楽しみにしているんだと感じられることが多くなってきました。」

「ひとつ嬉しいご報告があります。長女の学校は中高一貫で、生徒が2,600名くらいいるマンモス校です。全校生徒のうち、現在インターナショナルの留学生が約120名います。そのインターナショナルの中で、毎年一名にプライズが与えられるそうですが、今年は、長女がいただく事になったそうです。」

「部活の参加を昨年11月からスタートし、終業式の前日に6限の授業を受け、部活までこなし終業式は朝から友達と登校し帰宅してきました。冬休みも友達と遊んだり、楽しく過ごしました。(中略)「学校の先生に電話する」と二階にかけ上がり学校に電話をしました。電話の後、次男は「ママ6限から登校する。14時からだから送って行って」と声のトーンが先ほどとは全く違い、力強い声でした。私は仕事の都合で無理でしたので、主人が調整して送って行きました。」

「卒業旅行に行きたいと言ってパンフレットを見ています。(パンフレットの見方を教えました)娘に言わずと「数少ない私の友達と行ってくるわ～」ですって。(中略)旅行したい友達がいるって良いですね。数年前の娘からは想像できませんでした。これも成長のあかしかな?なんて思ってます(^^)」

「息子も娘も受験生です。二人とも、かなり緊張しています。朝は「いってきます」と元気に登校していますが、夜は疲れているようです。始まりの年に、我が子は自らで進路選択をしようとしています。」

「不登校になりかけのお子さん、不登校のお子さん、引きこもりのお子さんと一緒に受診される方が増えていましたが、薬は、気休め程度に考えて頂いて、ご本人が飲みたいようなら、続けてもよいとお話して、木村様にご指導頂いて得た事を私なりにお伝えして、木村様をご紹介させて頂いております。1、2回くらいで、来られなくなる方が多く、ご入会されたのかも、知る術もなく、その後を心配しておりましたが、お母様が来て下さって、お子さんが明るくなったり、前進している事をご報告して頂く事が増えています。また、お知り合いに紹介されたと、来られる方がいらして、嬉しくなっています。」

「息子も夫の仕事が始まるくらいからまたボチボチ勉強を始めて、毎日勉強机に向かっています。」

「木村先生のメール通信のおかげで、私自身の心が前向きに働き始めたようで、笑顔の日が増えて来ました。息子も一生懸命に昼夜逆転を治そうと頑張っている考えや姿がよく見えるようになりました。ありがとうございますm(__)m」

「今日も次男は実家のお風呂掃除を私と一緒に鼻唄を唄いながら一生懸命してくれました」

「昨日、久しぶりの息子の笑い声を聞きました。最近、笑顔は見せていたものの声を聞くことはありませんでした。リラックスできた状態になったのだと思います。小さな幸せを感じています。」

「お正月の息子の様子ですが、大晦日に息子からスキーに連れて行ってと主人に言って、2人で日帰りで行って来ました。久しぶりに私は1日ゆっくりさせてもらいました(笑) 帰ってきた息子の様子を見てとても楽しそうでした」

「第108回の音声配信での『奇跡』のお話がとても好きです。すごく幸せな気持ちになりました(^.^) (中略) 毎日小さなアップダウンはありますが、こんなに心穏やかに過ごせるのは、やはり毎日のもあもあの記事が読めて、ひふみーよの音声がいつでも聴けるおかげです。こんな素晴らしいサポートシステムを構築し、それをどんな状況でも継続し、大きな愛を持って、私たち親、そして子ども達に手を差し伸べてくださる木村先生に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます(°▽°)」

「木村先生の言葉は大変心にしみてきます。重かった心が、木村先生の一言でスッと軽くなることもあります。以前より落ち着いて考えることができるようになった気がします。ありがとうございます。」

「年末に、元旦は走りに行くと言ってましたが、まさかと思っていたら、頑張ってランニング行ってきました(^-^)有言実行です。そして、私の実家に主人とお兄ちゃん達と4人で挨拶に行ってもらいました。(私はお留守番です(T_T))あとで、母に聞いたら、お餅を作るのを三男が手伝ってくれたと喜んでいました。2日は、バイト初めで出勤、次の日は中学の時のお友達と約束していた秋葉原へお出かけ(最寄り駅へ6時30分と早い集合)パソコンを買って帰って来ました！私は、お金を沢山持って行く事を心配していたのですが、本人はこの日の為にバイトを頑張っていたので良しとしました。初売りの特売品をゲットしてきたらしいです。本人は満足(^-^)4日は、またバイトに行きました。」

「木村先生を知ったのは、やはり中2の息子が不登校となった時でした。今は時折、休みながらも学校に向かっています。」

「高校転学後、11月から自室にひきこもり、私たちと話をせず、食事もままならない状態の娘でしたが、年末から、あることがきっかけで、自室から出て、私達の部屋でテレビやビデオを見たり、私達と一緒に過ごす時間が増えました。以前に比べて、自分から話をしてくれるようになり、元旦は、娘とカラオケに行ったり、卓球もやりました！(家に借り物の卓球台があります)本当に驚きと感動と幸せが一気に押し寄せた感じで、何がどうなってしまったのか？というくらいの劇的な変化にただただ驚くばかりです。」

「第108回音声配信を届けていただきましてありがとうございました。『奇跡』のお話も、『数字』にまつわるお話も私の心にスッと入って来ました。素敵なお話をありがとうございました。(中略) 今、沖縄にいます。東北地方に住んでいる私にとっては、1月に花が咲いていて、半袖が着れるくらい暑いなんて…びっくりです。そして、家族全員で旅行できるなんて…奇跡です。感謝ばかりがあふれてきます。本当に木村さんに出会えな

ければ…ひふみ～よに入会しなければ…こんな未来は来なかったことでしょう。ありがとうございます。」

「109回の音声を聞いて、何回涙したことでしょう。木村先生の温かい声、会員の皆様の素晴らしい報告、冷え切りそうだった私の心にじわ～っとしみて来ました。もう、あまりにも感動しまくり過ぎて、どの部分に共感し励まされたのか忘れてしまったじゃ無いですか！（記憶力がないだけなんです）（中略）今の木村先生からの音声を聞けて、年末年始、迷って息切れしそうだったのが軽くなりました！ひふみ～よって本当スゴイ！木村先生がずっと続けてくださっていることは、本当ラッキーでありがたい事です。こんなに立て直しを図ってくださるところはここしかありません」

「昨日、2017年最初のひふみ～よ音声配信を受け取らせていただきました。ありがとうございます…！！まず一回聴かせていただきました(o^o)。盛り盛り沢山の素晴らしいメール報告と、それに対する木村先生のコメントを聴いて、仕事から帰り体力的に疲れていた私も、沢山パワーチャージさせていただく事ができました……！（中略）最後に紹介されたメールのお母さん、状況が好転する過程を本当にわかりやすく詳しく説明してくださっていました…！」

「109回の音声を届けていただきありがとうございます。2017年のスタートにぴったりの素敵な音声で、心があたたかくなったり癒されたり励まされたり(*^^*)私、年末年始で少し後退していた…？なんてちょっと思ってしまう、木村様や皆さまのご報告を聞いて気を引き締めました。」

「私の勝手な想像をはるかに超えて、子供達が成長している事に、驚かされています。私も慌てないように、成長させて頂きたいと思います。」

「きっとまだ自分の中に癒されていない部分があるんだろうな…とっていたとき、木村様のもあもあよくなる「突然怒りを爆発させる子供！！を温和にするために」が届き、木村様はエスパー！？と思うほど、私に向けたお話しで、本当にビックリしました。」

「相手の言動にいちいち私も反応して振り回されていたら、悪化するのは目に見えてきますが、そういう事も判断できなくなるような精神状態だった私は木村先生に救い出してもらいました。今はこうして振り返り何が問題だったのか認識できるようになりました。」

「長男は生活リズムを整えようと頑張っています。今朝は7時半ごろ目覚まし代わりに音楽が長男の部屋から聞こえてきました。朝8時過ぎにはリビングに来て、軽めの朝食を食べました。（中略）会話の中で私が高校生の時ワープロ2級を取得したのですが、長男がどうしたら取得できるのかと尋ねてきました。（中略）長男は「履歴書に書けるようにしたいから取得したいんだよね。2級チャレンジしたいなあ」と笑顔で話していました。長男と二人でたわいもない話をしたのは、本当に久しぶりでした。会話の中で、長男のいくつかのやりたいことを聞きました。勿論ほしいものも聞きました。小学校の辛い出来事も聞きました。そして高校の願書を書いたりもしました。こうした時間を持てるようになり本当に木村先生をはじめひふみ〜よのお母様方のおかげです。これからも引き続きよろしくお願いいたします。」

「年明け、息子の保育園時代の友達のうちに息子と遊びにいけました（^^）同級生と遊ぶのは三ヶ月ぶり。」

「毎日のメルマガ配信ありがとうございます。毎日、休むことなく続けていくことは本当にすごいことですよね。年末年始に家に居る時間が多くなり、生活のリズムが変わって、また、次男と一緒にいる時間が多くなって、音声を聞いたり、メルマガをじっくり読んだり、メール報告をしたりすることが、いつものようにできなくなって、木村様の凄さをひしひしと感じました。（中略）最近、次男が「一緒に走ろう」と誘ってきます。（中略）こんな私と一緒に居たいと思ってくれる次男の気持ちをもっと受け止めて、かけがえのない貴重な時間を共有できることをもっともっと喜んでいきたいと思います。」

「息子との会話が増えてきています。以前のように目をみて話をしてくれるようになりました。笑顔がかわいくなりました。」

「今日地区の保健師さんに息子の様子を相談する機会がありました。その保健師さんが、「不登校のお子さんをもつお母さんとお聞きしていたので、どんな方かと思ったらとても明るく話されていたので驚きました。」と。（中略）109回の音声にもありましたが、息子の不登校という状況が今でよかったと思えるようになったからです。これが、10年先なら息子も大人。きっと親の言葉に耳を傾けることにもかなり時間がかかることでしょう。今ならできる！！今なら変わる！！今なら息子も自分の道を自分の力で歩き出せる！！そう思えるようになりました。（中略）こういう幸せな思いができたのもひふみ〜よ会員になって木村先生と出会えたからです。感謝でいっぱいです。」

「前回 109 回のひふみ～よは、自分の心を言語化していただいているようなメール報告が多く、受容共感されているようで、大変癒されました。ありがとうございます。」

「私はこれまでにいろいろなことがありました。私の離婚、弟が統合失調症、姉も精神的に不安定で病院に通っています。そして両親とも病気で亡くなりました。私も婦人科の病気で手術をし、仕事も辞めました。そして息子の不登校です。絶望的な気持ちになりました。そんな時に木村様に会えて救われました。ひふみ～よの音声に癒されました。そして自分が変われば現状が変わるという希望が持てました。音声は聴きはじめてばかりですが息子の表情が少し穏やかになったと思います。そして部屋の電気を夜いつも消していたのに点けるようになりました。少しですが変化したのかなと思います。これからも木村様の音声を聴きもあもあよくなるを読み一喜一憂せず成長していきたいと思います。これは不登校の対応だけではなく人生の勉強だと思っています。よろしくお願ひします。」

「今日も素晴らしい最新の音声配信、聴かせていただきました。(中略)木村さんや「ひふみ～よ」のみなさんと一緒だと思ふと、むずかしいことも、楽しめるような気持ちになれますね。ありがたいです。本当に本当に、みなさんがいてくださって感謝です。息子、明日から大学の試験です。9月に復学してから、通うだけでもたいへんそうで、勉強する気なんて全くなさそうだった息子が、何度か勉強しています。」

「先日は第 109 回の音声配信をありがとうございます m()m 楽しみにしていた今年最初の音声配信。翌日に着信に気付き、年末にし残していた窓掃除をしながら聴いていました。(中略)木村先生からのコメント、素直にめちゃくちゃ、嬉しかったです。本当にありがとうございます(*^▽^*)」

「私はもあもあびギナーで只今時間があればバックナンバーと皆さんの体験談そして木村先生の的確なアドバイスに感心、共感、驚き、発見の毎日です。」

「もあもあよくなるを 3 日ぶりに開いて読んで、うあーあーあーあーっと思いました。木村先生ありがとうございます!!! 年末年始と長男の暴力に凹んでいて、落ち着いた今も、根本的な対応が見えたわけではなく漠然と不安だったところに、暴力を振るう子に対しての道筋をつづられた木村先生からのもあもあよくなるが!! 一気に二回分を 3 回読みました。(中略)夫が長男とのコミュニケーションをたくさん取ってくれるようになり、私とも長男のことをよく話して意思疎通が以前より良くなって、その空気感が長男を動かしてくれているのだと感じます。そして、この温かい空気はひふみ～よから受け取っているのだと…木村先生 ひふみ～よの会員の皆さんいつもありがとうございます」

「不登校になって、スクールカウンセラーさんから“息子さんの気持ちを大事にして、見守りましょう”と言われました。確かに見守ることも大事だとわかりましたが、私自身が何も変わっていない状態で見守っているのは、状態が悪化することもひふみ～よの会員になってよくわかりました。（中略）ひふみ～よの会員のみなさんと出会ったことで、自分の思考範囲が広がりました。そして、なんととっても木村先生の温かい言葉や音声に支えられています。自分の進むべき道を明るく照らし出していただいているようです。ありがとうございます。」

「3学期の始業式だけは自分からサッと起きて、登校することが来ました。（中略）夜のひととき、私たち夫婦がテレビを見ながらビールを飲んでいて横に座って、おつまみに横から手を出しながら、一緒にテレビを見て談笑する機会も増えてきました。食事時に見せる笑顔も以前より増えてきたと思います。」

「友達とディズニーランドに行く計画を直ぐに立てて、申し込みに行きました。数年前には友達と旅行なんて考えられなかったのに。不思議なものですね。」

「先生の順番の通りにやって見た所、高校二年生の息子（不登校4年生）が夕食後に「か～さん早く俺の部屋に来てね！デレステやろう！あっ。。でも洗い物とか時間かかるよね。。」と何時もの会話なのですが「か～さん俺の部屋にデレステやりに来て良いのよ。。」が「か～さん早く来てね」に変わり声と顔の表情がまるで違っていたんです！！まるで幼児の時の様に嬉しそうに笑いながら私におねだりして来たんです（中略）凄く凄く嬉しい息子の変化です！！（中略）今も思い出すだけで涙が出てきます。」

「昨日のもあもあよくなる「不登校問題の再発を起こさない為に」ととてもとても勉強になりました。これは数年先の私の姿かもしれないと心して読ませて頂きました。不登校対応は簡単ではあるが簡単ではない。これが心にざっくりとききました。」

「長男の迎えに行ったのですが「送り迎え、ありがとう。学校行こうと思ったら、過呼吸気味になって少し落ち着いてから行ったんだ。先生に、遅かったねと言われたけど、補講は受けて来たから大丈夫。」と話してくれました。」

「毎日のサポート本当にありがとうございます。（中略）部活だけ参加したり、6限だけ

参加したりするようになりました。勉強も少しづつですがやろうと思い、教科書を広げています。」

「木村先生は、私の心が苦しいとき、いつも引き上げて下さったり、背中を押して前に進む勇気を下さったり…。何度、助けてもらっていたことかと本当に感謝しています。感謝の言葉では足りないくらいです。時々聴き返している過去の音声…。過去に聴いていた時とは全く違う音声に聴こえたり、新しい気づきがあったり、癒され励まされたり、と新鮮です。木村先生と出会っていなければ、今の私の人生はなかったのですから、本当に感謝しています。(娘、息子にも感謝ですね。(^-^))」

「再発がおきてしまったことについてメールをされたお母様本当にありがとうございました。その問題を正面から向き合われたことに私自身も身が引き締まる思いです。そして木村先生紹介して頂きありがとうございます。」

「私は子供が不登校になった頃一番やっては行けない行動を殆んどやってしまいました。病院はもとより様々な講演会や高額なDVD購入そして某名前の知れた宗教のお祓いまでして頂いた最低な親でした。そうしているうちに早くも4年目突入です。。たまたま開いた木村先生のサイトをみていなければ未だに悪循環を繰り返して自分の気持ちばかり優先して子供の心と家庭を壊していたと思います。木村先生のコーチングと同じ悩みを寄せて下さる親御さん達の本心を語っているメールを読まなければ今頃。。と思うと本当に怖いです。(中略) この世で一番幸せなお母さんになりたいです(*^▽^*)木村先生！宜しくお願い致しますm(□)m」

「メルマガ、音声を届けてくださりありがとうございます。大きな支えとなってくさっています。ありがとうございます。実は、お正月、とってもうれしいできごとがあったのです。それは、中3息子と一緒に初もうでに行けたこと。そして、願い事をきけたこと。「受験のこと」「生活リズムをなおすこと」「友達がたくさんできますように」その3つを願ったと聞いて、涙がでるほどにうれしかったのです。この1年以上、「夢も希望もない」と言っていた息子の口から、未来に向けての言葉がでたこと、そして、それを私に伝えてくれたことが、うれしくて。」

「この冬は、2人とも息子が父親とスキーに行きました(昨年までは行きませんでした)。1年前とくらべても、だいぶ家族らしくなってきたと感じます。」

「木村先生にお会いできたことが1番の偶然で、奇跡で、幸せな事だと考えています。これからどうぞよろしく願いいたします。追伸：高校3年生の息子は、OA入試にチャレンジしています。また後日ご報告させていただきます。」

「本日、長男の通信制高校の願書提出を無事終えました。(中略)最近長男はふとした時に、自分の気持ちを口にするようになりました。それも聞いていないと聞き漏らしてしまうほどの少しの言葉を。その言葉を聞くたびに、私はとてもうれしく感じます。『そうなんだあ』って言うてみたり、何も言わず黙って聞いていたり。もちろん耳が痛い言葉もありますが……。今は長男はリビングで過ごす時間が本当に多くなりました。リビングで私は次男に数学を毎日1時間ほど教えているのですが、一緒に問題を解いたり、教えたり。私のお腹を触っては「太ったよ。ダイエットしなきゃ」なんて笑いながらふざけた。こんな日が訪れるなんて想像もできませんでした。」

「長男、本日2回目のプレ登校。元気よく行きました^-^2回目だからか、電車にもあまりドキドキしてない様子(笑)最近の様子ですが。学校との繋がり、本人が先生とメールや電話で連絡をしており、先生に提出物を持って行ったり、こういった高校のプレ登校の話などを話しに行ったり。用事がある時に登校しています。」

「息子は昨日。無事受験に行く事が出来ました。5時45分に家を出たので結構な早起きだったのですが、ちゃんと起きられました。結果はともかく、参加できて良かったです(*^*)木村さまと会員の皆さまには色々とお世話になって感謝です。有難うございます<m(_)>ゴールでも始まりでもない1つの通過点なので、まだまだ今後とも素敵なサポートをよろしくお願いいたします。」

「今日は日曜日ですが情報処理の検定受験のため、朝から学校へ行っています。いつもは私が起こしていますが、今日は目覚まし時計をかけたようで6時に起きてきました、、、すごい!(中略)バイトもしたいと、少し前に近所のコンビニへ面接にも行きました。まだどうなるかわかりませんが、使えるお金が出来ればやれることも増えるし、そういう気持ちが出てきていることがすごい成長だなと思います。1年前の、「将来が見えない」と卒業式さえ出なかった長男からは想像もつかない事です。資格取得も順調で秋には日商簿記の試験にも合格しました。」

「娘ですが、本人の希望により、長野の通信制高校の通学コースを受験し、合格しました!」

「我家の中学3年の息子ですが、高校に合格いたしました。本人の希望である全日制普通科です。そして、半年ぶりに合格の報告の為、登校しました。」

「今日は久しぶりに長女のご報告を致します。昨年の11月から休みなしで登校しています。(中略)今の長女はとても心が回復してきました。心は見えないけれど、ちゃんと見ていると何らかのサインが出ていますね。発言内容も変わってきました。宿題などの取り掛かりも変わってきました。睡眠も、食事も変わってきました。」

「不登校だった息子は、11月より休まず登校し、今は合格発表を待ちながら、卒業単位を取得するためのレポート課題に自主的に取り組んでいます。数ヶ月前の息子とは、全く別人のように勉強するようになりました。一方、中学校3年生の娘は、受験でピリピリしています。息子の一言が気になるようで、すぐに文句を言い、ケンカ寸前です。そんな時、木村先生のアドバイスを思い出しました。安定していると思える時こそ、気を抜いてはいけないということです。あくまでもニュートラルに、冷静に、そして気を抜かずバランスよく二人を支援していきたいと思います。木村先生のアドバイスは、どうしてこんなに適切なのだろう？と思います。それが木村先生の存在なんだなと思うようになりました。うまく伝わっていないかもしれませんが、木村先生に本当に感謝しています。これからも、どうぞ宜しくお願いいたします。」

「昨日、進学顧問を務める息子の担任教諭が朝から先日受験した高校へ合格通知を受け取りに行き、その足で通知を届けに家に寄って下さいました。自分で受け取って自分で開封するように先生から言われていたので、息子が出迎えてそこで開封。お陰様で、無事合格でした(^)」

「本日、高校の合格発表がありました。木村先生、娘は志望校に合格しました！＼(^o^)/
昨年未、志望校を決める個別懇談の直前に娘が「もう一つ上のコースを受けたい」と言い出しました。そこは偏差値が少し高く、土曜日にも授業があるような親の私から見ると、大丈夫かなと思うようなコースでした。でも娘の行く道は娘に任せることにしました。娘の気持ちを尊重し、娘の力を信じました。今、合格通知を持って嬉しそうにしている娘を見て、私も本当に嬉しいです。木村先生をはじめ、たくさんの方々、たくさんの出来事が娘と私をここまで連れてきて下さいました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。けれど、浮かるばかりではいけません。娘の不登校がこれで終わったわけではありません。喜びの後は、おそらくこれから先の不安が出てくると思います。これからは不登校対応の本番だと思って、気を引き締めていきたいと思っています。」

「今日で学年末テストを終えて、もう高校に登校するのも残り数日になりました。今は教習所とアルバイト、大学の練習とこれまで以上に自由な中で、忙しく過ごしている次男です。（中略）木村さんとの出会いがなかったら、今の次男も今の長男も、そして今の私もいませんでした。（中略）次男の一人暮らしの様子をメール報告するのを楽しみに、2月からもよろしくお願いします。」

「今日、次女は、朝5時に起き、無事に入試を終えてきました。先月下見に行き電車の時間配分も自分で考えた計画通りに進めてきました。」

「雪の日も学校に向かっております。現代の子どもを取り巻く環境が、私自身がつかめずにおりました。木村先生のアドバイスが、心ほぐして下さいました。ありがとうございます」

「本日長男の通信制高校の入試が無事終わりました。朝9時30分スタート、15時30分終わりという結構長い時間でした。」

「夕方、私のスマホに学校からの着信があり、出てみると次男の担任からでした。「今日、3時過ぎに登校してきたんですよ」と先生。『えっ、誰が?』と私。(笑)(中略)たまたま次男が昇降口に入った時に、担任が通り掛かったので一緒に教室まで行って終わりの会までいたそうです。(中略)家事をして2時間が過ぎた頃、次男が「ねえ、おとんに聞いた?俺さ、今日、学校に行ったんだよ」と話してきたのです。(笑)『うん、聞いたよ。お父さんから。先生からは電話あったしね』と言うと嬉しそうに「そう?俺さ、学校行ったのよ、なのにさ、〇〇も〇〇も(〇〇は仲良しの友達です)インフルエンザで休んでさ、他の友達と話して一緒に帰って来たの」と教えてくれました。後で家にいた長男に「学校行ったらって言ったの?」と聞くと「いや、あいつが自分で学校に顔出してくるわって言って行ったのよ」との事でした。自分で考えて自分で決めたのなら、それが次男の意志なら、今回の行動は次男にとっての一步になったのだと思います。」

「娘がジムに行きたいと行った時、それはそれは驚いたものです。私も仕事がありますし、娘も最近学校に行ってるので毎日は無理ですが、出来る範囲でゆる〜くやっ行って行こうと思います。」

「高校3年生の息子は、志望校の短期大学に合格しました。(中略)木村先生に支えていただき、親として、少し成長できたような気がします。息子は、不登校から立ち上がり、

自分で将来の夢を見つけて進学します。しかも、自分の不登校の経験を生かした仕事につきたいと言います。木村先生、今迄ありがとうございました。そして、これからもどうぞ宜しくお願いいたします。」

「息子は春から専門学校に進路を決め、最近コンビニでバイトを始めています。先日台所スーパーに行った時には、棚のパンが散らかっていたのが気になると、綺麗に並べていました(笑)そして「2月にちょっと一人旅してくるから」と言われビックリしてしまいました。「京都と滋賀、どこでもいいんだけどさ、前にちょっと行ったこともあるしね。往復のバスだけ取った。他はまだ決めてない」と淡々と話す息子は、一回りもふたまわりも成長したようにみえました。」

「自宅で数学を勉強し始めました。次男は5教科の中で数学が一番得意科目でした。かなり遅れてしまいやっても分からないとやる気さえも出てきませんでした。声をかけると嫌がることもなく問題を解いています。」

「高1長男は、週に2~3日行ける日に学校に頑張っている。小6娘は、1週間休まず行ける日もあれば、1~2日休む日もあります。でも、頑張っています。」

「どういうわけか今年に入ってから、息子の朝起きる時間が一定になりました。私が声をかける前には既に起きていて返事があり、朝ごはんも食べています。(中略)遅くなりましたが、112回の音声配信や入金確認のメールありがとうございました。いつもと違い質問がたくさん、面白かったです(^ ^)」

「少し時間に余裕ができたので、もあもあよくなる2月号のレポートを読み返してみました。『不登校の原因は2つに分けて考えることが大切！～親御さんに考えていただきたいこと～』この部分を読んでいると、自分でも意識していないのに涙があふれてきました。(中略)息子は、不登校という爆発的な自己主張で、私に教えてくれたのだと思いました。時すでに遅し…かもしれませんが、気づかせてくれたことに感謝しています。(中略)最近の息子をみていると、自然な優しさが感じられるな、とうれしく思います。私の頑張る姿もよく見えて、支えてくれているようにも感じます。時に、手抜きをすることもあるのですが、「あ、OK!OK!」とさらりと受け入れてくれます。息子の方が大人です。こうした息子の変化をみていると、私も変わってきているのかなと思います。四角四面の私の角を削ってみることを試みてみます。木村先生、これからもサポートをよろしく願います。」

「メール報告に対しての木村さまのメッセージが心に響き、自分にとっても、本当に勉強になっております。また会員の皆様からは、不登校の子供を良くしたいという強い気持ちが伝わってきて、私も頑張ろうと思えますし元気をいただいています。木村さま、会員の皆様には心から感謝いたしますし、私の心の支えになっていただいています（^^）ありがとうございます。最近息子に言われて嬉しかった言葉があります。高校も決まり卒業まであと1カ月になったので学校の方から校長先生と担任の先生と面談をしたいので来るようにと言われ、先日行ってきました。（私も付き添いで行きました。）その帰り道で突然、「俺この家の子供で良かった。父さんと母さんが理解してくれたから、ここまで来れた。」と言ってくれたのです。びっくりしました。あとから、嬉しい気持ちが湧いてきて、諦めないで頑張ってきて良かったとしみじみ思いました。昨年6月に入会したのですが、その時は本当に親子関係は最悪状態で、たびたび言い合いになり息子もよく暴れたので、息子部屋の扉は穴だらけです。貫通していて見えてしまうので、カレンダーを掛けています(笑)今は波もありますが、以前に比べ本当に穏やかになり、暴れる事は一切ないです。私が他の子供の事でイライラしてしまった時には、素早く察知して、母さん顔怖いよと教えてくれたりします（^^）」

「過去のもあもあよくなるをコピーしてファイルに整理してみました。大きな字で読めるのと、いろんな時期の内容を無造作にパラパラとめくって読める気軽さで、スマホで読むのとはまた違う感覚で、これもまたいいですね。木村さん、コピーをしていて改めて思ったのですが…木村さんはこんなにも沢山のものを私たちに与えてくださって、それに毎日欠かさず送り続けてくださってるのですね!!!今更ながら、本当にありがとうございます。改めて、改めて、木村さんの愛を感じた時間でもありました」

「冬休みからの課題もちょっとずつ進め、先生からもなんとか卒業は認めていただけそうな段階だと告げられました。先日の課題提出日には、突然、学校で受験勉強をしている友だちと会うことになったからと言い、学校の玄関まで、一緒に行きました。ファミレスで、晩御飯を食べ、ちょっと疲れたといいながら、でも表情は明るく帰宅しました。（中略）毎日のもあもあが届くたび、自分のいたらなさにハッとさせられますが、少しずつは進歩しているはずの自分を、認めてあげながら生活したいと思います。木村様、メール報告して下さる皆様、いつも、本当にありがとうございます。」

「娘はここ数カ月どんどん落ち着いてきている気がします。受験の前になると気持ちが不安定になって、繊細な娘に耐えられるだろうか?と想像していたのですが、反対に色々な事を自分で決めて自分で動いて先日は「受験楽しみ〜!(^-^)」という言葉まで出ました。その言葉を聞いて、私はとてもうれしくなりました。落ちたらどうしよう、という不安よりも、落ちてもこうしよう、あれもしよう、ということを考えています。本当に強くなりました。もちろん、落ちたら傷つくだろうし後悔もあると思いますが、きっと大丈夫だと感じます。私は今の娘を誇りに思います。」

「いろいろな方のものを参考にしてきましたが、よく分からなくなりました。そして一番私に分かりやすく、浸透していたものが、木村さんの言葉だったんだと、半年たって気づきました。」

「今日、学校に行きました。人の視線が気になる…足音が気になる…何か言われている気がする…このような状態でずっと電車通学が出来ず、私か主人が学校に行ける日は車で送る日々を続けていました(現在も)帰りは頼まれたら迎えに行っています。今日、新たな変化がありました。電車(特にJR)が無理で、ずっと乗っていませんでした。帰りも自分で帰れる時はバスか電車でも京急を利用していたようです。とにかく、いつも人で溢れているJRが無理だと言っていました。それが今日、学校終わりに電話があり「今、終わったよ！今日は、JRで帰ってみようと思ってるから」と長男。すごい変化です。ビックリしました。」

「最近、さらに音声も、もあもあも、私の心にズシンと響く内容です。音声のおとうさまの報告を聞きながら、私もいろいろなことを、明確にしようと思いました。機会を与えて下さったこと、感謝でいっぱいです。」

「小6娘。学校に行く時に私が居なくて不安で行けなかった昨日。今日も、長男を車で送るために娘を一人で家を出さなければいけませんでした。「ギュッとしてくれればいいから」と朝から言うので『お母さん、お兄ちゃん送って行って来るね！ファイトだよ！』と娘をギュッとしながら言いました。『お母さんの元気をわけてあげるね』とギュッとすると「伝わったよ！うん、大丈夫！」と娘。長男を送って家に戻ると娘は学校に行っていました。「お母さんが毎朝送ってくれる事が私の勇気だよ！」娘が言った言葉。どんな時も笑顔で「いってらっしゃい」と送り出していた事がいつの間にか娘の勇気になっていたんですね。ずっとしてあげていなかった事。忙しくて顔も見ずに「いってらっしゃい」と声をかけていた日々。大事な事を娘に気づかせてもらいました。木村先生、主人にも同じようにしています。何も言わない主人ですが、きつうれしいと思ってくれているはず(笑)」

「次男は筋トレ続けています。ほんの少し(形だけ?)の日もありますが、続けています。そして今日「お母さん、見て見て！お腹が少し割れて来た！」とシャツをまくって見せて来ました。『うんうん、しまってきたじゃん！』と私が言うと、笑顔の次男。子供達、それぞれが頑張ってます。うれしいです。」

「いつも暖かくて的確なサポートを本当にありがとうございますm(_ _)m。木村様から頂くメールや音声配信のお話、親御さんからのメール報告に今まで受けた事の無いサポートに、とまどいながらも、いつも感激しています。」

「息子の昼夜逆転もおさまりつつあります。話しかけても返事がないことが多かったのが、タイミングをみて、話しかけると返事が返ってくるが増えました。家庭内がなごやかになってきたように感じます。」

「私たち夫婦は、ますます仲良くなって来ました。遠からず近すぎず、日向ぼつこの暖かさの距離感でお互いを大切にしていることを伝える時間が増えたように思います。そして夫婦で笑いあっていると、長男も食卓に来て一緒に笑い、他の子達もほんわかと楽しそうに、何もかも暖かい綿毛に包まれているように心地よい空気が流れる時が時々あります。
(中略) ひふみ～よを始めて4カ月木村先生や会員の、皆様の言葉が私に染み込んで行く様子に変化している気がします。これはなんでしょう…んーわかりません。でも、メール報告とメルマガと音声に毎日触れることを続けていけば私の無意識の中でなにかが動いて行ってくれるんだという確信に似た感覚を持っています。毎日七転八起…転がりながらしか進めない私ですが、ひふみ～よで行き先を照らして下るので、安心して転がっています」

「本当にこうした素晴らしいサポートを受けてもある意味頑固な私です。でも、サポートを受けてこうなりたいという私の目標はうまれました。それは今日明日できることでもありません。でも焦る自分を認めいったん手放そうと決意することができました。だからまた最初から少しづつ始めれば良いと思います。言いたくなるのは私が作り出す不安。見えないものにまた私は飲み込まれていました。ひふみ～よは偉大です。そこに気づかせてくれましたから。」

「最新の音声配信、驚きました！一緒にふたつ。聴く前からワクワクでしたよ～。さらなる木村さんのパワーを感じ、またまた勇気づけられました。いつもいつも、本当にありがとうございます。海に向かって、「木村さーん、ひふみ～よのみなさーん、ありがとうございます。」と叫んでみたいです！（中略）昨日と今日。息子は立ち上がり進んでいます。すばらしいパワーです。いよいよ新しい研究室配属が決まり、再出発をはじめていきます。昨日も今日も、朝ごはんを落ちついて食べてから、朝日を浴びながら大学にいきました。」

「部活だけ参加したり、5時間目、6時間目の授業を参加したりが続いています。」

「メルマガを読むたびに、木村先生からの直球を真剣に受け取りたい、と思います。そのくらい、心に響く内容ばかりです。本当にいつもありがとうございます。」

「息子の気持ちにも変化が見られ、閉ざされた心も徐々に開いてきました。先日、友だちに会ってから一週間がたちますが、友だち効果が持続し、とても穏やかで笑いが増えてきています。（中略）部屋にこもる時間が減り、一緒に過ごす時間が増えました。私の顔を見る時に、いつもななめから見ていたのに、正面を向いて話してくれるようになりました。そして、久しぶりに今日は外出ができました！！」

「先週、月曜日も夕方、一人で登校しました。（中略）先生は次なるステップを期待している感じでしたが私はマインドの安定に集中です」

「今日のもあもあよくなるで、『もしも、木村さんが小学生からやり直すとしたら、やっぱり不登校を選びますか？』の質問に、木村さんはきっぱり「絶対に選びます！」と答えられていてビックリしました！！これを読んだ瞬間、心が解放された感じがして、涙が溢れてきました。それと同時にまだまだ頭も心もカチコチだったんだなと実感しました。木村さんて、本当に凄いですね！！私の想像を遥かに超えていました笑」

「昨年10月から適応教室（町の教育委員会で設置している不登校児向けの教室）に楽しそうに通学しています。」

「夏休み明け後に2週間ほど不登校になりましたが、その後、遅刻しながらも登校できるようになり保健室を居場所として授業に出るようになりました。この3学期は無欠席です」

「今日のもあもあよくなるの「未来へつながる自信！」を読んで、よくわからないけれど涙があふれてきました。何度も読みました。あきらめたらダメだよな！あきらめずに頑張ろう！そんな勇気を頂きました。」

「115回の音声配信を届けていただきありがとうございます。今回も素敵な音声で、共感

したり、考えたり、気づかせていただいたり、木村様も会員の皆さまも本当にありがとうございます。冒頭のお話、私に向けてお話してくださってる！？と思う内容で、改めて自分と向き合って落ち着いて考えることが出来ました。」

「自立心がすごいスピードで動き始めました。引っ越しの準備をしていますが、一人で何でもやるから、構わないでと、何度も言われました。「これからは、自分でやらなければならないんだ。東京は、遊ぶ場所だったけど、勉強する場所になったんだ。自分でしっかりやらなければならないんだ。(真剣な表情で、自分自身に言い聞かせるように言いました。)遊ぶけどね^^」と、笑顔で言いました。(中略)そして、昨日、電化製品の設置などの立会いに、一人でさっさと、上京しました。3、4日でまた戻りますが、いつも遊びに出かける時は、見送る私を振り返りもせずにエスカレーターを上って行きましたのに、今回は、振り返り、手を振りました(涙)あー、巣立ちの時が来たんだ…。成長したんだ。嬉しいご報告ですが、寂しさで、涙をこらえながら、一日を過ごしました。ここまで成長させて頂いた事に感謝の気持ちをお伝えしたいのですが、言葉になりません。本当にありがとうございます。これから、益々気を引き締めて、学ばせて頂かなければいけないと思います。直接表情を見て、話せる機会が、あまりなくなります。でも伝わるのですよね^^親子の不思議な関係、私が成長できれば、子供達も連動して成長する方向へと向かう… まだまだできる事がたくさんあります。これからも変わらないご指導をお願い致しますm()m」

「木村さん、115回の音声を届けてくださり、ありがとうございます(*^*) (中略) 木村さんやひふみーよの皆さんのお話でカチコチだった思考がほぐされて、気持ちが軽くなりました(*^*)ありがとうございます (中略) 実際に子供達が、10年後、20年後、30年後に「幸せだなあ」って思える【今】になっているように、この瞬間の《今》を大切にしていきたいなあと思いました。そう感じさせていただいた今回の音声に感謝いたします」

「いつももあもあ通信をありがとうございます(^)先生の貴重な体験心理を読ませて頂きました。子供の奥底の気持ちが解った様な気がします。とても苦しんで居ることは観ていて解るのですが、何をどう心の中で苦しんでいるのかがよくわかりませんでした。先生もここまで言葉に出来るようになるにはきっとかなりの苦しみや心の葛藤があった事と御察し致します。こんなに解りやすく文章にまとめて下さった事に心から感謝致しますm()mこの事をふまえて、私達両親がどんな事が出来るかじっくり考えてみようと思います」

「木村先生、これまでどうしたらいいのかまるでわからなかった自分の中の不安、苛立ちに、以前よりも上手く付き合えるような気がします(^)まだ、1日の中でこう思えるのは、ほんのわずかですが、こう思えるようになったのは、生まれてはじめてだと思いません。木村先生との出会いに、改めて感謝です(^)本当にありがとうございます。」

「木村様からの「もあもあよくなる」、「ひふみ〜よ」は、毎回本当に斬新で、新鮮な驚きと感動があります」

「自立の準備が、少しずつ進んでいます。「学校が、めんどくさい、単位試験の勉強をやりたくない」と、言いながらも、「卒業して、新しい生活を始めるんだ。ゼロからやり直すんだ。」と、自分を奮い立たせ、卒業式を待つばかりとなりました。教習所も、地元の同級生が来ていて、嫌な気分になると言いながら、身分証明書として、免許証が欲しいと、頑張っています。「昔あった事を気にし過ぎるのが、少しずつ直って来たよ。まだ、嫌な気分にはなるけど、どーでもいい事じゃんって、すぐに思えるようになって来たよ。『昔の俺、お疲れ!』って、感じになって来たよ。」と、言いました。」

「卒業作品の為に絵の具セットを持って午後から学校へ行きました。帰りは友達と下校しました。友達と腕相撲をした話を教えてくれました。」

「ここ最近は週4で学校に行ってます。もう授業はないので行かなくても良いのですが、友達に会いたいし、話したいし、その為に行ってます。」

「第116回の音声配信は、特に私のための音声のように感じました。ありがとうございます。まだ理解が浅いので、再度聴こうと思っています。」

「私は、木村様に出会えて人生が変わりました。物の見方が変わってきました。同時に気持ちも全然変わってきました。なんだか毎日が心地いい感じです。本当に本当に本当にありがとうございます」

「今月の音声配信は2つ同時配信だったり、短時間で沢山の質問がされていたり工夫がされていて、私達会員のための配慮や思いやりをすごく感じました！有難うございます」

「次男は今月に入り、自分から通信教育の勉強を始めました。毎日30〜40分欠かさず勉強しているようです。昨年夏休みから全くしなくなっていたので本当に嬉しく思います」

が、欲が出て動かそうとしないようにしようと思います。」

「第116回の音声、聴かせていただきました。もあもあよくなると相乗効果もあり、すーっと、心に入ってきました。すごく大切にしたい音声でした。木村先生ご自身の体験をふまえて語ってくださり、本当に本当にありがとうございました。」

「本日の試験をもって娘の受験は終わりました。昨日から前泊して試験会場の最寄り駅まで一緒に行きました。昨晚は2人共寝られず今は疲れて家に戻ったところです。色々ありましたが、大学受験は娘も私も大きく成長出来たと思っています。娘なりに良く頑張ったと思います。娘は自分で自分を褒めていましたし、私に『有難う』と言ってくれました。とても嬉しかったです。結果はどうあれ良い経験をさせてもらえて娘に感謝したいです。娘は明日休んで明後日からディズニーランドに旅行に行きます。私は明日の朝から仕事なのでもう寝かせてもらいます。まだまだ書き足りないのですが、後日に報告させていただきます。明日からまた娘と一緒に成長できる様に、木村様の元でしっかりと学んでいきます。」

「高校3年生の息子は、無事に卒業になります。今週の土曜日が卒業式です。数日間の卒業式練習を残し、今はのんびり過ごしています。既に合格した短期大学のオープンキャンパスにも通っています。一方、中学校3年生の娘は、志望校に向けてまだ受験勉強を続けています。そんな妹を気遣い、息子は静かに過ごしたり、外出しています。息子は、「転校して本当に良かった。不登校になって、夢が見つけれられて良かった。」と語っています。木村先生の2月半ばのメールの内容の通りです。「不登校は無駄ではなかった」と実感しているようです。いよいよ明後日が娘の高校受験です。合格できるように家族で見守っています。(中略) またメールさせていただきます。そして、これからもどうぞ宜しくお願いいたします。」

「高1長男ですが、何ヵ月も行けていなかった月曜日の学校に行きました！(中略) 早退してくることなく、体育の授業も参加してきました！」